

秋田自動車道 横手工事

設 計 図

令和6年6月

東日本高速道路株式会社 東北支社
横手工事事務所

図面目録

【秋田自動車道 横手工事】

No	図面名	枚数
1	本線（上り線）	120
2	溝渠工（函渠工・管渠工）	48
3	大沢トンネル	69
4	横手トンネル	57
5	中里橋	79
6	新町橋下部工	63
7	本線外盛土場	76
8	附帯工	109
9	工事用進入路・施工ヤード	29
10	雑工	12
11	参考図	72

秋田自動車道 横手工事

設 計 図 (1 / 1 1)

本線(上り線)

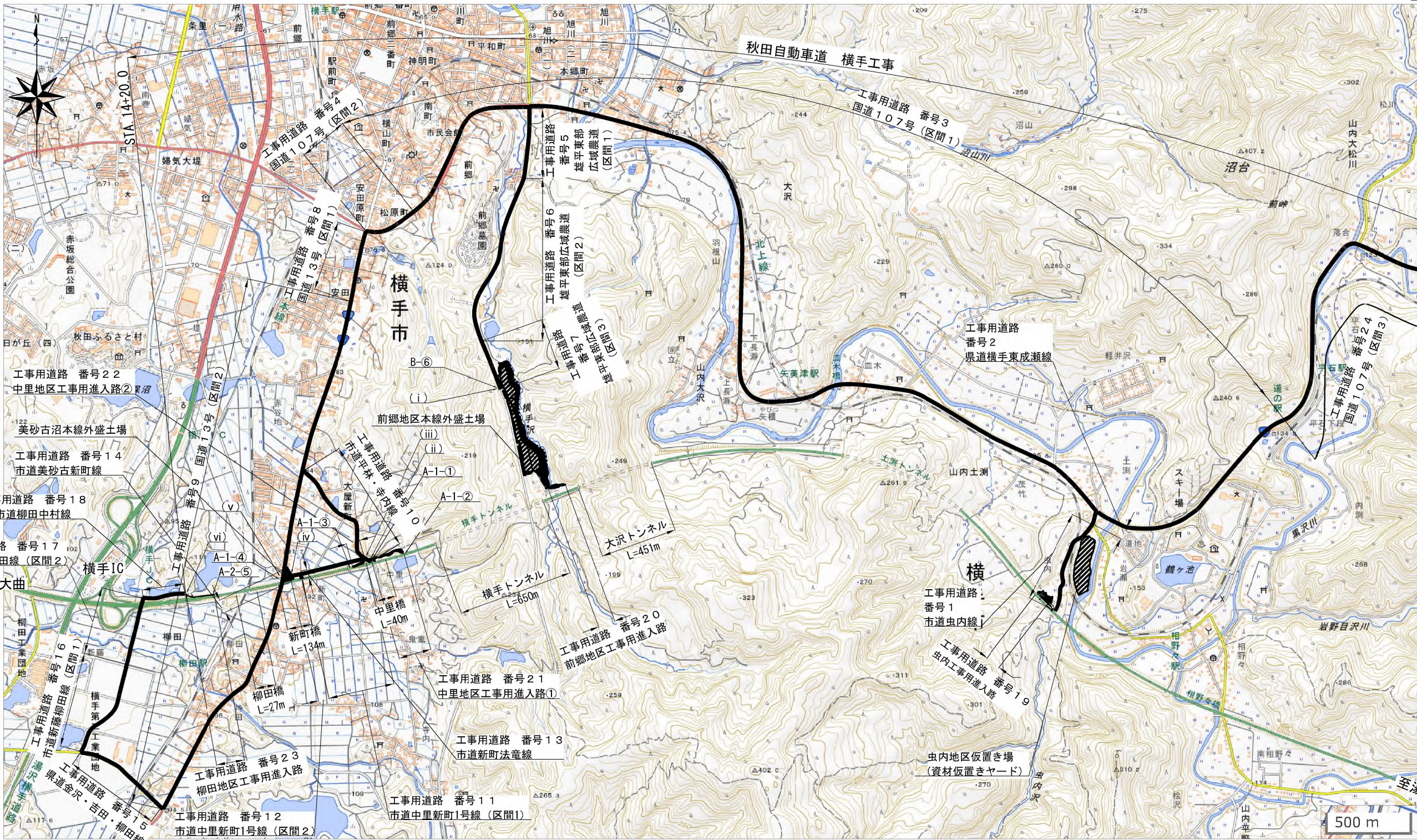
令和 6 年 6 月

東日本高速道路株式会社 東北支社
横手工事事務所

図面目録

【本線（上り線）】

No	図面名	図面番号	No	図面名	図面番号
1	位置図（１）～（６）	１ ～ ６	21	軽量盛土工配置平面図（STA.199+3付近）	110
2	記号説明表	7	22	軽量盛土工詳細図（STA.201+71.4付近）（１）～（３）	111 ～ 113
3	平面図（１）～（４）	8 ～ 11	23	軽量盛土工配置平面図（STA.201+71.4付近）（１）～（６）	114 ～ 119
4	分離区間上り線縦断図（１）～（４）	12 ～ 15	24	軽量盛土工構造図	120
5	単一区間終点側縦断図（１）～（２）	16 ～ 17			
6	標準横断図（１）～（３）	18 ～ 20			
7	分離区間上り線横断図（１）～（２ 7）	21 ～ 47			
8	単一区間終点側横断図（１）～（１ 7）	48 ～ 64			
9	用排水工詳細図（１）～（３）	65 ～ 67			
10	油水分離柵詳細図（１）～（６）	68 ～ 73			
11	油水分離柵構造図（１）～（４）	74 ～ 77			
12	油水分離柵整水柵・放流柵詳細図（１）～（２）	78 ～ 79			
13	油水分離柵整水柵・放流柵配筋図（１）～（４）	80 ～ 83			
14	軽量盛土工詳細図（STA.196+35.8付近）（１）～（３）	84 ～ 86			
15	軽量盛土工配置平面図（STA.196+35.8付近）（１）～（６）	87 ～ 92			
16	軽量盛土工詳細図（STA.197+24付近）（１）～（３）	93 ～ 95			
17	軽量盛土工配置平面図（STA.197+24付近）（１）～（３）	96 ～ 98			
18	軽量盛土工詳細図（STA.198+60.2付近）（１）～（３）	99 ～ 101			
19	軽量盛土工配置平面図（STA.198+60.2付近）（１）～（５）	102 ～ 106			
20	軽量盛土工詳細図（STA.199+3付近）（１）～（３）	107 ～ 109			



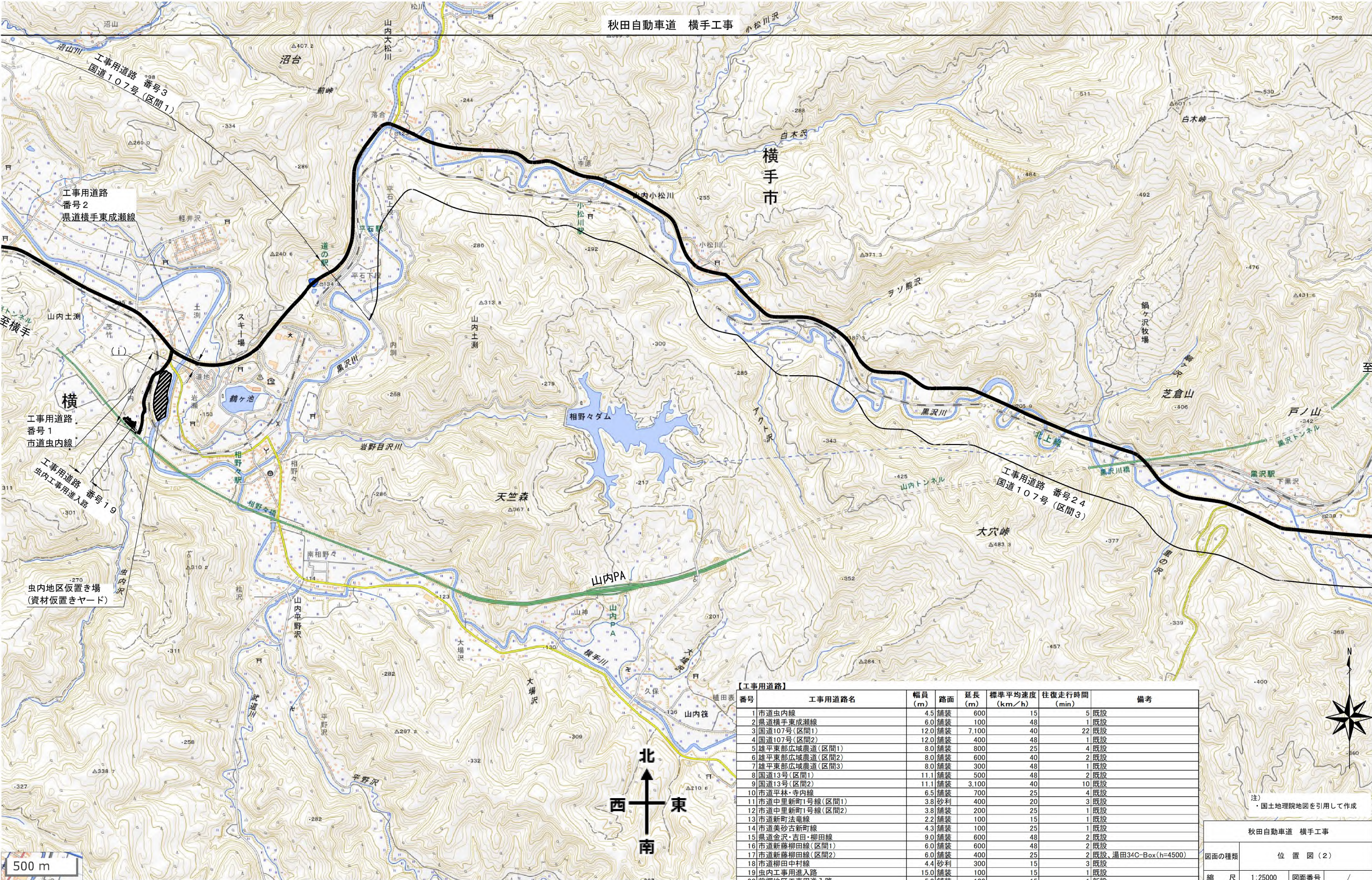
【工事用道路】						
番号	工事用道路名	幅員 (m)	路面	延長 (m)	標準平均速度 (km/h)	往復走行時間 (min)
1	市道虫内線	4.5	舗装	600	15	5
2	県道横手東成瀬線	6.0	舗装	100	48	1
3	国道107号(区間1)	12.0	舗装	7,100	40	22
4	国道107号(区間2)	12.0	舗装	400	48	1
5	雄平東部広域農道(区間1)	8.0	舗装	800	25	4
6	雄平東部広域農道(区間2)	8.0	舗装	600	40	2
7	雄平東部広域農道(区間3)	8.0	舗装	300	48	1
8	国道13号(区間1)	11.1	舗装	500	48	2
9	国道13号(区間2)	11.1	舗装	3,100	40	10
10	市道平林・寺内線	6.5	舗装	700	25	4
11	市道中里新町1号線(区間1)	3.8	砂利	400	20	3
12	市道中里新町1号線(区間2)	3.8	舗装	200	25	1
13	市道新町法竜線	2.2	舗装	100	15	1
14	市道美砂古新町線	4.3	舗装	100	25	1
15	県道金沢・吉田・柳田線	9.0	舗装	600	48	2
16	市道新藤柳田線(区間1)	6.0	舗装	600	48	2
17	市道新藤柳田線(区間2)	6.0	舗装	400	25	2
18	市道柳田中村線	4.4	砂利	300	15	3
19	虫内工事用進入路	15.0	舗装	100	15	1
20	前郷地区工事用進入路	5.0	舗装	100	15	1
21	中里地区工事用進入路①	5.0	舗装	200	15	2
22	中里地区工事用進入路②	5.0	舗装	100	15	1
23	柳田地区工事用進入路	5.0	砂利	200	15	2
24	国道107号(区間3)	12.0	舗装	12,300	48	31
25	町道越中畑線	5.0	舗装	1,700	25	9

【交通誘導警備員】						
番号	誘導警備員区分	配置場所	単位数量 (人・日)	設置期間	配置 月数	数量(人・日) 交通誘導員 A 交通誘導員 B
(i)	B	前郷地区本線外盛土場 雄平東部広域農道との交差部	1	令和7年10月 ~ 令和7年10月	1.0	30
			1	令和8年1月 ~ 令和8年1月	1.0	30
			1	令和8年12月 ~ 令和9年3月	4.0	120
			1	令和9年7月 ~ 令和9年7月	1.0	30
			1	令和9年9月 ~ 令和9年11月	3.0	90
(ii)	B	中里地区工事用進入路①② 市道平林・寺内線との交差部	1	令和7年8月 ~ 令和7年11月	4.0	120
			1	令和8年4月 ~ 令和8年8月	5.0	150
			1	令和10年8月 ~ 令和10年8月	1.0	30
			1	令和8年9月 ~ 令和8年11月	3.0	90
			1	令和9年8月 ~ 令和9年8月	5.0	150
			1	令和9年9月 ~ 令和9年11月	3.0	90
(iii)	B	市道中里新町1号線(区間1) 市道平林・寺内線との交差部	1	令和8年5月 ~ 令和9年2月	10.0	300
			1	令和9年5月 ~ 令和9年9月	5.0	150
			1	令和10年6月 ~ 令和10年7月	2.0	60
			1	令和10年10月 ~ 令和10年10月	1.0	30
(iv)	B	市道中里新町1号線(区間2) 市道美砂古新町線との交差部	1	令和7年7月 ~ 令和7年11月	5.0	150
			1	令和8年4月 ~ 令和8年8月	5.0	150
			1	令和8年9月 ~ 令和8年9月	1.0	30
			1	令和9年2月 ~ 令和9年3月	2.0	60
			1	令和9年9月 ~ 令和9年11月	3.0	90
			1	令和10年4月 ~ 令和10年6月	3.0	90
(v)	A	新町橋A2付近 国道13号との交差部	1	令和9年7月 ~ 令和9年11月	5.0	150
			1	令和11年6月 ~ 令和11年6月	1.0	30
(vi)	B	柳田地区工事用進入路 市道柳田中村線との交差部	1	令和11年6月 ~ 令和11年6月	1.0	30
計					74.0	270 1950

【工事用車両泥落し装置】			
泥落し装置番号	設置場所	数量 (基)	設置期間(ヶ月)
工事用車両泥落し装置 A-1	① 中里地区工事用進入路①付近	1	令和7年8月 ~ 令和8年3月
	② 横手トンネル～中里橋A1間	1	令和8年4月 ~ 令和9年5月
	③ 中里地区工事用進入路②付近	1	令和9年6月 ~ 令和9年9月
	④ 新町橋A2橋台付近	1	令和9年10月 ~ 令和10年5月
工事用車両泥落し装置 A-2	⑤ 柳田地区工事用進入路付近	1	令和9年7月 ~ 令和9年11月
工事用車両泥落し装置 B	⑥ 雄平東部広域農道出入口	1	本工事履行期間中

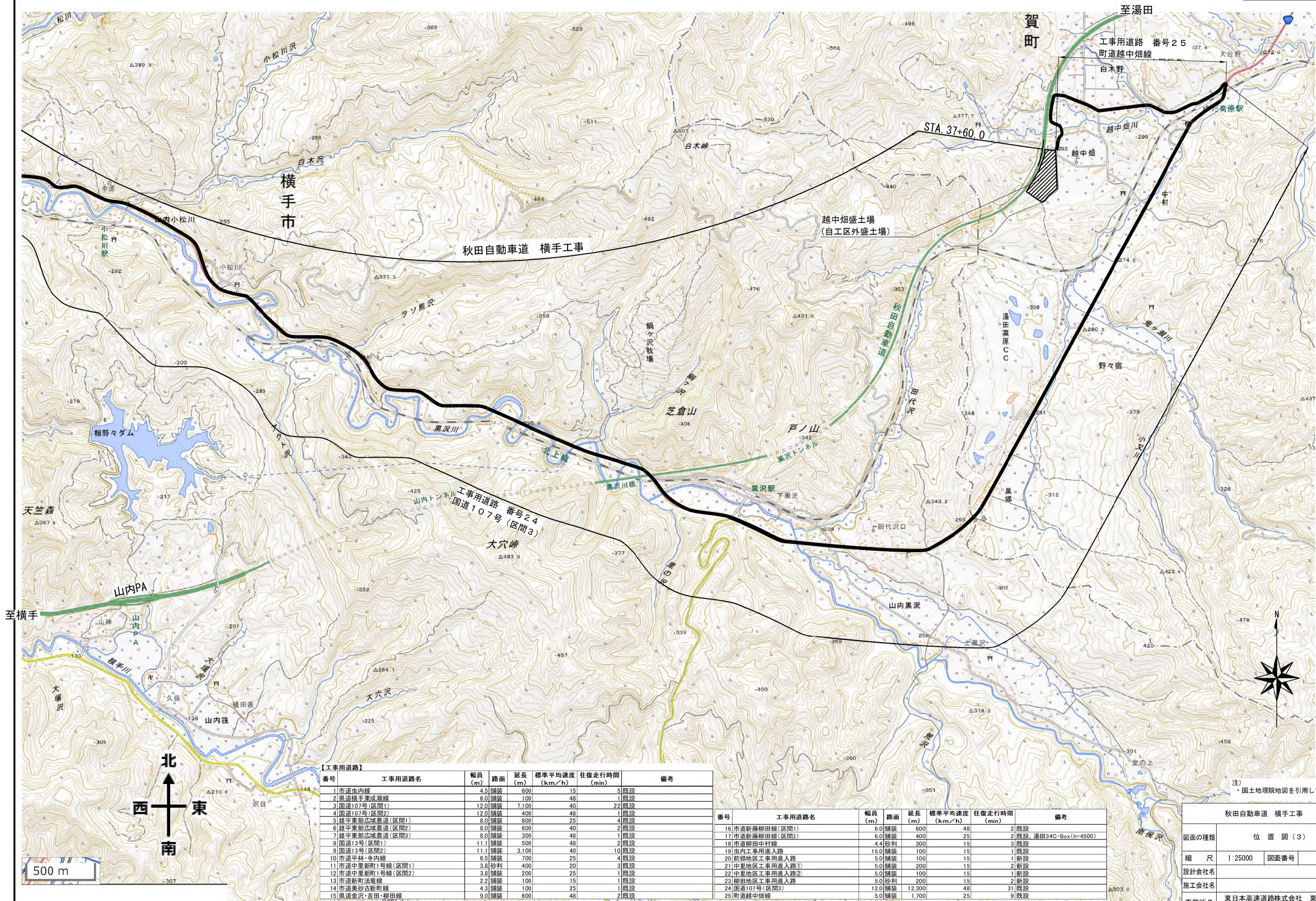
注)
・国土地理院地図を引用して作成
・○数字は工事用車両泥落し装置設置位置を示す
・括弧書きのローマ数字は交通誘導員B配置位置を示す

秋田自動車道 横手工事	
図面の種類	位置図(1)
縮尺	1:25000 図面番号 /
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手二事務所



【工事用道路】							
番号	工事用道路名	幅員 (m)	路面	延長 (m)	標準平均速度 (km/h)	往復走行時間 (min)	備考
1	市道虫内線	4.5	舗装	600	15	5	既設
2	県道横手東成瀬線	6.0	舗装	100	48	1	既設
3	国道107号(区間1)	12.0	舗装	7,100	40	22	既設
4	国道107号(区間2)	12.0	舗装	400	48	1	既設
5	雄平東部広域農道(区間1)	8.0	舗装	800	25	4	既設
6	雄平東部広域農道(区間2)	8.0	舗装	600	40	2	既設
7	雄平東部広域農道(区間3)	8.0	舗装	300	48	1	既設
8	国道13号(区間1)	11.1	舗装	500	48	2	既設
9	国道13号(区間2)	11.1	舗装	3,100	40	10	既設
10	市道平林・寺内線	6.5	舗装	700	25	4	既設
11	市道中里新町1号線(区間1)	3.8	砂利	400	20	3	既設
12	市道中里新町1号線(区間2)	3.8	舗装	200	25	1	既設
13	市道新町法電線	2.2	舗装	100	15	1	既設
14	市道美砂古新町線	4.3	舗装	100	25	1	既設
15	県道金沢・吉田・柳田線	9.0	舗装	600	48	2	既設
16	市道新藤柳田線(区間1)	6.0	舗装	600	48	2	既設
17	市道新藤柳田線(区間2)	6.0	舗装	400	25	2	既設、湯田34C-Box(h=4500)
18	市道柳田中村線	4.4	砂利	300	15	3	既設
19	虫内工事用進入路	15.0	舗装	100	15	1	既設
20	前郷地区工事用進入路	5.0	舗装	100	15	1	新設
21	中里地区工事用進入路①	5.0	舗装	200	15	2	新設
22	中里地区工事用進入路②	5.0	舗装	100	15	1	新設
23	柳田地区工事用進入路	5.0	砂利	200	15	2	新設
24	国道107号(区間3)	12.0	舗装	12,300	48	31	既設
25	町道越中畑線	5.0	舗装	1,700	25	9	既設

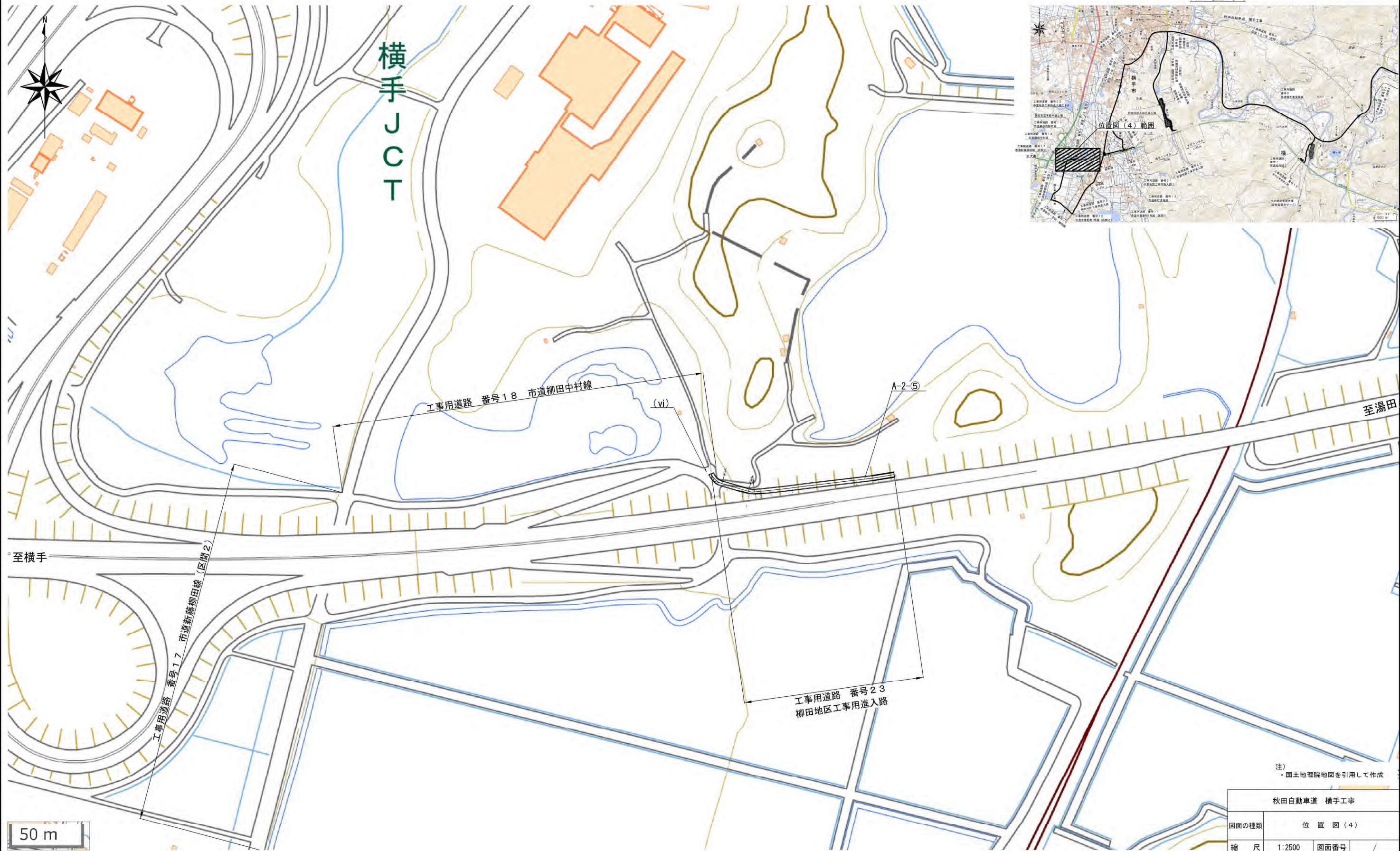
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	位置図(2)		
縮尺	1:25000	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手二事務所		



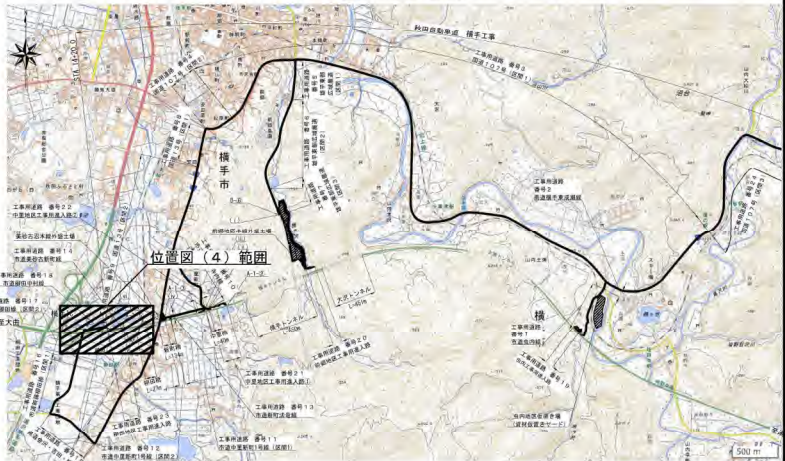
【工事用道路】						
番号	工事用道路名	幅員 (m)	路面	延長 (m)	標準平均速度 (km/h)	往復走行時間 (min)
1	市道虫内線	4.5	舗装	600	15	5
2	県道横手東成瀬線	6.0	舗装	100	48	1
3	国道107号(区間1)	12.0	舗装	7,100	40	22
4	国道107号(区間2)	12.0	舗装	400	48	1
5	雄平東部広域農道(区間1)	8.0	舗装	800	25	4
6	雄平東部広域農道(区間2)	8.0	舗装	600	40	2
7	雄平東部広域農道(区間3)	8.0	舗装	300	48	1
8	国道13号(区間1)	11.1	舗装	500	48	2
9	国道13号(区間2)	11.1	舗装	3,100	40	10
10	市道平林・寺内線	6.5	舗装	700	25	4
11	市道中里新町1号線(区間1)	3.8	砂利	400	20	3
12	市道中里新町1号線(区間2)	3.8	舗装	200	25	1
13	市道新町法竜線	2.2	舗装	100	15	1
14	市道美砂古新町線	4.3	舗装	100	25	1
15	県道金沢・吉田・柳田線	9.0	舗装	600	48	2

番号	工事用道路名	幅員 (m)	路面	延長 (m)	標準平均速度 (km/h)	往復走行時間 (min)	備考
16	市道新藤柳田線(区間1)	6.0	舗装	600	48	2	既設
17	市道新藤柳田線(区間2)	6.0	舗装	400	25	2	既設、湯田34C-Box(h=4500)
18	市道柳田中村線	4.4	砂利	300	15	3	既設
19	虫内工事用進入路	15.0	舗装	100	15	1	既設
20	前郷地区工事用進入路	5.0	舗装	100	15	1	新設
21	中里地区工事用進入路①	5.0	舗装	200	15	2	新設
22	中里地区工事用進入路②	5.0	舗装	100	15	1	新設
23	柳田地区工事用進入路	5.0	砂利	200	15	2	新設
24	国道107号(区間3)	12.0	舗装	12,300	48	31	既設
25	町道越中畑線	5.0	舗装	1,700	25	9	既設

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	位置図(3)		
縮尺	1:25000	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手二事事務所		



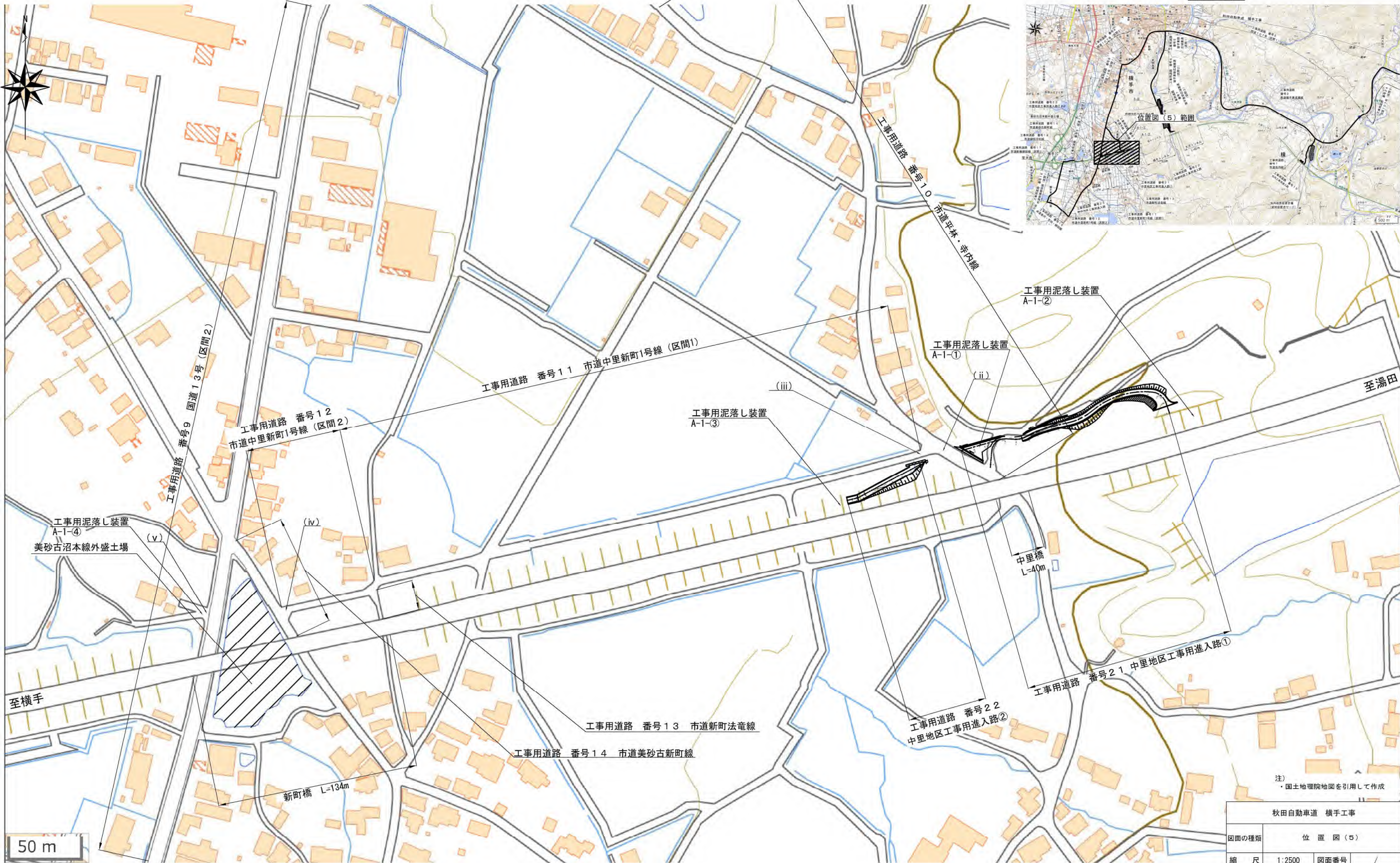
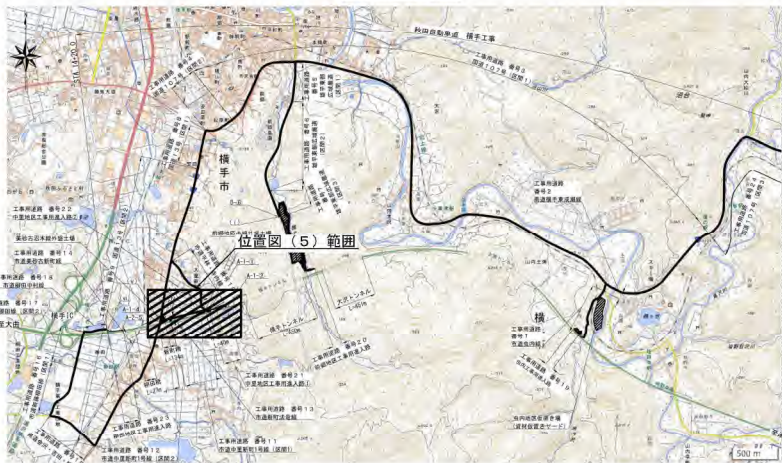
配置図



注)
・国土地理院地図を引用して作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	位置図(4)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

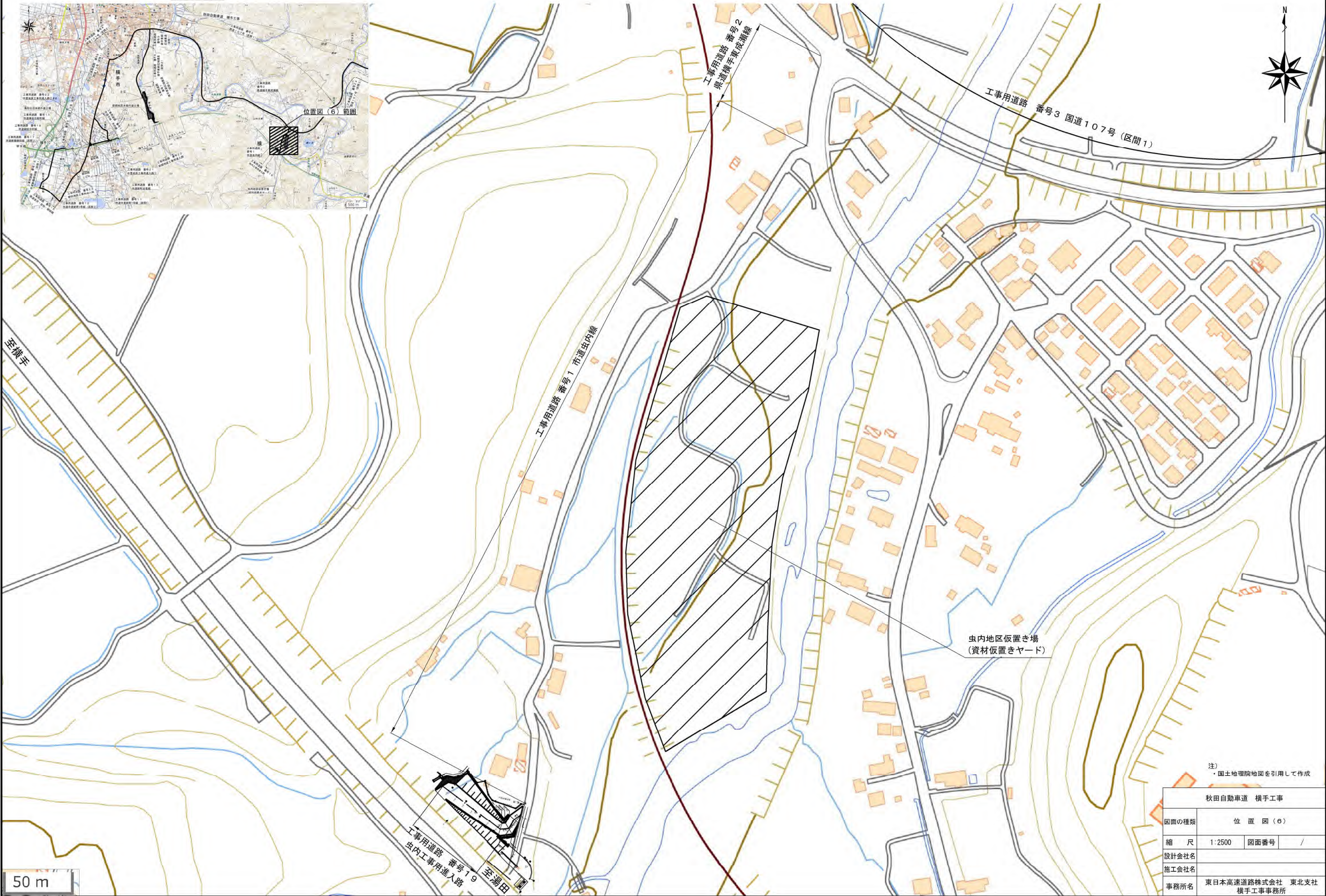
配置図



注)
・国土地理院地図を引用して作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	位置図(5)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

配置図



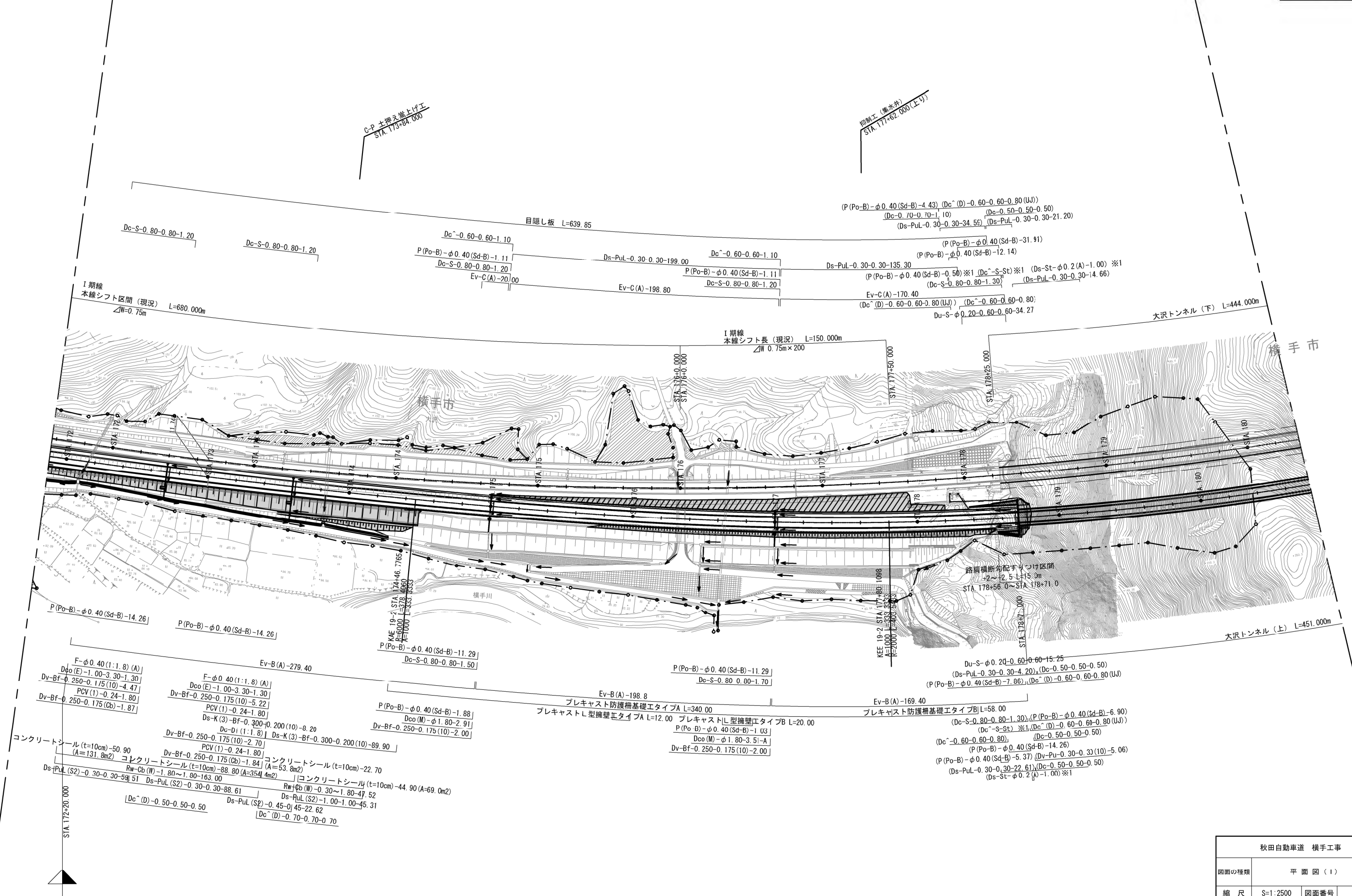
注) 国土地理院地図を引用して作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	位置図(6)		
縮尺	1:2500	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

記 号 説 明 表

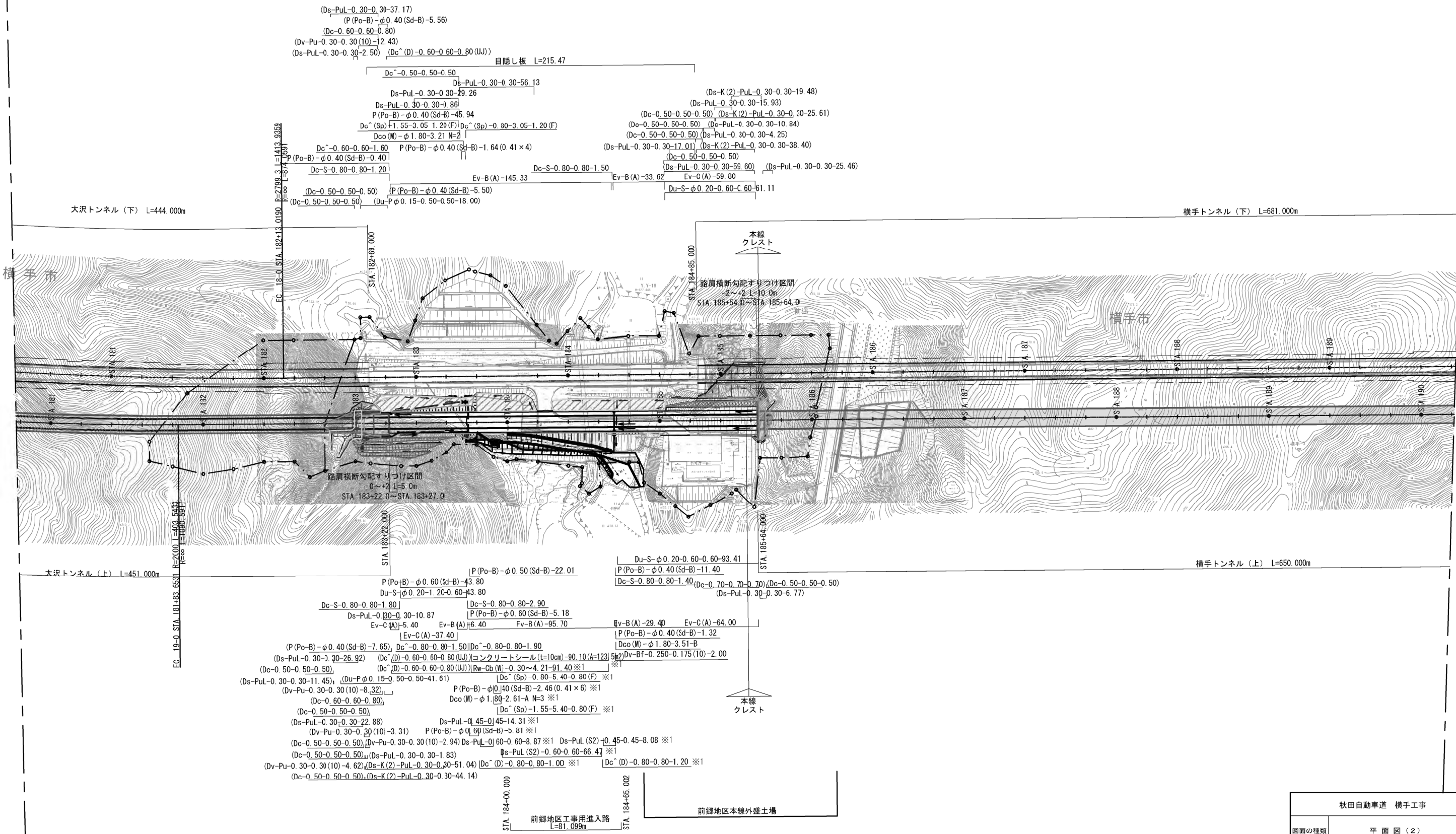
記 号		名 称	記 号 説 明	標準図集 No.
カルバート工	C-Bx-a*b*L	ボックスカルバート	C-Bx:函渠 a:内幅 b:内高 L:長さ (Po):高耐圧ポリエチレンパイプ	—
	C-P(H)Ⅰ、Ⅱ-φD-L	パイプカルバート	D:管径 L:長さ	
	C-P(Po)ⅠφD	パイプカルバート	C-P:管渠(H):遠心力鉄筋コンクリート管 管種Ⅰ:1種管,Ⅱ:2種管,Ⅲ:3種管)	
擁壁工	Rw-Cb(W)-h-L	コンクリートブロック積工	Rw:擁壁 Cb:ブロック積 (W):練 h:高さ L:長さ	—
	ｼﾞｵｸﾞﾚｰﾄﾞ補強土壁A, B-h-L	補強盛土工	A:裏込め材 (C-40), B:裏込め材(本工事掘削土), h:高さ L:長さ	—
	ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁工 L型擁壁 ｵｲﾌﾞA, B-L	ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄL型擁壁工	A, B:構造区別 L:長さ	—
用・排水工	Ds-PuL-a-b	プレキャストコンクリートU型側溝	Ds:排水溝 PuL:長尺PU a:巾 b:深さ	101
	Ds-Bf-a-b	ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄU型側溝(ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ)	Ds:排水溝 Bf:ベンチフリューム a:巾 b:深さ	102-1
	Ds-PuL(S2)-a-b	プレキャストコンクリートU型側溝(補強型)	Ds:排水溝 PuL:長尺PU (S2):補強型 a:巾 b:深さ	104
	PCV(1,2)-a	プレキャストコンクリートU型側溝ふた	PCV:ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄU型側溝ふた (1):Dv-Puふた (2):輪荷重を受けない箇所(PuL)ふた a:巾	105
	RCV・a	現場打ち鉄筋コンクリートU型水路	場所打ちU型水路ふた適用水路巾	123
	Dv-Pu-a-b(t)	ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄU型タテ溝	Dv:タテ溝 Pu:ソケット付PU a:巾 b:深さ (t):コンクリートシール厚	131
	Dv-Bf-a-b(t)	ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄU型タテ溝(ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ)	Dv:タテ溝 Bf:ベンチフリューム a:巾 b:深さ	131-1
	Dv-Bf-a-b(Cb)	ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄU型タテ溝(ﾍﾞﾝﾁﾌﾘｭｰﾑ)	(t):コンクリートシール厚 (Cb):ブロック積設置箇所	
	Dv-VPφD-L	硬質ポリ塩化ビニル管タテ溝	Dv:タテ溝 VP:硬質ポリ塩化ビニル管 D:管径 L:長さ	—
	Ds-K(2)-PuL-a-b(t)	小段排水溝	Ds-K:小段排水溝 (2):小段巾3.0m PuL:長尺PU a:巾 b:深さ (t):コンクリートシール厚	132
	Ds-K(1)-Bf-a-b(t)	小段排水溝(ベンチフリューム)	Ds-K:小段排水溝 (2):小段巾3.0m (3):小段巾2.0m Bf:ベンチフリューム	132-1
	Ds-K(3)-Bf-a-b(t)	小段排水溝(ベンチフリューム)	a:巾 b:深さ (t):コンクリートシール厚	
	Ev-B(A)	盛土部仮排水溝	Ev:仮排水溝 B(A):盛土部(アスファルト乳剤)	133
	Cv-C(A)	切土部仮排水溝	C(A):切土部(アスファルト乳剤)	
	Ds-U^(D2)-a-b(F)	現場打ち(フタ付)コンクリート側溝	Ds:排水溝 U^(D2):現場打ち(ふた付) a:タテ b:横 (F):基礎材	113
	Ds-U^(GL2)-a-b(F)	現場打ち(グレーチング付)コンクリート側溝	Ds:排水溝 U^(GL2):現場打ち(グレーチング付) a:タテ b:横 (F):基礎材	117
用・排水管	P(H)-1-φD(Sd-A)	遠心力鉄筋コンクリート1種管(半溝型A型基礎)	P:排水管 (H)遠心力鉄筋コンクリート管 管種(1:1種管) D:管径 Sd:基礎形式(A:半溝型120°砂基礎)	201
	P(Po-B)-φD(Sd-B)	高密度ポリエチレン管(半溝型B型基礎)	P:排水管 (Po-B):高密度ポリエチレン管 D:管径 Sd:基礎形式(B:半溝型90°砂基礎)	—
集水ます	Dc-a-b-c	集水ます	Dc:集水ます a:タテ b:横 c:深さ	301
	Dc^-a-b-c	(かさね)ふた付集水ます	Dc^:かさねふた付集水ます a:タテ b:横 c:深さ	302
	Dc^(D)-a-b-c	(落し)ふた付集水ます	Dc^(D):落としふた付集水ます a:タテ b:横 c:深さ	303
	Dc-Di	ふた付集水ます(減勢型)	Dc:集水ます Di:減勢型	304-2
	Dc-S-a・b・H	切土路肩集水ます(土工時)	Dc:集水ます S:路肩 a:タテ b:横 H:深さ	305
	Dc^(Sp)-a-b-c(F)	(綯鋼板)ふた付集水ます	Dc^(Sp):鋼板ふた付集水ます a:タテ b:横 c:深さ (F):基礎材	—
	Dco(E)-a-b-H	油水分離ます(のり肩部(のり面))	Dco(E):油水分離ます(のり肩部(のり面)) a:タテ b:横 H:深さ	318
	Dco(B)-a-b-H	油水分離ます(橋梁部(平地))	Dco(B):油水分離ます(橋梁部(平地)) a:タテ b:横 H:深さ	319
	Dco(M)-φD-II-A, B, C	油水分離ます(マンホールタイプ)	Dco(M):油水分離ます(マンホールタイプ) D:外径 H:深さ A, B, C:設置箇所別記号 ※A～Cの記号は、同形状が2つ以上の場合に明記	—
	F-φD(1.8)(A)	排水管とタテ溝との接続(のり勾配:1.8)	F:ジョイント D:接続管径 (1.8):のり勾配1:1.8 (A):ふた(JIS A5372 1種 呼び名240)	502
地下排水工	Du-S-φD-a-H	切土部地下排水溝	Du:地下排水溝 S:路肩 D:有孔管種 a:地下排水溝の巾 H:深さ	601
	Du-P-φD-a-b	切盛境地下排水溝	Du:地下排水溝 P:有孔管種 D:管径 a:巾 b:深さ	603
防護柵工	立入防止柵 一般形積雪地用Sa(b)-L	立入防止柵 一般形積雪地用	S:一般形積雪地用 a:設置箇所区分 (b):積雪密度区分 L:長さ	5, 6, 7
	出入口 一般形積雪地用Sa(b)	立入防止柵 出入口 一般形積雪地用	S:一般形積雪地用 a:設置箇所区分 (b):積雪密度区分	5, 6, 7
	立入禁止板	立入禁止板	—	8
	ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁工 防護柵基礎 ｵｲﾌﾞA, B, C-L	ﾌﾟﾚｷﾞｽﾄ防護柵基礎工	A, B, C:構造区別 L:長さ	—

秋田自動車 横手工事			
図面の種類	記 号 説 明 表		
縮 尺	—	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



※1: 本工事施工対象外であり、関連工事で施工するもの
※()内の排水構造物は、数量明細表の関連するトンネルで計上している
※用地境界線は、詳細測量に記載しているコンクリート杭及び幅杭設置測量を基に復元
※平面地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

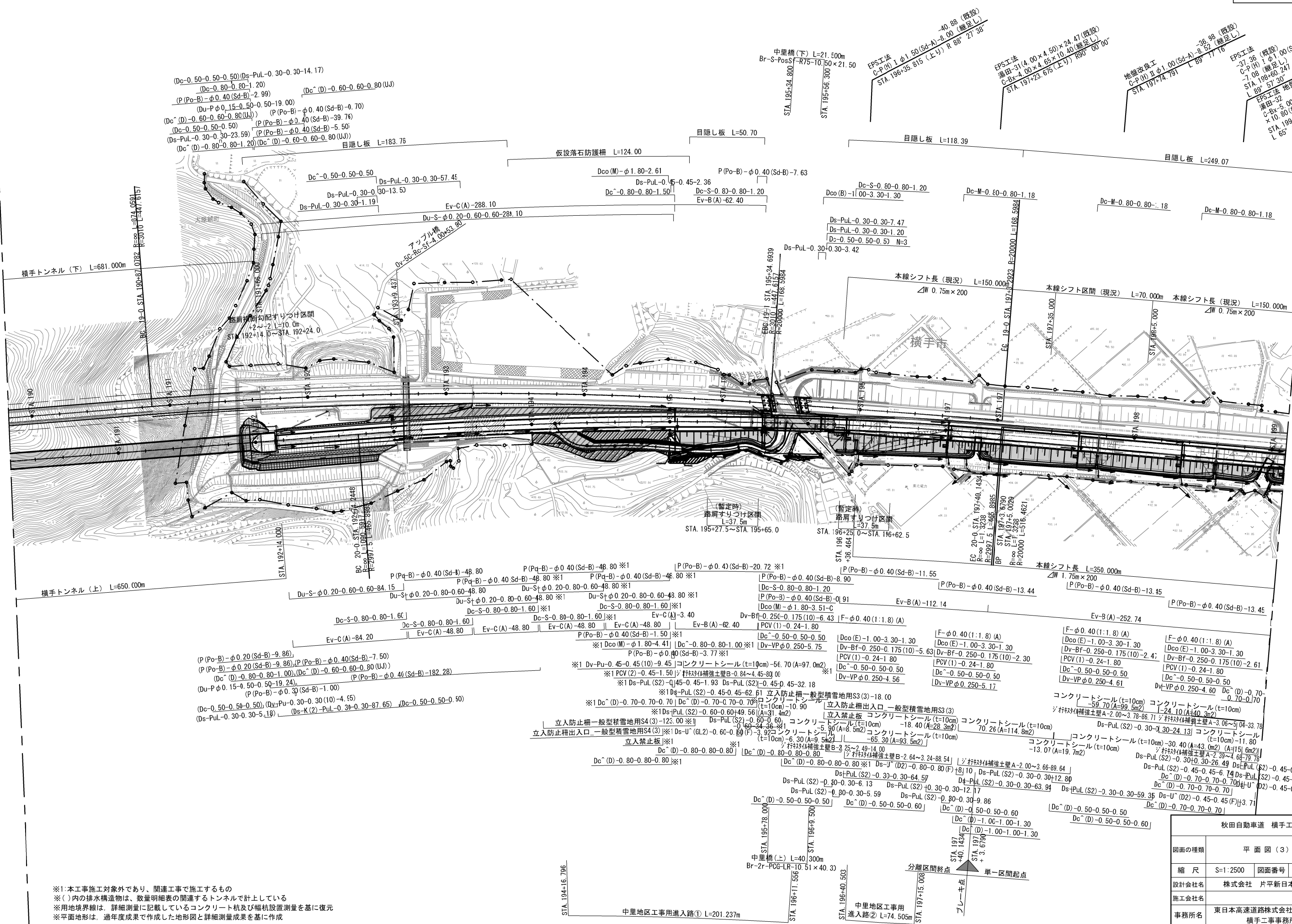
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	平面図(1)		
縮尺	S=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



※1: 本工事施工対象外であり、関連工事で施工するもの
※()内の排水構造物は、数量明細表の関連するトンネルで計上している
※用地境界線は、詳細測量に記載しているコンクリート杭及び幅杭設置測量を基に復元
※平面地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

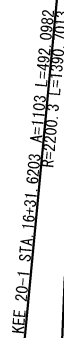
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	平面図(2)		
縮尺	S=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

平面図(3) S=1:2500



※1:本工事施工対象外であり、関連工事で施工するもの
※()内の排水構造物は、数量明細表の関連するトンネルで計上している
※用地境界線は、詳細測量に記載しているコンクリート杭及び幅杭設置測量を基に復元
※平面地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	平面図(3)		
縮尺	S=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手二事務所		



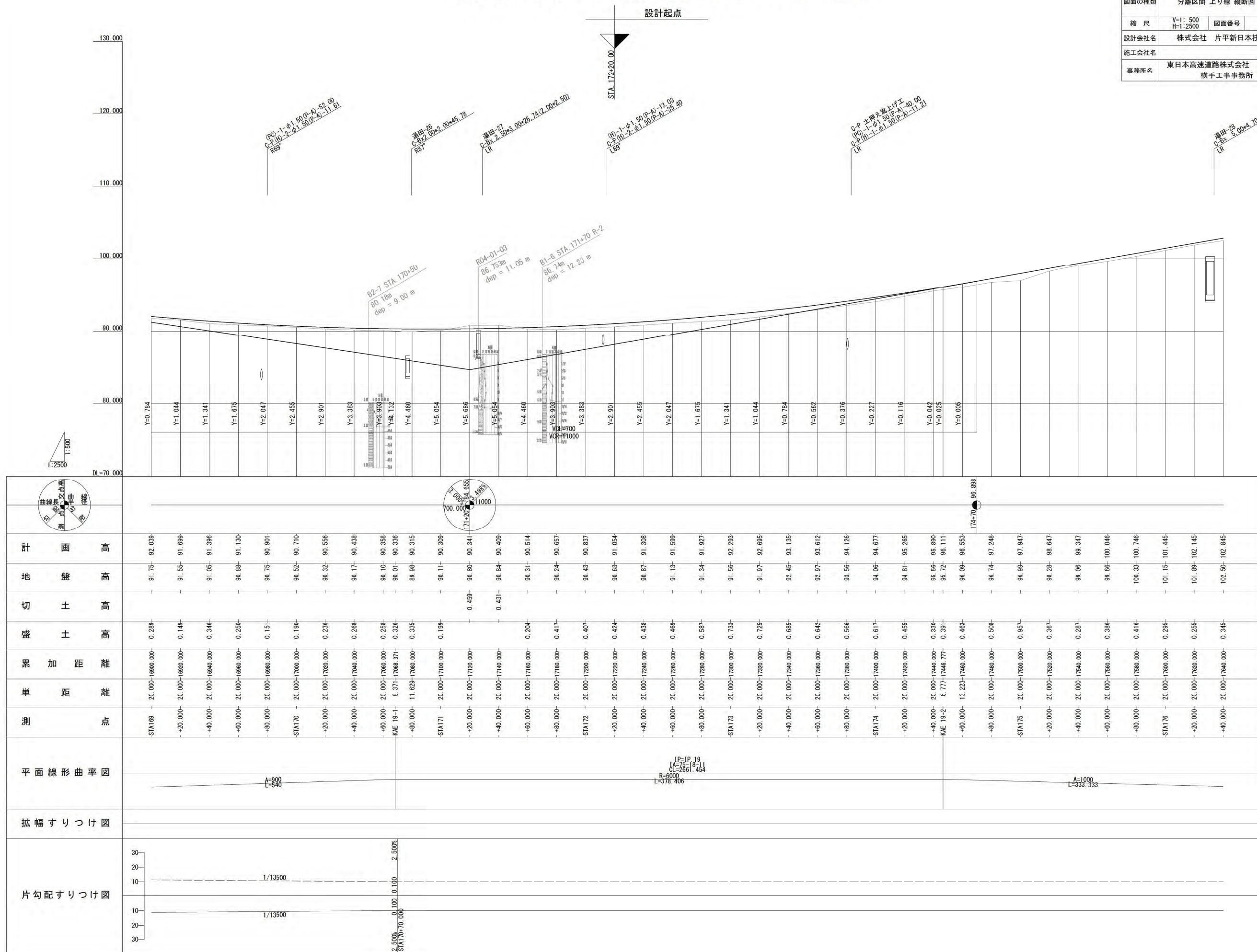
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	平 面 図 (4)		
縮 尺	S=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

分離区間 上り線 縦断面図 (1)

V=1: 500
H=1: 2500

12	/	120
----	---	-----

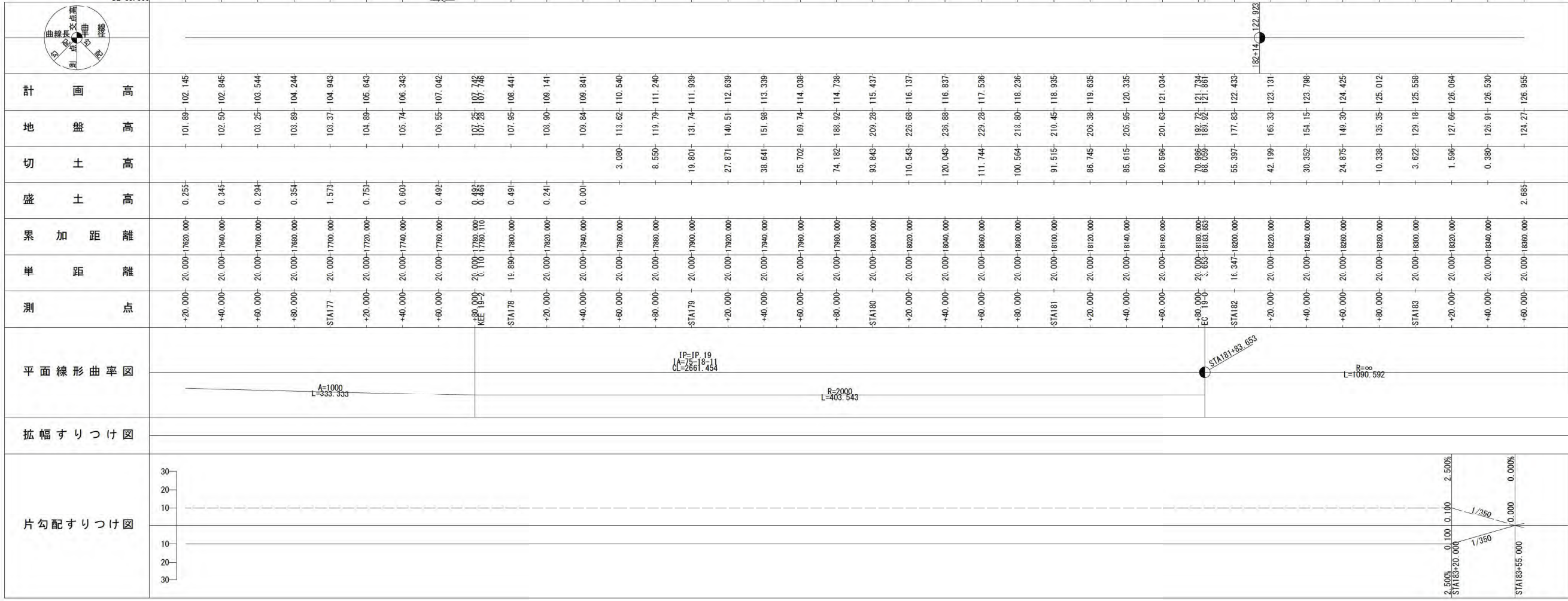
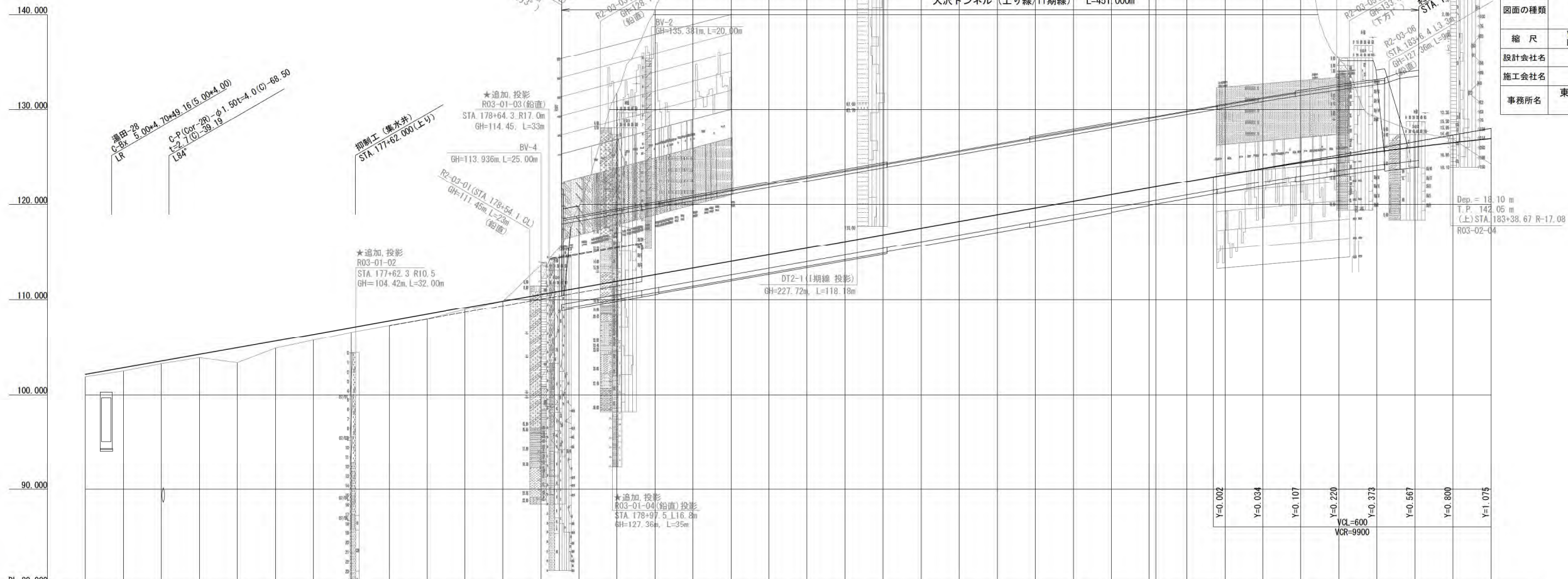
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 縦断図 (1)		
縮 尺	V=1: 500 H=1: 2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



分離区間 上り線 縦断図（２）

V=1: 500
H=1: 2500

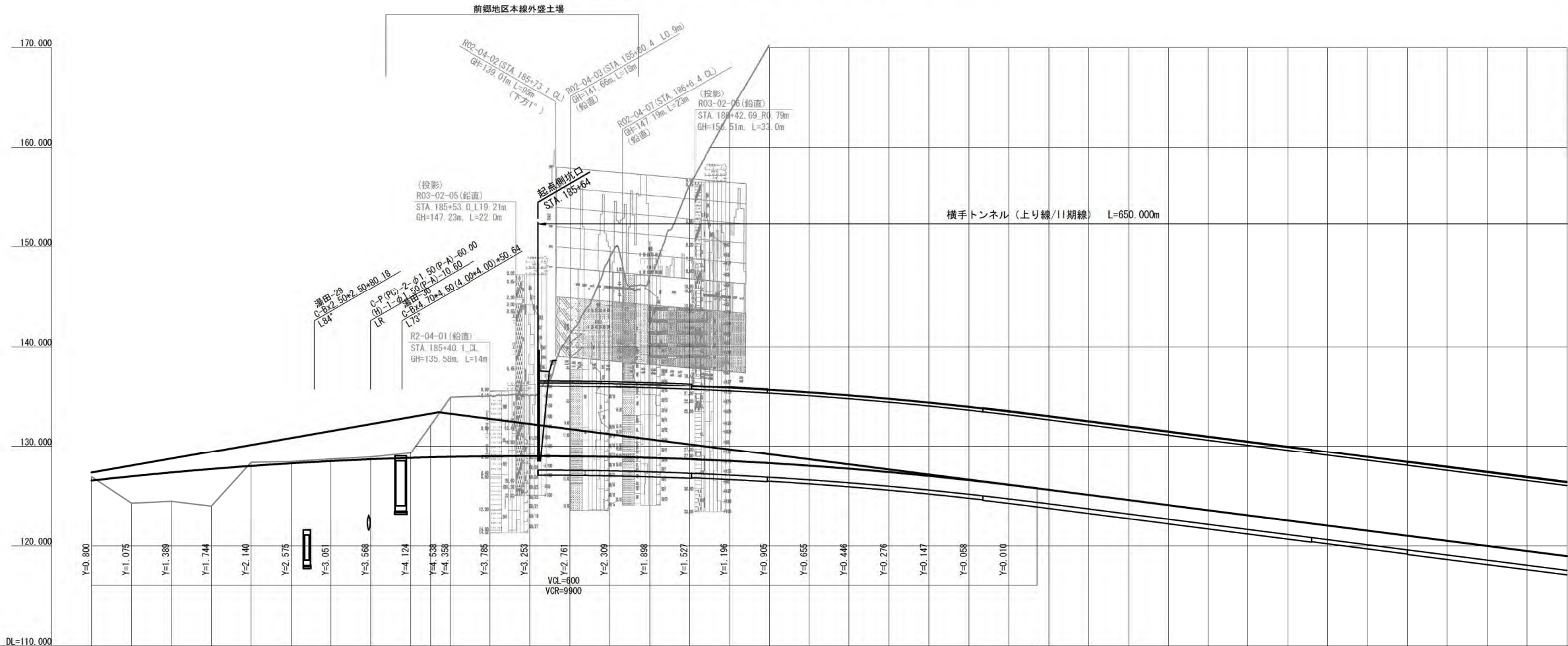
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 縦断図（２）		
縮 尺	V=1: 500 H=1: 2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



分離区間 上り線 縦断図（3）

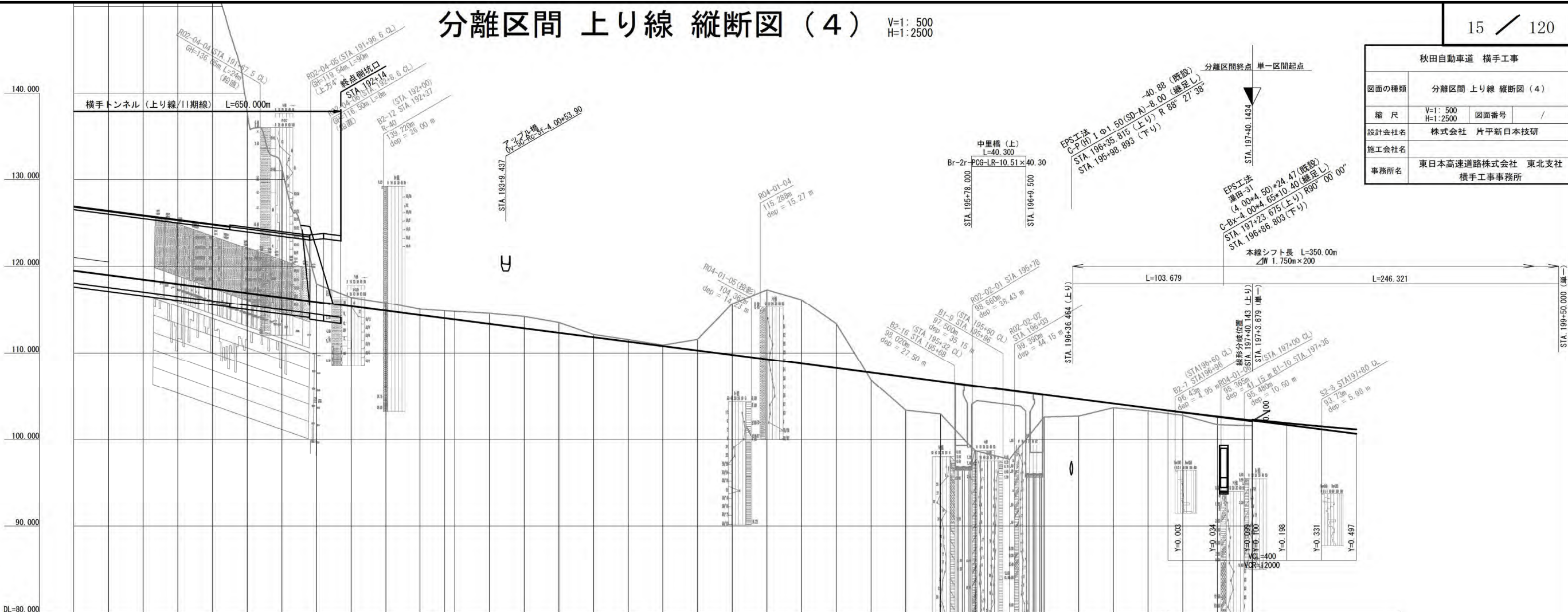
V=1: 500
H=1:2500

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 縦断図（3）		
縮 尺	V=1: 500 H=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



計 画 高		地 盤 高	
切 土 高		盛 土 高	
累 加 距 離		単 距 離	
測 点		平面線形曲率図	
拡 幅 す り つ け 図		片 勾 配 す り つ け 図	

分離区間 上り線 縦断面図 (4) V=1: 500
H=1: 2500



秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 縦断図（４）		
縮 尺	V=1: 500 H=1: 2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



DL=80.000									
計 画 高									
地 盤 高									
切 土 高									
盛 土 高									
累 加 距 離									
単 距 離									
測 点									
平面線形曲率図									
拡幅すりつけ図									
片勾配すりつけ図									

2.000%	0.000	0.000	2.000%
STA192+60.000	0.000	0.000	2.000%
STA192+70.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+80.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+90.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+100.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+110.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+120.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+130.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+140.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+150.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+160.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+170.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+180.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+190.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+200.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+210.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+220.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+230.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+240.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+250.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+260.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+270.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+280.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+290.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+300.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+310.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+320.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+330.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+340.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+350.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+360.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+370.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+380.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+390.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+400.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+410.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+420.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+430.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+440.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+450.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+460.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+470.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+480.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+490.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+500.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+510.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+520.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+530.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+540.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+550.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+560.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+570.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+580.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+590.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+600.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+610.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+620.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+630.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+640.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+650.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+660.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+670.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+680.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+690.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+700.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+710.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+720.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+730.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+740.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+750.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+760.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+770.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+780.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+790.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+800.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+810.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+820.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+830.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+840.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+850.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+860.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+870.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+880.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+890.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+900.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+910.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+920.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+930.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+940.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+950.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+960.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+970.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+980.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+990.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1000.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1010.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1020.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1030.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1040.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1050.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1060.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1070.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1080.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1090.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1100.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1110.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1120.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1130.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1140.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1150.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1160.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1170.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1180.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1190.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1200.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1210.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1220.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1230.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1240.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1250.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1260.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1270.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1280.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1290.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1300.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1310.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1320.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1330.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1340.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1350.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1360.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1370.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1380.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1390.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1400.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1410.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1420.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1430.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1440.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1450.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1460.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1470.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1480.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1490.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1500.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1510.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1520.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1530.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1540.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1550.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1560.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1570.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1580.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1590.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1600.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1610.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1620.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1630.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1640.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1650.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1660.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1670.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1680.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1690.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1700.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1710.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1720.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1730.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1740.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1750.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1760.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1770.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1780.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1790.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1800.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1810.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1820.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1830.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1840.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1850.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1860.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1870.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1880.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1890.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1900.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1910.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1920.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1930.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1940.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1950.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1960.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1970.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1980.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+1990.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2000.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2010.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2020.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2030.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2040.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2050.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2060.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2070.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2080.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2090.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2100.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2110.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2120.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2130.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2140.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2150.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2160.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2170.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2180.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2190.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2200.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2210.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2220.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2230.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2240.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2250.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2260.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2270.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2280.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2290.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2300.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2310.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2320.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2330.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2340.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2350.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2360.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2370.000	0.000	0.000	2.500%
STA192+2380.000	0.000	0.000	2.500%

V=1: 500
H=1: 2500

16 / 120

秋田自動車道 横手工事

図面の種類 単一区間 終点側 縦断図 (1)

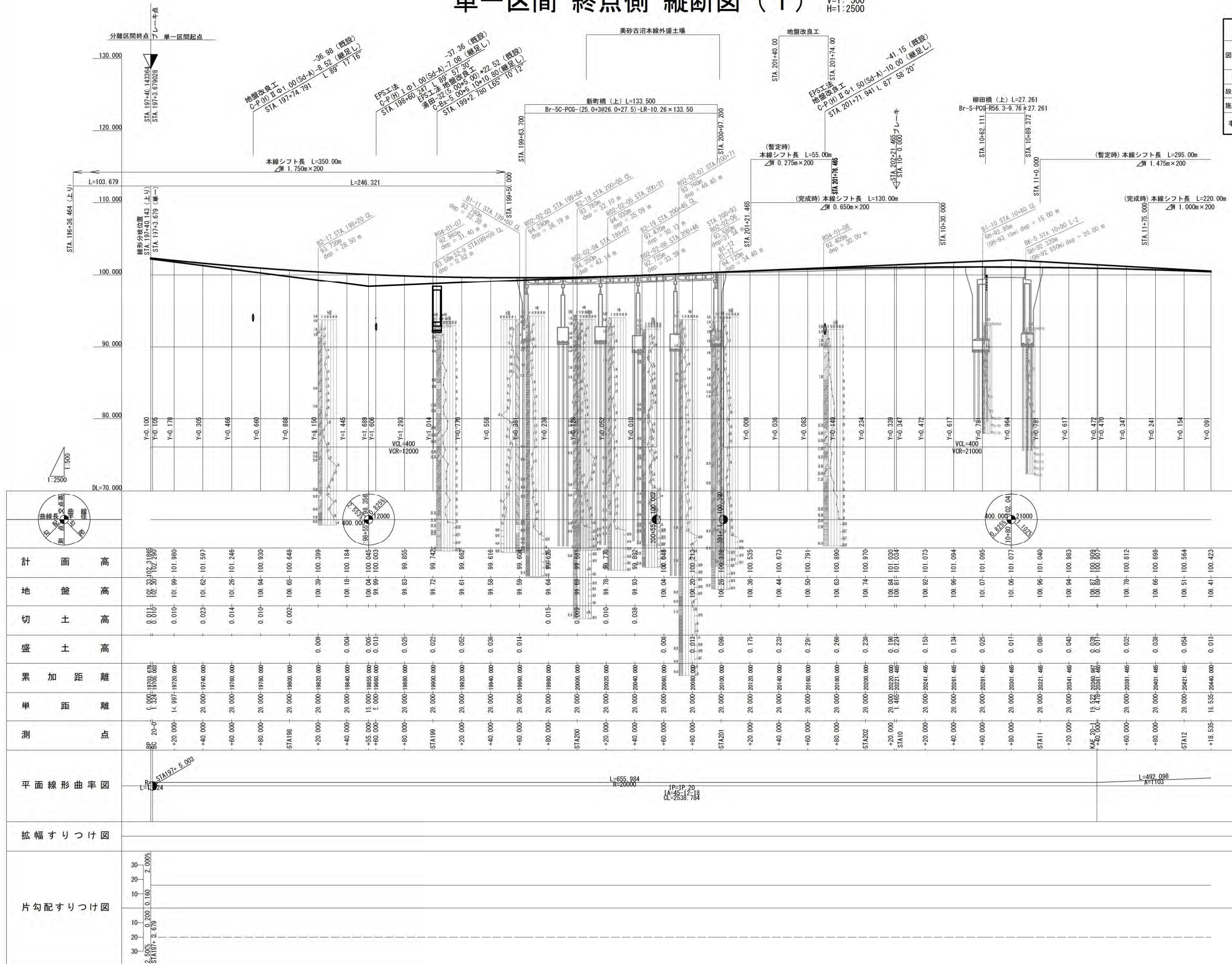
縮尺	V=1: 500 H=1:2500	図面番号	/
----	----------------------	------	---

設計会社名	株式会社 片平新日本技研
-------	--------------

施工会社名	
-------	--

東日本高速道路株式会社 東北支社

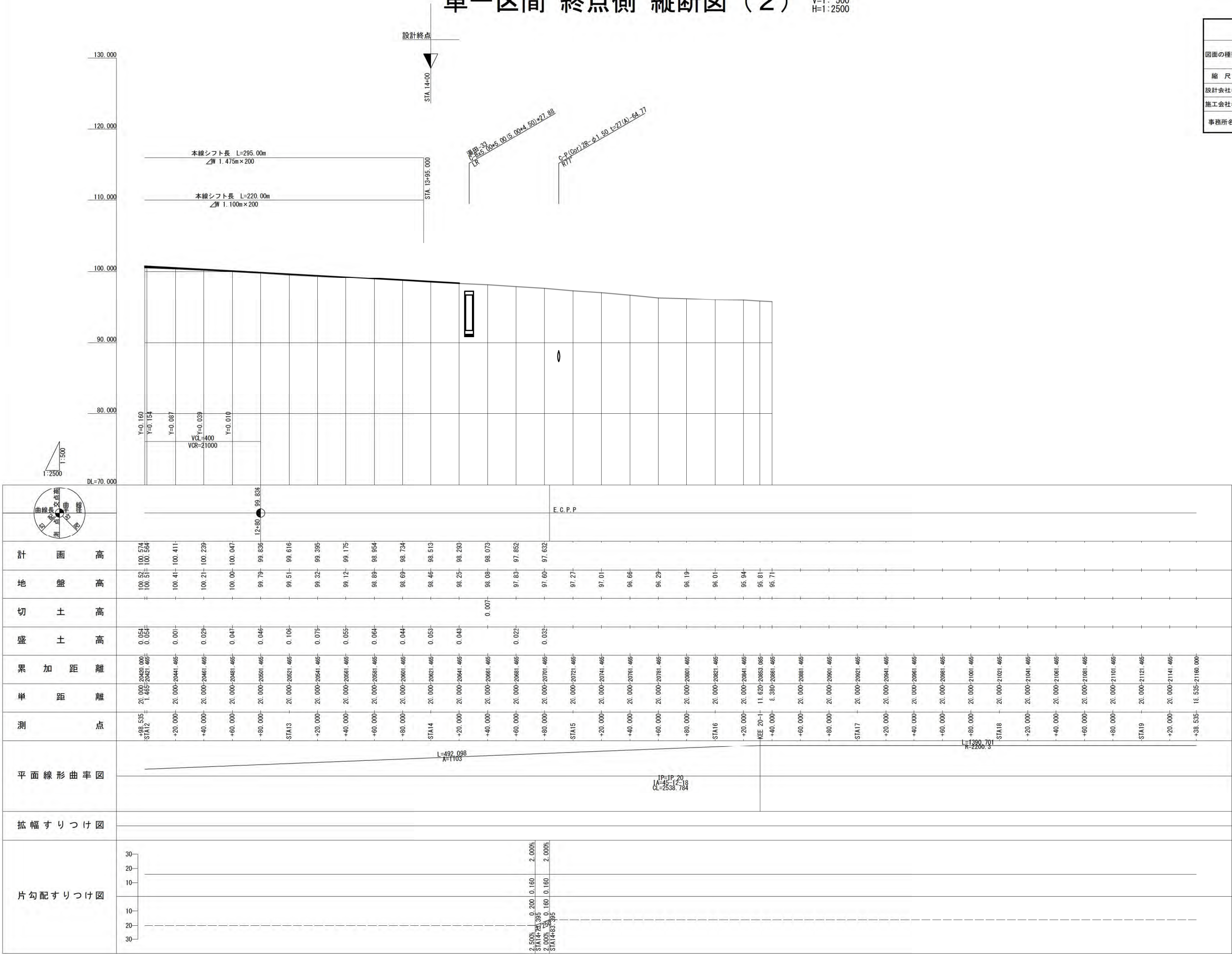
事務所名	横手工事事務所
------	---------



単一区間 終点側 縦断図（２）

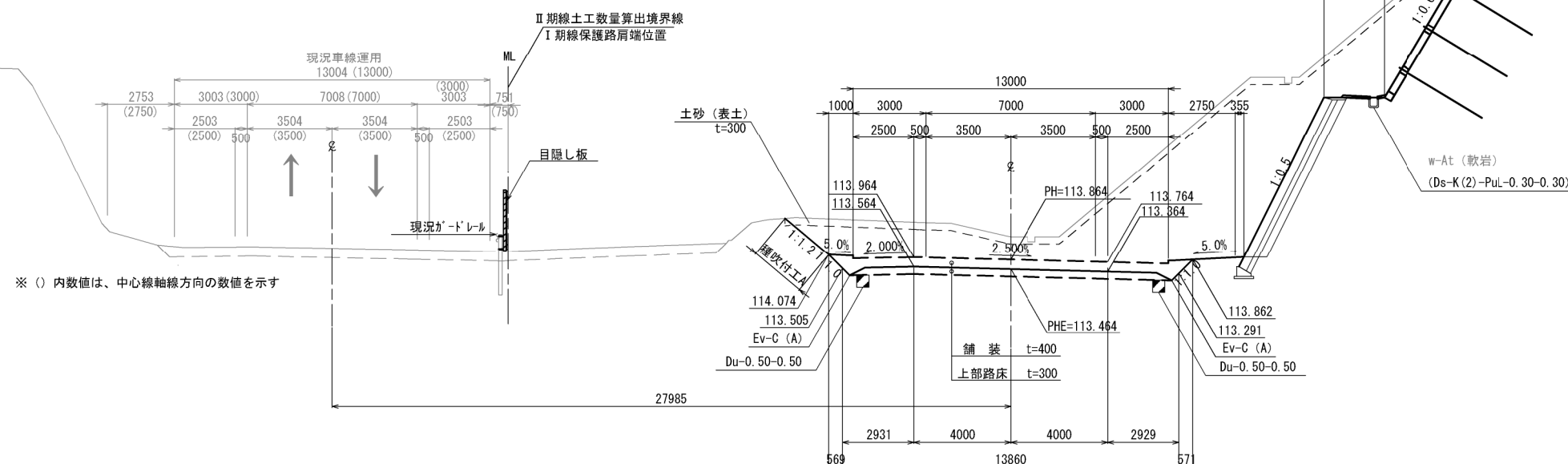
V=1: 500
H=1:2500

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 縦断図（２）		
縮 尺	V=1: 500 H=1:2500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



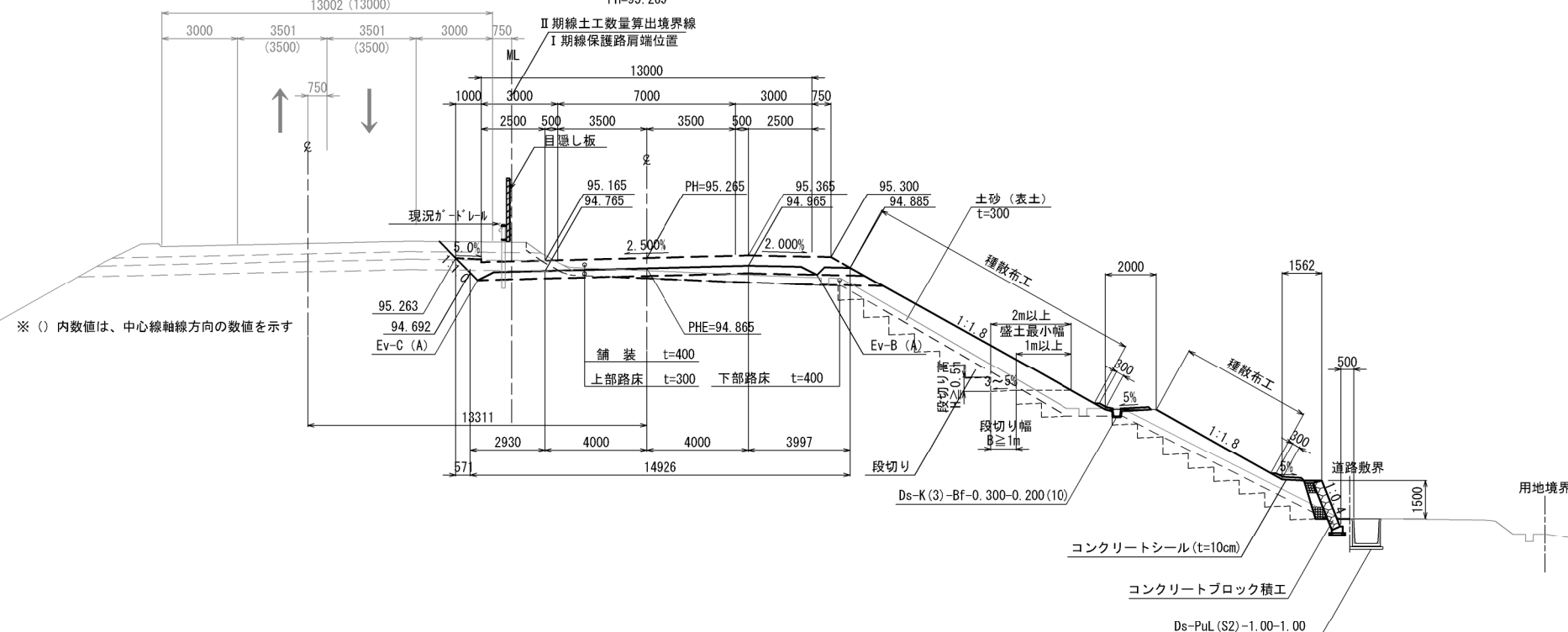
下り線
STA. 192+40.072

上り線
STA. 192+80.000
GH=114.81
PH=113.864



下り線
STA. 173+88.437

上り線
STA. 174+20.000
GH=94.81
PH=95.265



※()内の排水構造物は、数量明細表の関連するトンネルで計上している
※横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

界	秋田自動車道 横手工事		
	図面の種類	標準横断図(1)	
	縮尺	S=1:250	図面番号 /
	設計会社名	株式会社 片平新日本技研	
	施工会社名		
いる 成	事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事課	

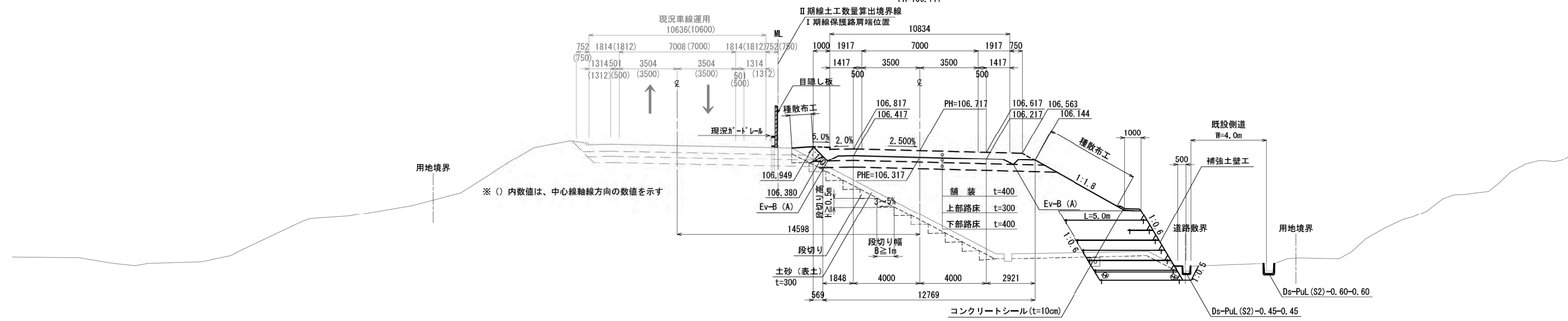
標準横断図(2)

S=1:250

分離区間 盛土部

下り線
STA. 195+22.378

上り線
STA. 195+60.000
GH=102.96
PH=106.717

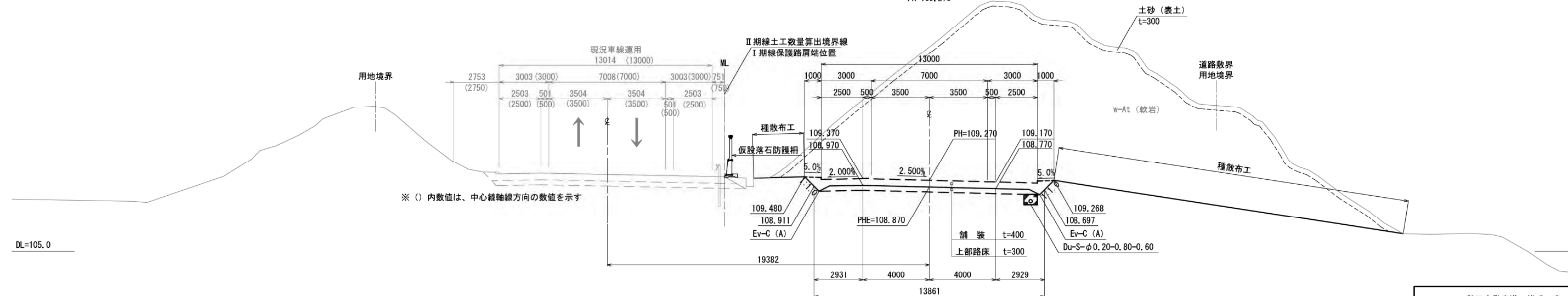


DL=95.0

分離区間 切土部

下り線
STA. 194+21.697

上り線
STA. 194+60.000
GH=117.31
PH=109.270



DL=105.0

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	標準横断図(2)		
縮尺	S=1:250	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

※横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

STA. 198+00.000
GH=100.65
PH=100.648

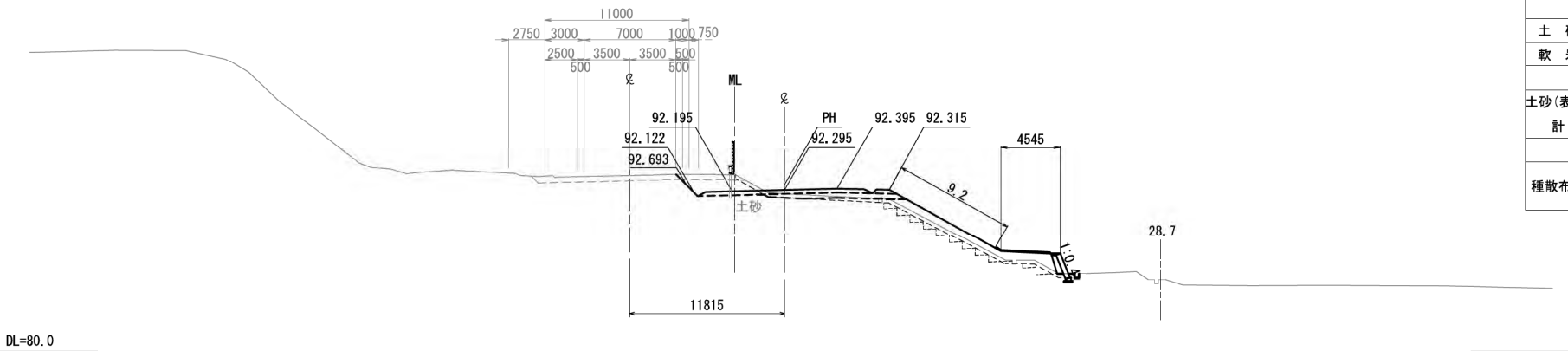


※横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

分離区間 上り線 横断図（2）

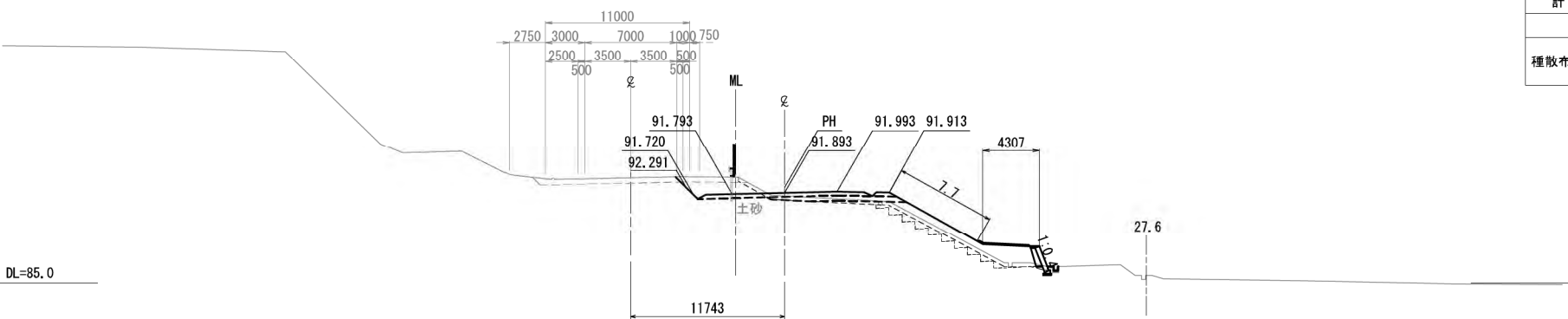
STA. 173+20.000
GH=91.97
PH=92.695

STA. 172+88.631



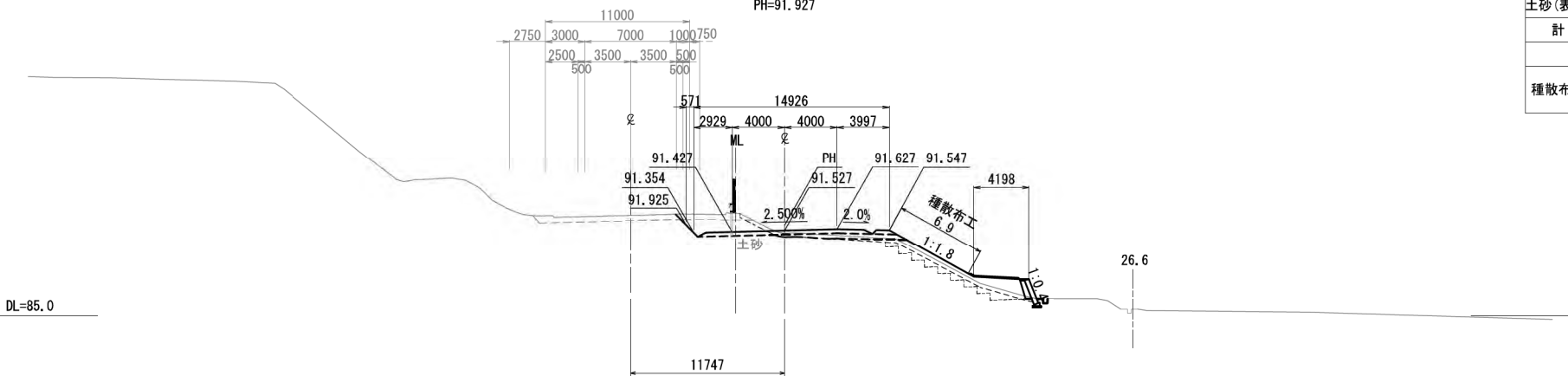
STA. 173+20.000					
地盤高	91.97m	土工施工高	92.295m	計画高	92.695m
切土面積		盛土面積			
土砂	1.4 m³	- m³	上部路床	3.6 m³	- m³
軟岩	- m³	- m³	下部路床	3.8 m³	- m³
			路体	12.6 m³	- m³
土砂(表土)	7.4 m³	- m³			
計	8.8 m³	- m³			
のり面工					
種散布工	左 - m	種吹付工	左 - m	左 - m	- m
	右 9.2 m		右 - m	右 - m	- m

STA. 172+68.670
STA. 173+00.000
GH=91.56
PH=92.293



STA. 173+00.000					
地盤高	91.56m	土工施工高	91.893m	計画高	92.293m
切土面積		盛土面積			
土砂	1.6 m³	- m³	上部路床	3.6 m³	- m³
軟岩	- m³	- m³	下部路床	3.7 m³	- m³
			路体	12.4 m³	- m³
土砂(表土)	6.9 m³	- m³			
計	8.5 m³	- m³			
のり面工					
種散布工	左 - m	種吹付工	左 - m	左 - m	- m
	右 7.7 m		右 - m	右 - m	- m

STA. 172+48.709
STA. 172+80.000
GH=91.34
PH=91.927



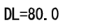
STA. 172+80.000					
地盤高	91.34m	土工施工高	91.527m	計画高	91.927m
切土面積		盛土面積			
土砂	2.2 m³	- m³	上部路床	3.6 m³	- m³
軟岩	- m³	- m³	下部路床	3.2 m³	- m³
			路体	8.3 m³	- m³
土砂(表土)	6.8 m³	- m³			
計	9.0 m³	- m³			
のり面工					
種散布工	左 - m	種吹付工	左 - m	左 - m	- m
	右 6.9 m		右 - m	右 - m	- m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

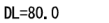
横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（2）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

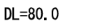
分離区間 上り線 横断面図 (3)



STA. 173+80.000											
地 盤 高		93.56m		土工施工高		93.726m		計 画 高		94.126m	
切 土 面 積						盛 土 面 積					
土 砂		1.7 m ³		- m ³		上部路床		3.8 m ³		- m ³	
軟 岩		- m ³		- m ³		下部路床		3.5 m ³		- m ³	
						路 体		11.6 m ³		- m ³	
土砂(表土)		8.4 m ³		- m ³							
計		10.1 m ³		- m ³							
の り 面 工											
種散布工	左	- m		種吹付工A	左	- m			左	- m	
	右	12.9 m			右	- m			右	- m	



STA. 173+60.000						
地 盤 高	92.97m	土工施工高	93.212m	計 画 高	93.612m	
切 土 面 積			盛 土 面 積			
土 砂	1.6 m ²	- m ²	上部路床	3.7 m ²	- m ²	
軟 岩	- m ²	- m ²	下部路床	3.6 m ²	- m ²	
			路 体	11.0 m ²	- m ²	
土砂(表土)	8.2 m ²	- m ²				
計	9.8 m ²	- m ²				
の り 面 工						
種散布工	左	- m	左	- m	左	- m
	右	11.5 m	種吹付工	右	- m	右



STA. 173+40.000						
地 盤 高	92.45m	土工施工高	92.735m	計 画 高	93.135m	
切 土 面 積			盛 土 面 積			
土 砂	1.7 m ²	- m ²	上部路床	3.7 m ²	- m ²	
軟 岩	- m ²	- m ²	下部路床	3.6 m ²	- m ²	
			路 体	10.7 m ²	- m ²	
土砂(表土)	7.7 m ²	- m ²				
計	9.4 m ²	- m ²				
の り 面 工						
種散布工	左	- m	左	- m	左	- m
	右	10.3 m	種吹付工A	右	- m	右

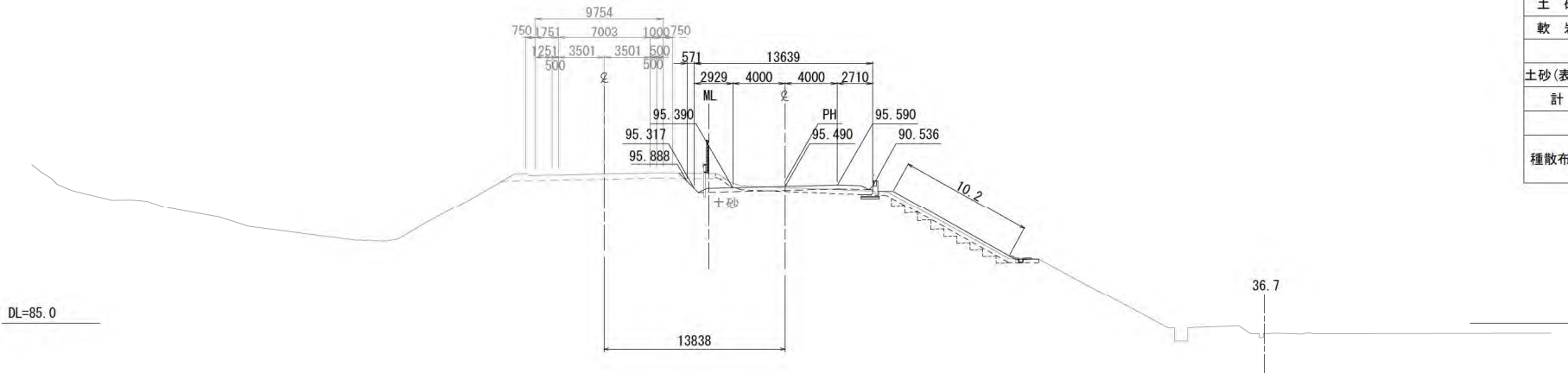
本線横断面図数量表は、3次元モデルより計上し
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断面図（3）		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支 横手工事事務所		

分離区間 上り線 横断図（４）

STA. 174+8. 399 STA. 174+40. 000

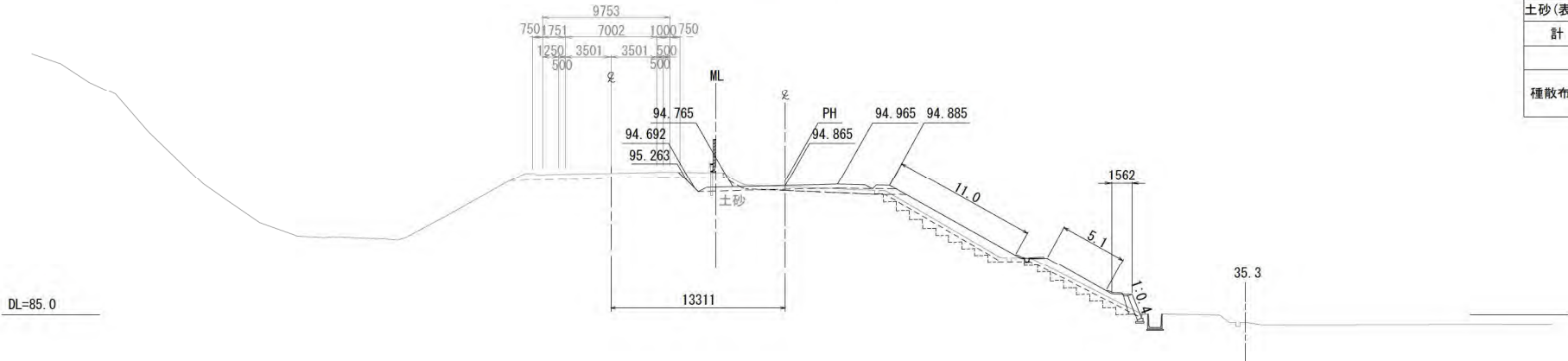
GH=95. 56
PH=95. 890



STA. 174+40.000					
地盤高	95.56m	土工施工高	95.490m	計画高	95.890m
切土面積			盛土面積		
土砂	1.8㎡	-㎡	上部路床	3.8㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	2.0㎡	-㎡
			路体	5.9㎡	-㎡
土砂(表土)	7.2㎡	-㎡			
計	9.0㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	10.2m		右	-m

STA. 173+88. 437 STA. 174+20. 000

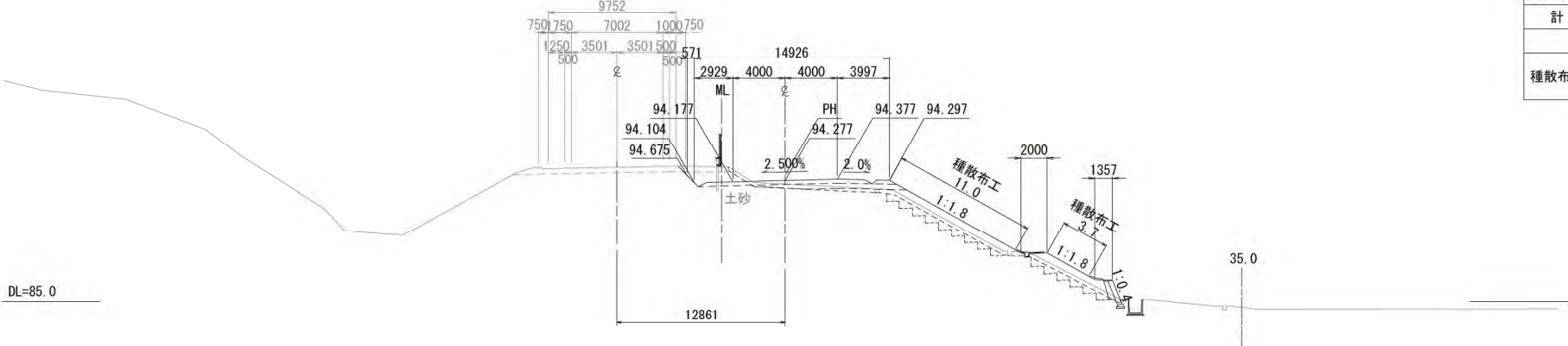
GH=94. 81
PH=95. 265



STA. 174+20.000					
地盤高	94.81m	土工施工高	94.865m	計画高	95.265m
切土面積			盛土面積		
土砂	1.6㎡	-㎡	上部路床	4.1㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	2.9㎡	-㎡
			路体	15.2㎡	-㎡
土砂(表土)	9.4㎡	-㎡			
計	11.0㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	16.1m		右	-m

STA. 173+68. 475 STA. 174+00. 000

GH=94. 06
PH=94. 677



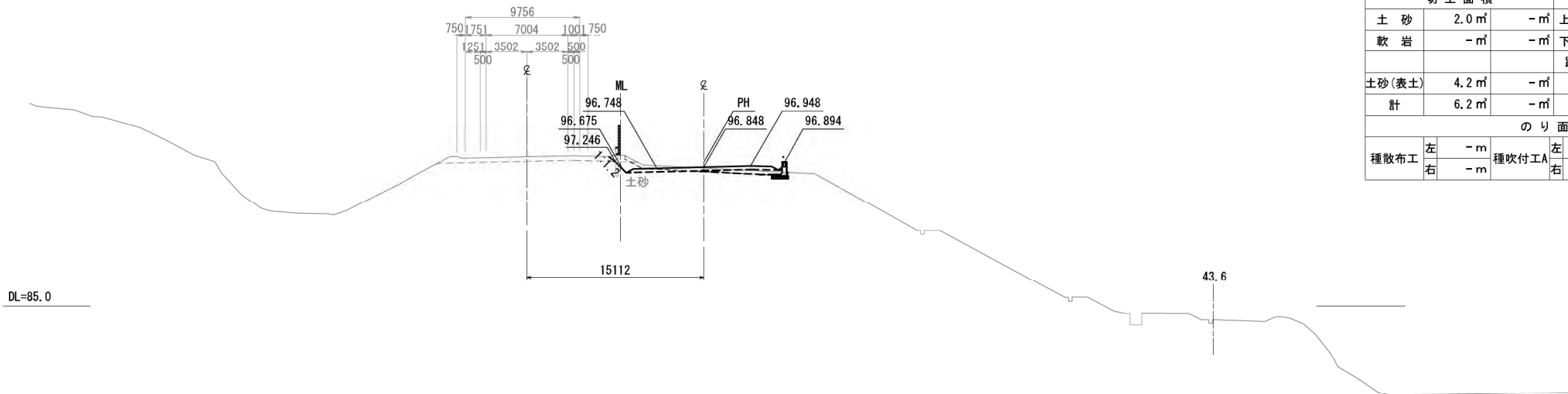
STA. 174+00.000					
地盤高	94.06m	土工施工高	94.277m	計画高	94.677m
切土面積			盛土面積		
土砂	1.6㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	3.9㎡	-㎡
			路体	14.4㎡	-㎡
土砂(表土)	8.8㎡	-㎡			
計	10.4㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	14.7m		右	-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

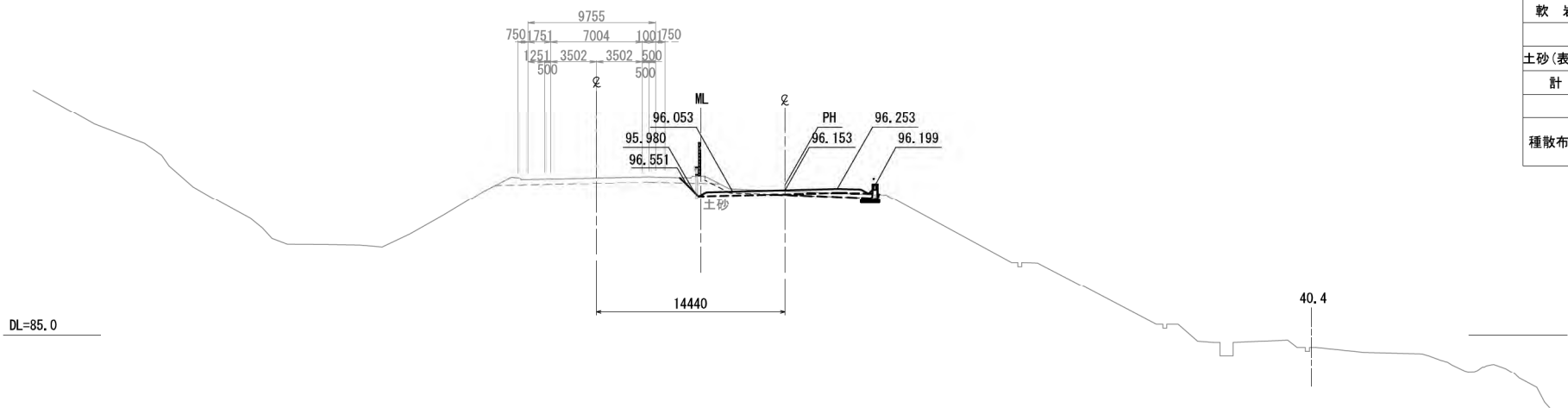
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（４）		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

分離区間 上り線 横断図（5）

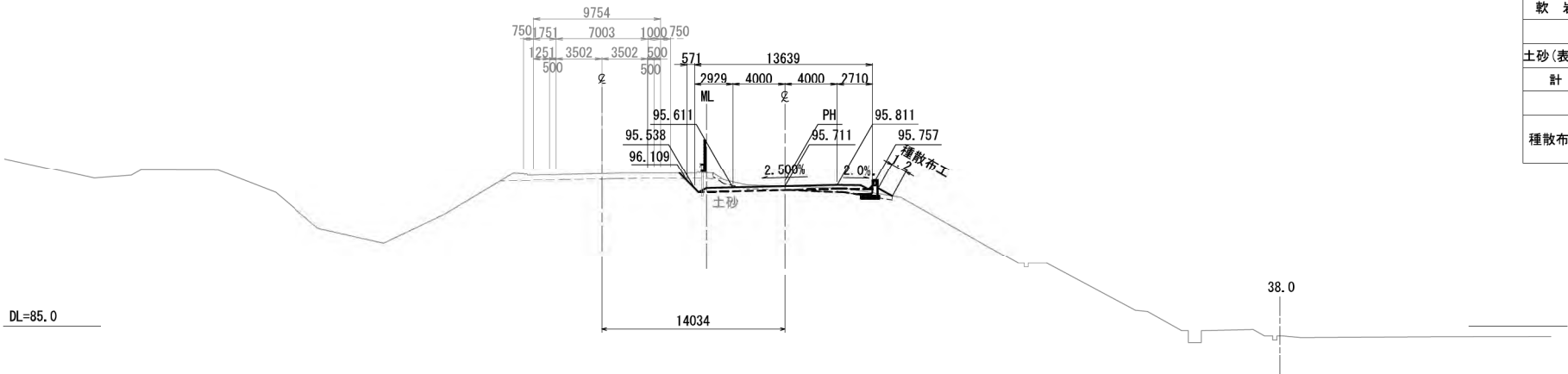
STA. 174+48.315 STA. 174+80.000
GH=96.74
PH=97.248



STA. 174+28.359 STA. 174+60.000
GH=96.09
PH=96.553



KAE 19-2 (STA. 174+46.777)
STA. 174+15.163
GH=95.72
PH=96.111

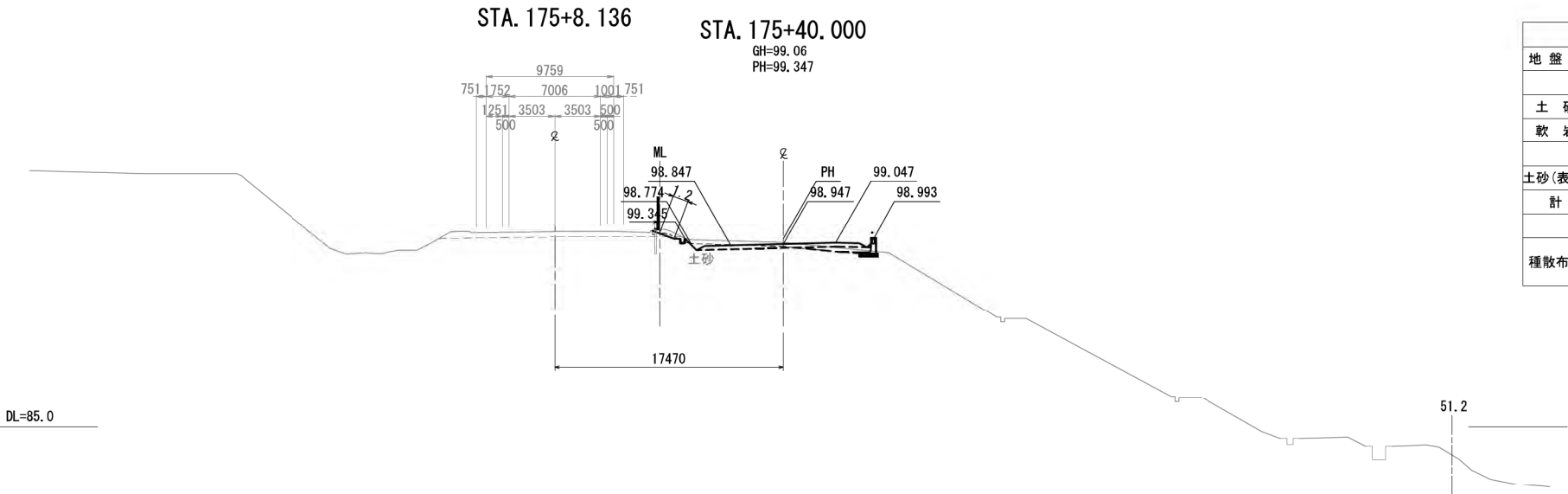


本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

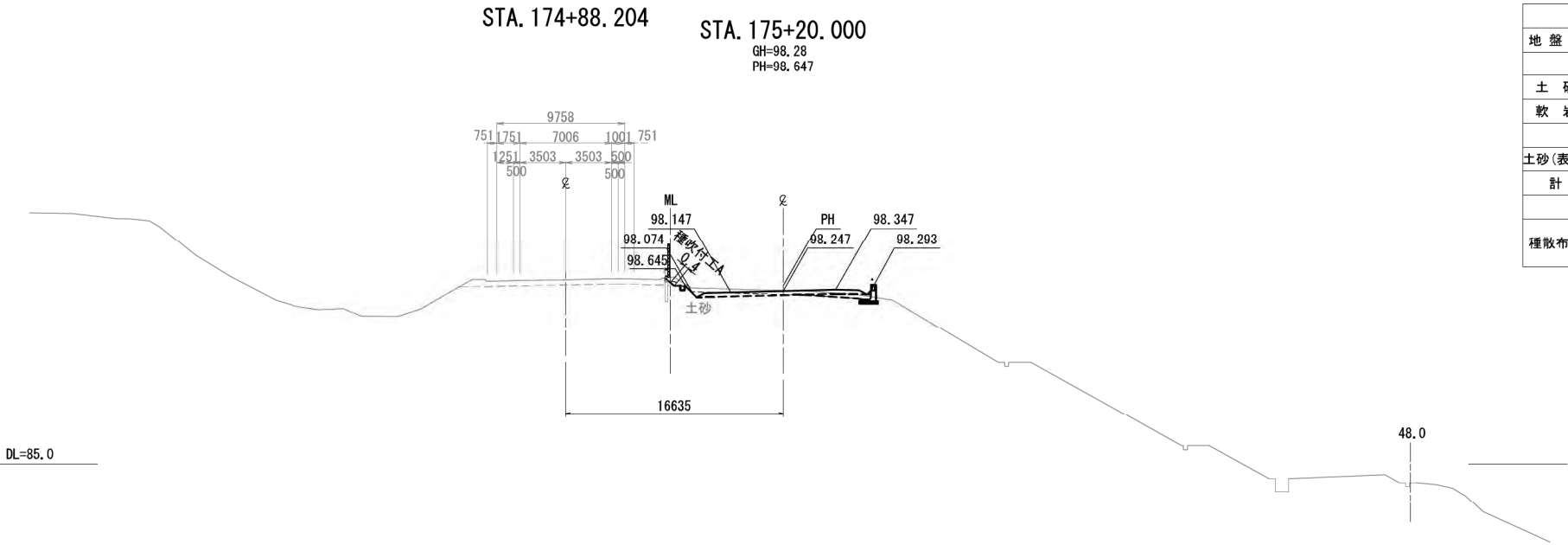
横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（5）		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

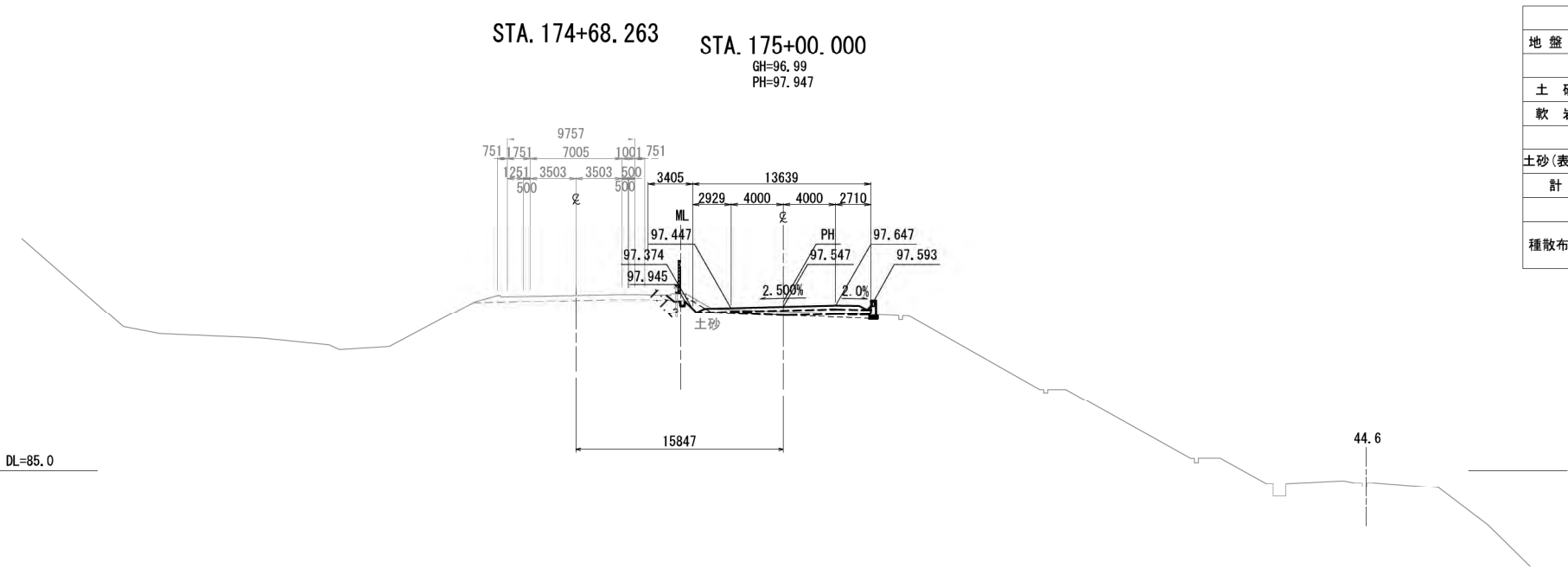
分離区間 上り線 横断図（6）



STA. 175+40.000					
地盤高	99.06m	土工施工高	98.947m	計画高	99.347m
切土面積		盛土面積			
土砂	2.3㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.6㎡	-㎡
			路体	0.1㎡	-㎡
土砂(表土)	5.0㎡	-㎡			
計	7.3㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	1.2m
	右	-m		右	-m



STA. 175+20.000					
地盤高	98.28m	土工施工高	98.247m	計画高	98.647m
切土面積		盛土面積			
土砂	1.6㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.2㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	4.7㎡	-㎡			
計	6.3㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	0.4m
	右	-m		右	-m



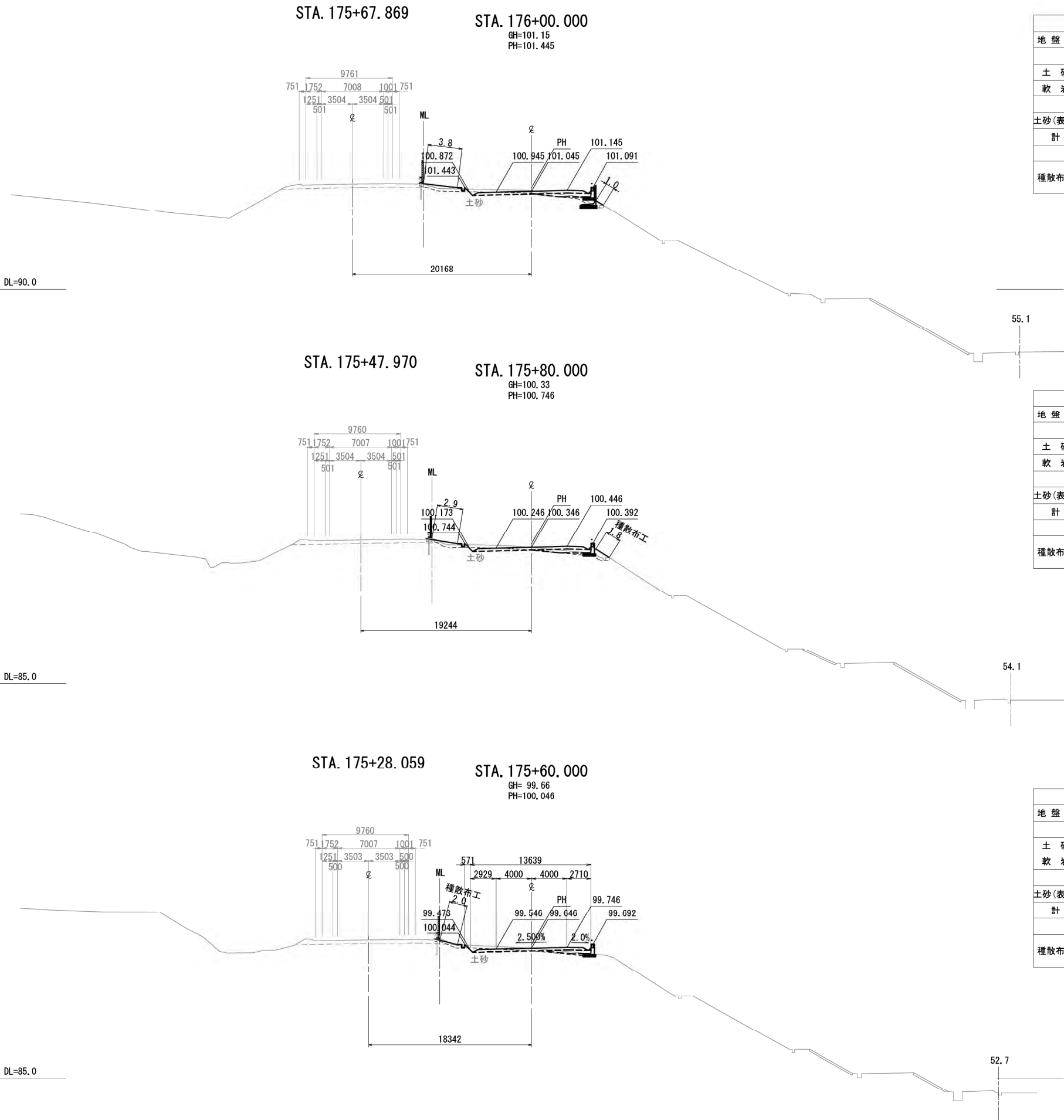
STA. 175+00.000					
地盤高	96.99m	土工施工高	97.547m	計画高	97.947m
切土面積		盛土面積			
土砂	0.8㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	3.8㎡	-㎡
			路体	1.1㎡	-㎡
土砂(表土)	4.4㎡	-㎡			
計	5.2㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（6）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

分離区間 上り線 横断図（7）



STA. 176+00.000					
地盤高	101.15m	土工施工高	101.045m	計画高	101.445m
切土面積		盛土面積			
土砂	1.9㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	2.0㎡	-㎡
			路体	4.0㎡	-㎡
土砂(表土)	5.8㎡	-㎡			
計	7.7㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	3.8m	種吹付工	左	-m
	右	1.0m		右	-m

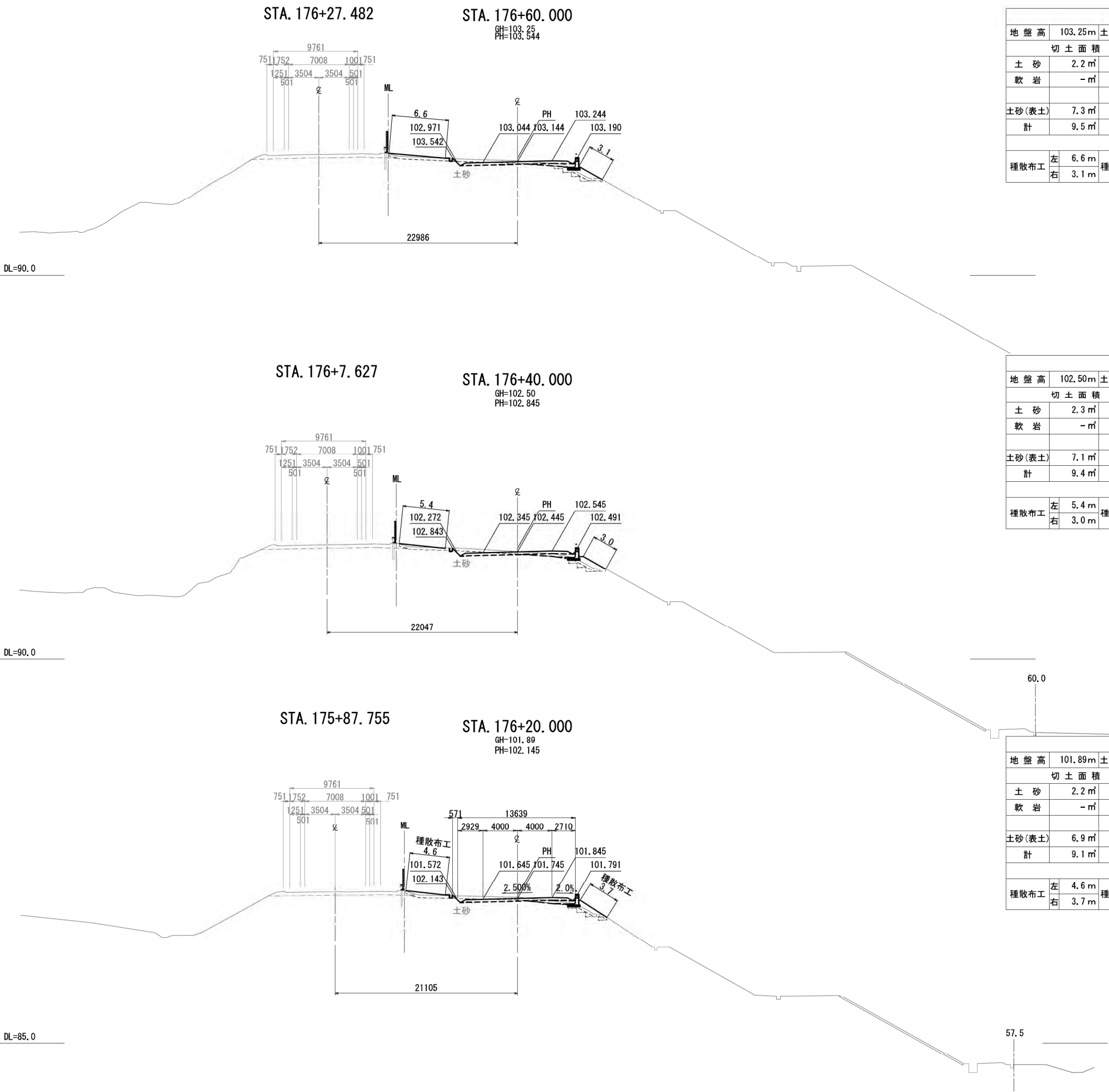
STA. 175+80.000					
地盤高	100.33m	土工施工高	100.346m	計画高	100.746m
切土面積		盛土面積			
土砂	1.8㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	2.0㎡	-㎡
			路体	3.1㎡	-㎡
土砂(表土)	5.9㎡	-㎡			
計	7.7㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	2.9m	種吹付工	左	-m
	右	1.8m		右	-m

STA. 175+60.000					
地盤高	99.66m	土工施工高	99.646m	計画高	100.046m
切土面積		盛土面積			
土砂	1.8㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.6㎡	-㎡
			路体	1.1㎡	-㎡
土砂(表土)	5.2㎡	-㎡			
計	7.0㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	2.0m	種吹付工	左	-m
	右	-m		右	-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（7）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

分離区間 上り線 横断図（8）



STA. 176+60.000					
地盤高	103.25m	土工施工高	103.144m	計画高	103.544m
切土面積		盛土面積			
土砂	2.2㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.4㎡	-㎡
			路体	5.5㎡	-㎡
土砂(表土)	7.3㎡	-㎡			
計	9.5㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	6.6m	種吹付工	左	-m
	右	3.1m		右	-m

STA. 176+40.000					
地盤高	102.50m	土工施工高	102.445m	計画高	102.845m
切土面積		盛土面積			
土砂	2.3㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.5㎡	-㎡
			路体	5.0㎡	-㎡
土砂(表土)	7.1㎡	-㎡			
計	9.4㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	5.4m	種吹付工	左	-m
	右	3.0m		右	-m

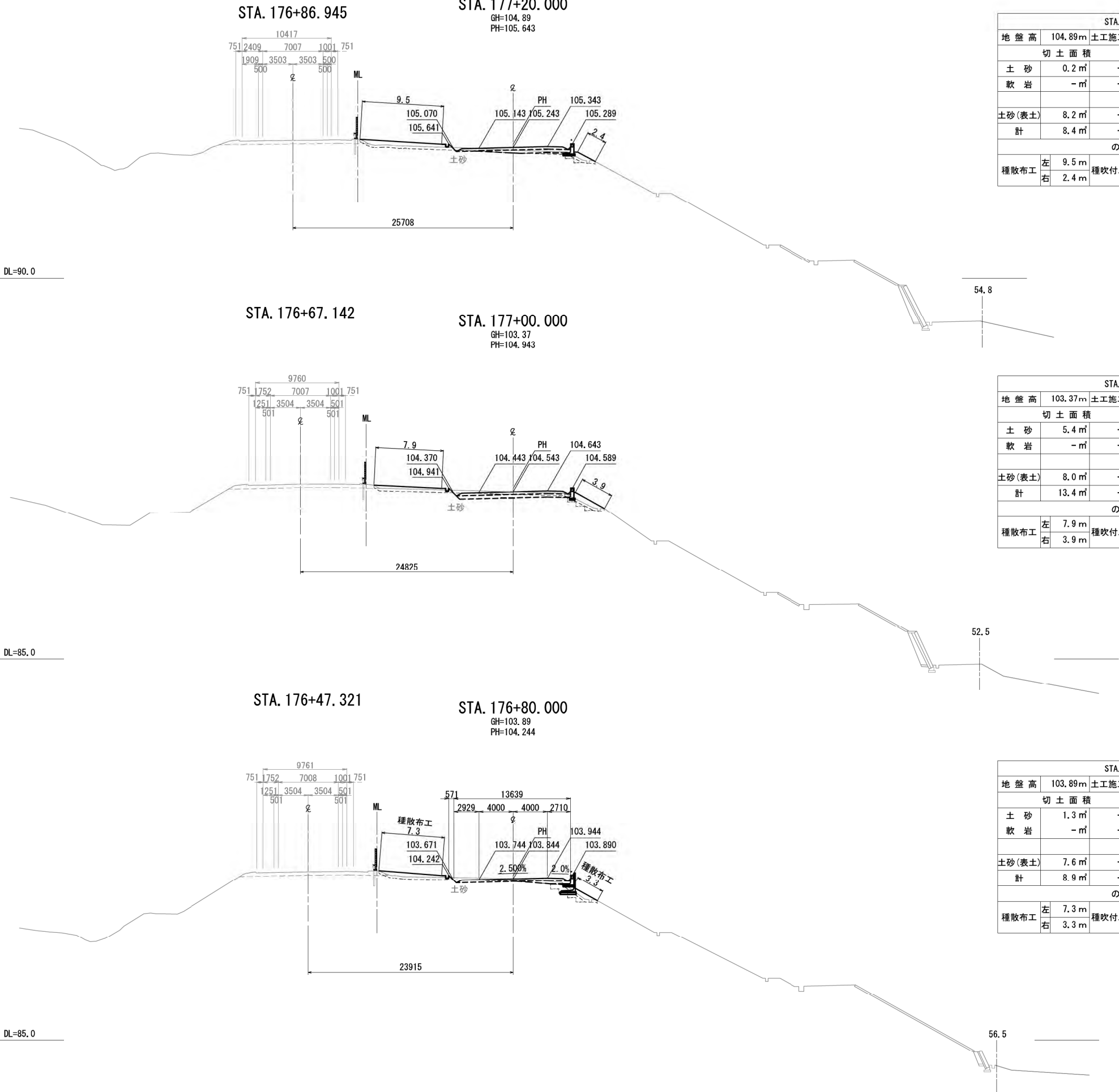
STA. 176+20.000					
地盤高	101.89m	土工施工高	101.745m	計画高	102.145m
切土面積		盛土面積			
土砂	2.2㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.6㎡	-㎡
			路体	5.0㎡	-㎡
土砂(表土)	6.9㎡	-㎡			
計	9.1㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	4.6m	種吹付工	左	-m
	右	3.7m		右	-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（8）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

分離区間 上り線 横断図（9）



STA. 177+20.000					
地盤高	104.89m	土工施工高	105.243m	計画高	105.643m
切土面積		盛土面積			
土砂	0.2㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	3.4㎡	-㎡
			路体	10.1㎡	-㎡
土砂(表土)	8.2㎡	-㎡			
計	8.4㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	9.5m	種吹付工A	左	-m
	右	2.4m		右	-m

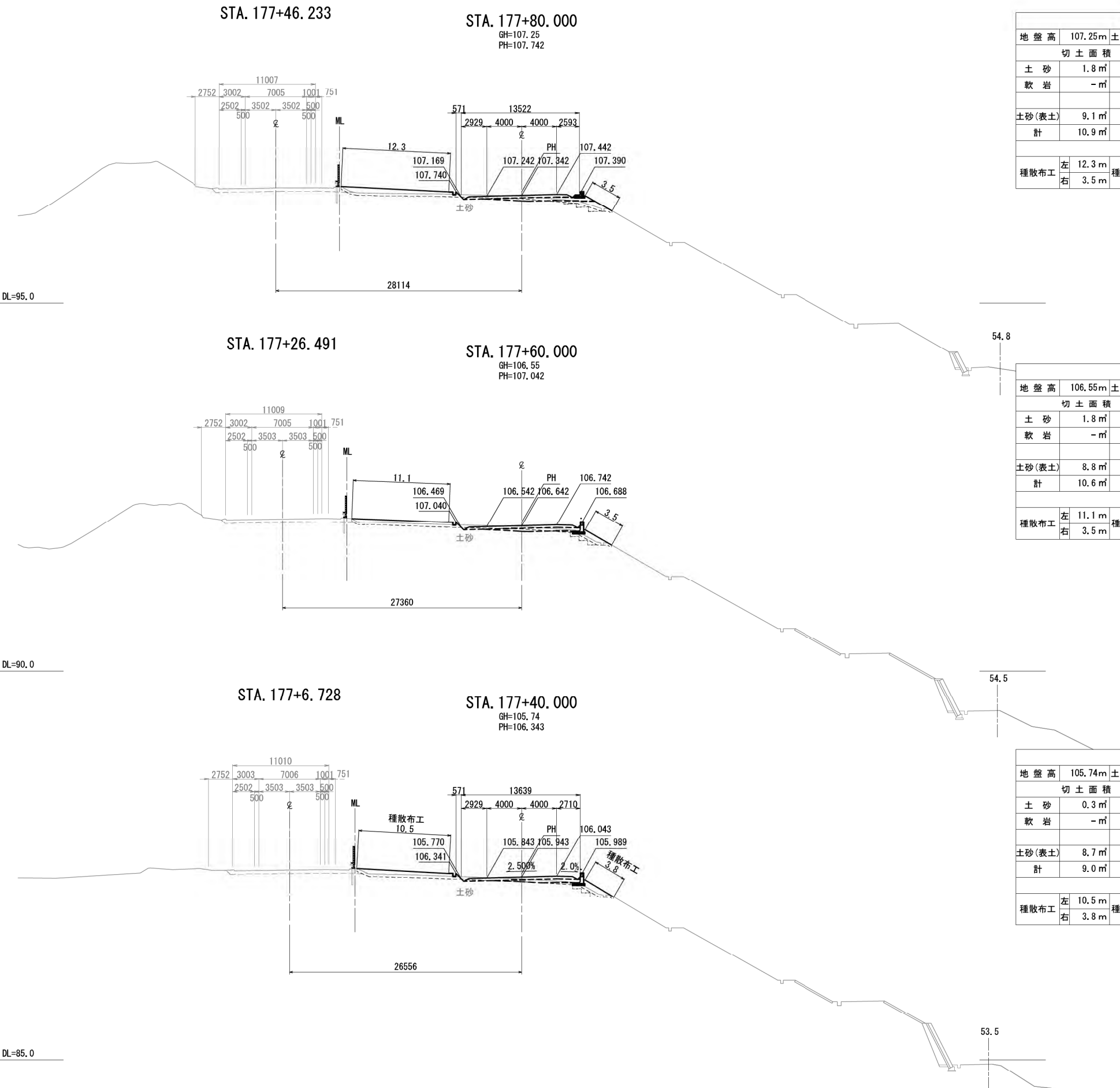
STA. 177+00.000					
地盤高	103.37m	土工施工高	104.643m	計画高	104.943m
切土面積		盛土面積			
土砂	5.4㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	5.2㎡	-㎡
			路体	7.8㎡	-㎡
土砂(表土)	8.0㎡	-㎡			
計	13.4㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	7.9m	種吹付工A	左	-m
	右	3.9m		右	-m

STA. 176+80.000					
地盤高	103.89m	土工施工高	103.844m	計画高	104.244m
切土面積		盛土面積			
土砂	1.3㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.7㎡	-㎡
			路体	7.5㎡	-㎡
土砂(表土)	7.6㎡	-㎡			
計	8.9㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	7.3m	種吹付工A	左	-m
	右	3.3m		右	-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（9）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

分離区間 上り線 横断図（１０）



STA. 177+80.000					
地盤高	107.25m	土工施工高	107.342m	計画高	107.742m
切土面積		盛土面積			
土砂	1.8㎡	-㎡	上部路床	3.7㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	4.0㎡	-㎡
			路体	12.5㎡	-㎡
土砂(表土)	9.1㎡	-㎡			
計	10.9㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	12.3m	種吹付工A	左	-m
	右	3.5m		右	-m

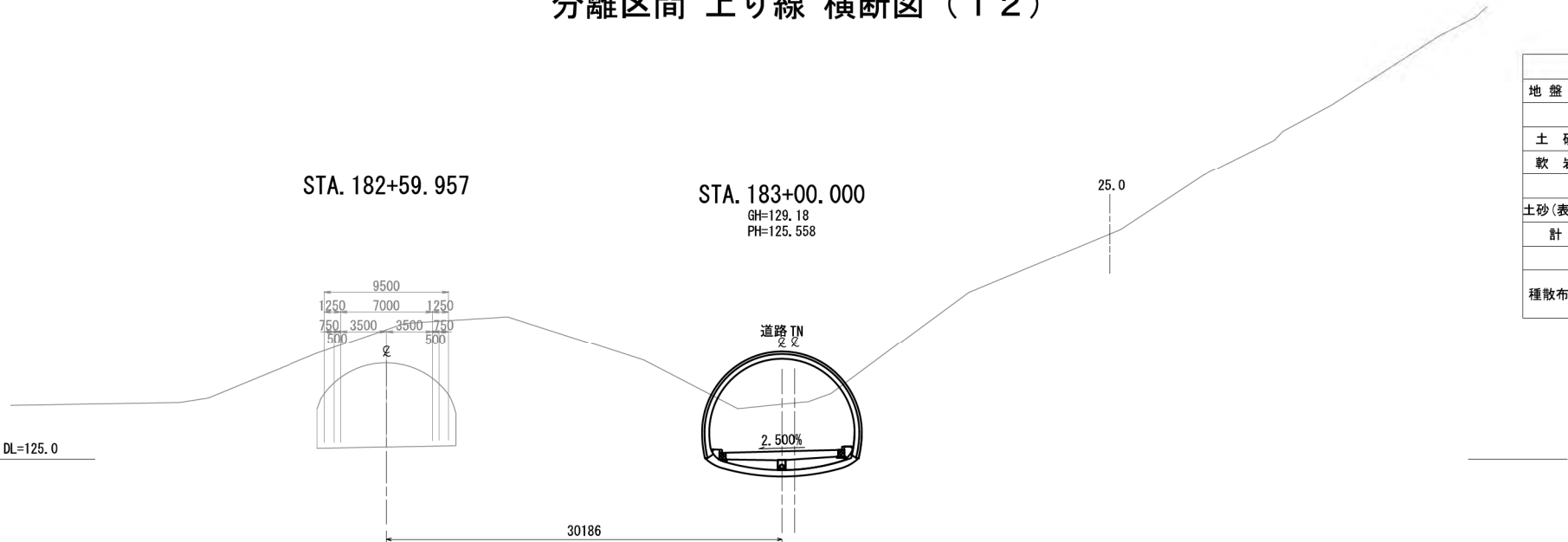
STA. 177+60.000					
地盤高	106.55m	土工施工高	106.642m	計画高	107.042m
切土面積		盛土面積			
土砂	1.8㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	3.4㎡	-㎡
			路体	9.9㎡	-㎡
土砂(表土)	8.8㎡	-㎡			
計	10.6㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	11.1m	種吹付工A	左	-m
	右	3.5m		右	-m

STA. 177+40.000					
地盤高	105.74m	土工施工高	105.943m	計画高	106.343m
切土面積		盛土面積			
土砂	0.3㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	2.8㎡	-㎡
			路体	11.1㎡	-㎡
土砂(表土)	8.7㎡	-㎡			
計	9.0㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	10.5m	種吹付工A	左	-m
	右	3.8m		右	-m

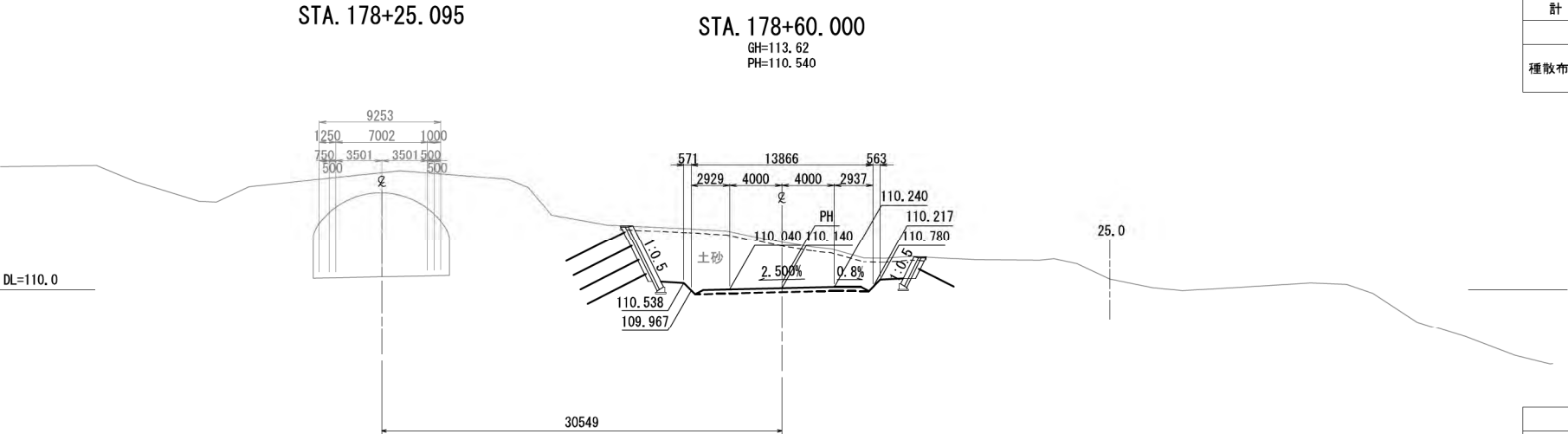
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（１０）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

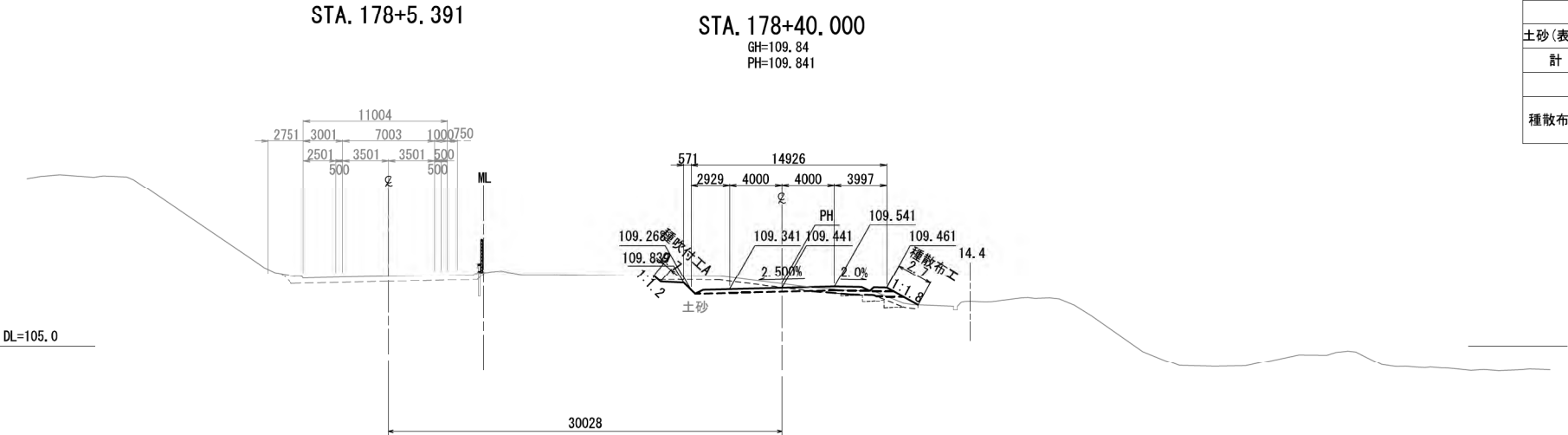
横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成



STA. 183+00.000					
地盤高	129.18m	土工施工高	-m	計画高	125.558m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	-㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	-㎡	-㎡			
計	-㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m



STA. 178+60.000					
地盤高	113.62m	土工施工高	110.14m	計画高	110.540m
切土面積			盛土面積		
土砂	70.3㎡	-㎡	上部路床	3.8㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	7.0㎡	-㎡			
計	77.3㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m

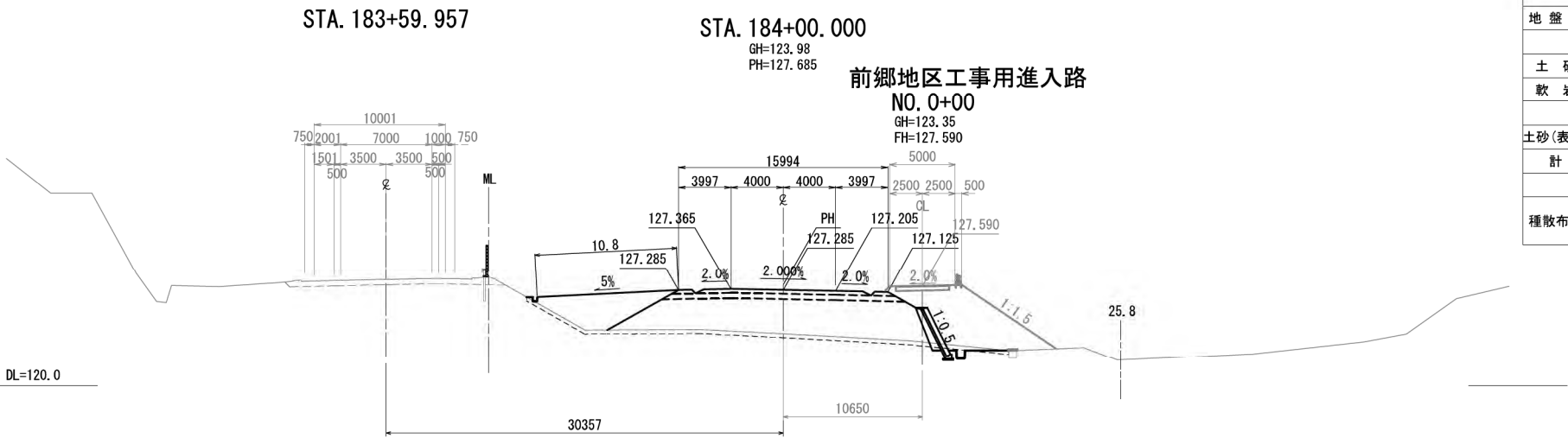


STA. 178+40.000					
地盤高	109.84m	土工施工高	109.441m	計画高	109.841m
切土面積			盛土面積		
土砂	6.4㎡	-㎡	上部路床	4.4㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.8㎡	-㎡
			路体	1.5㎡	-㎡
土砂(表土)	6.1㎡	-㎡			
計	12.5㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	0.7m
	右	2.7m		右	-m

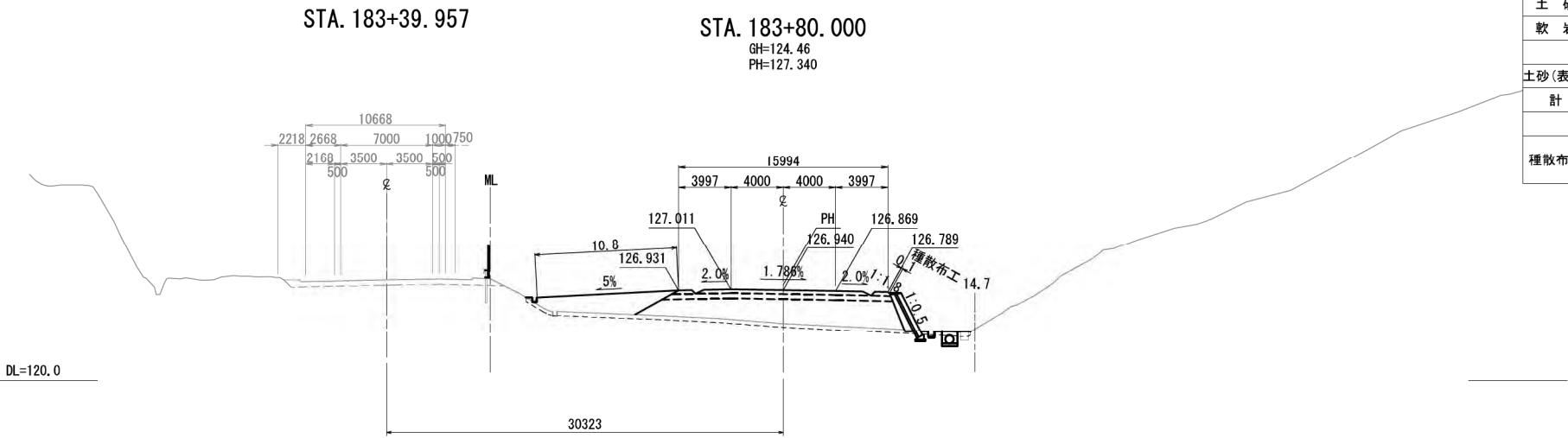
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

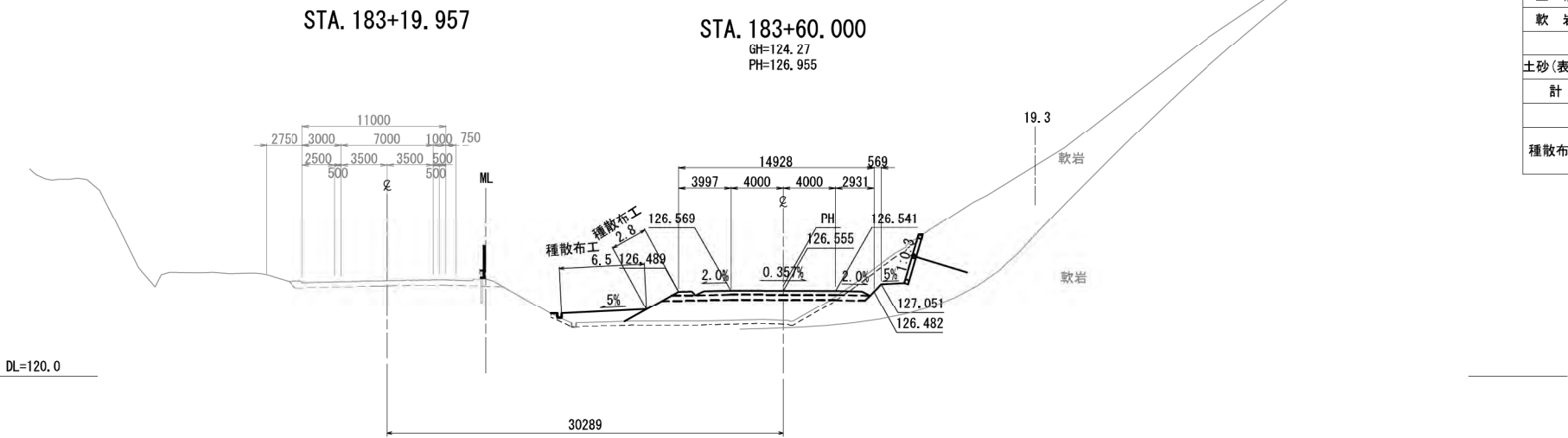
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（１２）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 184+00.000					
地盤高	123.98m	土工施工高	127.285m	計画高	127.685m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	5.0㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	7.1㎡	-㎡
			路体	84.5㎡	-㎡
土砂(表土)	11.1㎡	-㎡			
計	11.1㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	10.8m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m



STA. 183+80.000					
地盤高	124.46m	土工施工高	126.940m	計画高	127.340m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	4.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	6.9㎡	-㎡
			路体	56.1㎡	-㎡
土砂(表土)	9.9㎡	-㎡			
計	9.9㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	10.8m	種吹付工A	左	-m
	右	0.1m		右	-m



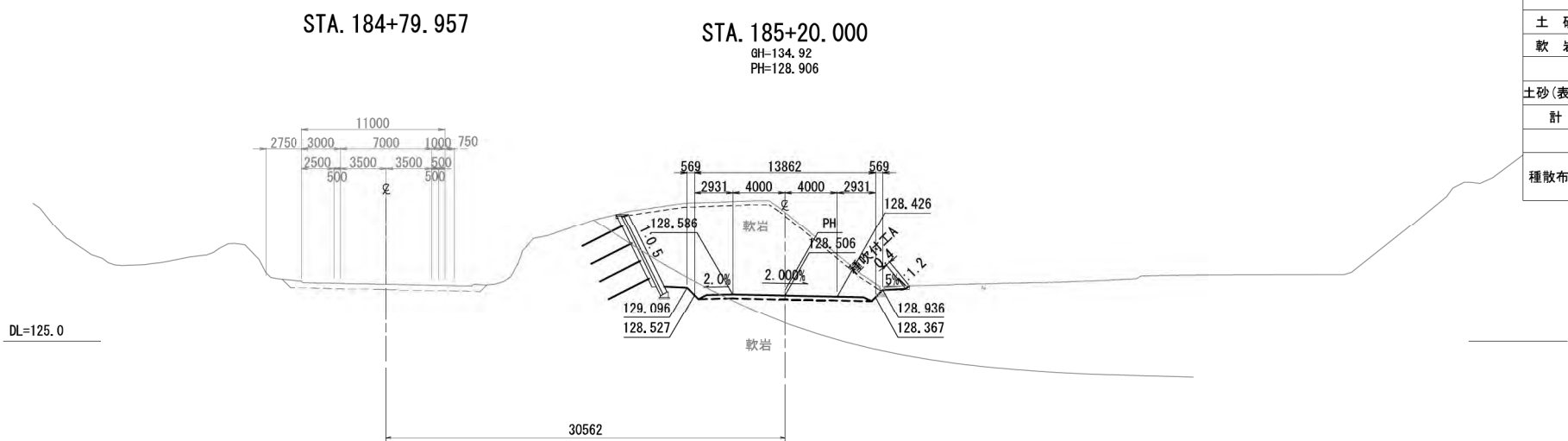
STA. 183+60.000					
地盤高	124.27m	土工施工高	126.555m	計画高	126.955m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	4.4㎡	-㎡
軟岩	8.9㎡	-㎡	下部路床	6.1㎡	-㎡
			路体	31.5㎡	-㎡
土砂(表土)	8.4㎡	-㎡			
計	17.3㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	9.3m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

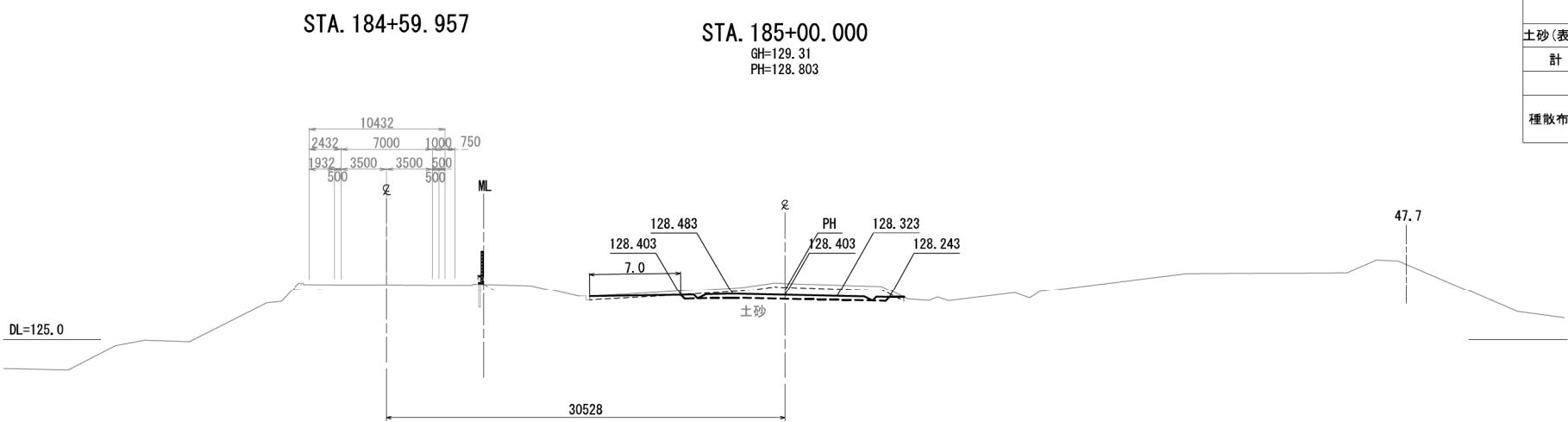
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（１４）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



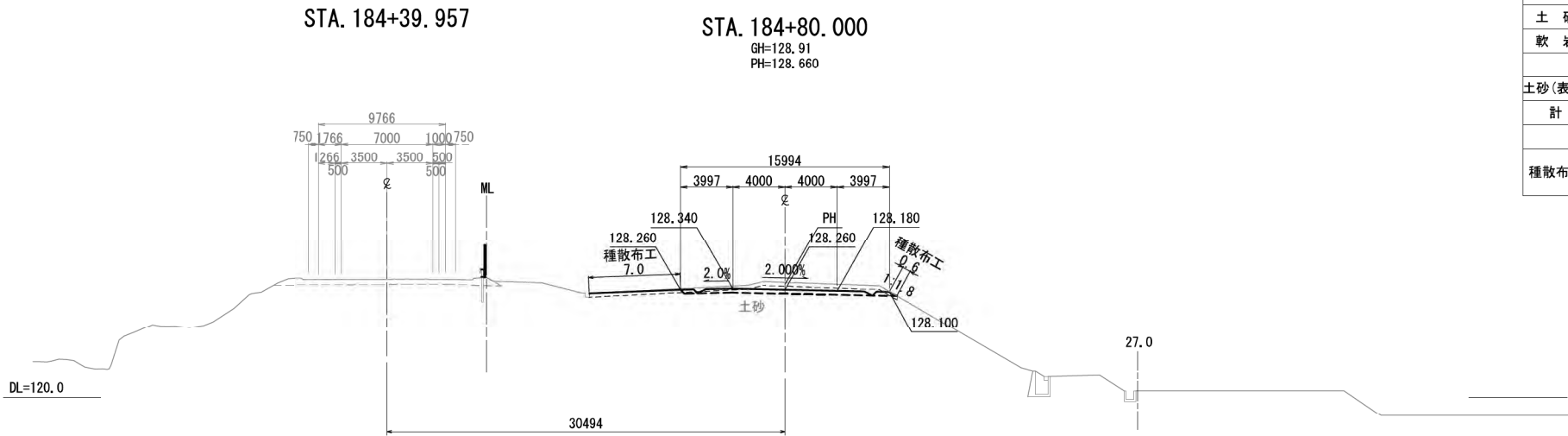
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図 (15)		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 185+20.000							
地盤高	134.92m	土工施工高	128.506m	計画高	128.906m		
切土面積				盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.8㎡	-㎡		
軟岩	101.5㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡		
			路体	-㎡	-㎡		
土砂(表土)	6.6㎡	-㎡					
計	108.1㎡	-㎡					
のり面工							
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m	左	-m
	右	-m		右	0.4m		-m



STA. 185+00.000							
地盤高	129.31m	土工施工高	128.403m	計画高	128.803m		
切土面積				盛土面積			
土砂	11.4㎡	-㎡	上部路床	4.7㎡	-㎡		
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡		
			路体	1.1㎡	-㎡		
土砂(表土)	7.2㎡	-㎡					
計	18.6㎡	-㎡					
のり面工							
種散布工	左	7.0m	種吹付工A	左	-m	左	-m
	右	-m		右	-m		-m

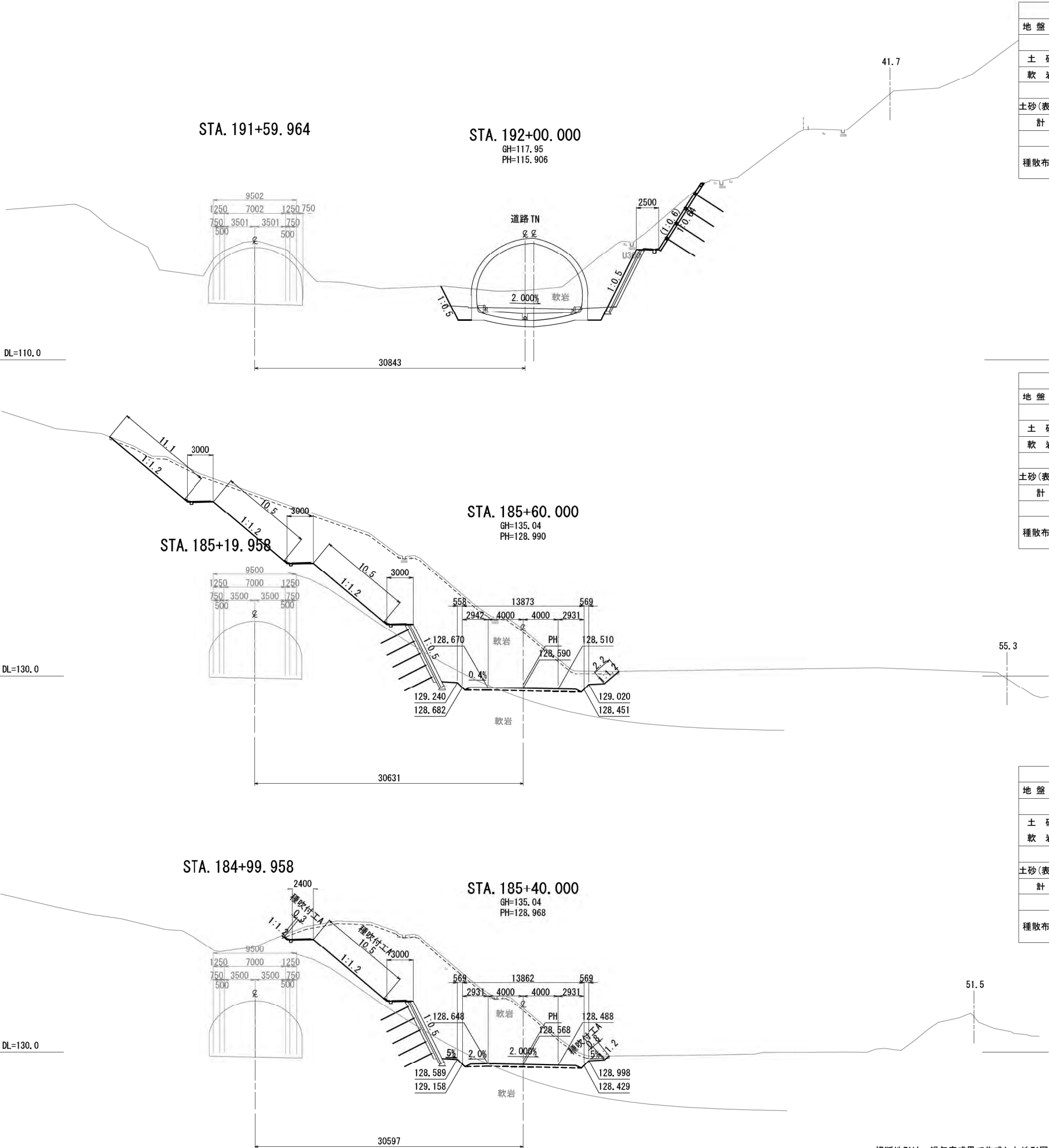


STA. 184+80.000							
地盤高	128.91m	土工施工高	128.260m	計画高	128.660m		
切土面積				盛土面積			
土砂	6.1㎡	-㎡	上部路床	4.8㎡	-㎡		
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡		
			路体	1.9㎡	-㎡		
土砂(表土)	7.1㎡	-㎡					
計	13.2㎡	-㎡					
のり面工							
種散布工	左	7.0m	種吹付工A	左	-m	左	-m
	右	0.6m		右	-m		-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（１６）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 192+00.000					
地盤高	117.95m	土工施工高	-m	計画高	115.906m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	-㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	-㎡	-㎡			
計	-㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m

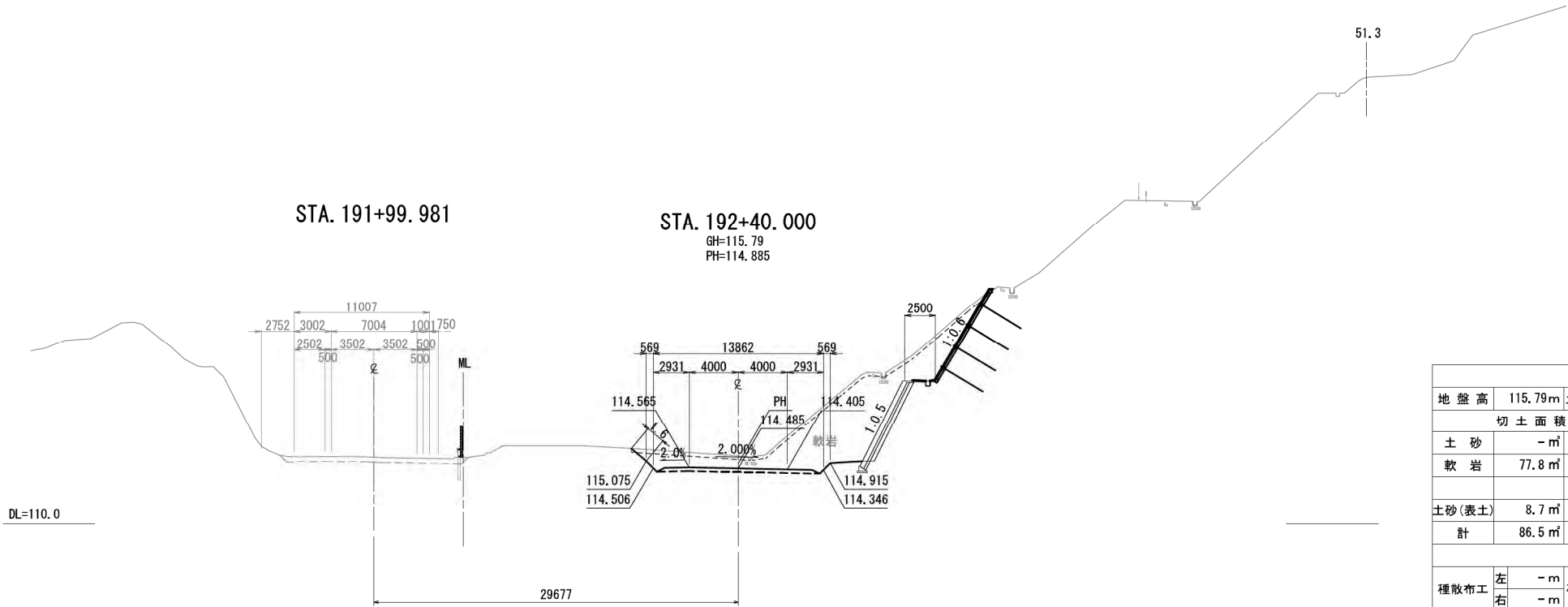
STA. 185+60.000					
地盤高	135.04m	土工施工高	128.590m	計画高	128.990m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.8㎡	-㎡
軟岩	316.2㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	17.2㎡	-㎡			
計	333.4㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	32.1m
	右	-m		右	2.2m

STA. 185+40.000					
地盤高	135.04m	土工施工高	128.568m	計画高	128.968m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.8㎡	-㎡
軟岩	213.9㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	11.0㎡	-㎡			
計	224.9㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	10.8m
	右	-m		右	0.8m

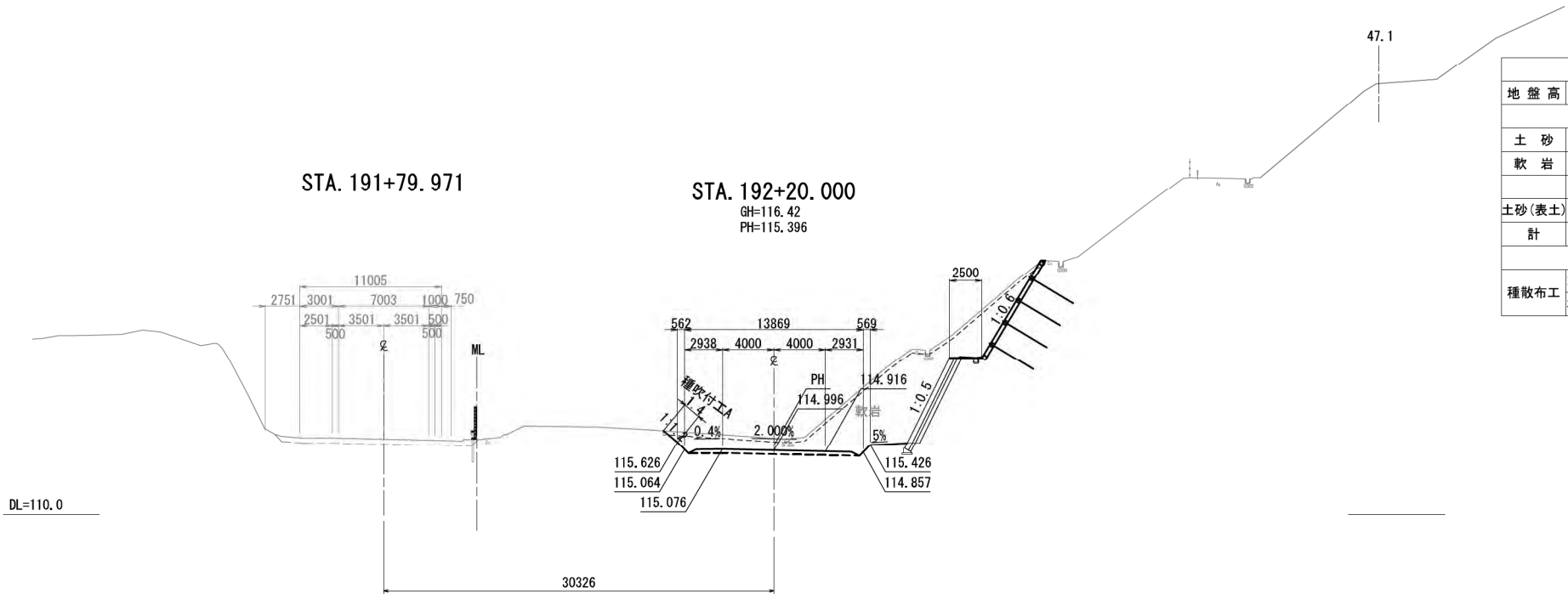
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（１７）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成



STA. 192+40.000					
地盤高	115.79m	土工施工高	114.485m	計画高	114.885m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.8㎡	-㎡
軟岩	77.8㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	0.1㎡	-㎡
土砂(表土)	8.7㎡	-㎡			
計	86.5㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工	左	1.6m
	右	-m		右	-m

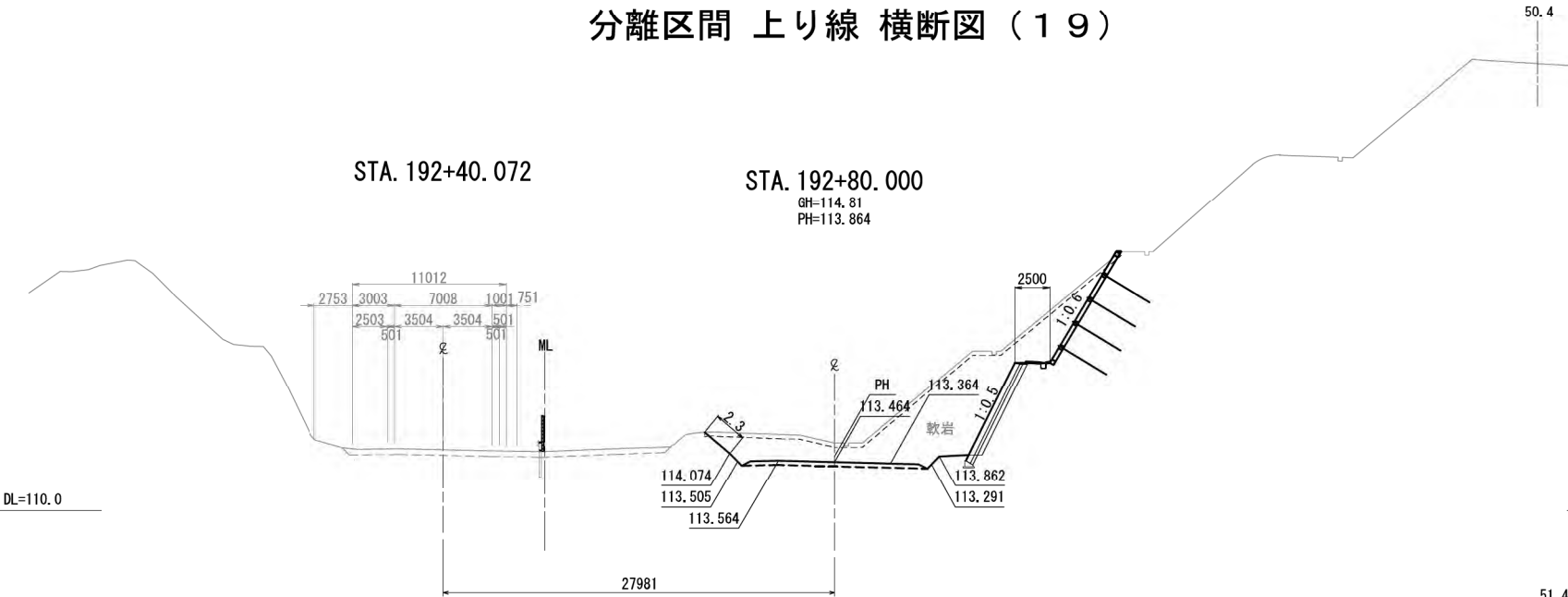


STA. 192+20.000					
地盤高	116.42m	土工施工高	114.996m	計画高	115.396m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.8㎡	-㎡
軟岩	78.7㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	0.1㎡	-㎡
土砂(表土)	8.7㎡	-㎡			
計	87.4㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工	左	1.4m
	右	-m		右	-m

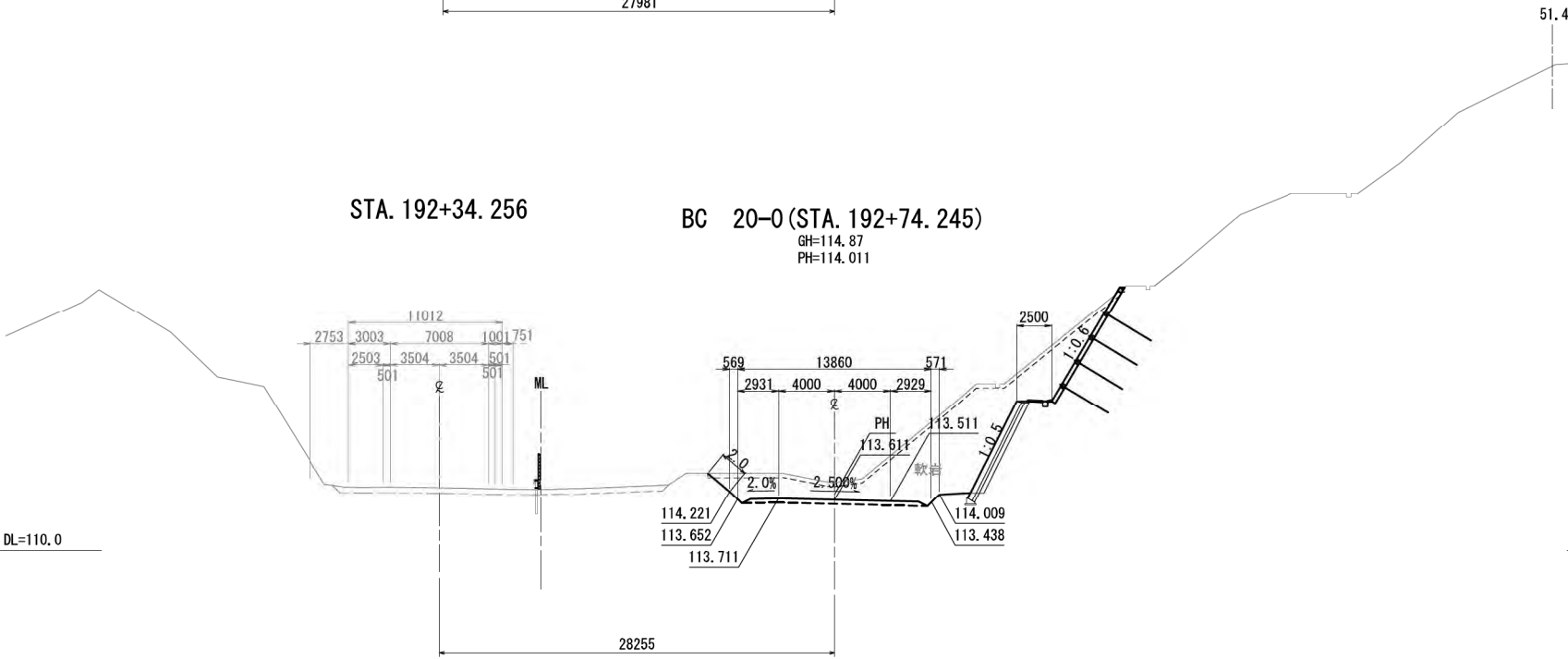
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

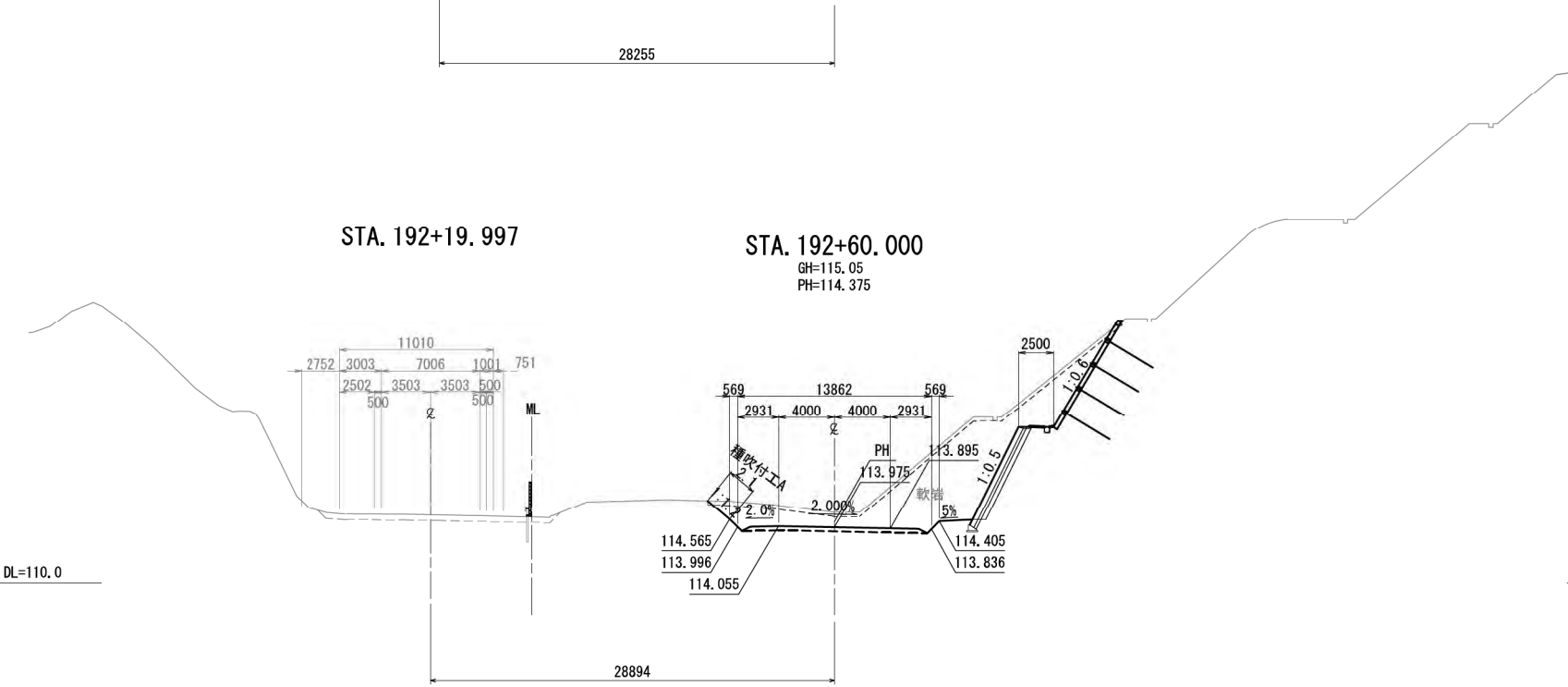
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（１８）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 192+80.000														
地 盤 高		114.81 m		土工施工高		113.464 m		計 画 高		113.864 m				
切 土 面 積						盛 土 面 積								
土 砂		- m ²		- m ²		上部路床		3.8 m ²		- m ²				
軟 岩		84.9 m ²		- m ²		下部路床		- m ²		- m ²				
						路 体		- m ²		- m ²				
土砂(表土)		8.8 m ²		- m ²										
計		93.7 m ²		- m ²										
の り 面 工														
種散布工		左	- m		種吹付工		左	2.3 m				左	- m	
		右	- m				右	- m				右	- m	



BC 20-0(STA. 192+74.245)							
地 盤 高	114.87m	土工施工高	113.611m	計 画 高	114.011m		
切 土 面 積			盛 土 面 積				
土 砂	- m ²	- m ²	上部路床	3.8 m ²	- m ²		
軟 岩	88.8 m ²	- m ²	下部路床	- m ²	- m ²		
			路 体	0.1 m ²	- m ²		
土砂(表土)	8.9 m ²	- m ²					
計	97.7 m ²	- m ²					
の り 面 工							
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	2.0 m	左	- m
	右	- m		右	- m		右

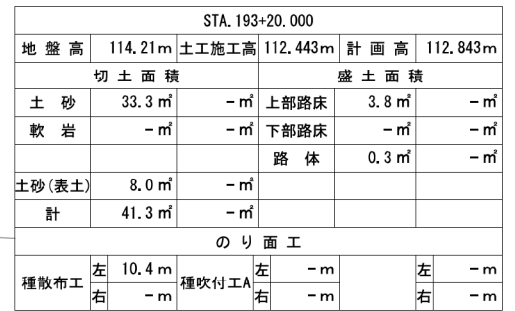
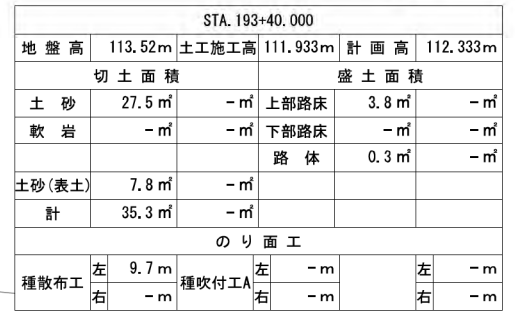


STA. 192+60.000								
地 盤 高	115.05m	土工施工高	113.975m	計 画 高	114.375m			
切 土 面 積			盛 土 面 積					
土 砂	- m ²	- m ²	上部路床	3.8 m ²	- m ²			
軟 岩	81.7 m ²	- m ²	下部路床	- m ²	- m ²			
			路 体	0.1 m ²	- m ²			
土砂(表土)	8.8 m ²	- m ²						
計	90.5 m ²	- m ²						
の り 面 工								
種散布工	左	- m	種吹付工	左	2.1 m		左	- m
	右	- m		右	- m		右	- m

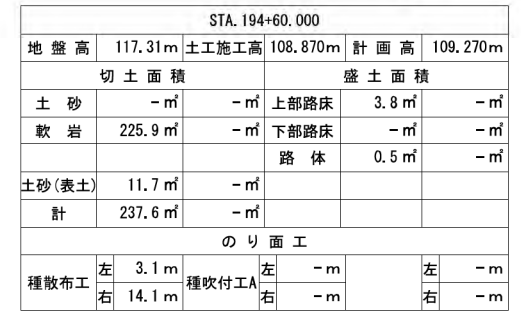
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（１９）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

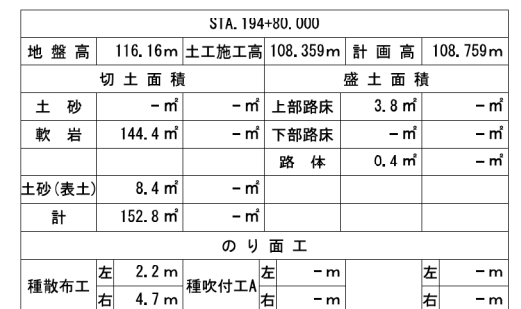


秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断面図(20)		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



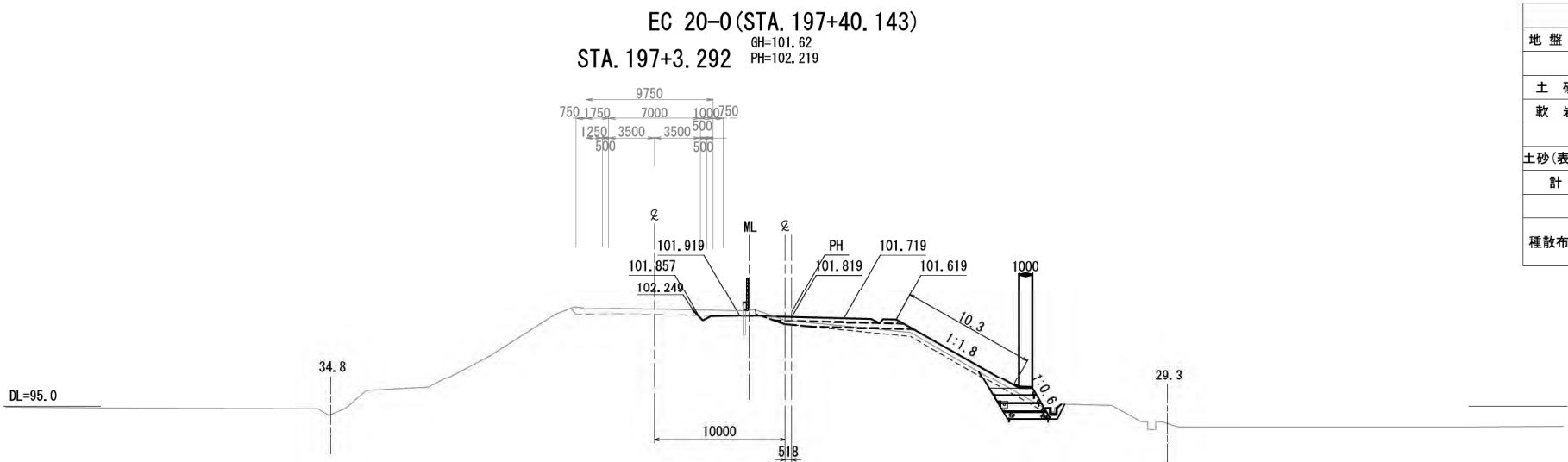
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断面 (2 2)		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

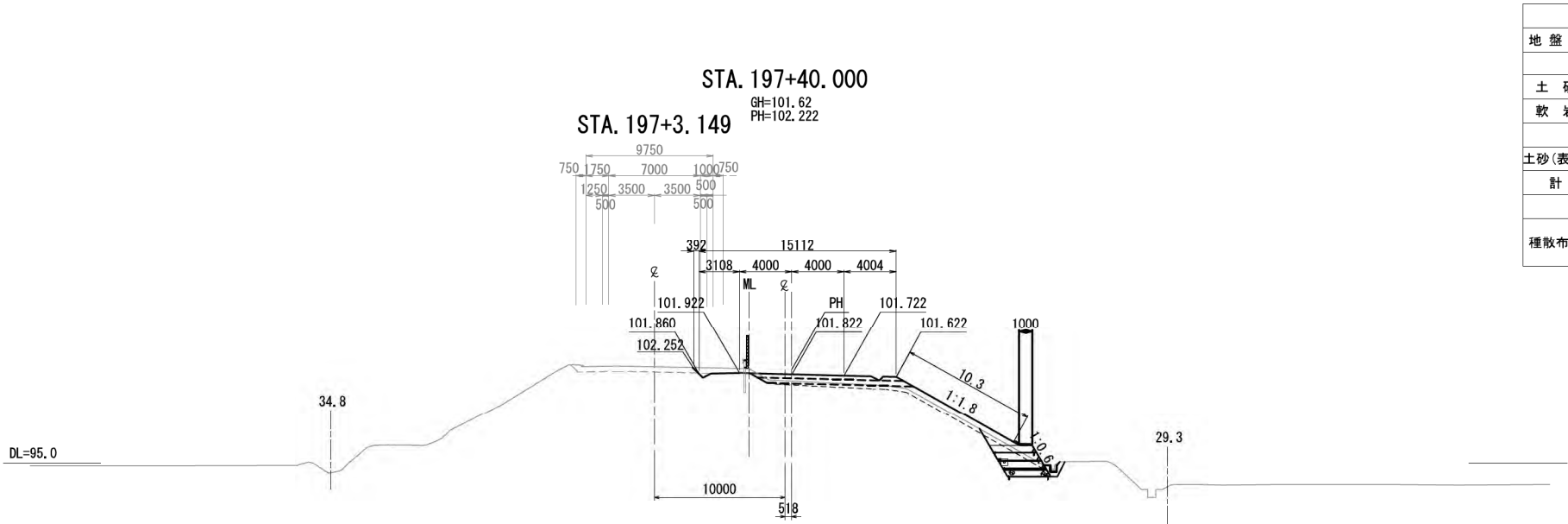


横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

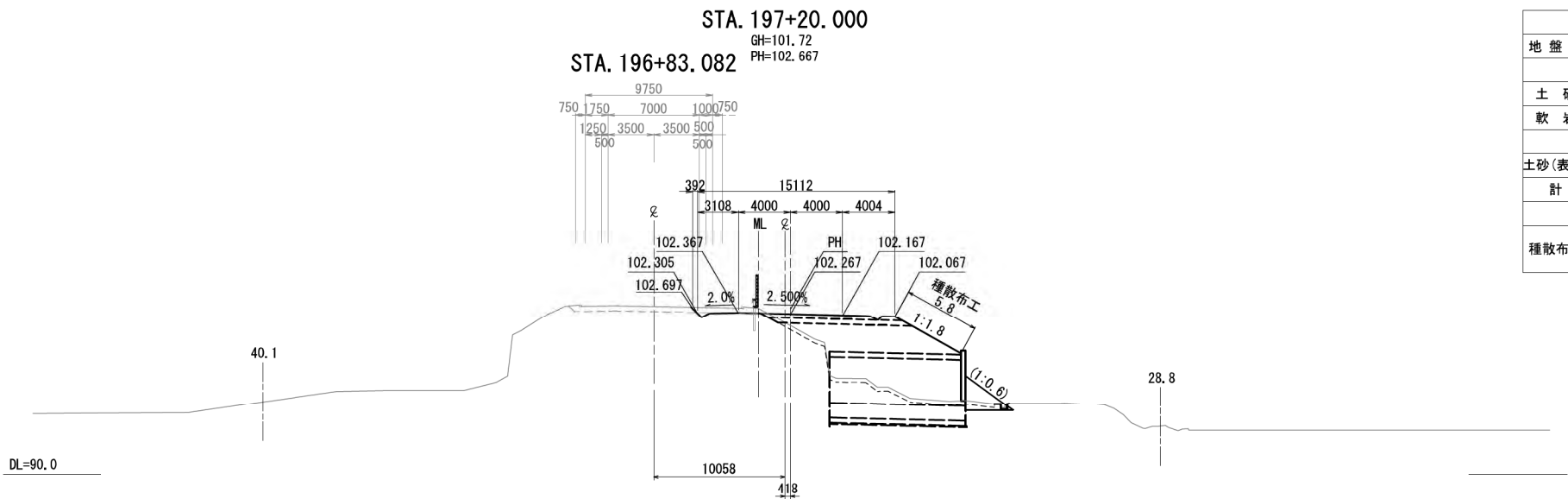
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（２３）		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



EC 20-0 (STA. 197+40.143)					
地盤高	101.62m	土工施工高	101.819m	計画高	102.219m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.0㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	3.8㎡	-㎡
			路体	8.1㎡	-㎡
土砂(表土)	6.6㎡	-㎡			
計	6.6㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	10.3m		右	-m



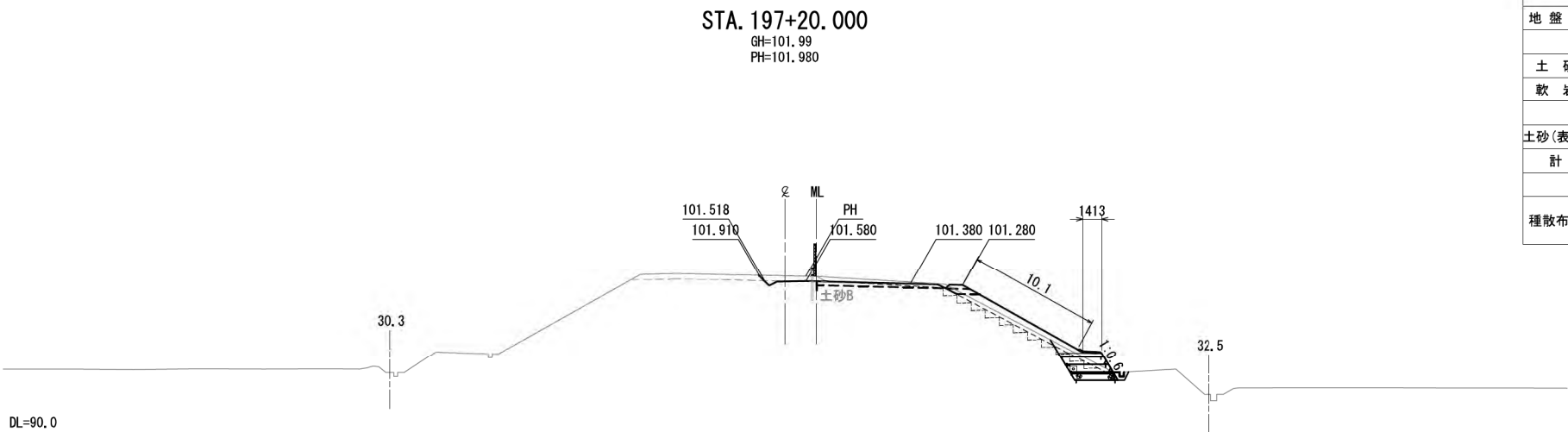
STA. 197+40.000					
地盤高	101.62m	土工施工高	101.822m	計画高	102.222m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.4㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	4.5㎡	-㎡
			路体	8.6㎡	-㎡
土砂(表土)	6.8㎡	-㎡			
計	6.8㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	10.3m		右	-m



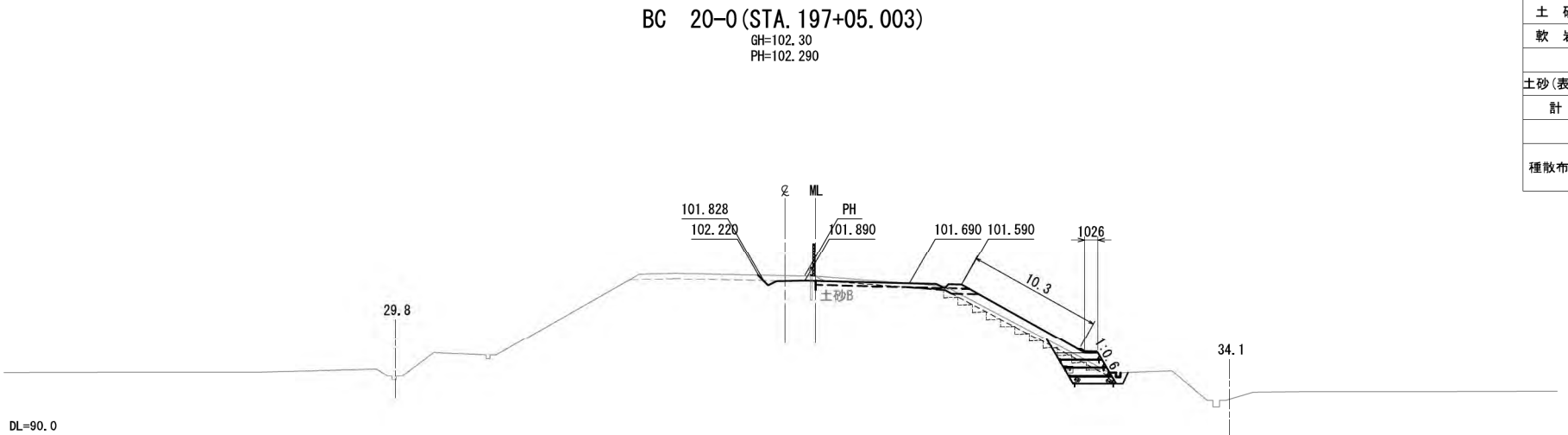
STA. 197+20.000					
地盤高	101.72m	土工施工高	102.267m	計画高	102.667m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.1㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	4.1㎡	-㎡
			路体	53.8㎡	-㎡
土砂(表土)	5.4㎡	-㎡			
計	5.4㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	5.8m		右	-m

PHは車線中心位置である。
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

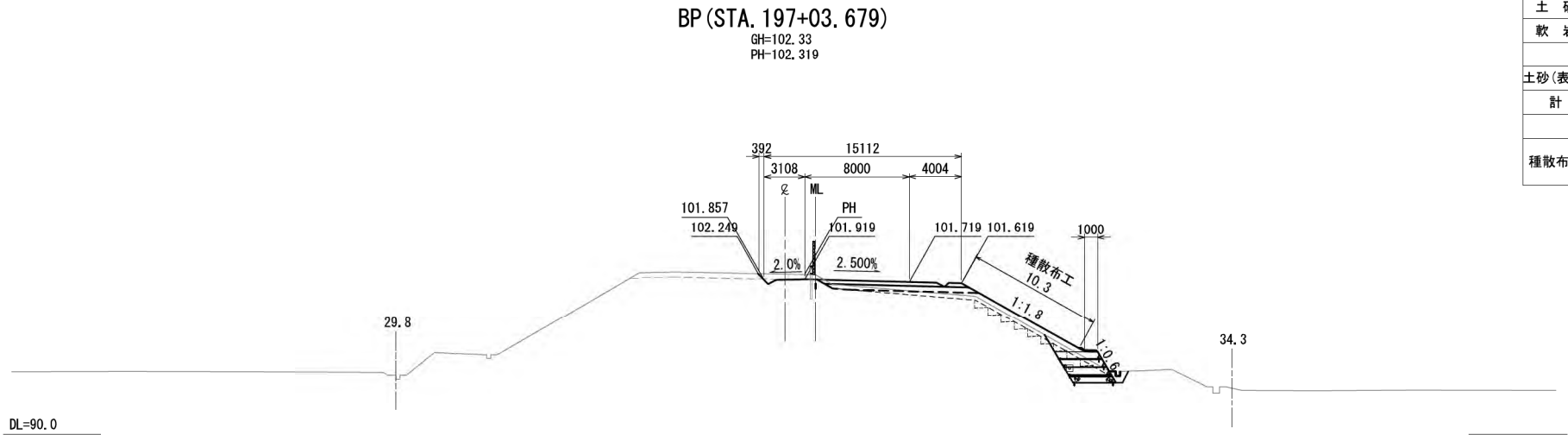
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	分離区間 上り線 横断図（２７）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 197+20.000					
地盤高	101.99m	土工施工高	101.580m	計画高	101.980m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.4㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	0.7㎡	-㎡
			路体	6.8㎡	-㎡
土砂(表土)	6.8㎡	-㎡			
計	6.8㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	10.1m		右	-m



BC 20-0 (STA. 197+05.003)					
地盤高	102.30m	土工施工高	101.890m	計画高	102.290m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.4㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.0㎡	-㎡
			路体	8.3㎡	-㎡
土砂(表土)	6.8㎡	-㎡			
計	6.8㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	10.3m		右	-m

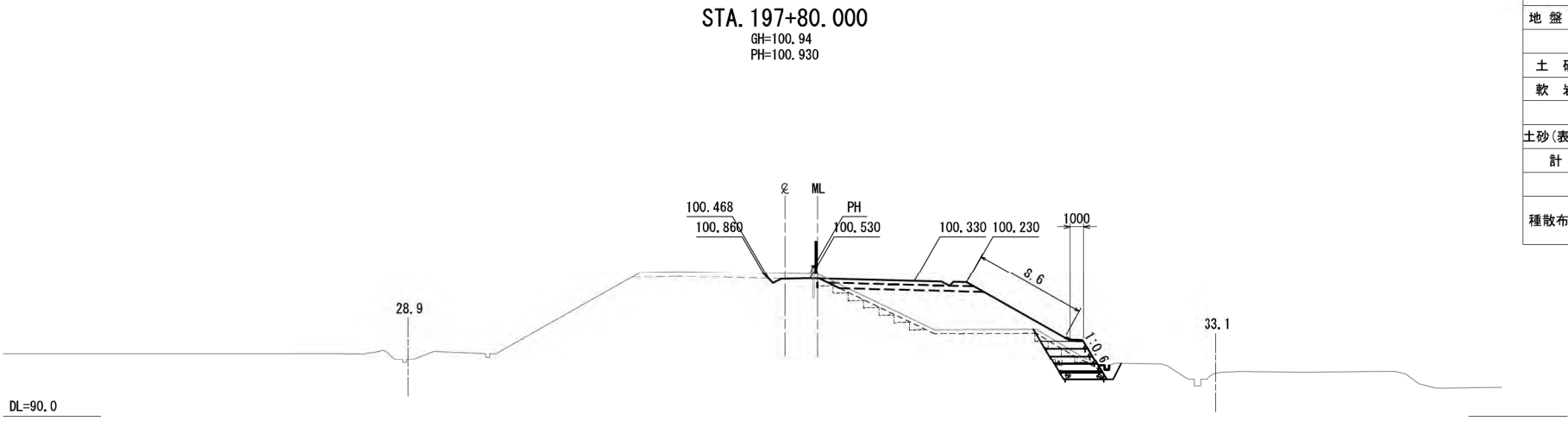


BP (STA. 197+03.679)					
地盤高	102.33m	土工施工高	101.919m	計画高	102.319m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.3㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	4.4㎡	-㎡
			路体	8.6㎡	-㎡
土砂(表土)	6.8㎡	-㎡			
計	6.8㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	10.3m		右	-m

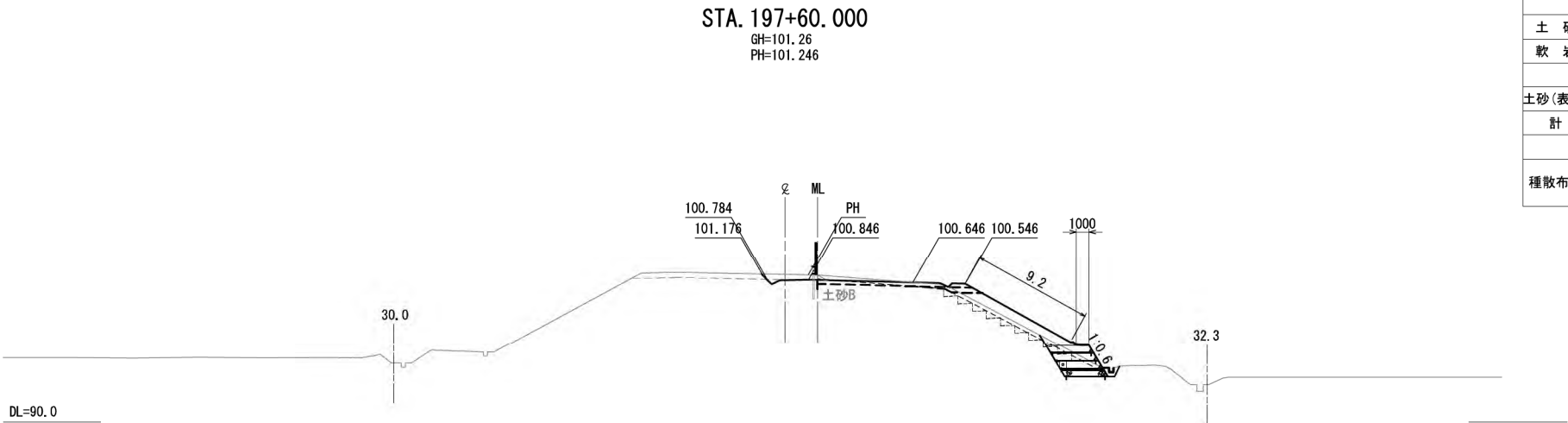
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

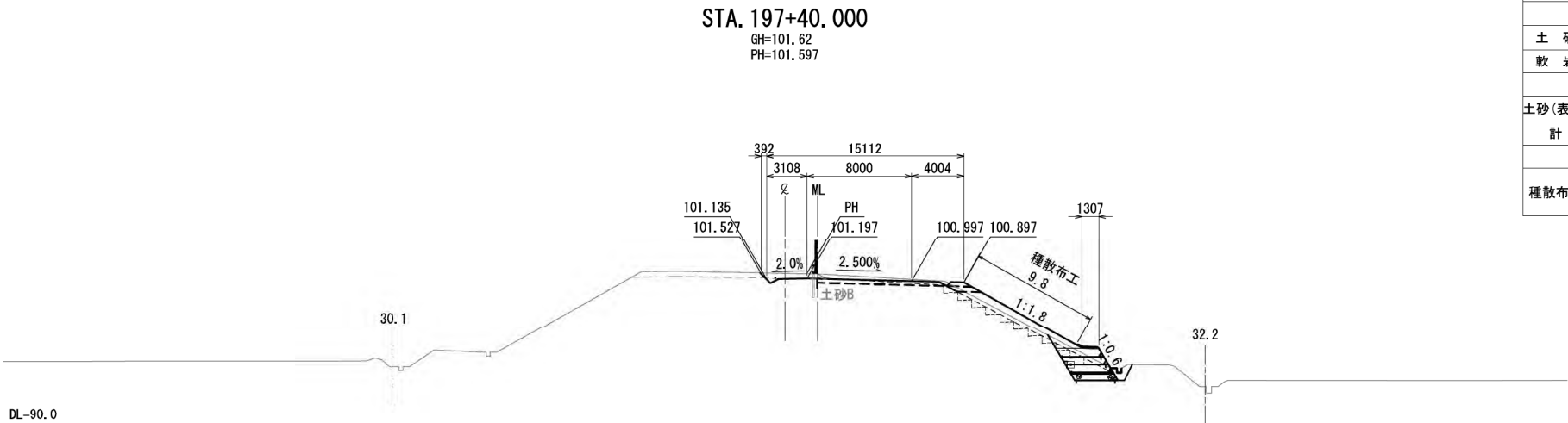
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（１）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 197+80.000					
地盤高	100.94m	土工施工高	100.530m	計画高	100.930m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.4㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	4.4㎡	-㎡
			路体	33.8㎡	-㎡
土砂(表土)	6.5㎡	-㎡			
計	6.5㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	8.6m		右	-m



STA. 197+60.000					
地盤高	101.26m	土工施工高	100.846m	計画高	101.246m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.5㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.1㎡	-㎡
			路体	8.4㎡	-㎡
土砂(表土)	6.6㎡	-㎡			
計	6.6㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	9.2m		右	-m

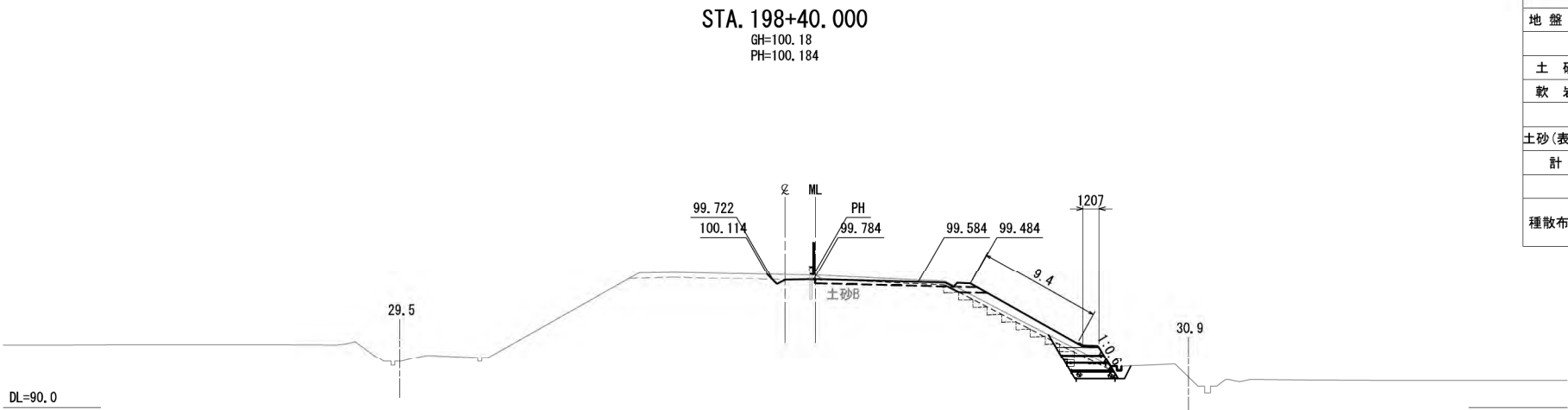


STA. 197+40.000					
地盤高	101.62m	土工施工高	101.197m	計画高	101.597m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.4㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	0.7㎡	-㎡
			路体	6.9㎡	-㎡
土砂(表土)	6.7㎡	-㎡			
計	6.7㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	9.8m		右	-m

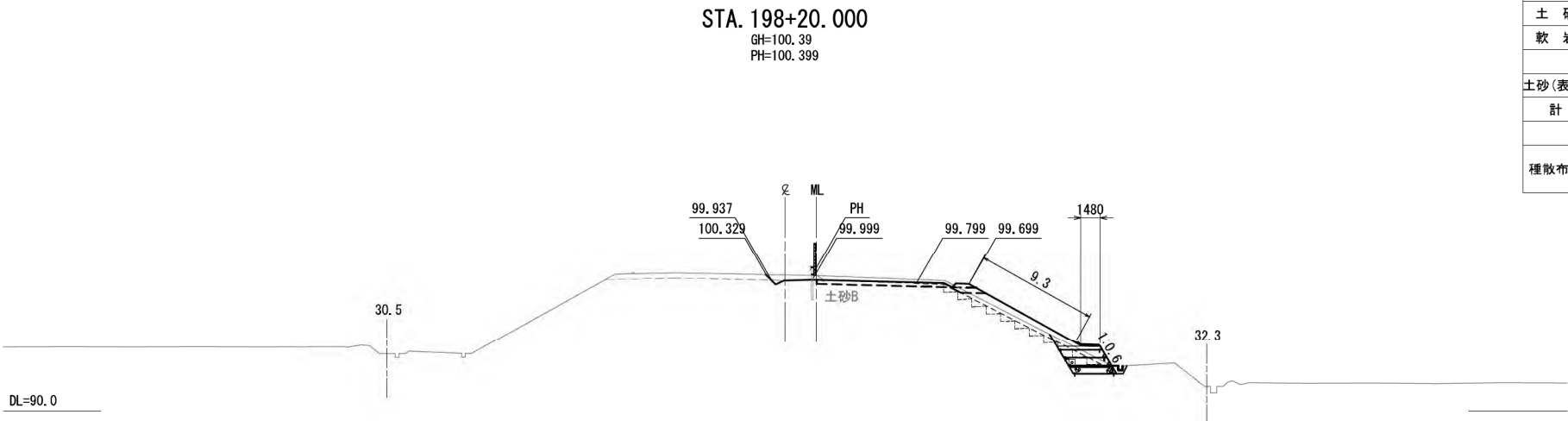
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

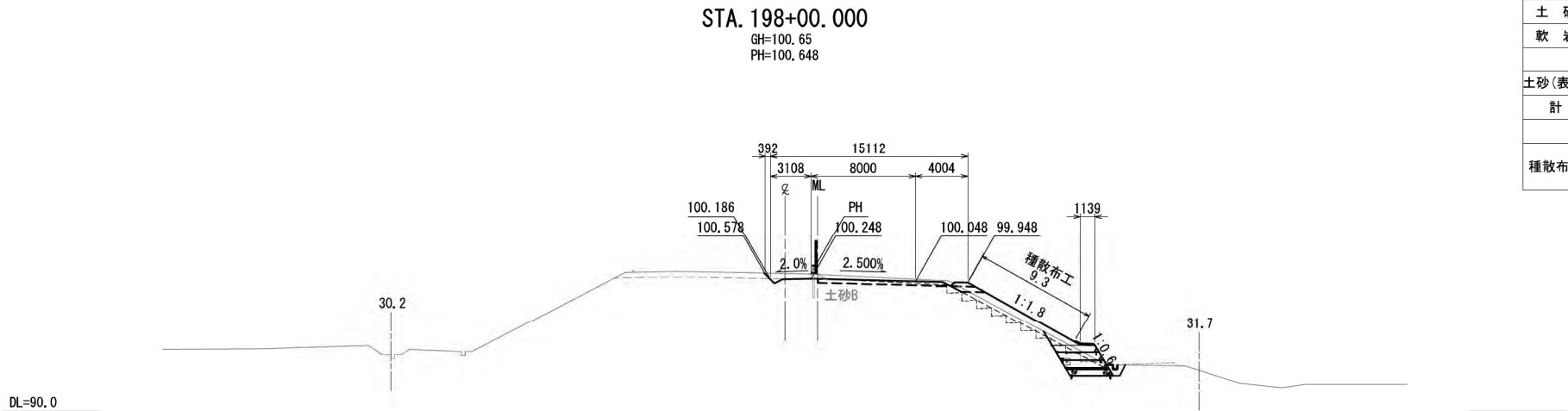
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（2）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 198+40.000								
地 盤 高	100.18m	土工施工高	99.784m	計 画 高	100.184m			
切 土 面 積				盛 土 面 積				
土 砂	- m ²	- m ²	上部路床	3.6 m ²	- m ²			
軟 岩	- m ²	- m ²	下部路床	0.9 m ²	- m ²			
			路 体	7.6 m ²	- m ²			
土砂(表土)	6.8 m ²	- m ²						
計	6.8 m ²	- m ²						
の り 面 工								
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m		左	- m
	右	9.4 m		右	- m		右	- m



STA. 198+20.000								
地 盤 高	100.39m	土工施工高	99.999m	計 画 高	100.399m			
切 土 面 積				盛 土 面 積				
土 砂	- m ²	- m ²	上部路床	3.6 m ²	- m ²			
軟 岩	- m ²	- m ²	下部路床	0.8 m ²	- m ²			
			路 体	6.5 m ²	- m ²			
土砂(表土)	6.8 m ²	- m ²						
計	6.8 m ²	- m ²						
の り 面 工								
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m		左	- m
	右	9.3 m		右	- m		右	- m

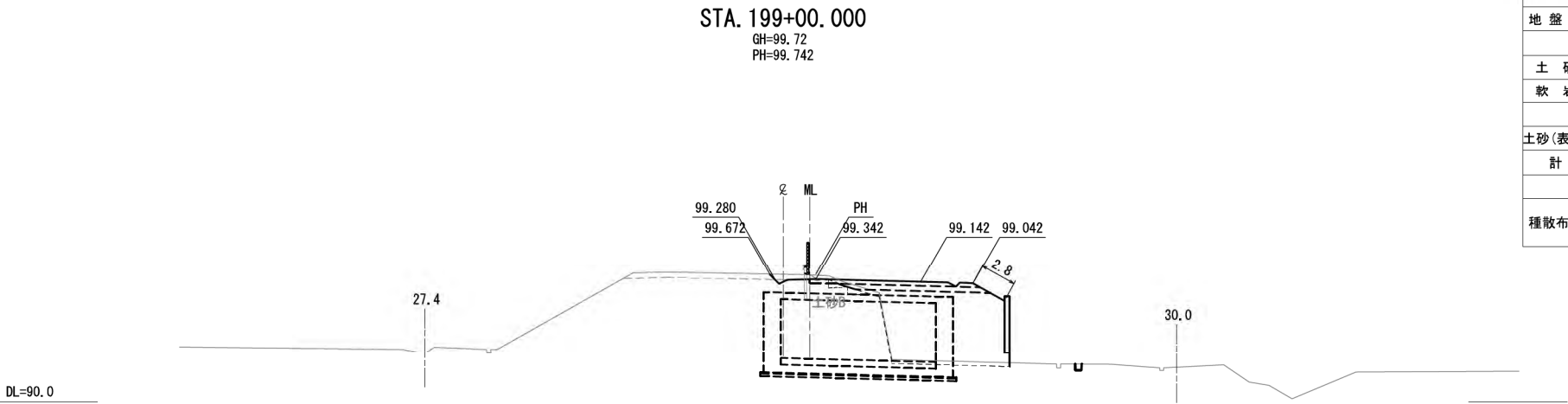


SIA. 198+00.000								
地 盤 高	100.65m	土工施工高	100.248m	計 画 高	100.648m			
切 土 面 積				盛 土 面 積				
土 砂	- m ²	- m ²	上部路床	3.5 m ²	- m ²			
軟 岩	- m ²	- m ²	下部路床	0.7 m ²	- m ²			
			路 体	6.7 m ²	- m ²			
土砂(表土)	6.6 m ²	- m ²						
計	6.6 m ²	- m ²						
の り 面 工								
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m		左	- m
	右	9.3 m		右	- m		右	- m

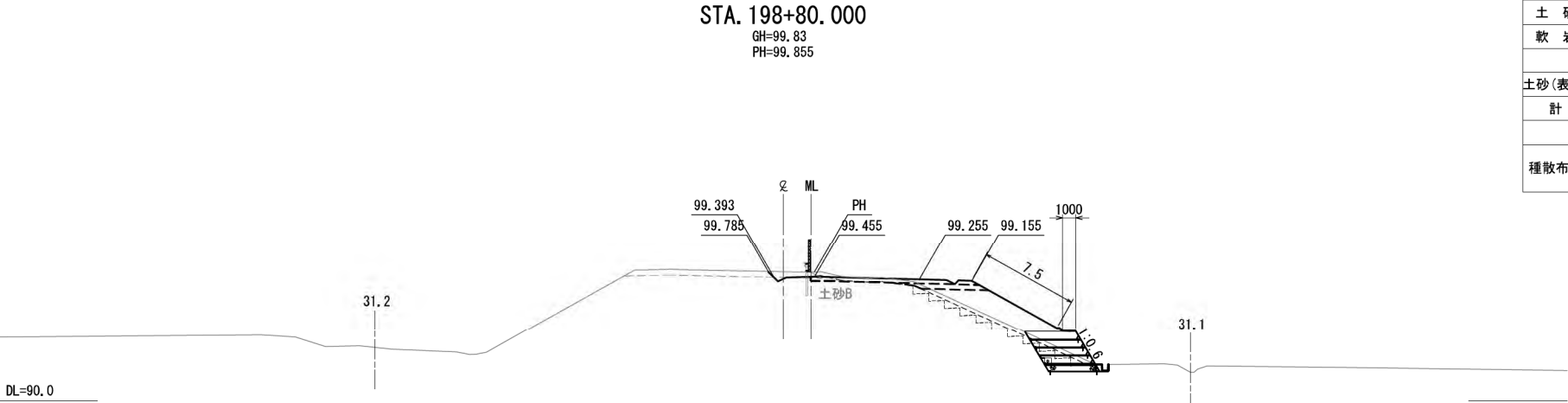
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

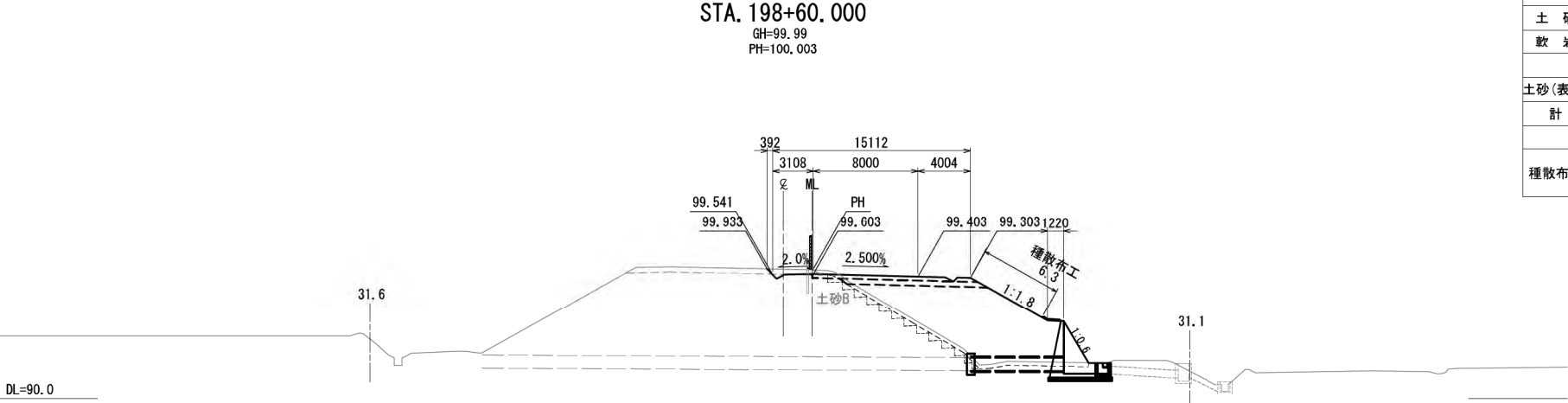
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（3）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 199+00.000								
地 盤 高	99.72m	土工施工高	99.342m	計 画 高	99.742m			
切 土 面 積			盛 土 面 積					
土 砂	- m ³	- m ³	上部路床	3.8 m ³	- m ³			
軟 岩	- m ³	- m ³	下部路床	4.3 m ³	- m ³			
			路 体	51.5 m ³	- m ³			
土砂(表土)	4.6 m ³	- m ³						
計	4.6 m ³	- m ³						
の り 面 工								
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m		左	- m
	右	2.8 m		右	- m		右	- m



STA. 198+80.000								
地 盤 高	99.83m	土工施工高	99.455m	計 画 高	99.855m			
切 土 面 積			盛 土 面 積					
土 砂	- m ³	- m ³	上部路床	3.8 m ³	- m ³			
軟 岩	- m ³	- m ³	下部路床	2.2 m ³	- m ³			
			路 体	14.1 m ³	- m ³			
土砂(表土)	6.5 m ³	- m ³						
計	6.5 m ³	- m ³						
の り 面 工								
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m		左	- m
	右	7.5 m		右	- m		右	- m



STA. 198+60.000								
地 盤 高	99.99m	土工施工高	99.603m	計 画 高	100.003m			
切 土 面 積				盛 土 面 積				
土 砂	- m ³	- m ³	上部路床	3.7 m ³	- m ³			
軟 岩	- m ³	- m ³	下部路床	4.3 m ³	- m ³			
			路 体	57.5 m ³	- m ³			
土砂(表土)	6.3 m ³	- m ³						
計	6.3 m ³	- m ³						
の り 面 工								
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m		左	- m
	右	6.3 m		右	- m		右	- m

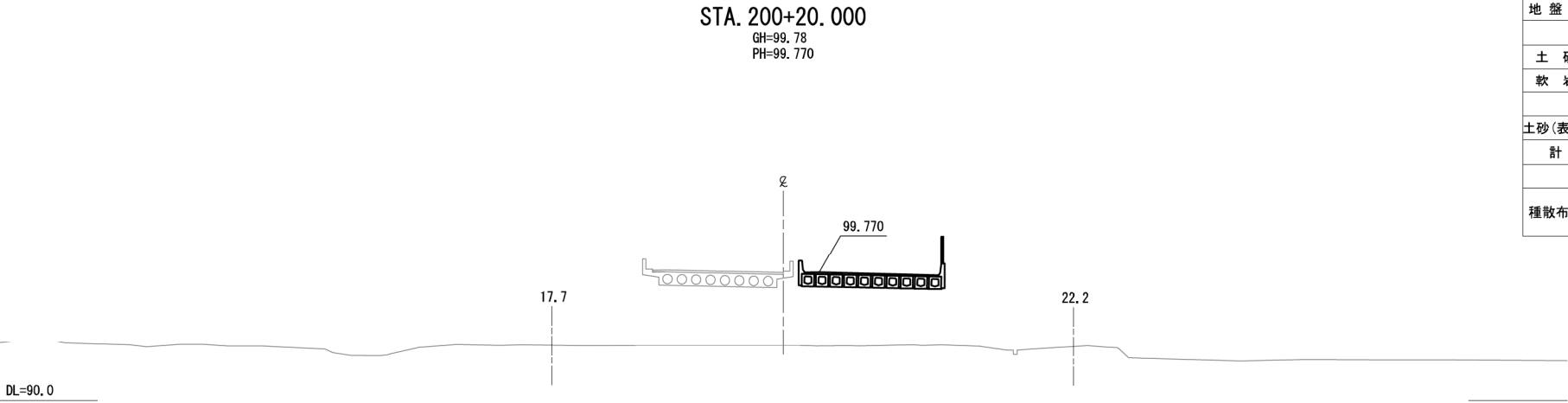
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

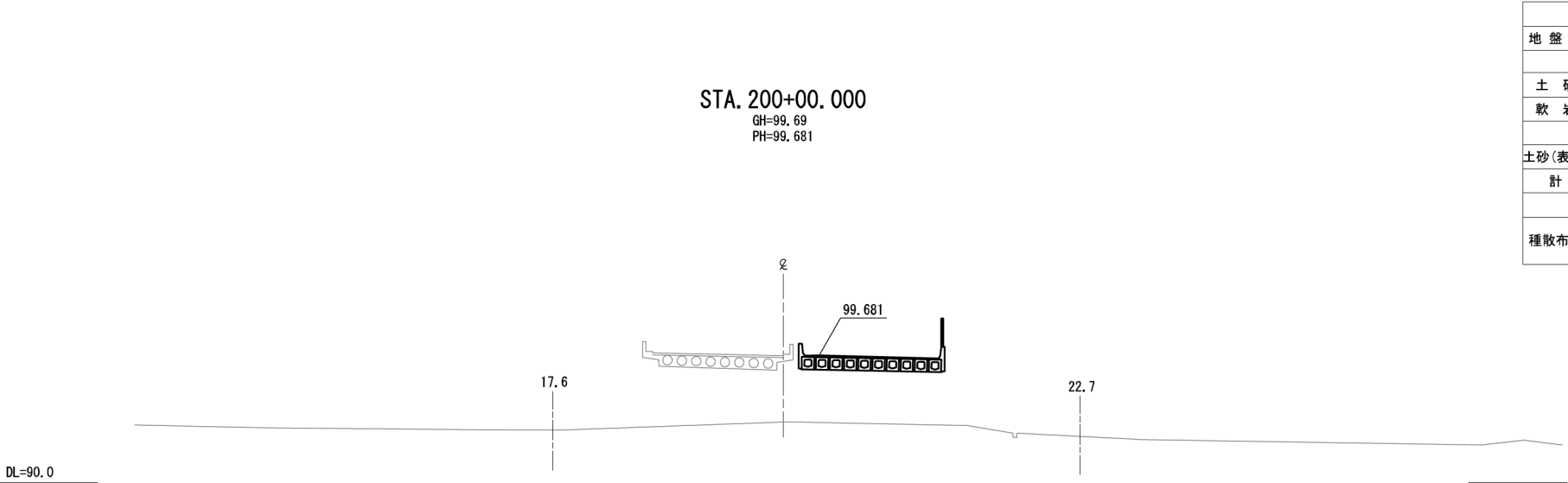
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（４）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



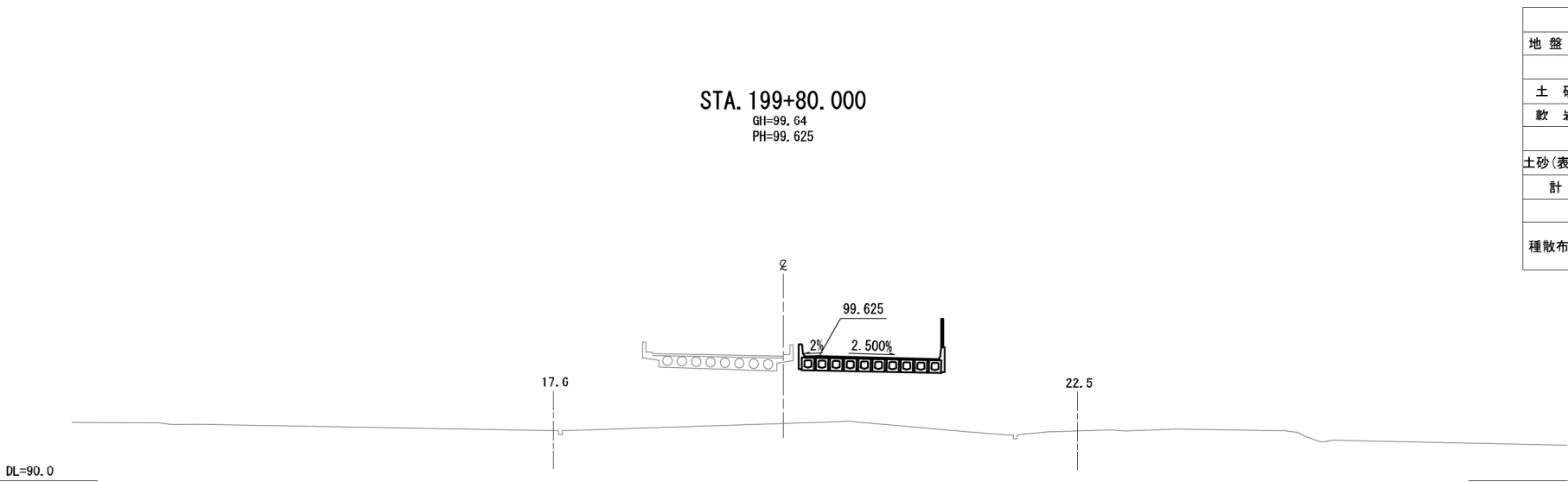
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図 (5)		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 200+20.000					
地盤高	99.78m	土工施工高	-m	計画高	99.770m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	-㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	-㎡	-㎡			
計	-㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m



STA. 200+00.000					
地盤高	99.69m	土工施工高	-m	計画高	99.681m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	-㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	-㎡	-㎡			
計	-㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m

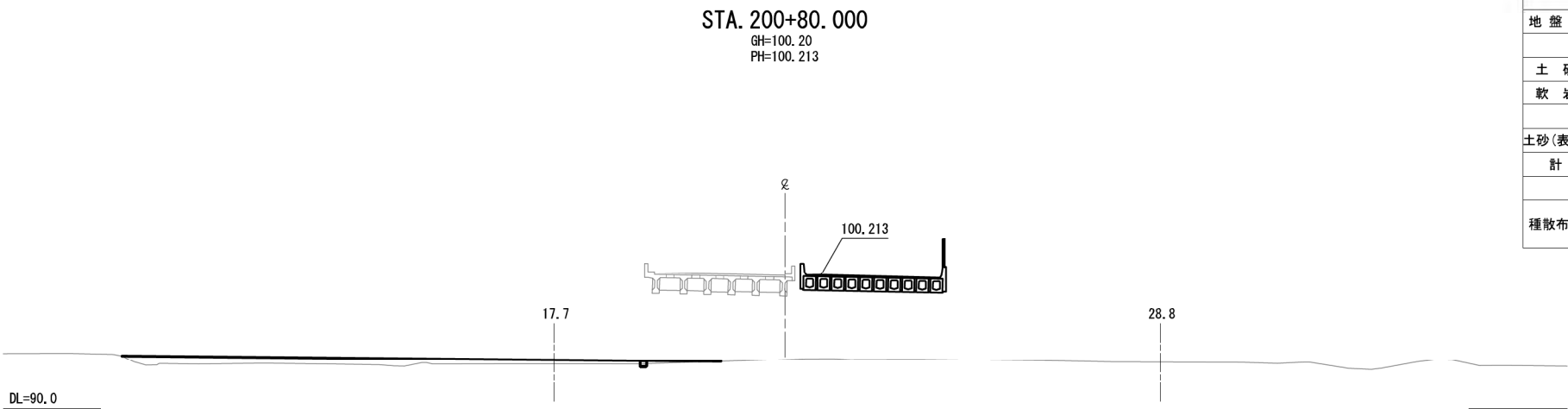


STA. 199+80.000					
地盤高	99.64m	土工施工高	-m	計画高	99.625m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	-㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	-㎡	-㎡			
計	-㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m

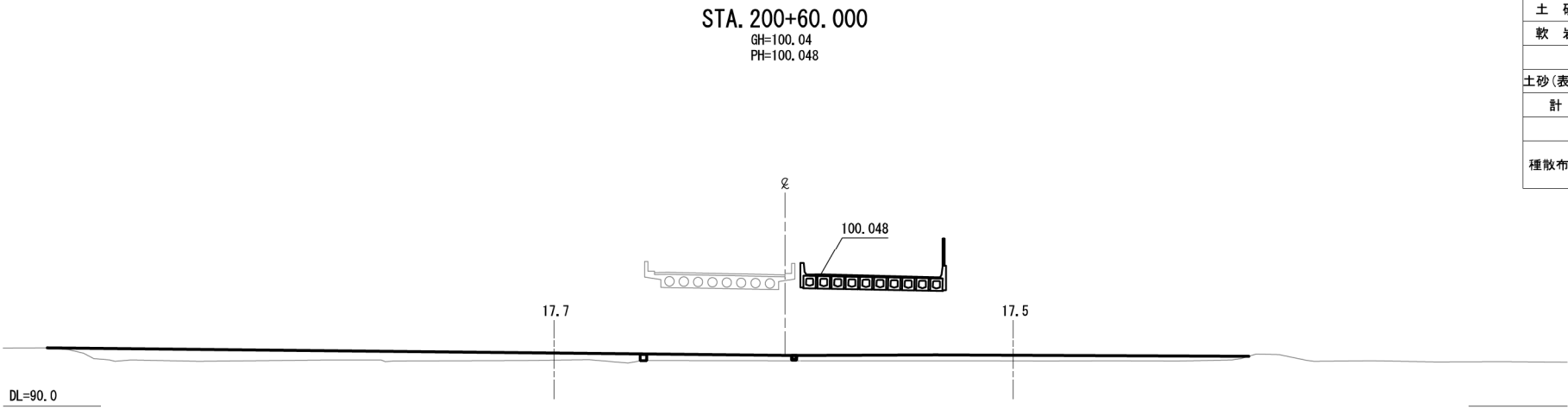
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

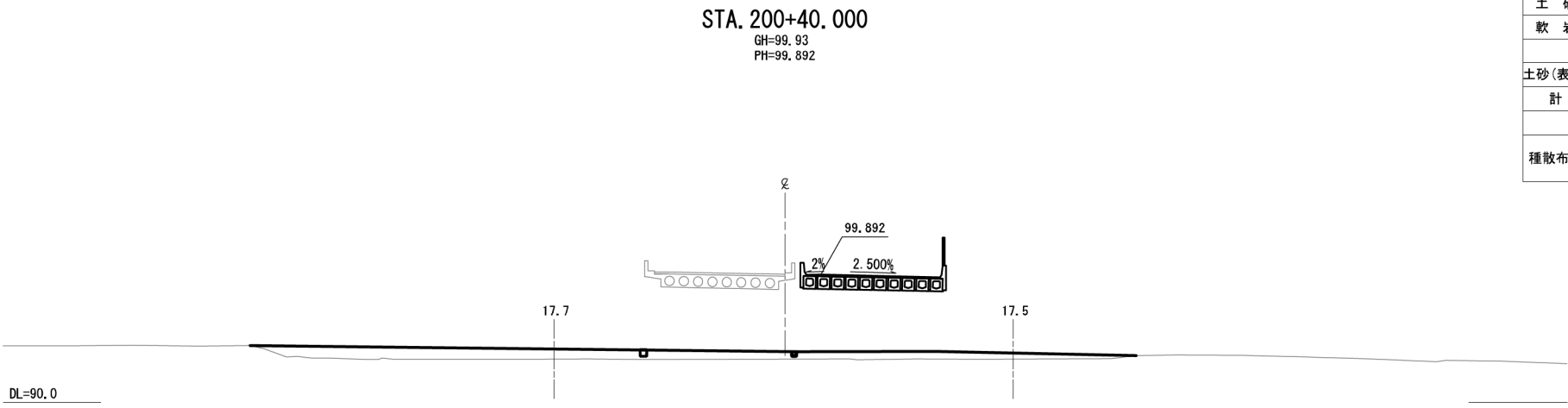
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（6）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 200+80.000								
地 盤 高	100.20m	土工施工高	-m		計 画 高	100.213m		
切 土 面 積			盛 土 面 積					
土 砂	- m ²	- m ²	上部路床		- m ²	- m ²		
軟 岩	- m ²	- m ²	下部路床		- m ²	- m ²		
			路 体		- m ²	- m ²		
土砂(表土)	- m ²	- m ²						
計	- m ²	- m ²						
の り 面 工								
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m		左	- m
	右	- m		右	- m		右	- m



STA. 200+60.000							
地 盤 高		100.04m		土工施工高		-m 計 画 高 100.048m	
切 土 面 積				盛 土 面 積			
土 砂		- m ²		上部路床		- m ²	
軟 岩		- m ²		下部路床		- m ²	
				路 体		- m ²	
土砂(表土)		- m ²					
計		- m ²					
の り 面 工							
種散布工	左	- m		種吹付工A	左	- m	
	右	- m			右	- m	

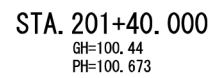


S/A. 200+40.000								
地 盤 高	99.93m	土工施工高	-m		計 画 高	99.892m		
切 土 面 積			盛 土 面 積					
土 砂	-㎡	-㎡	上部路床		-㎡	-㎡		
軟 岩	-㎡	-㎡	下部路床		-㎡	-㎡		
			路 体		-㎡	-㎡		
土砂(表土)	-㎡	-㎡						
計	-㎡	-㎡						
の り 面 工								
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m		左	-m
	右	-m		右	-m		右	-m

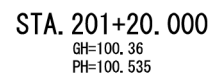
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

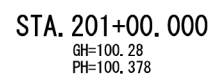
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（ 7 ）		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 201+40.000					
地盤高	100.44m	土工施工高	100.273m	計面高	100.673m
切土面積			盛土面積		
土砂	- m ³	- m ³	上部路床	3.9 m ³	- m ³
軟岩	- m ³	- m ³	下部路床	5.2 m ³	- m ³
			路体	74.0 m ³	- m ³
土砂(表土)	7.7 m ³	- m ³			
計	7.7 m ³	- m ³			
のり面工					
種散布工	左	- m	種吹付工	左	- m
	右	11.5 m		右	- m
				左	- m
				右	- m



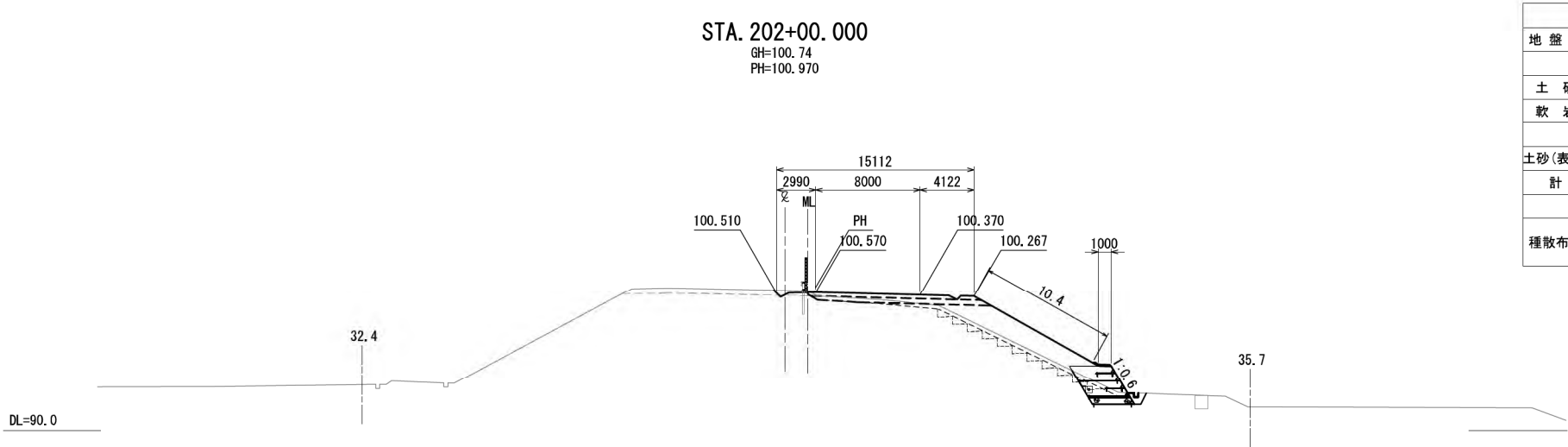
STA. 201+20.000					
地盤高	100.36m	土工施工高	100.135m	計面高	100.535m
切土面積			盛土面積		
土砂	- m ³	- m ³	上部路床	3.6 m ³	- m ³
軟岩	- m ³	- m ³	下部路床	4.6 m ³	- m ³
			路体	63.0 m ³	- m ³
土砂(表土)	7.3 m ³	- m ³			
計	7.3 m ³	- m ³			
のり面工					
種散布工	左	- m	種吹付工	左	- m
	右	11.0 m		右	- m
				左	- m
				右	- m



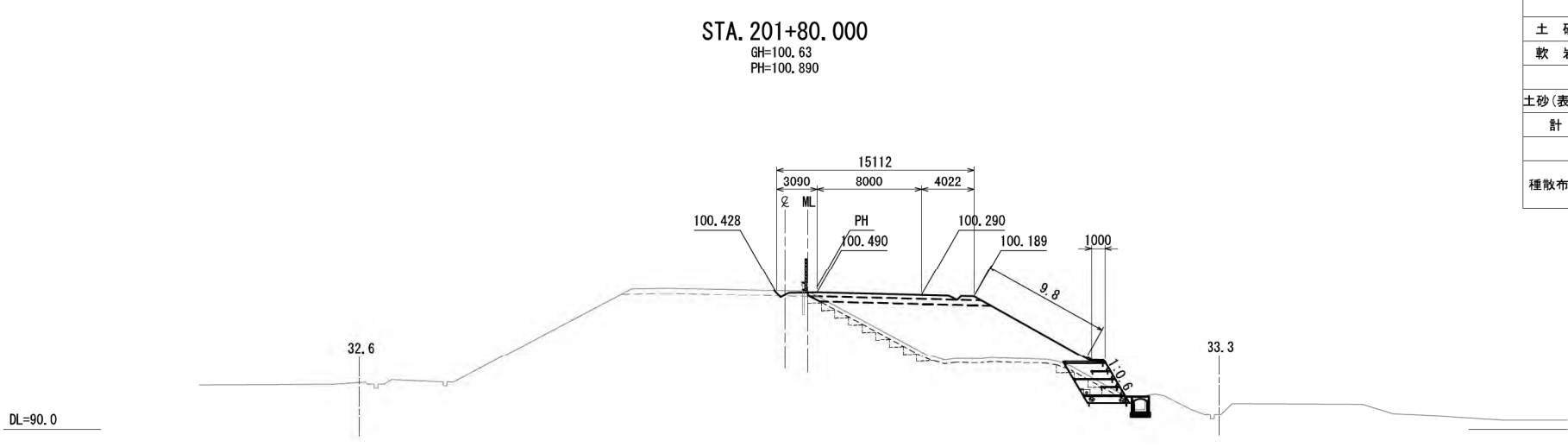
STA. 201+00.000					
地盤高	100.28m	土工施工高	99.978m	計面高	100.378m
切土面積			盛土面積		
土砂	- m ³	- m ³	上部路床	2.9 m ³	- m ³
敷岩	- m ³	- m ³	下部路床	3.9 m ³	- m ³
			路体	54.0 m ³	- m ³
土砂(表土)	- m ³	- m ³			
計	- m ³	- m ³			
のり面					
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m
	右	8.8 m		右	- m
				左	- m
				右	- m

本線横断面図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

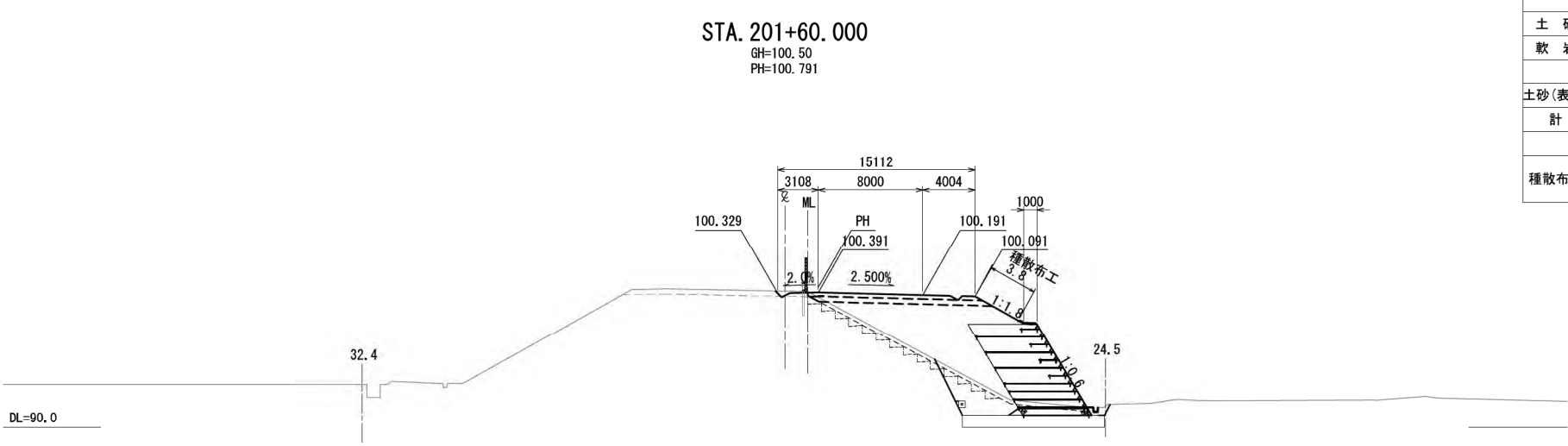
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（８）		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 202+00.000					
地盤高	100.74m	土工施工高	100.570m	計画高	100.970m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	5.1㎡	-㎡
			路体	19.8㎡	-㎡
土砂(表土)	7.4㎡	-㎡			
計	7.4㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	10.4m		右	-m



STA. 201+80.000					
地盤高	100.63m	土工施工高	100.490m	計画高	100.890m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	5.3㎡	-㎡
			路体	56.3㎡	-㎡
土砂(表土)	7.3㎡	-㎡			
計	7.3㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	9.8m		右	-m



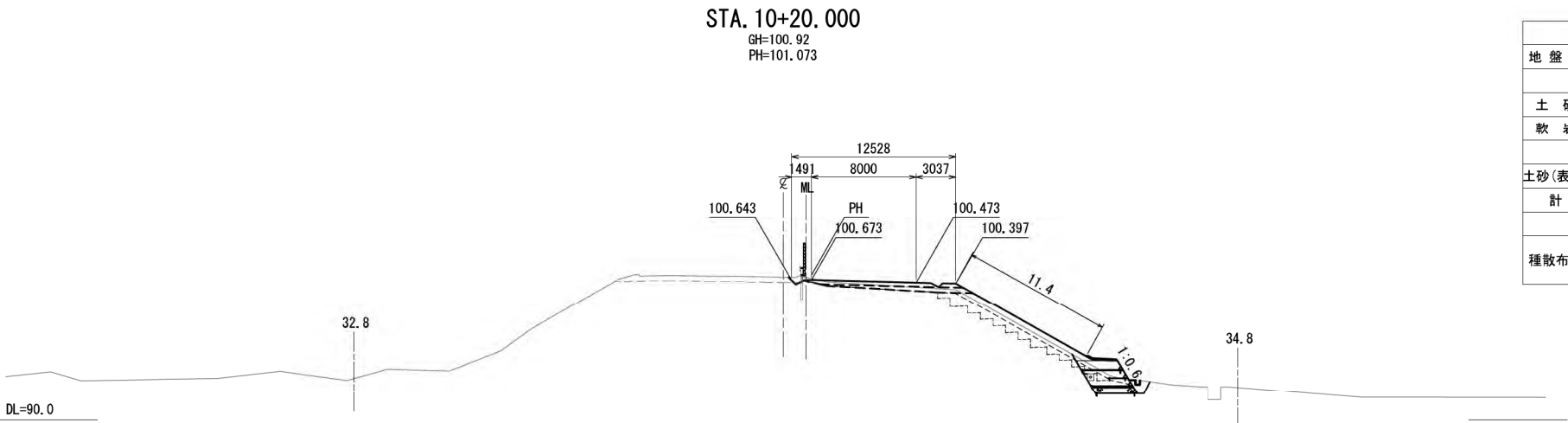
STA. 201+60.000					
地盤高	100.50m	土工施工高	100.391m	計画高	100.791m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.9㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	5.3㎡	-㎡
			路体	45.8㎡	-㎡
土砂(表土)	6.4㎡	-㎡			
計	6.4㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	3.8m		右	-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

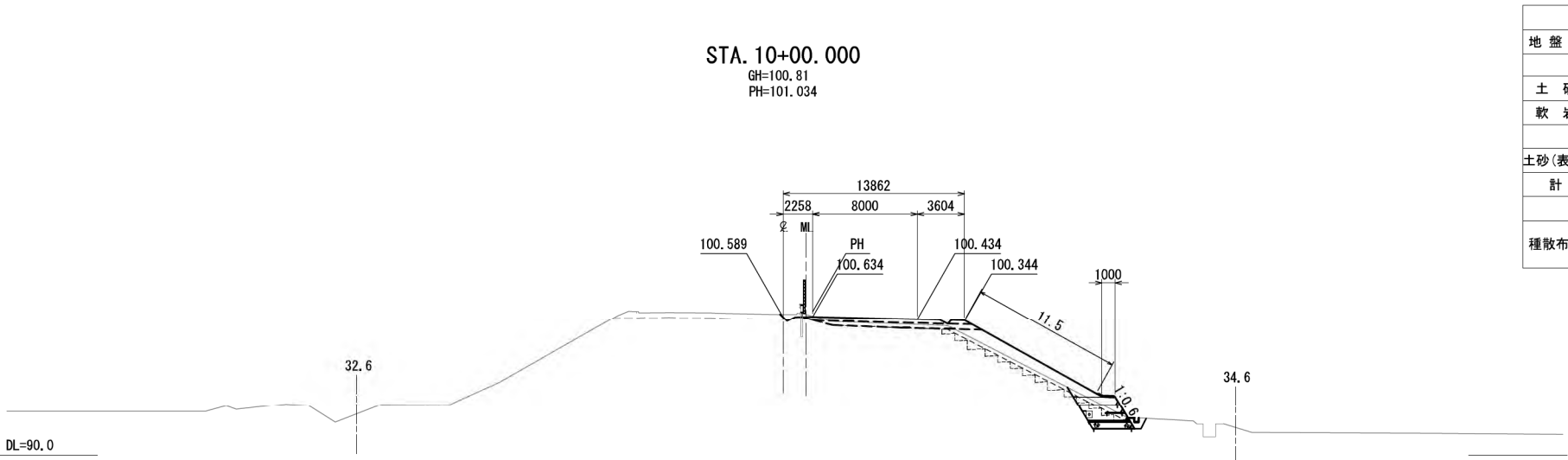
横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（9）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

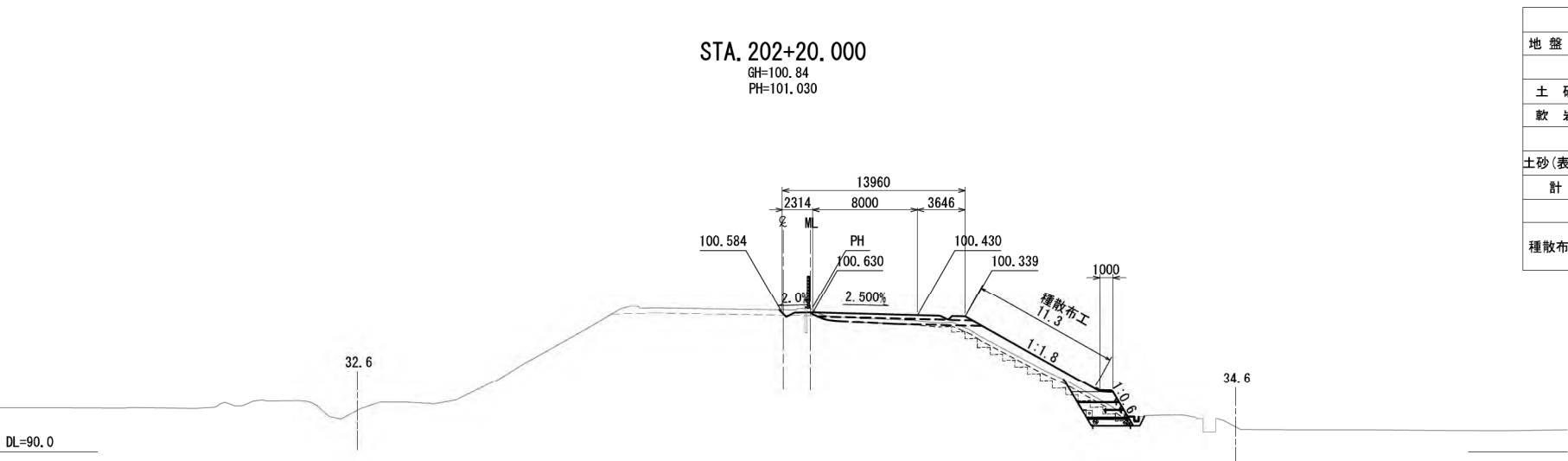
単一区間 終点側 横断図（１０）



STA. 10+20.000					
地盤高	100.92m	土工施工高	100.673m	計画高	101.073m
切土面積			盛土面積		
土砂	- m³	- m³	上部路床	3.4 m³	- m³
軟岩	- m³	- m³	下部路床	3.1 m³	- m³
			路体	7.1 m³	- m³
土砂(表土)	7.4 m³	- m³			
計	7.4 m³	- m³			
のり面工					
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m
	右	11.4 m		右	- m



STA. 10+00.000					
地盤高	100.81m	土工施工高	100.634m	計画高	101.034m
切土面積			盛土面積		
土砂	- m³	- m³	上部路床	3.7 m³	- m³
軟岩	- m³	- m³	下部路床	4.5 m³	- m³
			路体	11.5 m³	- m³
土砂(表土)	7.4 m³	- m³			
計	7.4 m³	- m³			
のり面工					
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m
	右	11.5 m		右	- m

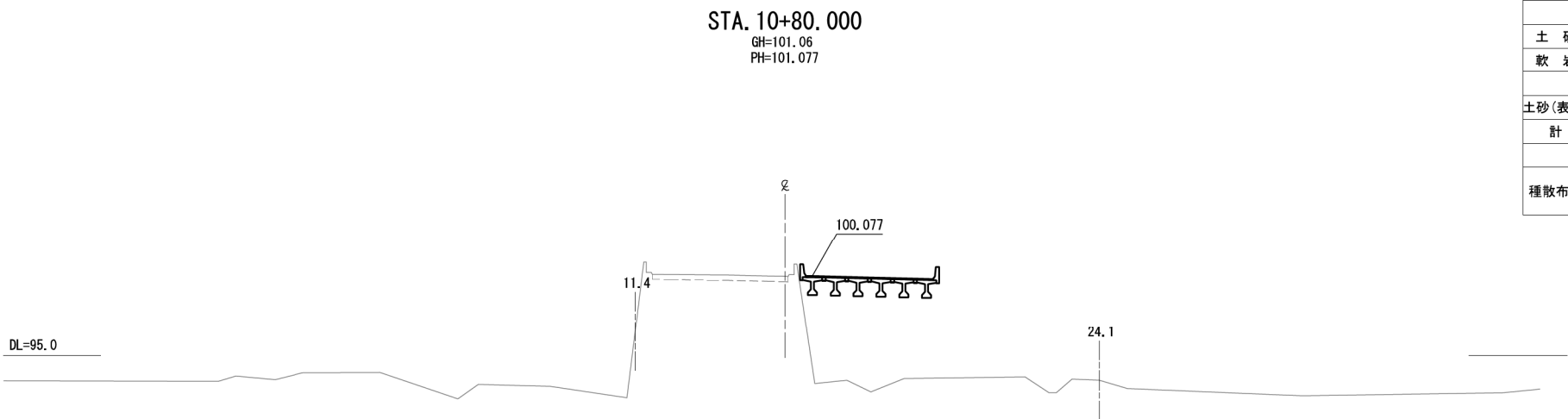


STA. 202+20.000					
地盤高	100.84m	土工施工高	100.630m	計画高	101.030m
切土面積			盛土面積		
土砂	- m³	- m³	上部路床	3.6 m³	- m³
軟岩	- m³	- m³	下部路床	4.4 m³	- m³
			路体	10.2 m³	- m³
土砂(表土)	7.4 m³	- m³			
計	7.4 m³	- m³			
のり面工					
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m
	右	11.3 m		右	- m

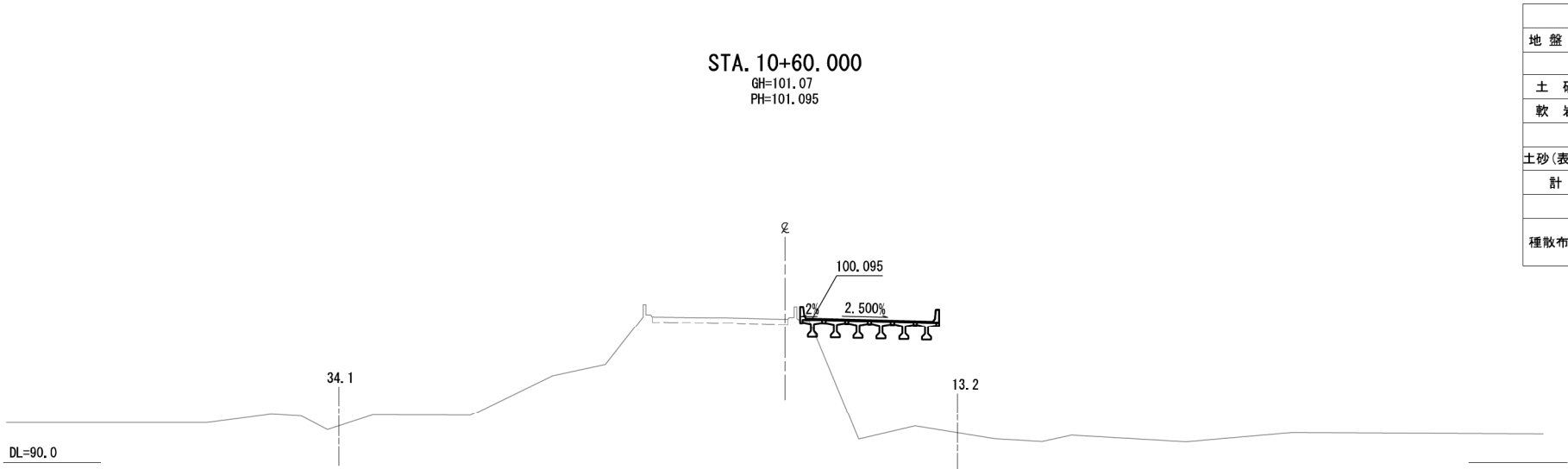
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

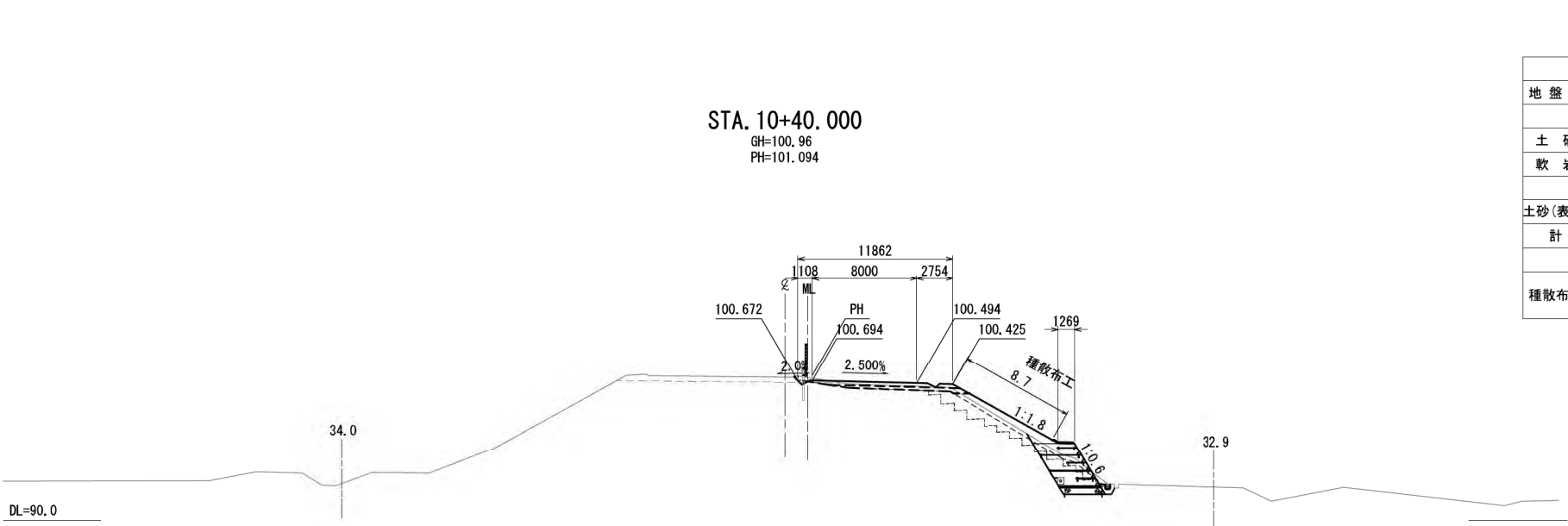
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（１０）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 10+80.000					
地盤高	101.06m	土工施工高	-m	計画高	101.077m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	-㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	-㎡	-㎡			
計	-㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工	左	-m
	右	-m		右	-m



STA. 10+60.000					
地盤高	101.07m	土工施工高	-m	計画高	101.095m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	-㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	-㎡	-㎡
			路体	-㎡	-㎡
土砂(表土)	-㎡	-㎡			
計	-㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工	左	-m
	右	-m		右	-m



STA. 10+40.000					
地盤高	100.96m	土工施工高	100.694m	計画高	101.094m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.2㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	2.4㎡	-㎡
			路体	5.6㎡	-㎡
土砂(表土)	6.9㎡	-㎡			
計	6.9㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工	左	-m
	右	8.7m		右	-m

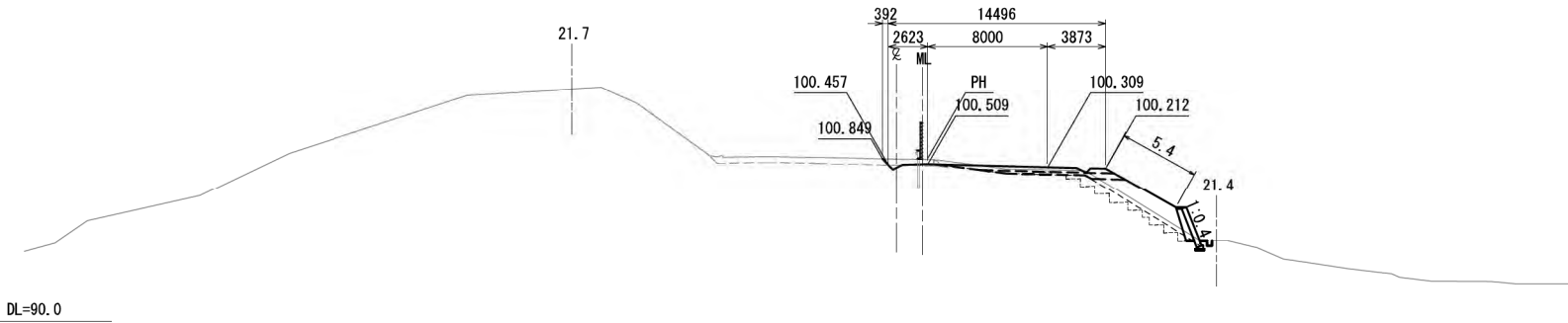
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（１１）		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

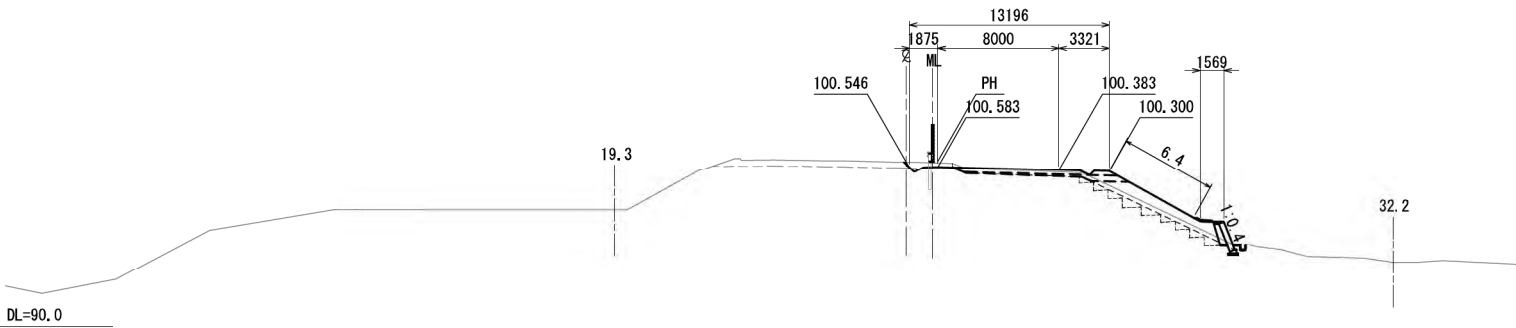
単一区間 終点側 横断図（１２）

KAE 20-1 (STA. 11+39. 522)
GH=100. 87
PH=100. 909



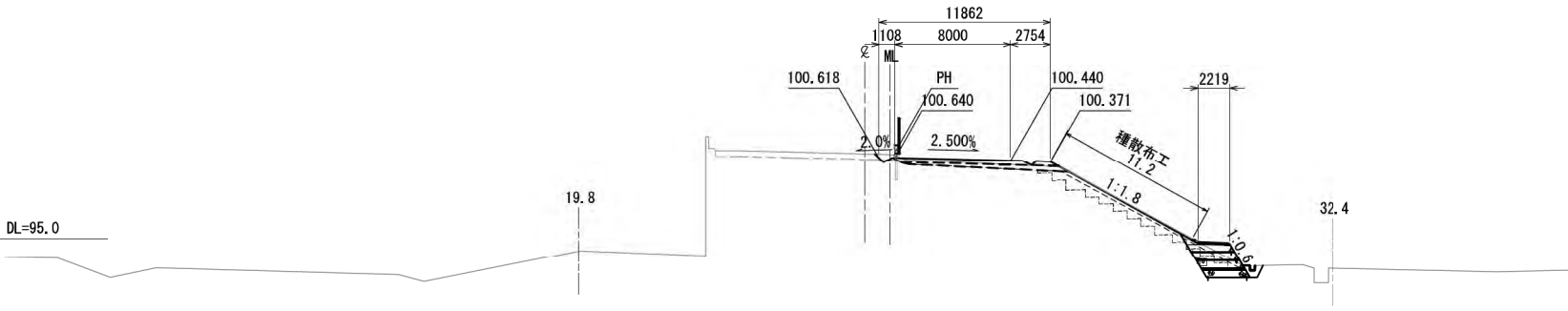
KAE 20-1 (STA. 11+39. 522)					
地 盤 高	100.87m	土工施工高	100.509m	計 画 高	100.909m
切 土 面 積			盛 土 面 積		
土 砂	- m³	- m³	上部路床	3.0 m³	- m³
軟 岩	- m³	- m³	下部路床	2.0 m³	- m³
			路 体	6.8 m³	- m³
土砂(表土)	5.3 m³	- m³			
計	5.3 m³	- m³			
の り 面 工					
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m
	右	5.4 m		右	- m

STA. 11+20. 000
GH=100. 94
PH=100. 983



STA. 11+20. 000					
地 盤 高	100.94m	土工施工高	100.583m	計 画 高	100.983m
切 土 面 積			盛 土 面 積		
土 砂	- m³	- m³	上部路床	3.1 m³	- m³
軟 岩	- m³	- m³	下部路床	1.8 m³	- m³
			路 体	7.1 m³	- m³
土砂(表土)	5.4 m³	- m³			
計	5.4 m³	- m³			
の り 面 工					
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m
	右	6.4 m		右	- m

STA. 11+00. 000
GH=100. 96
PH=101. 040



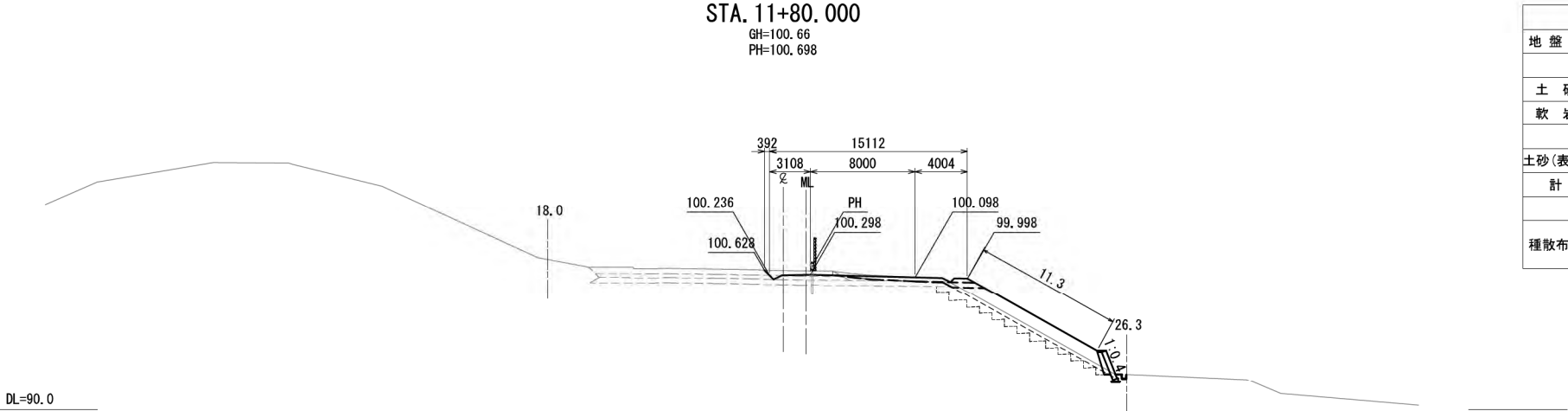
STA. 11+00. 000					
地 盤 高	100.96m	土工施工高	100.640m	計 画 高	101.040m
切 土 面 積			盛 土 面 積		
土 砂	- m³	- m³	上部路床	3.3 m³	- m³
軟 岩	- m³	- m³	下部路床	2.9 m³	- m³
			路 体	2.5 m³	- m³
土砂(表土)	7.2 m³	- m³			
計	7.2 m³	- m³			
の り 面 工					
種散布工	左	- m	種吹付工A	左	- m
	右	11.2 m		右	- m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

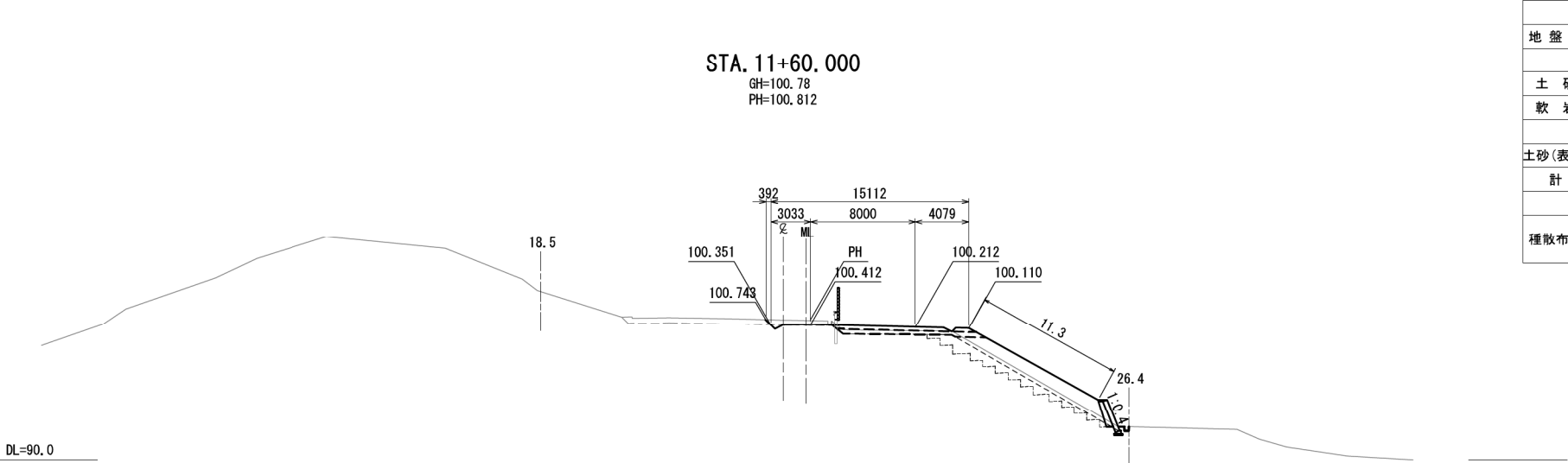
横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（１２）		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

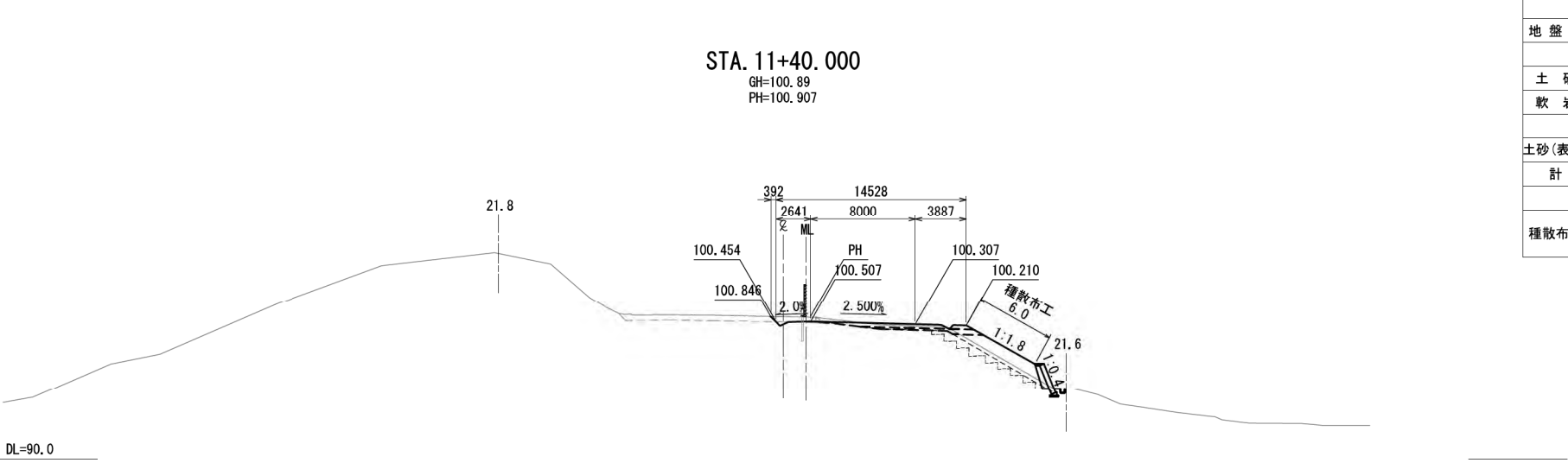
単一区間 終点側 横断図（１３）



STA. 11+80.000					
地盤高	100.66m	土工施工高	100.298m	計画高	100.698m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	2.5㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.0㎡	-㎡
			路体	13.2㎡	-㎡
土砂(表土)	6.5㎡	-㎡			
計	6.5㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	11.3m		右	-m



STA. 11+60.000					
地盤高	100.78m	土工施工高	100.412m	計画高	100.812m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.2㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	3.6㎡	-㎡
			路体	13.9㎡	-㎡
土砂(表土)	6.6㎡	-㎡			
計	6.6㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	11.3m		右	-m

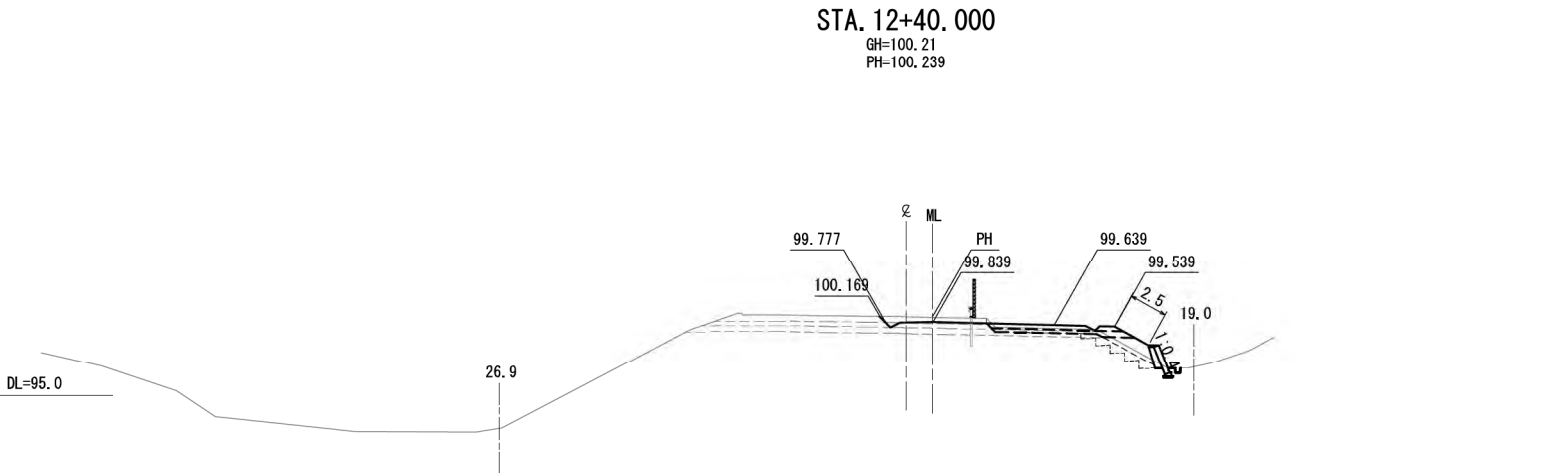


STA. 11+40.000					
地盤高	100.89m	土工施工高	100.507m	計画高	100.907m
切土面積		盛土面積			
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	3.0㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.8㎡	-㎡
			路体	7.0㎡	-㎡
土砂(表土)	5.5㎡	-㎡			
計	5.5㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	6.0m		右	-m

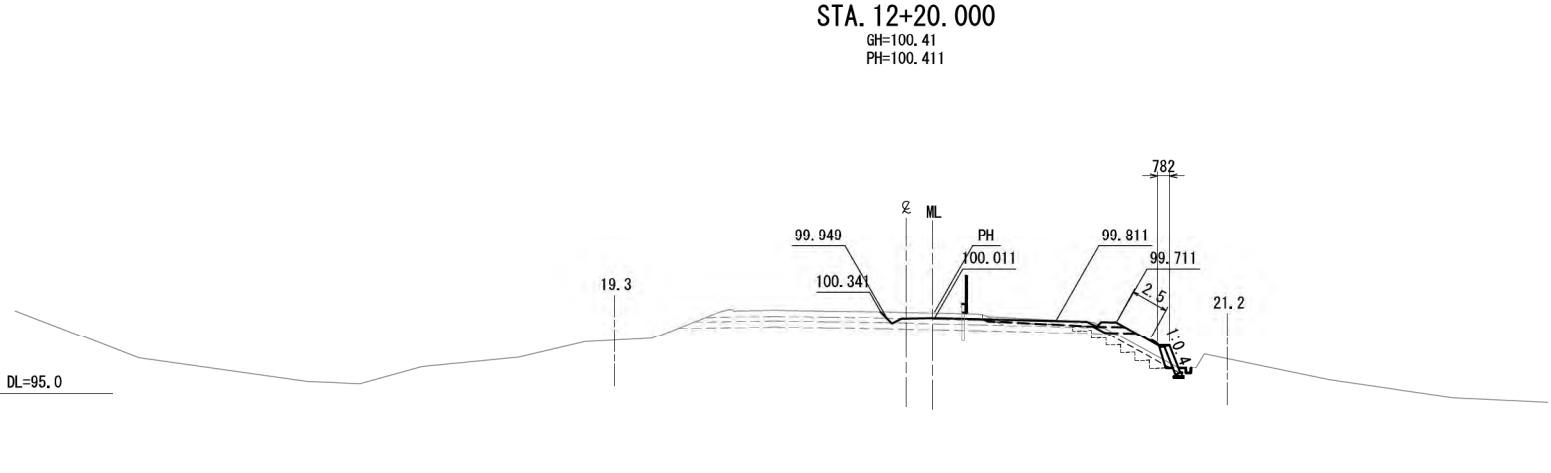
本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

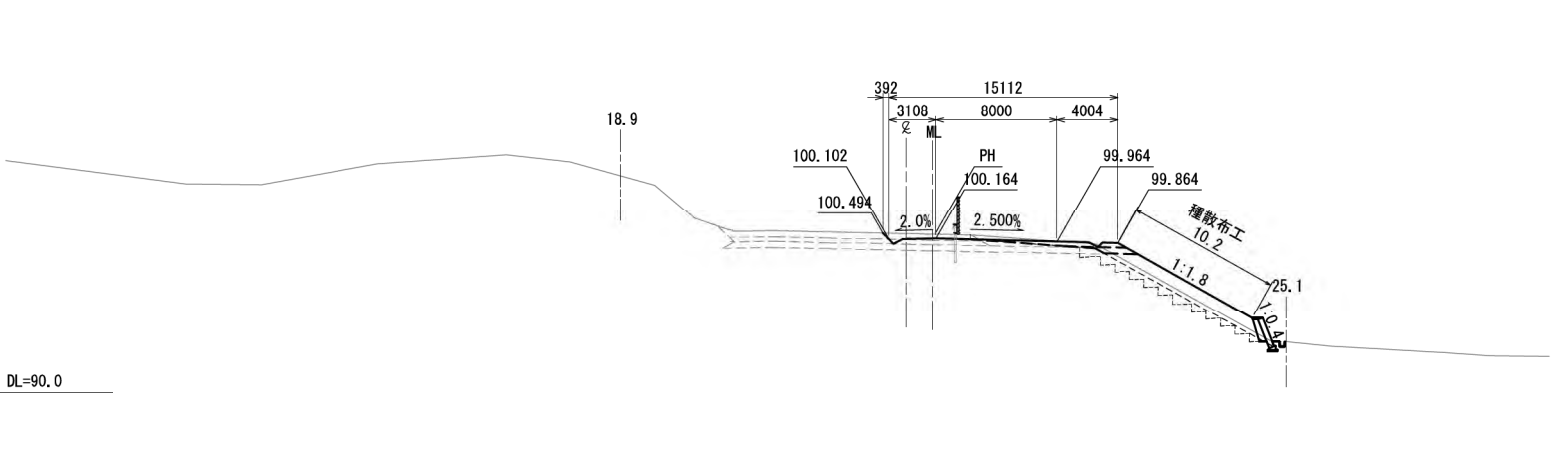
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（１３）		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



STA. 12+40.000					
地盤高	100.21m	土工施工高	99.839m	計画高	100.239m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	2.6㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	2.4㎡	-㎡
			路体	2.4㎡	-㎡
土砂(表土)	3.6㎡	-㎡			
計	3.6㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	2.5m		右	-m



STA. 12+20.000					
地盤高	100.41m	土工施工高	100.011m	計画高	100.411m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	2.1㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	0.8㎡	-㎡
			路体	2.9㎡	-㎡
土砂(表土)	3.9㎡	-㎡			
計	3.9㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	2.5m		右	-m



STA. 12+00.000					
地盤高	100.51m	土工施工高	100.164m	計画高	100.564m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	2.1㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.0㎡	-㎡
			路体	10.3㎡	-㎡
土砂(表土)	5.9㎡	-㎡			
計	5.9㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	10.2m		右	-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

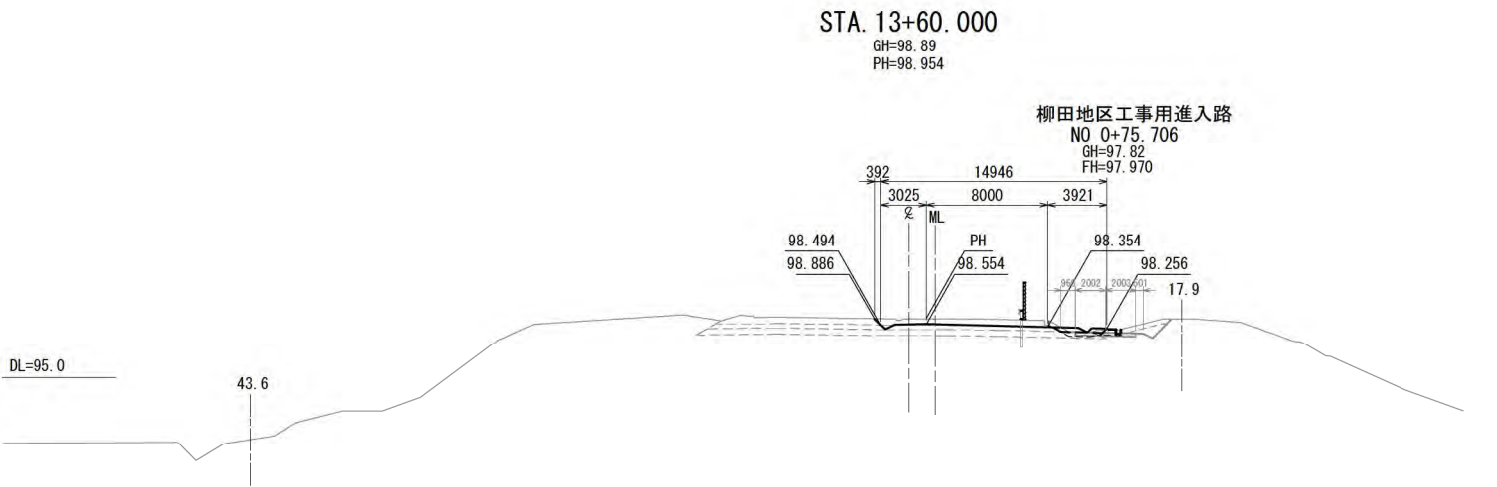
横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（１４）		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

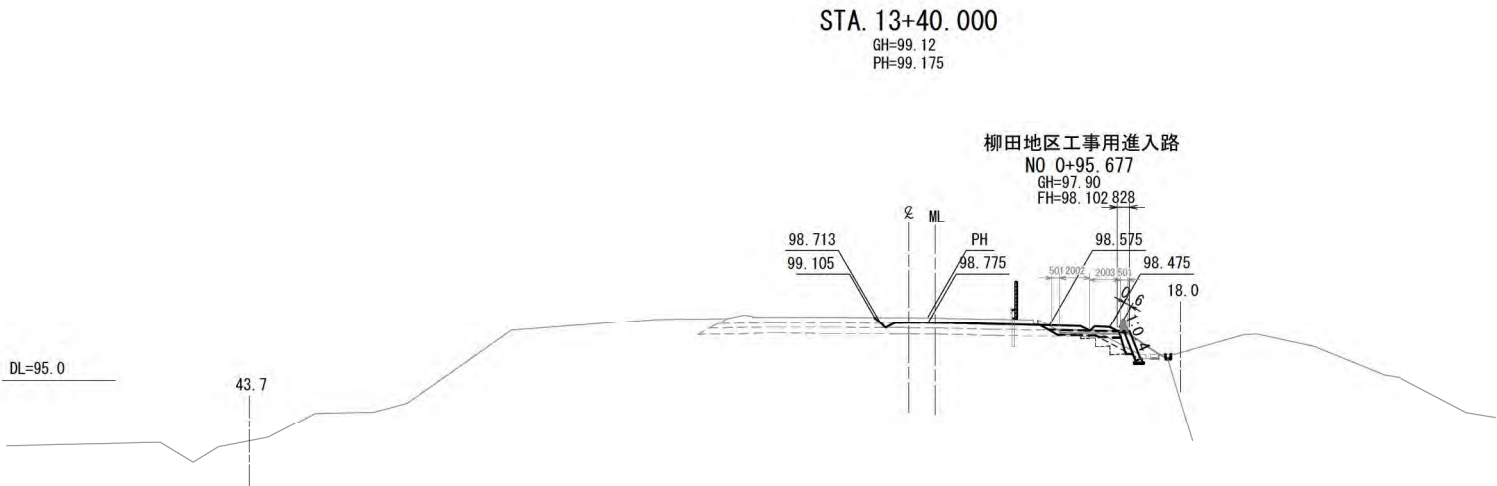


秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断面 (1 5)		
縮 尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

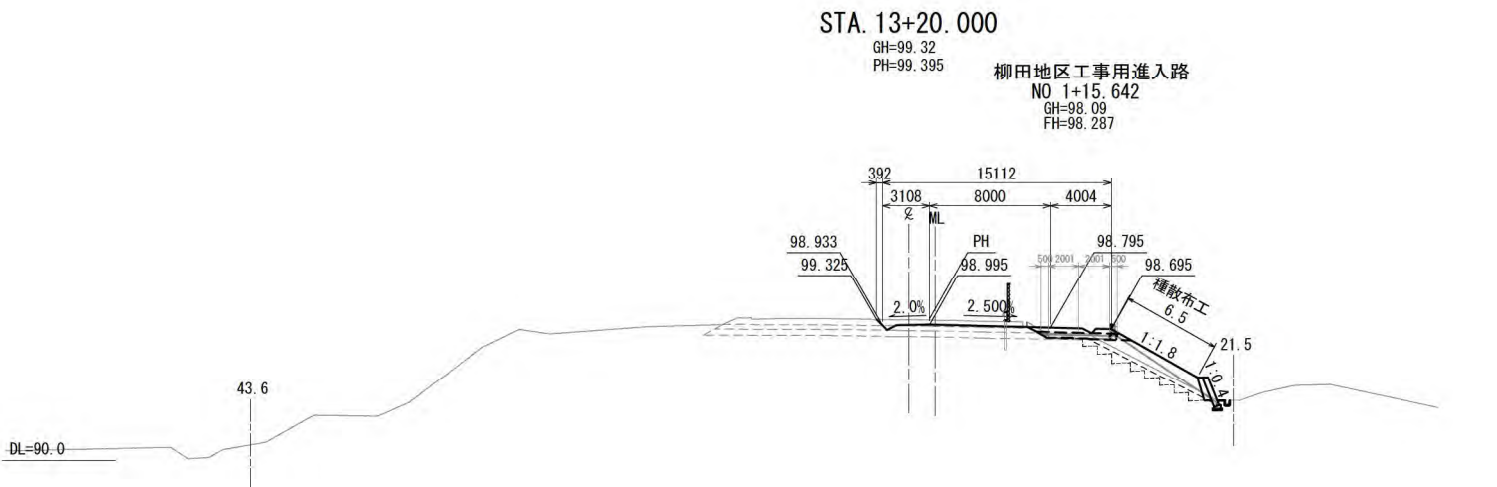
横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成



STA. 13+60.000					
地盤高	98.89m	土工施工高	98.554m	計画高	98.954m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	1.0㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	0.3㎡	-㎡
			路体	0.3㎡	-㎡
土砂(表土)	1.3㎡	-㎡			
計	1.3㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m



STA. 13+40.000					
地盤高	99.12m	土工施工高	98.775m	計画高	99.175m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	1.3㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	0.9㎡	-㎡
			路体	0.6㎡	-㎡
土砂(表土)	2.0㎡	-㎡			
計	2.0㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	m	種吹付工A	左	m
	右	0.6m		右	-m

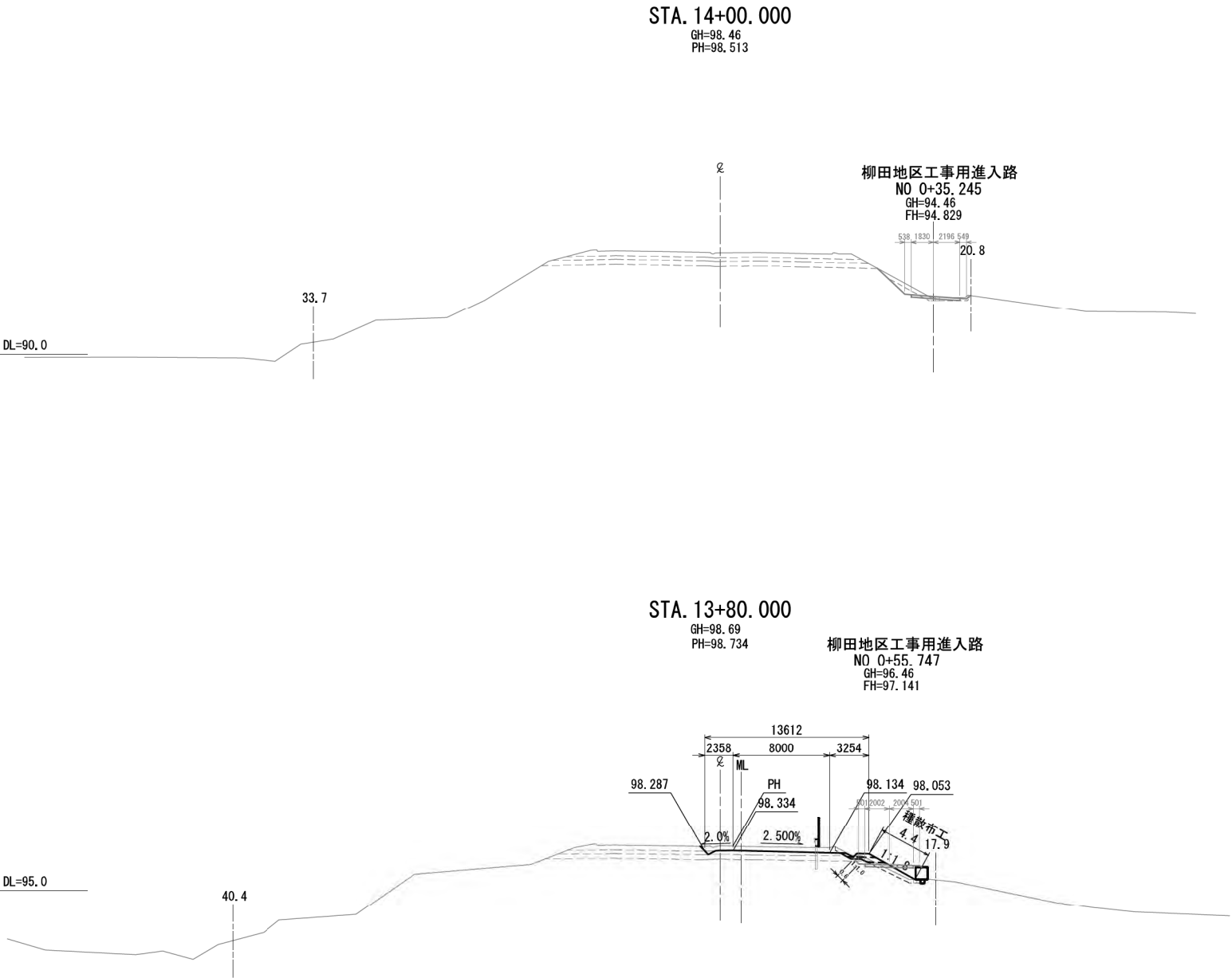


STA. 13+20.000					
地盤高	99.32m	土工施工高	98.995m	計画高	99.395m
切土面積			盛土面積		
土砂	-㎡	-㎡	上部路床	1.7㎡	-㎡
軟岩	-㎡	-㎡	下部路床	1.3㎡	-㎡
			路体	7.7㎡	-㎡
土砂(表土)	3.8㎡	-㎡			
計	3.8㎡	-㎡			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	6.5m		右	-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（１６）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工事事務所		



STA. 14+00.000					
地盤高	98.46m	土工施工高	-m	計画高	98.513m
切土面積			盛土面積		
土砂	-m ²	-m ²	上部路床	-m ²	-m ²
軟岩	-m ²	-m ²	下部路床	-m ²	-m ²
			路体	-m ²	-m ²
土砂(表土)	-m ²	-m ²			
計	-m ²	-m ²			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	-m		右	-m

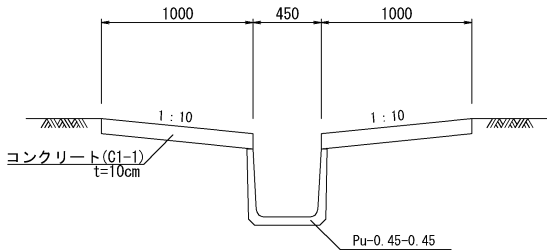
STA. 13+80.000					
地盤高	98.69m	土工施工高	98.334m	計画高	98.734m
切土面積			盛土面積		
土砂	-m ²	-m ²	上部路床	0.7m ²	-m ²
軟岩	-m ²	-m ²	下部路床	0.7m ²	-m ²
			路体	1.8m ²	-m ²
土砂(表土)	2.1m ²	-m ²			
計	2.1m ²	-m ²			
のり面工					
種散布工	左	-m	種吹付工A	左	-m
	右	4.4m		右	-m

本線横断図数量表は、3次元モデルより計上した。
用地境界離れは、平面図の計測より記載した。

横断地形は、過年度成果で作成した地形図と詳細測量成果を基に作成

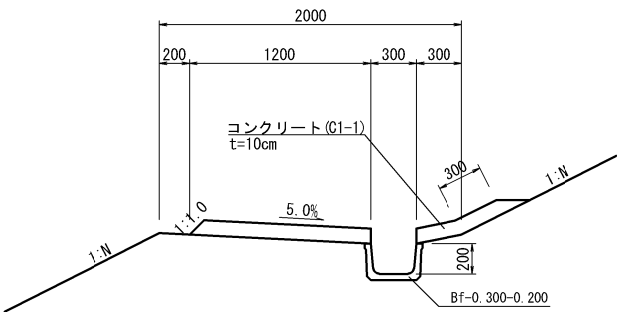
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	単一区間 終点側 横断図（１７）		
縮尺	S=1:500	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

Dv-Pu-0.45-0.45(10) S=1:50



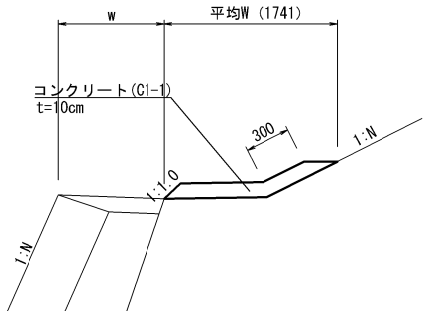
数量表		(10m当り)				
種別	項目	-0.45-0.45	コンクリート C1-1	型わく D	構造物掘削	埋戻し
	個	m³	m²	m³	m³	m³
Dv-Pu-0.45-0.45(10)		16.50	2.00	4.00	4.00	1.40

Ds-K(3)-Bf-0.300-0.200(10) S=1:50



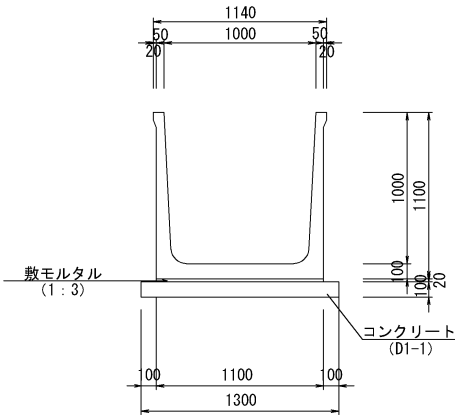
数量表		(10m当り)				
種別	項目	本体	コンクリート C1-1	型枠 D	構造物掘削	埋戻し
	個	m³	m²	m³	m³	m³
Ds-K(3)-Bf-0.300-0.200(10)		5	1.67	2.00	1.44	0.60

コンクリートシール(t=10cm) S=1:50



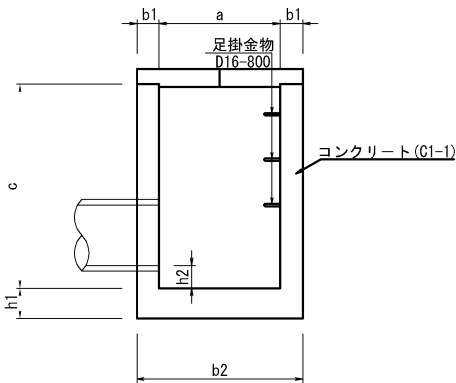
数量表		(10m当り)		
種別	項目	コンクリート C1-1	型枠 D	摘要
	個	m²	m²	
コンクリートシール(t=10cm)		1.75	3.69	

Ds-PuL(S2)-1.00-1.00 S=1:25

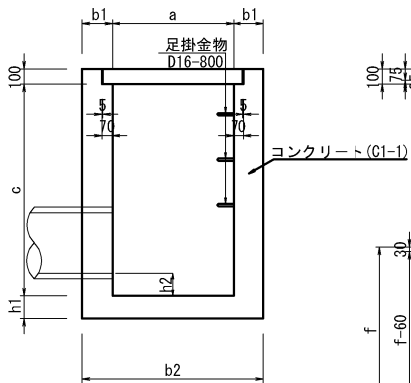


数量表		(10m当り)			
種別	項目	本体	敷砂利 1:3	コンクリート D1-1	型枠 D
	個	m³	m³	m³	m²
Ds-PuL(S2)-1.00-1.00		5	0.22	1.30	2.00
	構造物掘削	埋戻し			摘要
	m³	m³			
		24.40	10.70		

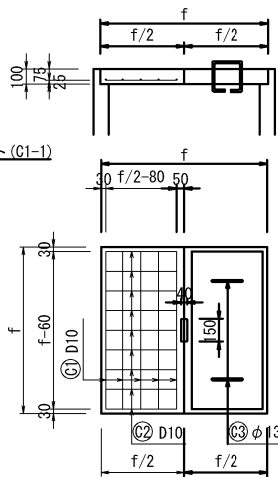
Dc^a-b-c



Dc^(D)-a-b-c



ふた



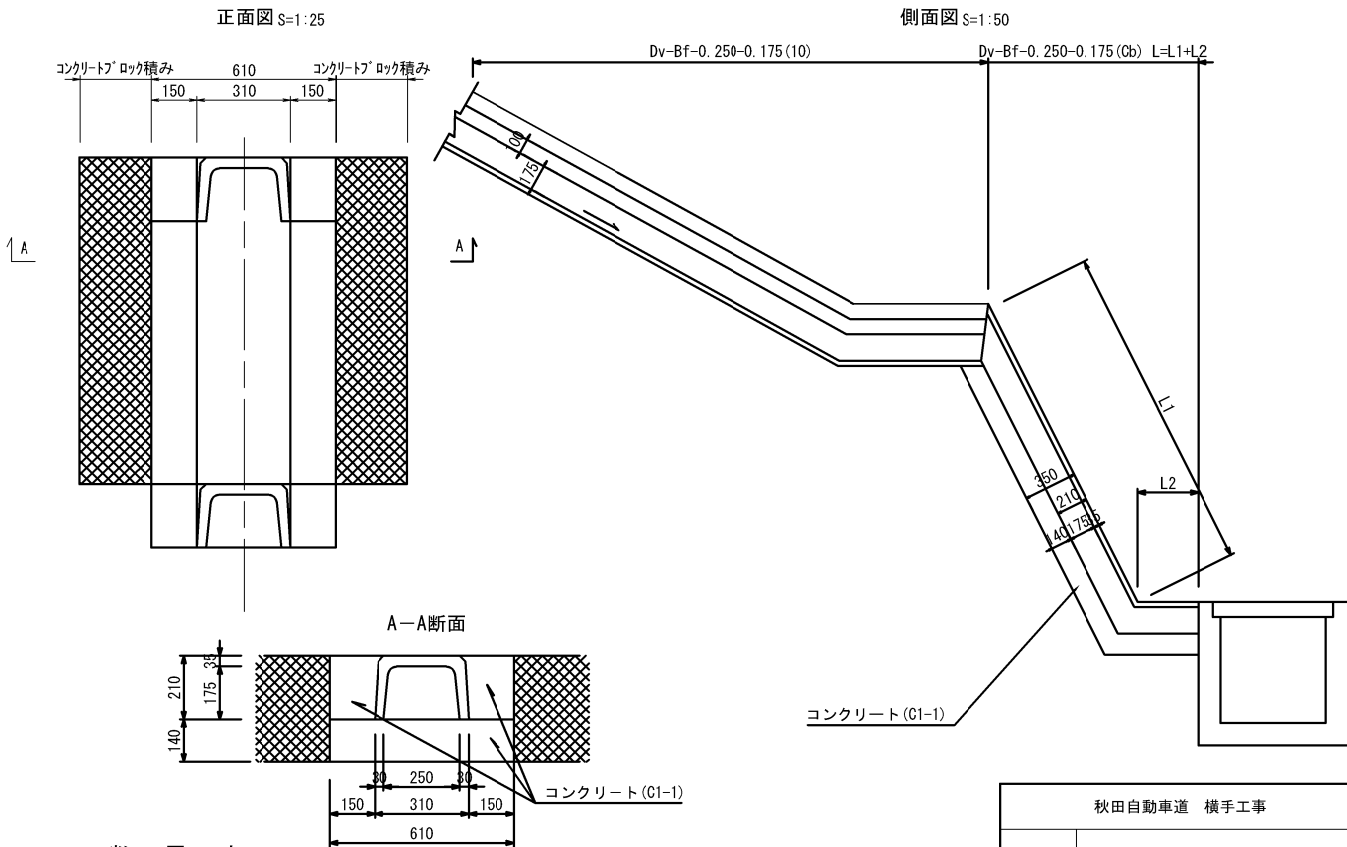
C3(つり金具)



鉄筋表

種別	項目	鉄筋		
		①	②	③
Dc^(D)-1.00-1.00-1.30		5-D10-1040	9-D10-470	2-φ13-760

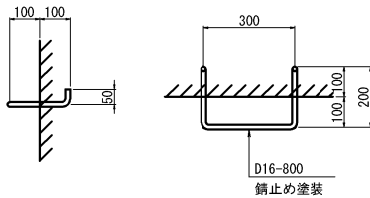
Dv-Bf-0.250-0.175(Cb)



数量表		(10m当り)		
種別	項目	本体	コンクリート C1-1	型枠 D
	個	m³	m²	摘要
Dv-Bf-0.250-0.175(Cb)		5	1.48	13.10

足掛け金物詳細図

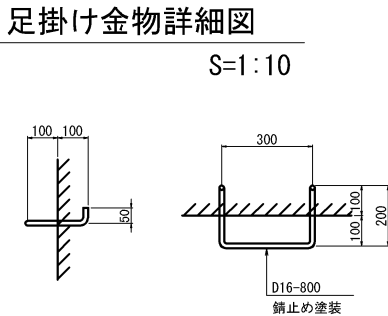
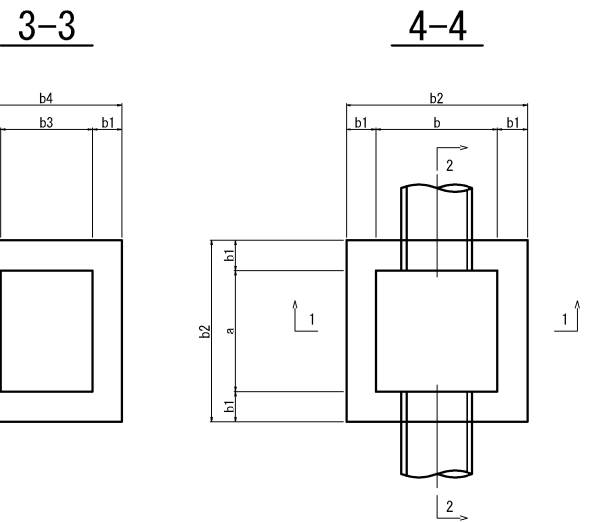
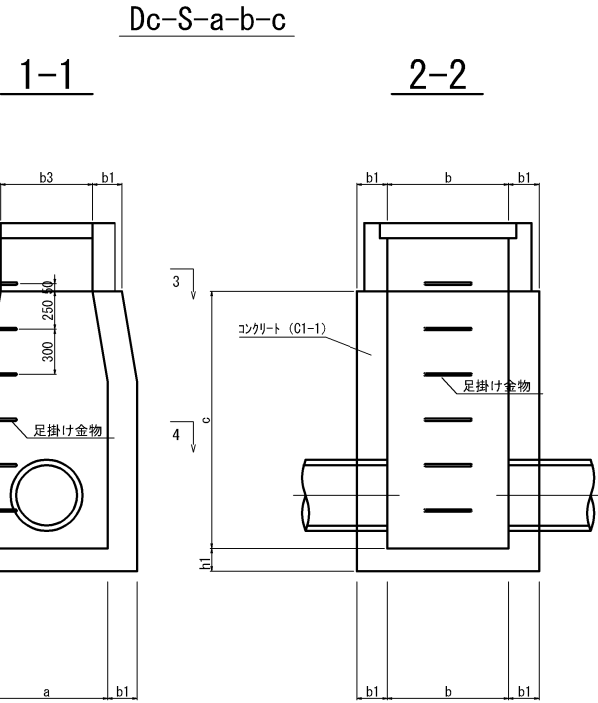
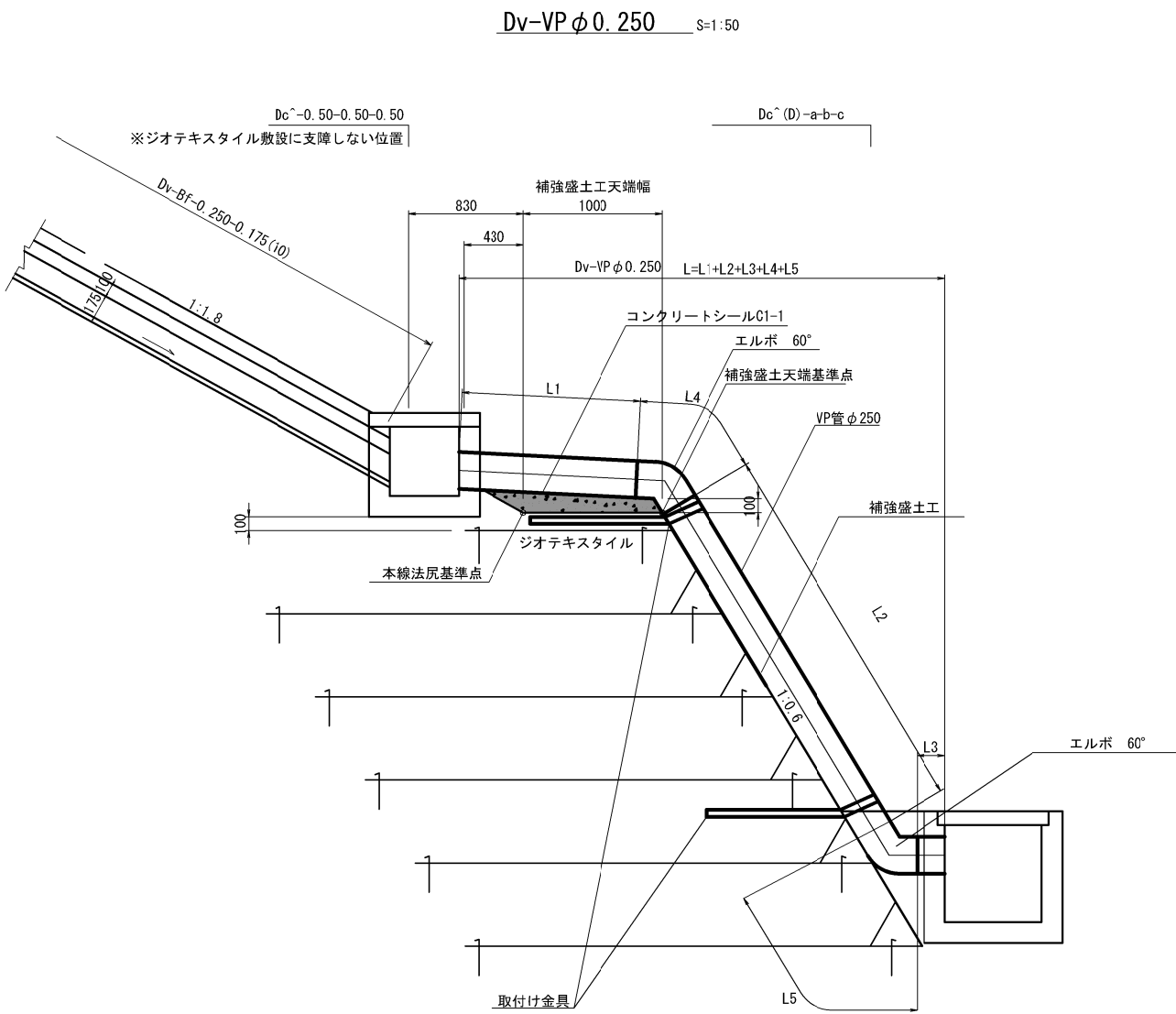
S=1:10



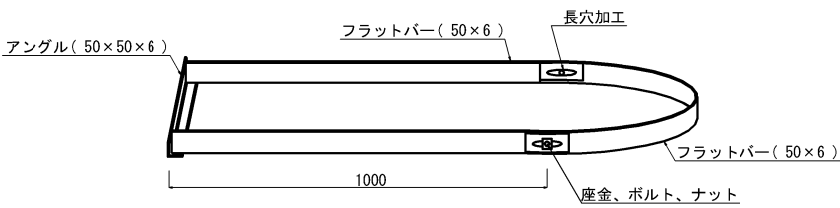
寸法表及び数量表

名称	寸法 (mm)								数量 (1箇所当たり)				
	a	b	c	b1	b2	h1	h2	f	構造物掘削	埋戻し	コンクリート C1-1	型わく D	鉄筋
Dc^-0.60-0.60-1.10	600	600	1100	200	1000	150	150	740	1.80	0.55	0.91	8.21	15.0
Dc^-0.60-0.60-1.60	600	600	1600	200	1000	150	150	740	2.52	0.77	1.22	11.34	17.5
Dc^-0.80-0.80-1.50	800	800	1500	200	1200	150	150	940	4.22	1.85	1.50	12.99	22.1
Dc^-0.80-0.80-1.90	800	800	1900	250	1200	150	150	940	5.25	1.78	2.31	17.38	23.3
Dc^(D)-1.00-1.00-1.30	1000	1000	1300	200	1400	150	150	1140	5.80	2.96	1.43	13.98	17.3

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	用排水工詳細図（１）		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工事事務所		



取付け金具詳細図 S=1:20



数量表 (1箇所当たり)				
種 別	項 目	取付け金具	コンクリートシール (C1-1)	摘 要
Dv-VP φ0.250	エルボ φ250 60°	箇所	t=10cm	
	箇所	箇所	m ²	
Dv-VP φ0.250	2	2	0.40	

数量表

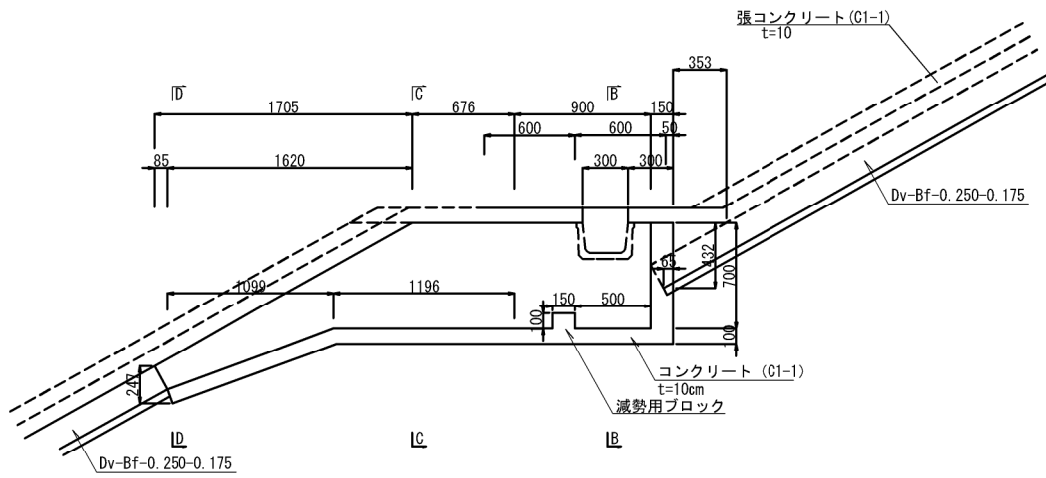
種 別	項 目	寸 法 (mm)									数 量 (1箇所当たり)					摘 要	
		a	b	c	b1	b2	b3	b4	h1	h2	h3	構造物掘削	埋戻し	コンクリート	型 わ く		足掛金物
												普通部		C1-1	D		D16
												m ³	m ³	m ³	m ²		本 (kg)
Dc-S-J. 80-0.80-1.50	800	800	1500	200	1200	600	1000	150	900	600	4.22	2.30	1.34	11.98	5 (6.2)	STA. 173+0.00. STA. 184+69.99	
Dc-S-J. 80-0.80-1.70	800	800	1700	200	1200	600	1000	150	1100	600	4.74	2.52	1.50	13.58	6 (7.5)	STA. 175+0.00. STA. 184+70.00	
Dc-S-J. 80-0.80-2.90	800	800	2900	300	1400	600	1000	200	2300	600	38.21	32.53	3.85	28.54	9 (11.2)	STA. 183+73.00	

※取付け金具は補強盛土施工時、補強盛土内へ埋込み固定させる。
※樹を設置する部分は、ジオテキスタイル敷設が不可能であるため、排水構造物施工時に壁面に影響を及ぼさないよう施工には十分注意が必要である。
※雨水排水が漏水して、盛土内の含水比が上昇しないよう目地廻りの施工を確実に行う。

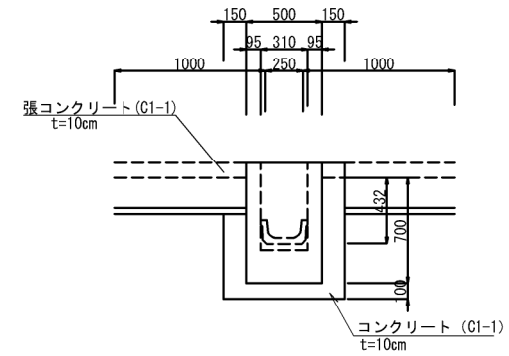
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	用排水工詳細図（2）		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手二事務所		

$$\frac{D_c - D_i}{D_c}$$

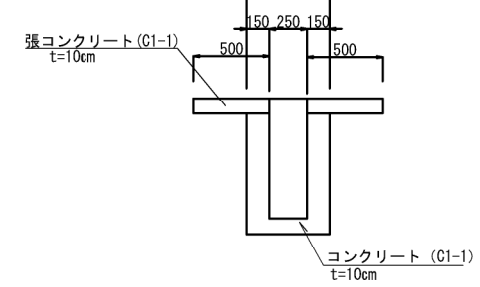
側面図 S=1:50
A - A



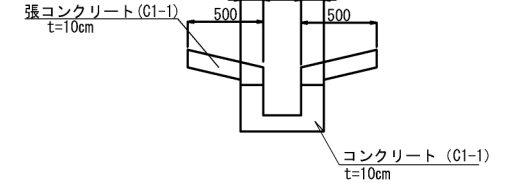
B - B



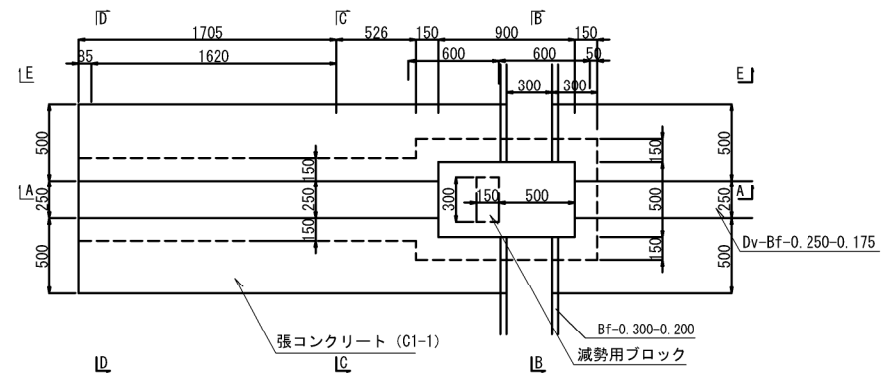
C - C



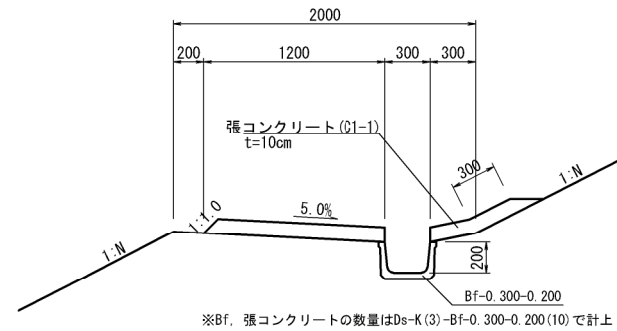
D - D



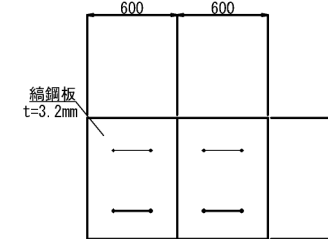
平面图 S=1:50



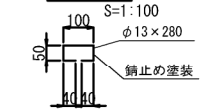
E - E



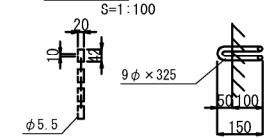
ふた



吊り金具



くさり



数量表

(1箇所当り)

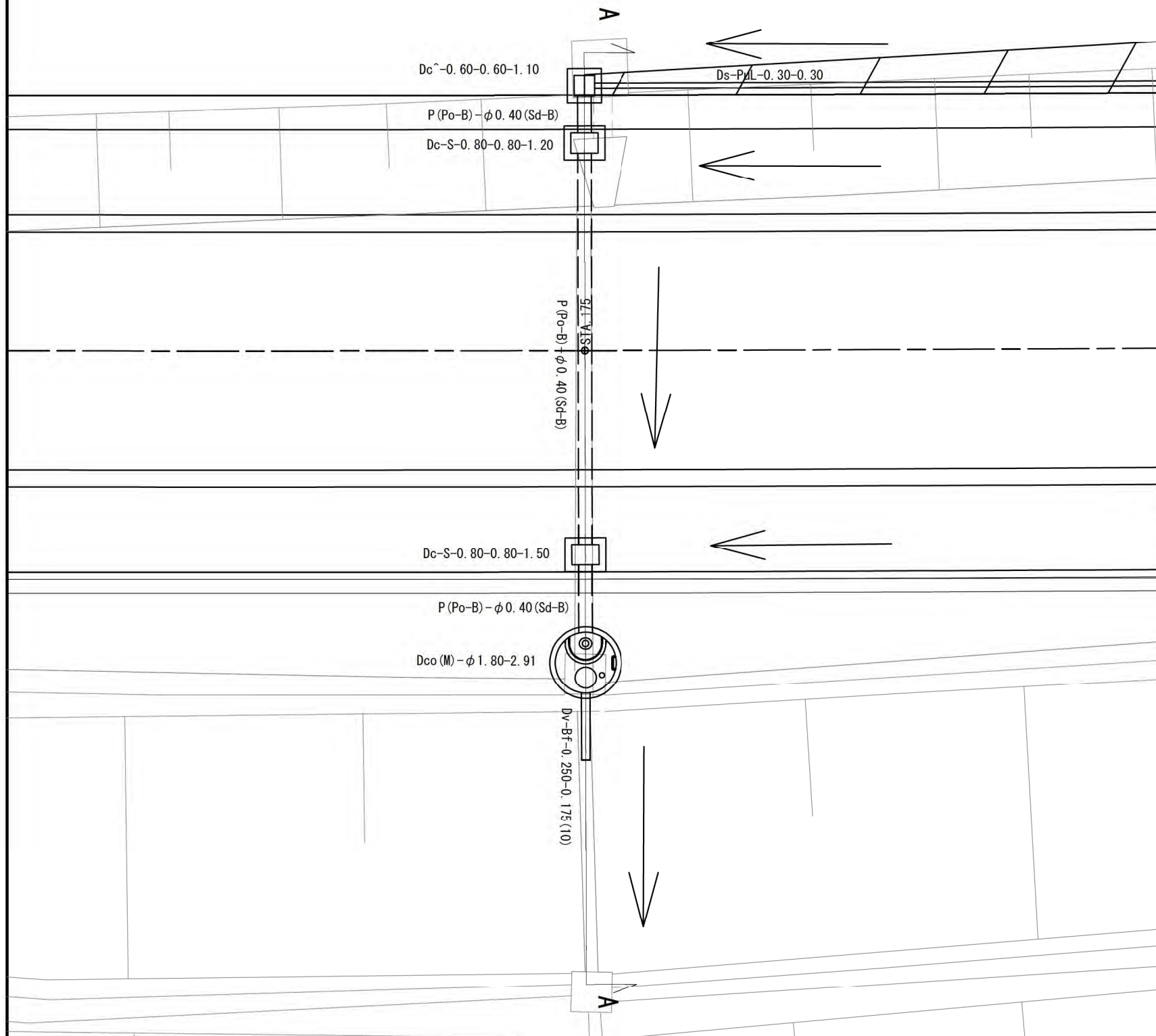
種 別	項 目		構造物掘削	埋戻し	コンクリート	型 わ く	縦鋼板	等辺山形鋼	摘 要
	普通部				C1-1	D	SS400	SS400	
	m ³		m ³	m ³	m ²	kg	kg		
Dr-Di	2.60	0.64	0.78	9.76	25.80	5.4			

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	用 排 水 工 詳 細 図 (3)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

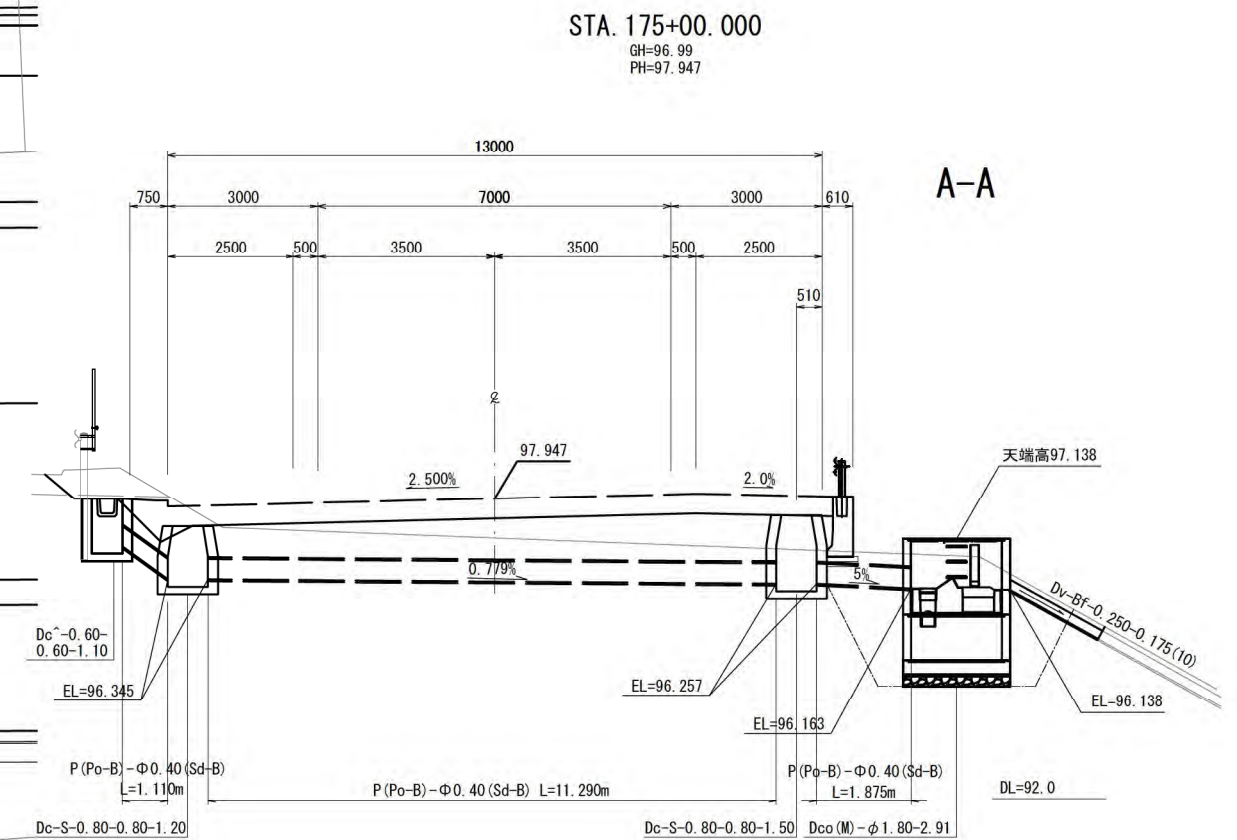
油水分離柵詳細図（１）

68 / 120

平面図 S=1:150



断面図 S=1:150



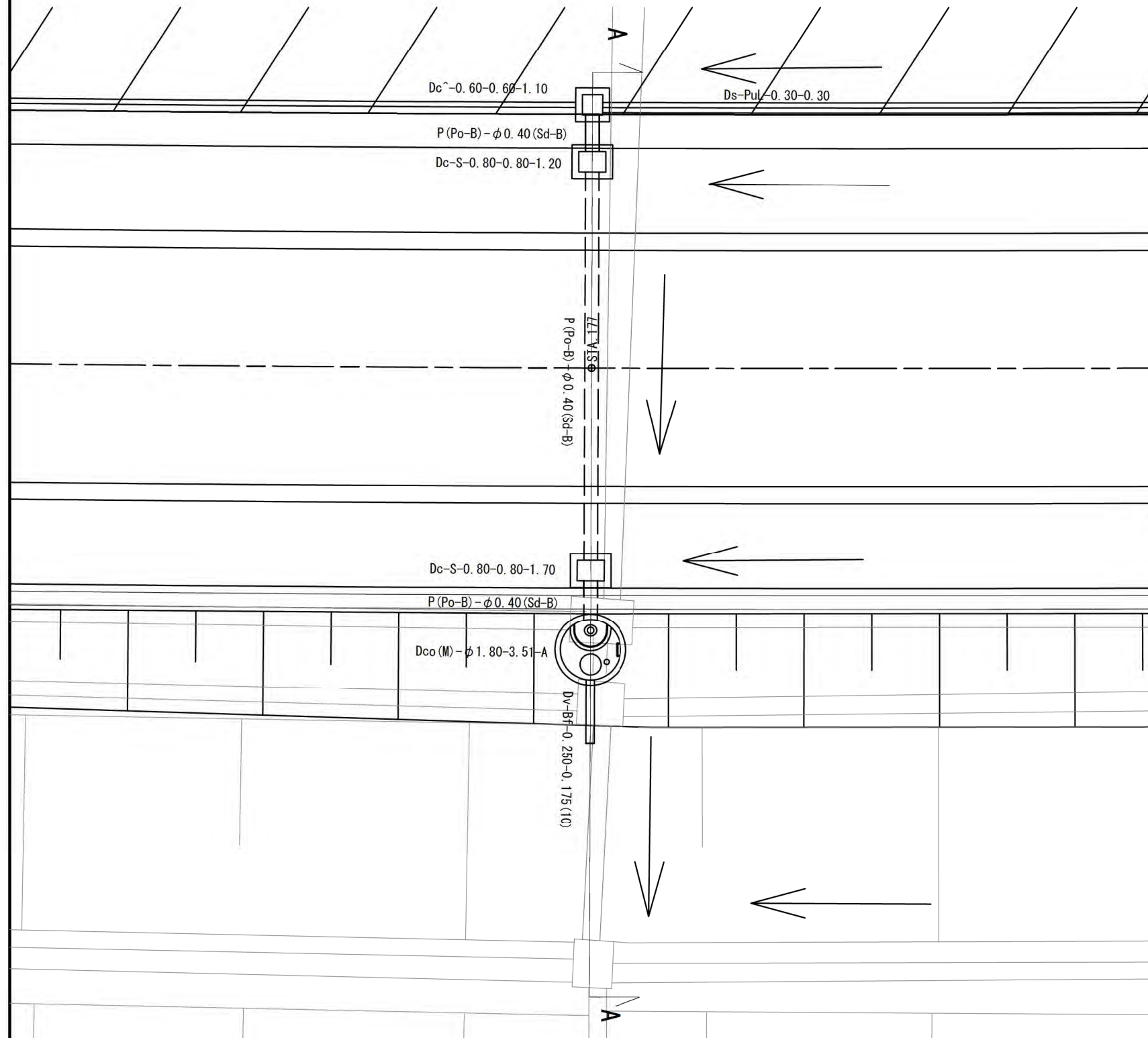
A-A

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵詳細図（１）		
縮 尺	S=1:150	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

油水分離柵詳細図（2）

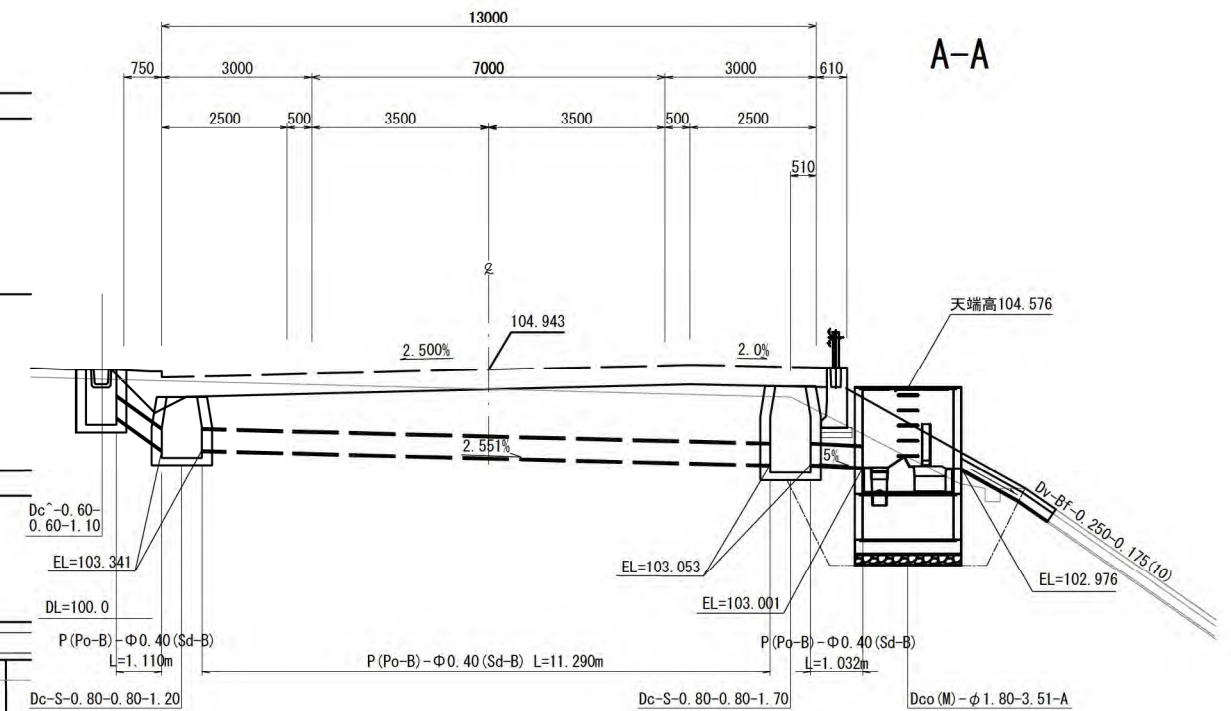
69 / 120

平面図 S=1:150



断面図 S=1:150

STA. 177+00.000
GH=103.37
PH=104.943

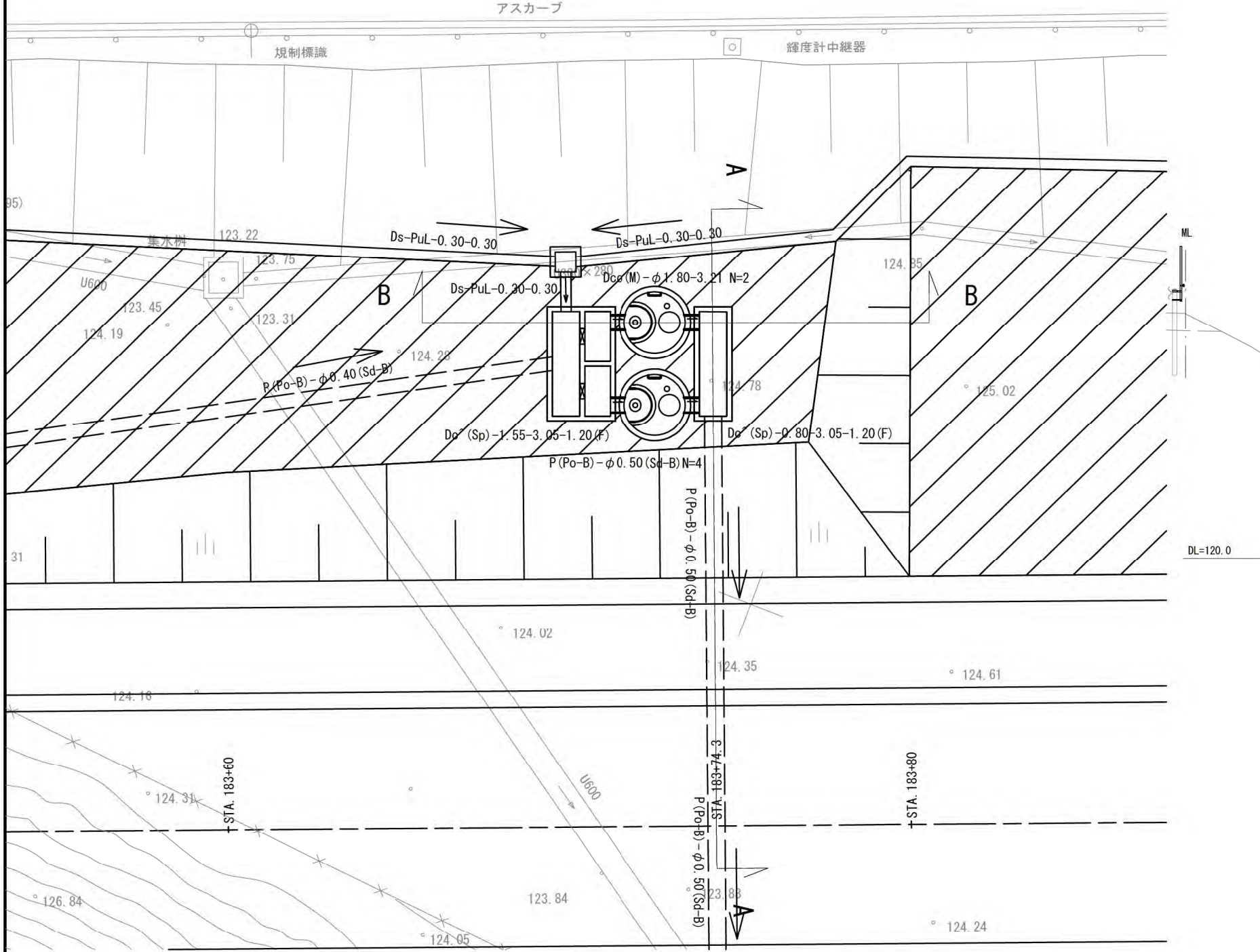


秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵詳細図（2）		
縮 尺	S=1:150	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

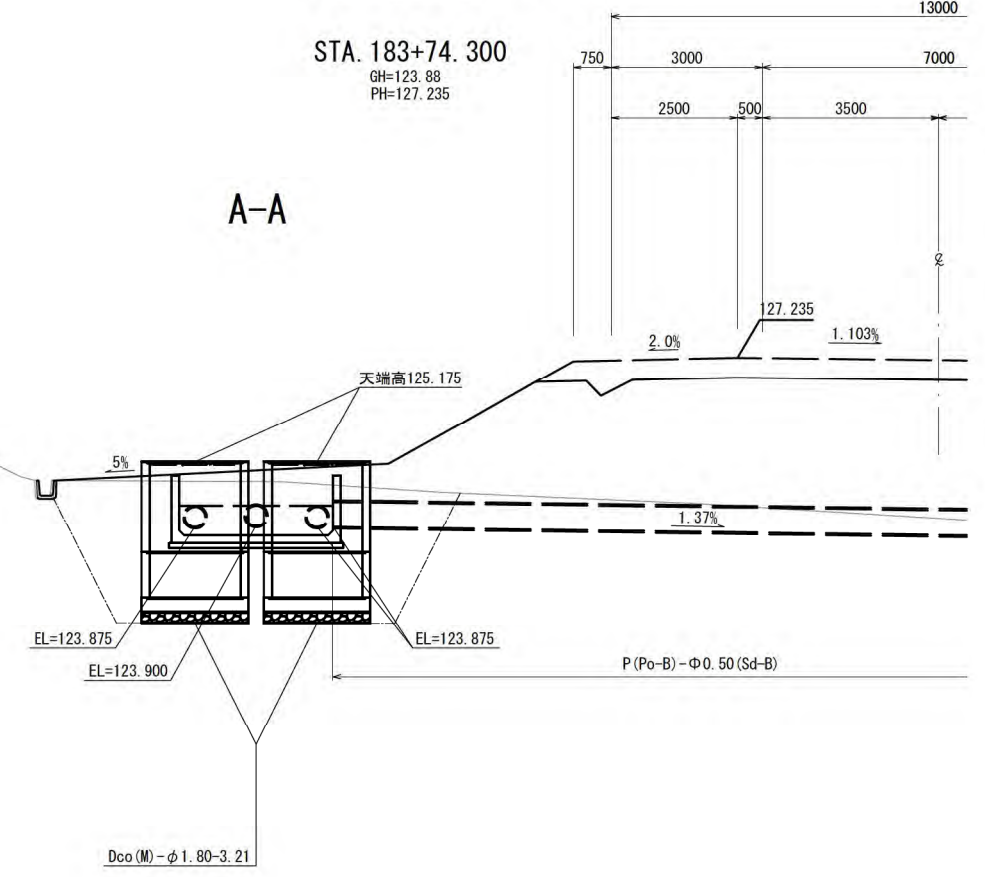
油水分離柵詳細図（3）

70 / 120

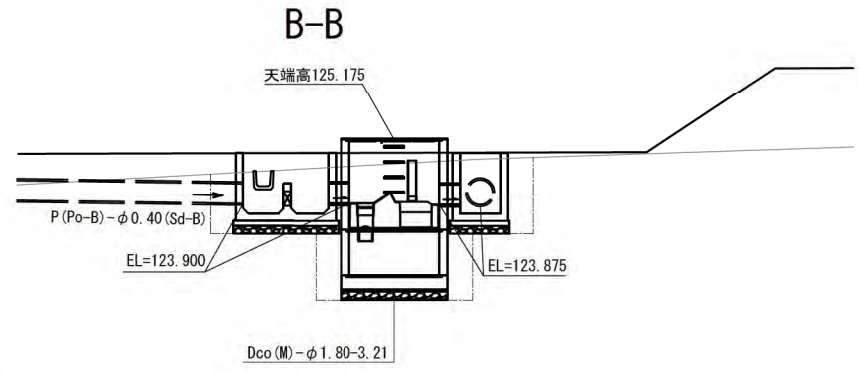
平面図 S=1:150



断面図 S=1:150



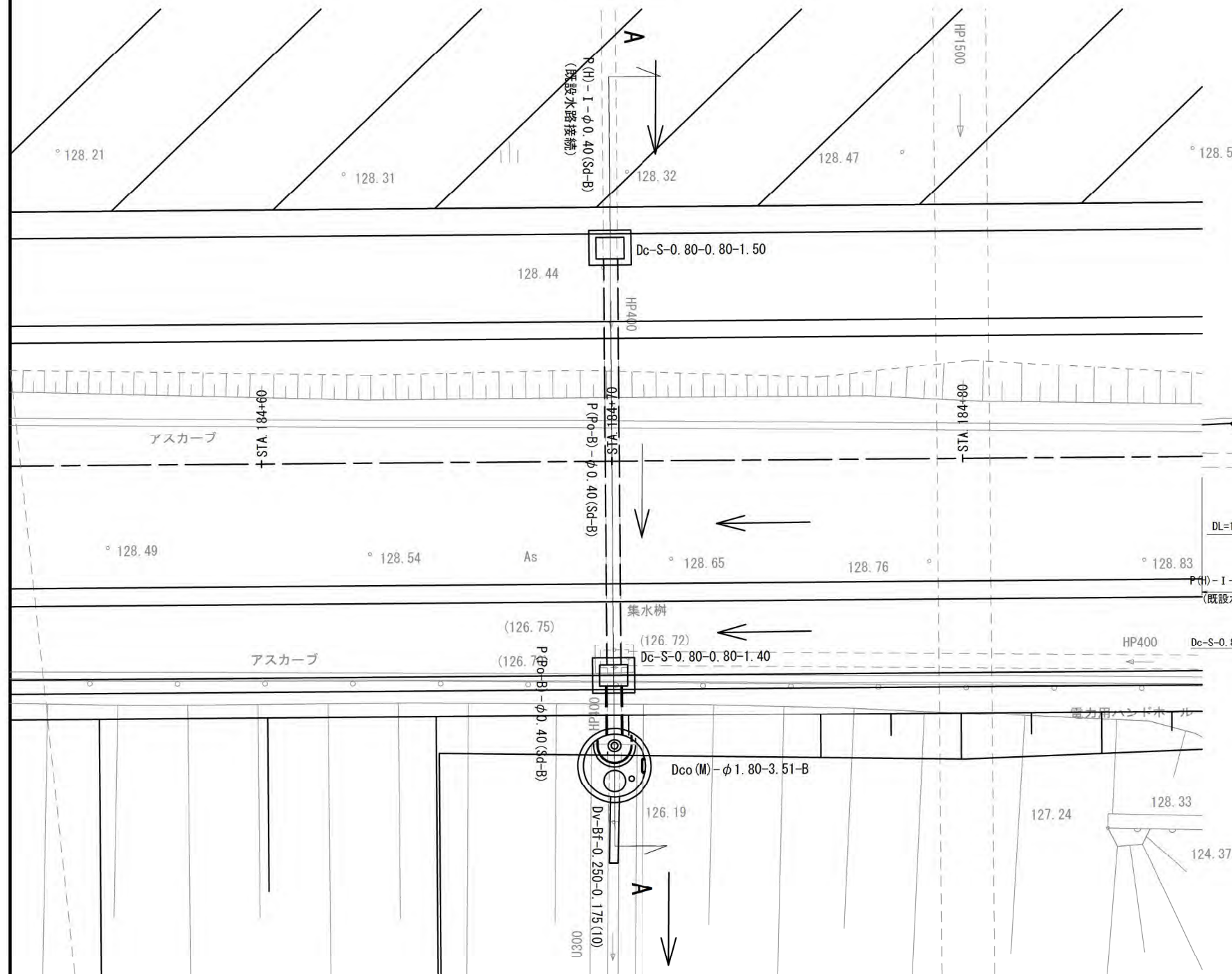
側面図 S=1:150



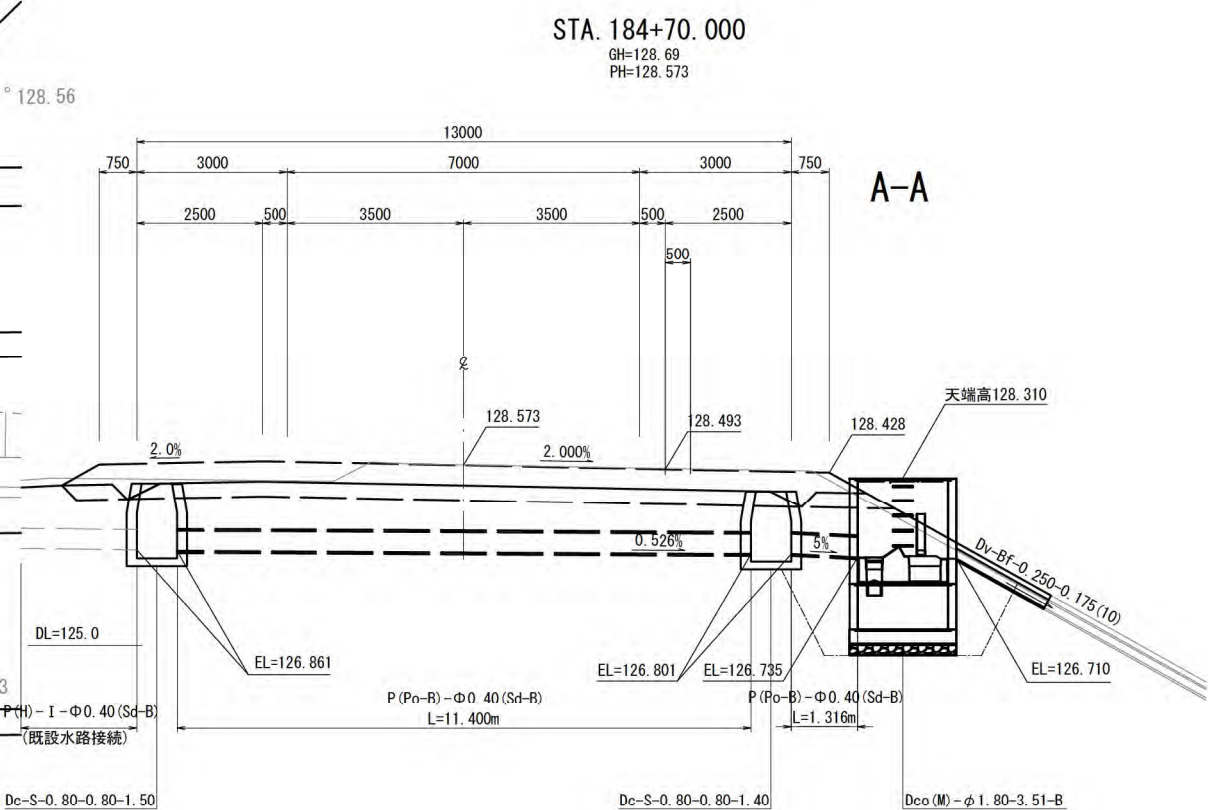
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵詳細図（3）		
縮尺	S=1:150	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工事事務所		

油水分離柵詳細図（４）

平面図 S=1:150



断面図 S=1:150



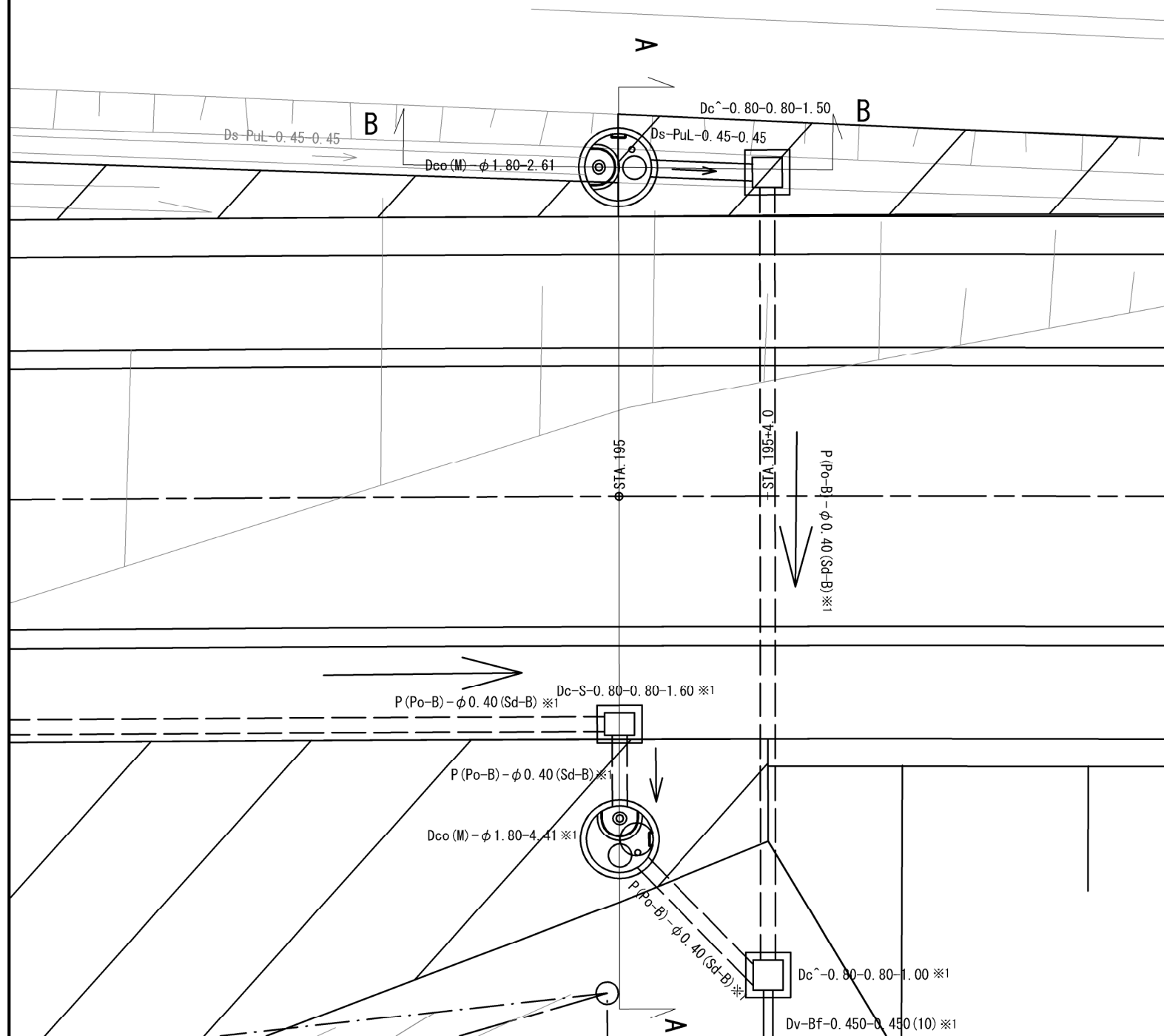
A-A

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵詳細図（４）		
縮尺	S=1:150	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工事事務所		

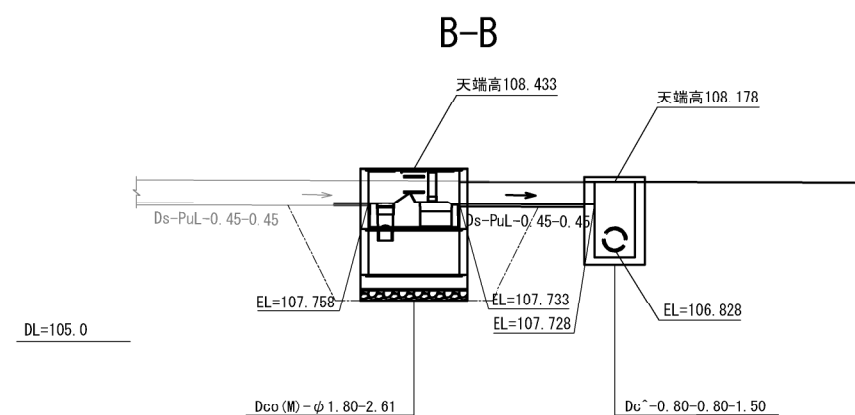
油水分離柵詳細図（5）

72 / 120

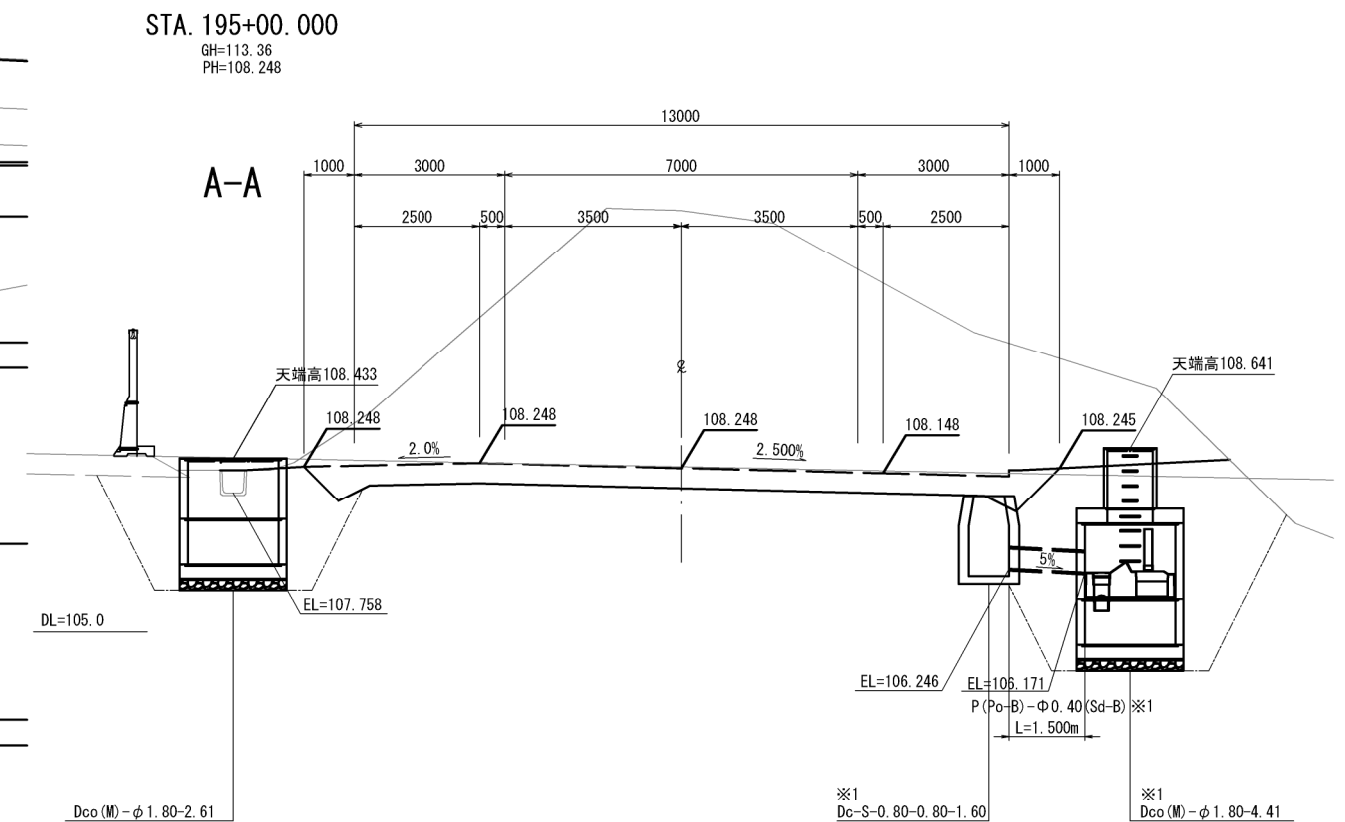
平面図 S=1:150



側面図 S=1:150



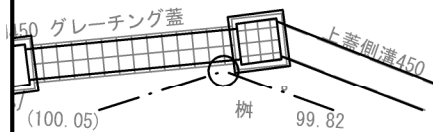
断面図 S=1:150



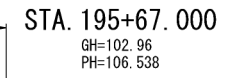
※1 本工事施工対象外であり関連工事で施工するもの

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵詳細図（5）		
縮 尺	S=1:150	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

S=1:150



S=1:150



秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離槽詳細図（６）		
縮 尺	S=1:150	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

油水分離枈構造図（2）

Dco (M) - ϕ 1.80-3.51-A

上部仕上：縞鋼板
油水分離柵 (STA. 177+0)

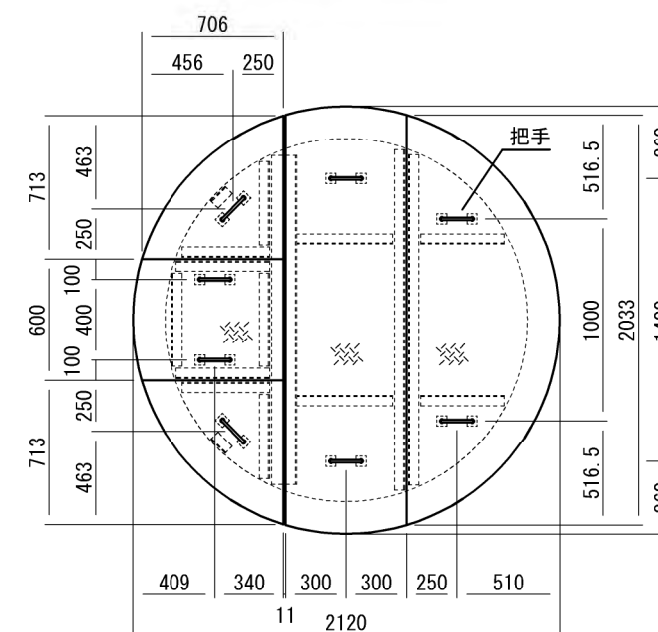
Dco (M) - ϕ 1. 80-3. 51-B

上部仕上：縞鋼板
油水分離柵 (STA. 184+70)

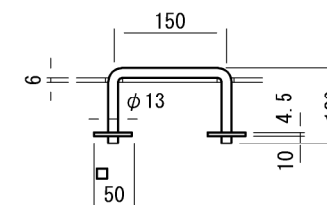
Dco (M) - ϕ 1.80-3.51-C

上部仕上：縞鋼板
油水分離柵 (STA. 195+67)

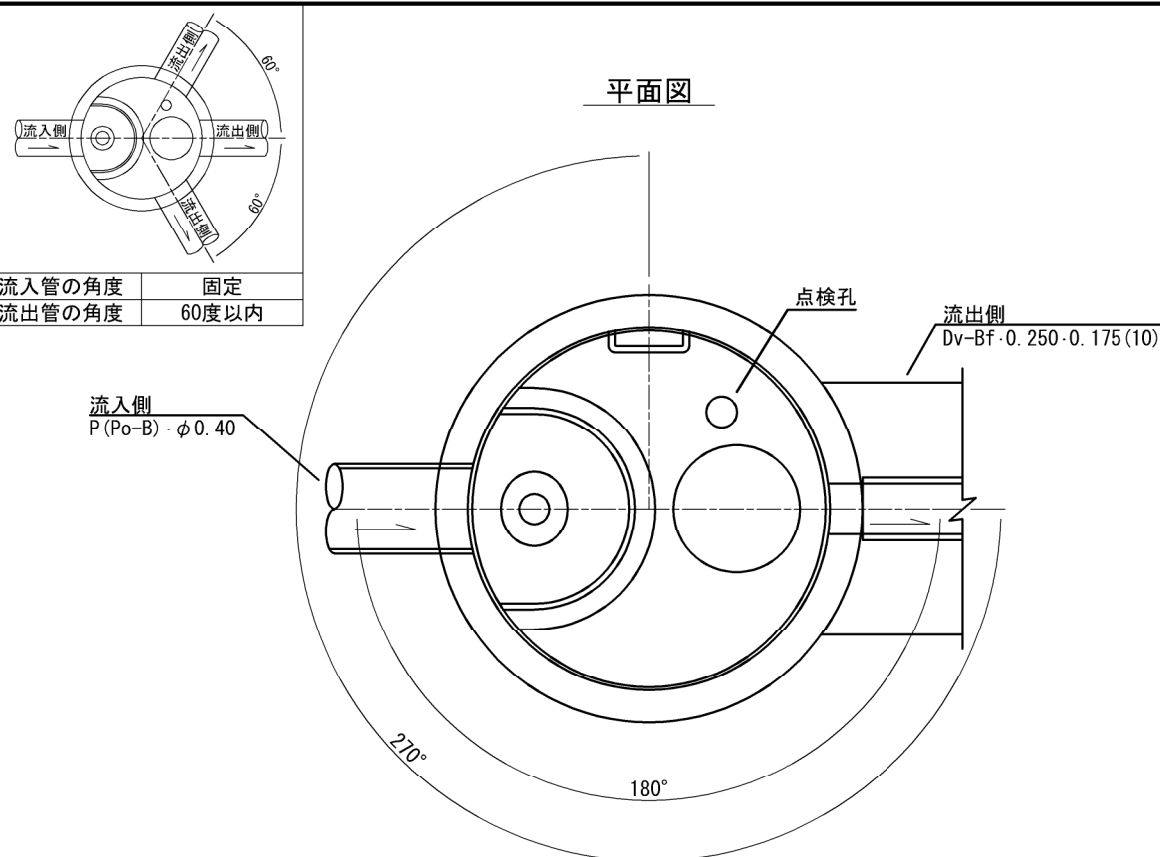
蓋部詳細図



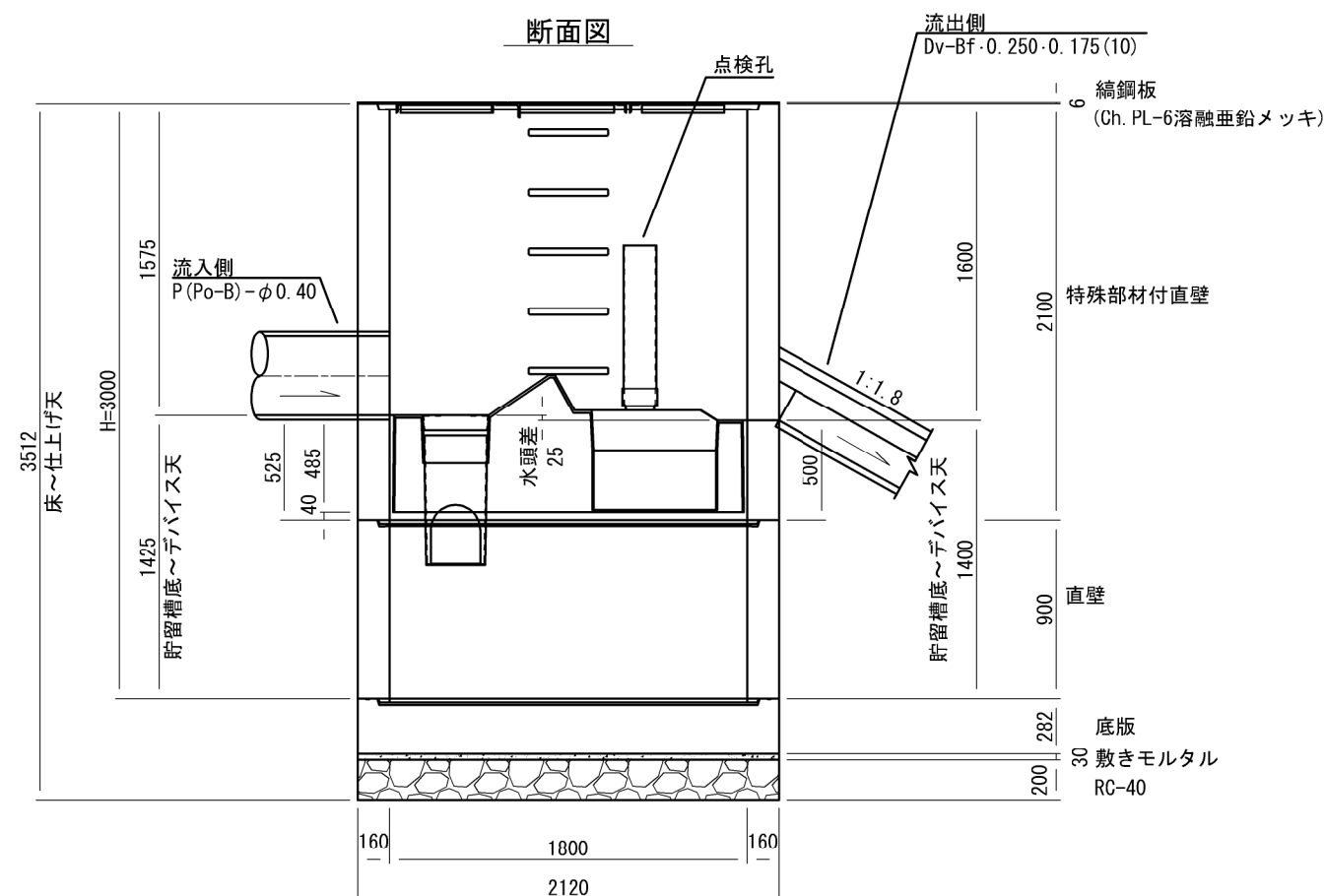
把手詳細図
nonscale



平面图



断面図



数量表

名称	種別	規格・寸法	単位	数量	参考重量(kg)	備考
蓋	縞鋼板	φ 1800用, t=6	組	1	222.7	溶融亜鉛メッキ HDZT7
躯体	特殊部材付直壁	φ 1800, h=2100	個	1	5160	FRP製デバイス付
	直壁	φ 1800, h=900	個	1	2160	
	底版	φ 2120, h=282	個	1	2210	
	穿孔	P (Po-B)-φ 0.40用	箇所	1		
		Dv-Bf-0.250-0.175 (10) 用	箇所	1		
敷きモルタル		1 : 3	m ³	0.11		
基礎		RC-40	m ²	3.53		
構造物掘削	土砂		m ³	14.8		Dco (M)-φ 1.80-3.51-A ※ 1
〃	〃		m ³	18.5		Dco (M)-φ 1.80-3.51-B ※ 1
埋戻し	埋戻しA2		m ³	6.5		Dco (M)-φ 1.80-3.51-A
〃	〃		m ³	8.5		Dco (M)-φ 1.80-3.51-B

※Dco(M)-φ1.80-3.51-A,B,Cの部材は共通のため材料表は集約している。
 ※Dco(M)-φ1.80-3.51-Cの構造物掘削は本線盛土上のため未計上である。
 ※1) 残土運搬先：前郷地区本線外盛土場

性能

処理能力		貯留槽			
処理流量 *1 (m3/s)	対象流域 *2 (m2)	マンホールサイズ (mm)	貯留槽最小深さ*3 (mm)	貯油量 (m3)	全貯留量* (m3)
0.018	7200	φ1800	1400	0.920	3.180

- *1 貯留槽内で処理できる最大値であり、この値を超えるとデバイスをオーバーフローする流れとなる。
- *2 降雨強度10mm/hr、流出係数0.9の場合の対象流域である。
- *3 流出側の「貯留槽底～デバイス天」の最小値であり、機能上、この値以上が必要である。
- *4 「貯留槽最小深さ」のときの貯留槽容量である。

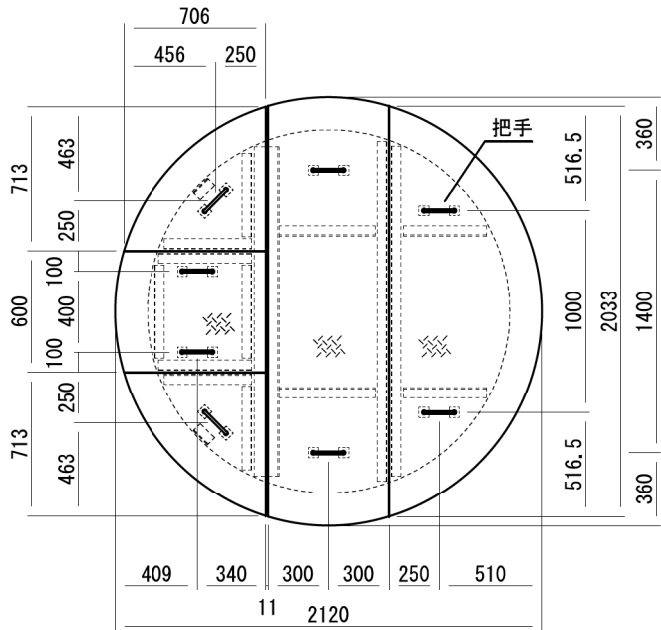
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離槽構造図（２）		
縮 尺	S=1:40	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

油水分離柵構造図（3）

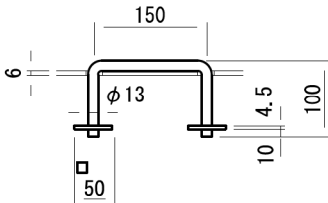
Dco (M) - φ 1. 80-3. 21

上部仕上：縞鋼板
油水分離柵（STA. 183+74）

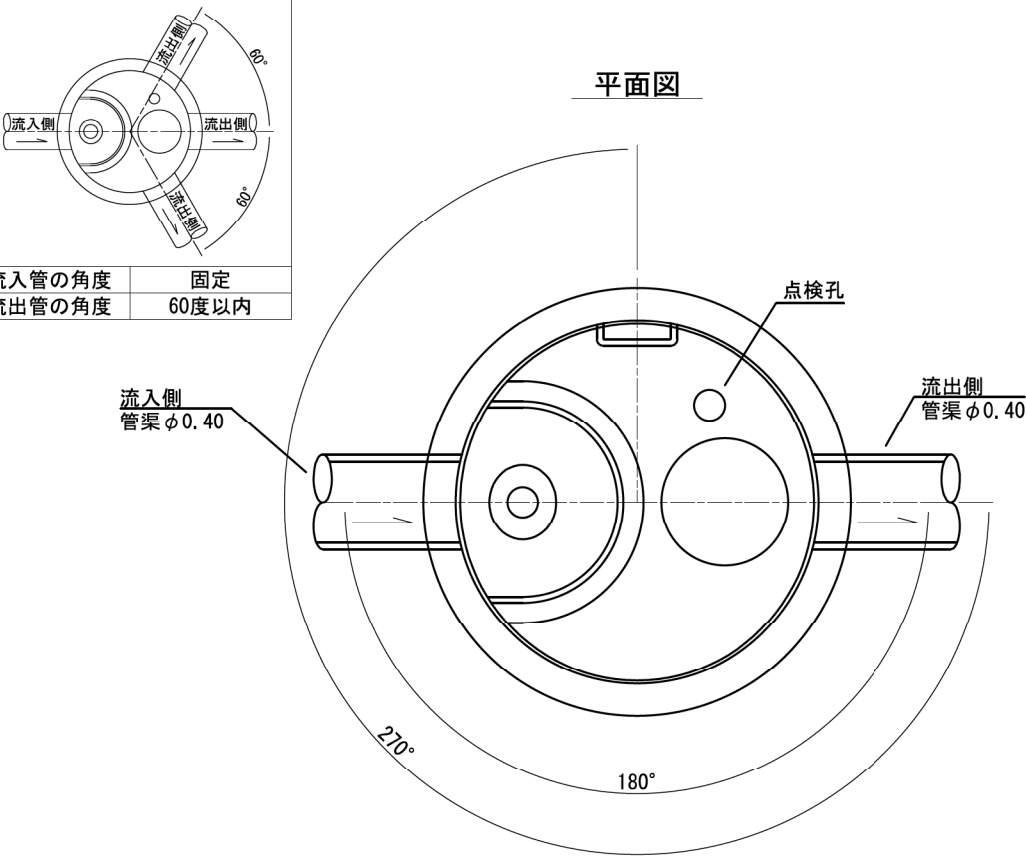
蓋部詳細図



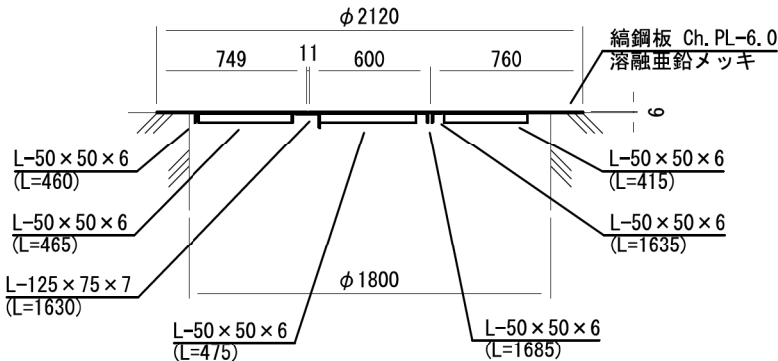
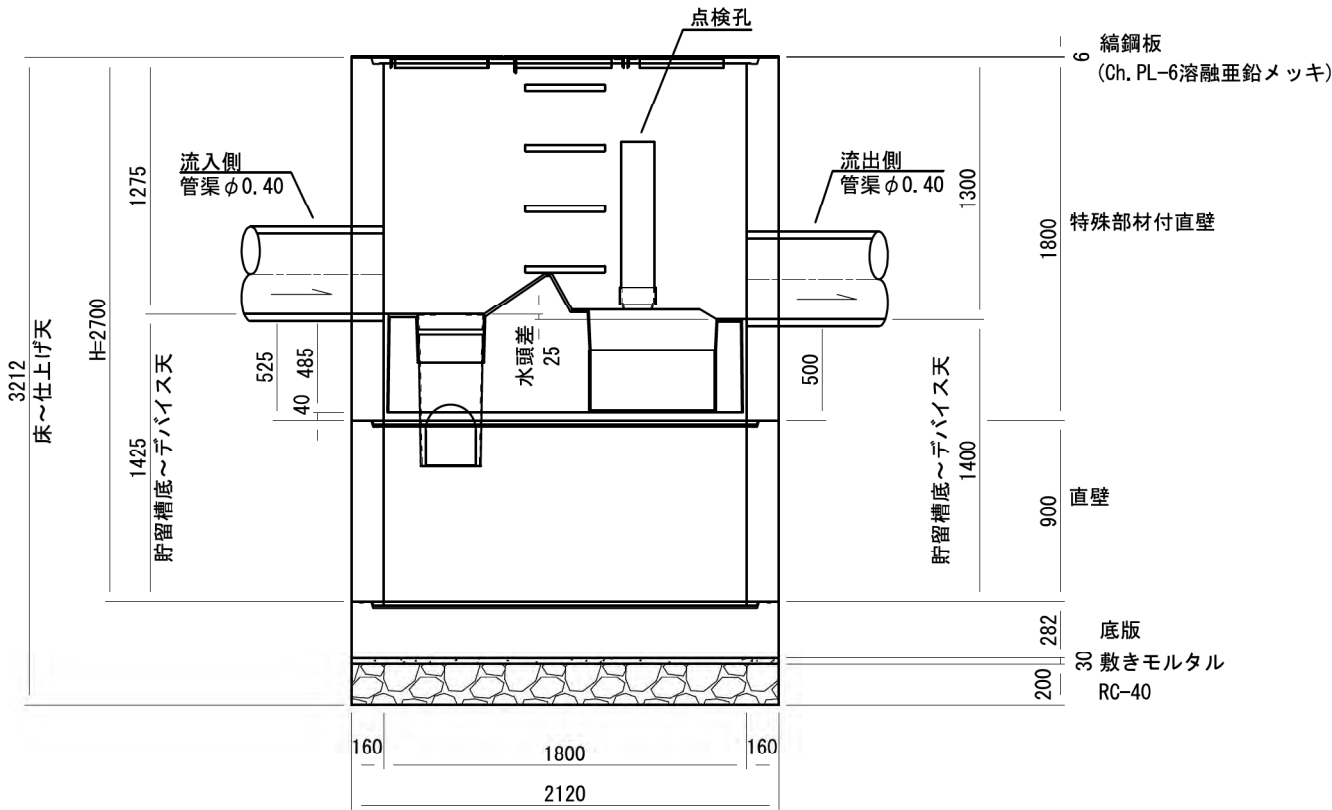
把手詳細図
nonscale



平面図



断面図



数量表

名称		種別	規格・寸法	単位	数量	参考重量(kg)	備考
蓋		縞鋼板	φ 1800用, t=6	組	1	222. 7	溶融亜鉛メッキ HDZT77
躯体		特殊部材付直壁	φ 1800, h=1800	個	1	4430	FRP製デバイス付
		直壁	φ 1800, h=900	個	1	2160	
		底板	φ 2120, h=282	個	1	2210	
		穿孔	管渠φ 0. 40用	箇所	2		
敷きモルタル			1 : 3	m3	0. 11		
基礎			RC-40	m2	3. 53		
構造物掘削		土砂		m3	103. 5		※ 1
埋戻し		埋戻しA2		m3	35. 2		

1 箇所所当り

性能

※ 1）残土運搬先：前郷地区本線外盛土場

処理能力		貯留槽			
処理流量*1 (m3/s)	対象流域*2 (m2)	マンホールサイズ (mm)	貯留槽最小深さ*3 (mm)	貯油量 (m3)	全貯留量*4 (m3)
0. 018	7200	φ 1800	1400	0. 920	3. 180

- * 1 貯留槽内で処理できる最大値であり、この値を超えるとデバイスをオーバーフローする流れとなる。
- * 2 降雨強度10mm/hr、流出係数0. 9の場合の対象流域である。
- * 3 流出側の「貯留槽底～デバイス天」の最小値であり、機能上、この値以上が必要である。
- * 4 「貯留槽最小深さ」のときの貯留槽容量である。

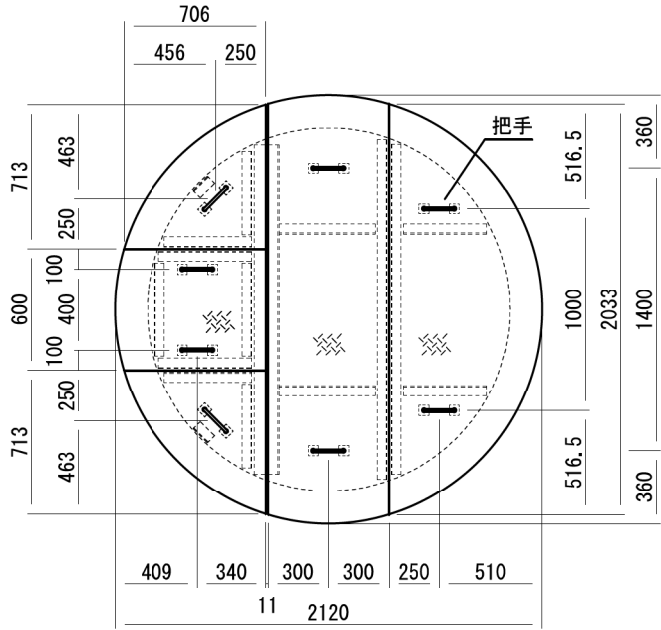
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵構造図（3）		
縮 尺	S=1: 40	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

油水分離柵構造図（４）

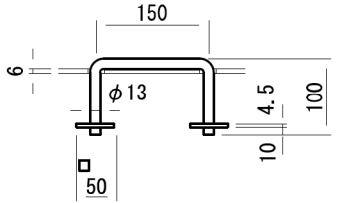
Dco (M) - φ 1. 80-2. 61

上部仕上：縞鋼板
油水分離柵（STA. 195+0）

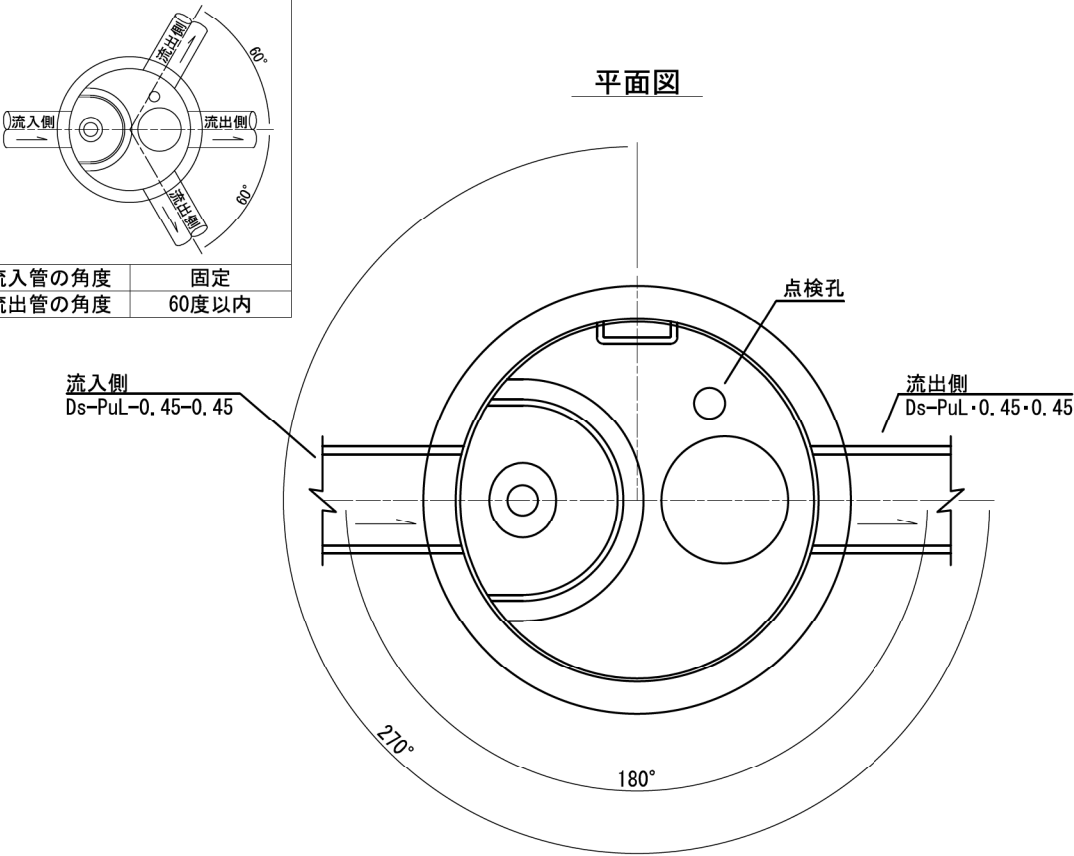
蓋部詳細図



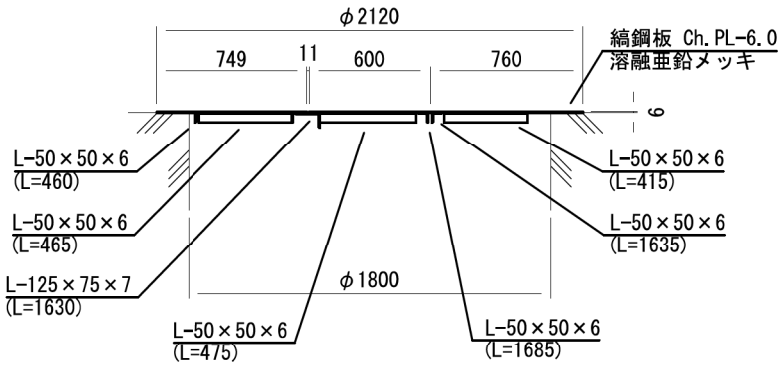
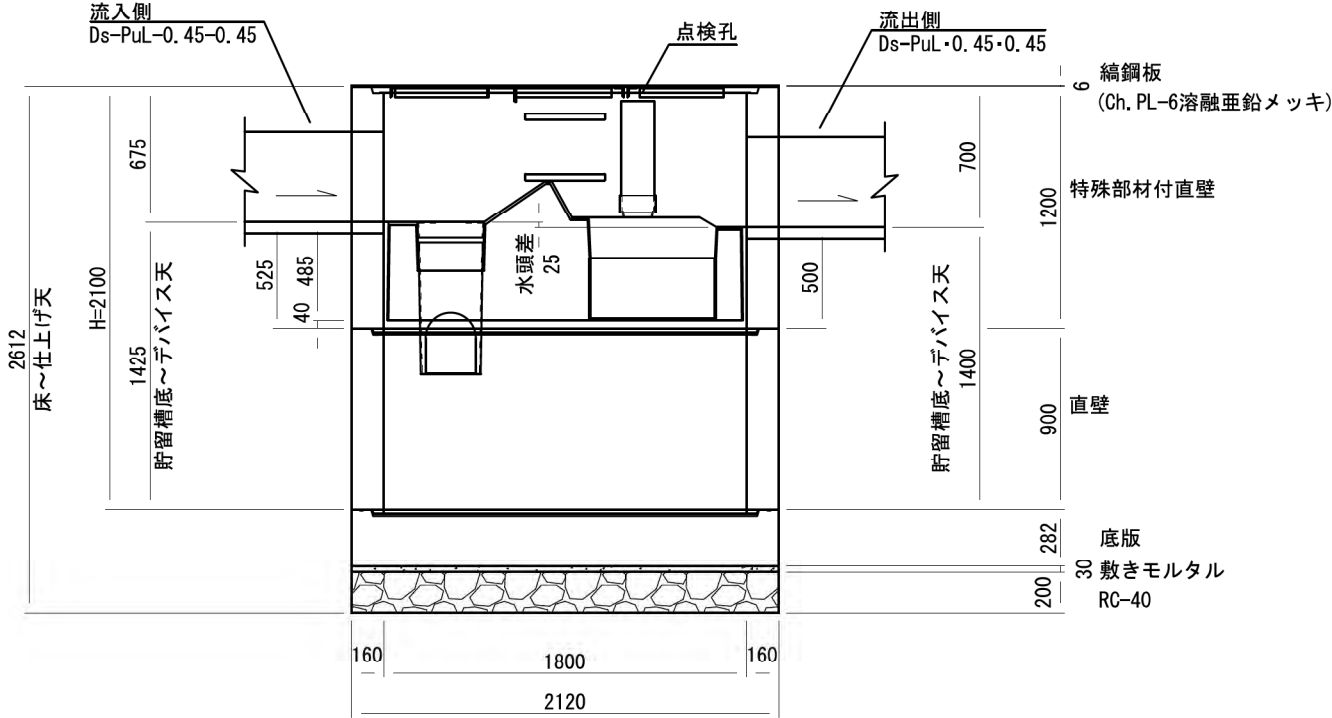
把手詳細図
nonscale



平面図



断面図



数量表

名称		種別	規格・寸法	単位	数量	参考重量(kg)	備考
蓋		縞鋼板	φ 1800用, t=6	組	1	222. 7	溶融亜鉛メッキ HDZT77
躯体	特殊部材付直壁		φ 1800, h=1200	個	1	2990	FRP製デバイス付
	直壁		φ 1800, h=900	個	1	2160	
	底板		φ 2120, h=282	個	1	2210	
	穿孔		Ds-PuL-0. 45-0. 45用	箇所	2		
敷きモルタル			1 : 3	m3	0. 11		
基礎			RC-40	m2	3. 53		
構造物掘削		土砂		m3	17. 5		※ 1
埋戻し		埋戻しA2		m3	8. 3		

性能

※ 1）残土運搬先：前郷地区本線外盛土場

処理能力		貯留槽			
処理流量*1 (m3/s)	対象流域*2 (m2)	マンホールサイズ (mm)	貯留槽最小深さ*3 (mm)	貯油量 (m3)	全貯留量*4 (m3)
0. 018	7200	φ 1800	1400	0. 920	3. 180

- * 1 貯留槽内で処理できる最大値であり、この値を超えるとデバイスをオーバーフローする流れとなる。
* 2 降雨強度10mm/hr、流出係数0. 9の場合の対象流域である。
* 3 流出側の「貯留槽底～デバイス天」の最小値であり、機能上、この値以上が必要である。
* 4 「貯留槽最小深さ」のときの貯留槽容量である。

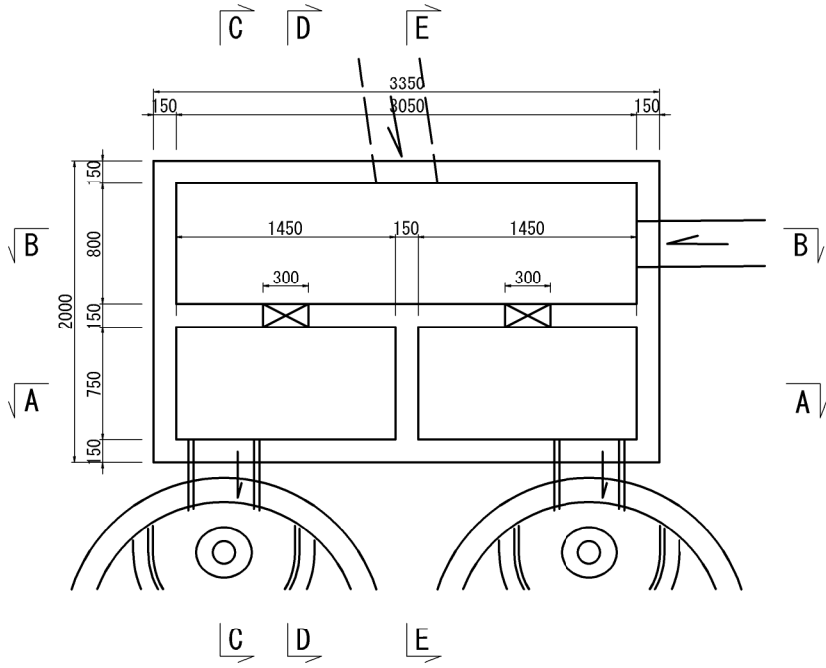
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵構造図（４）		
縮 尺	S=1: 40	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

油水分離柵整水柵・放流柵詳細図（１）

Dc[^](Sp)-1.55-3.05-1.20(F) 整水柵
STA. 183+74.300

平面図

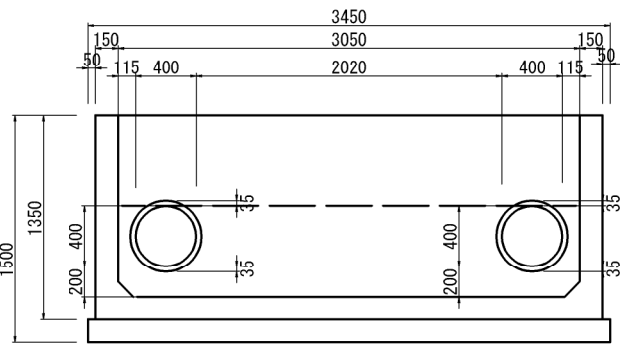
S=1:50



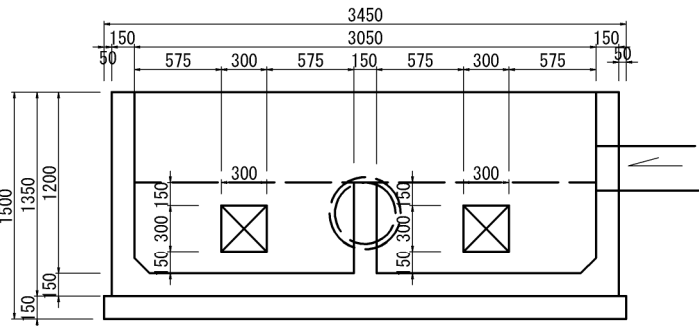
側面図

S=1:50

A - A



B - B

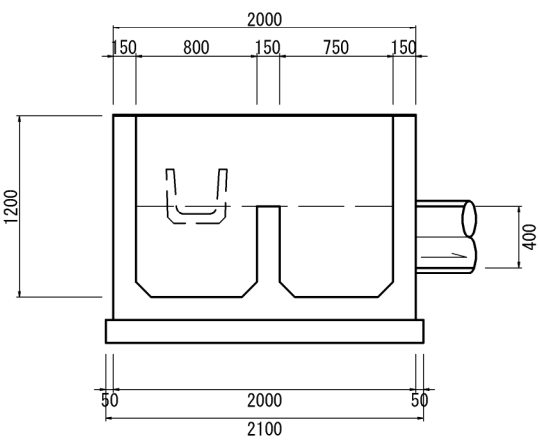


整水柵 油水分離柵 放流柵

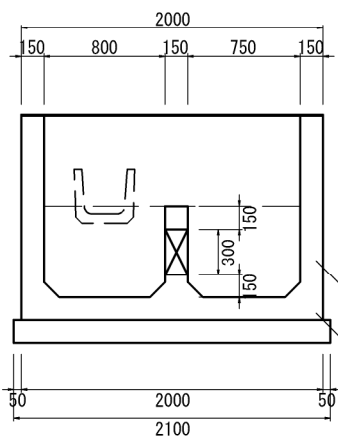
断面図

S=1:50

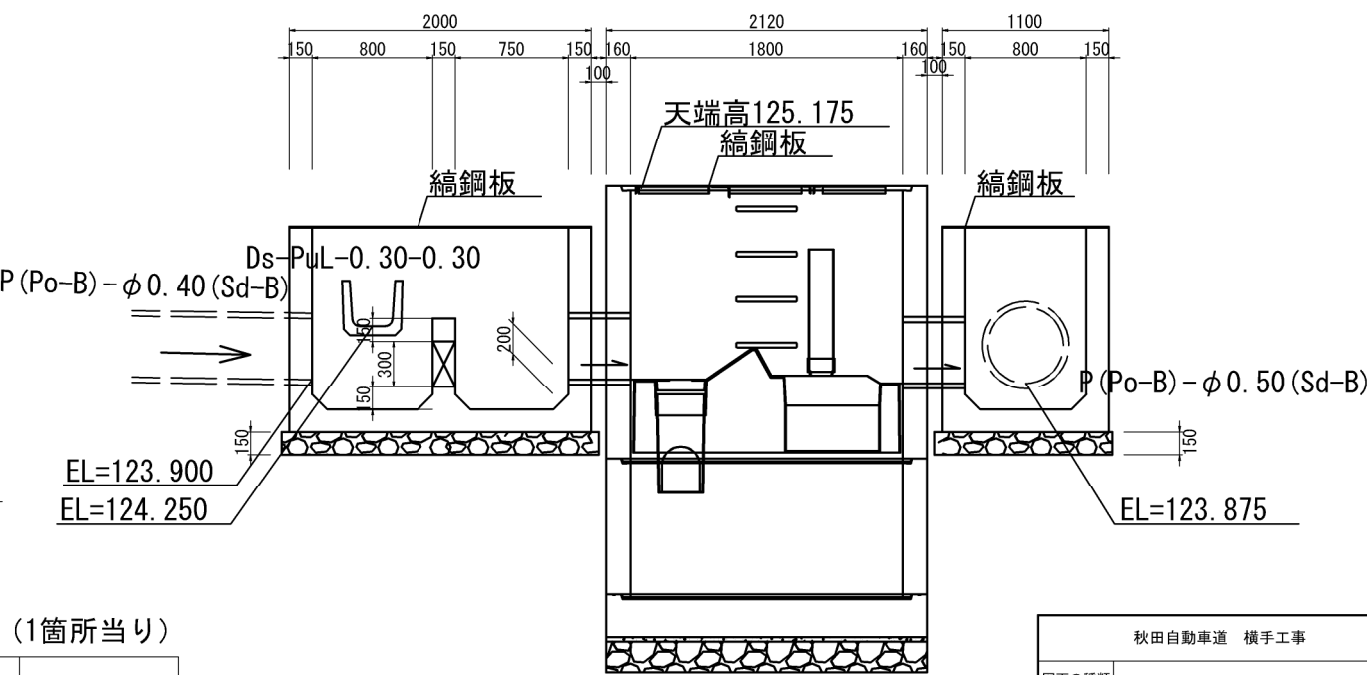
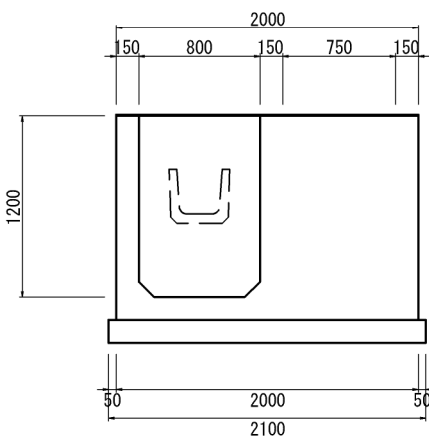
C - C



D - D



E - E



数量表

(1箇所当り)

種 別	項 目	構造物掘削	埋戻し	基礎材	コンクリート	型 わ く	銅 材		鉄 筋	摘 要
		普通部		RC-40	C1-1	D	縞鋼板	等辺山形鋼	D10	
		m ³	m ³	m ³	m ³	m ²	kg	kg	kg	
Dc [^] (Sp)-1.55-3.05-1.20(F) 整水柵	油水分離柵で計上			1.09	2.10	28.20	179.5	52.9	118.0	

DL=121.000

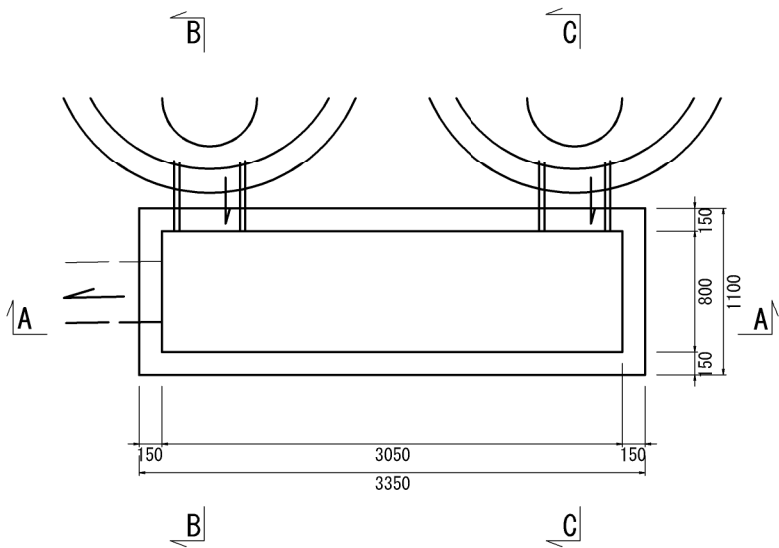
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵整水柵・放流柵詳細図（１）		
縮 尺	S=1:50	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

油水分離柵整水柵・放流柵詳細図（2）

Dc[^](Sp)-0.80-3.05-1.20(F) 放流柵
STA. 183+74.300

平面図

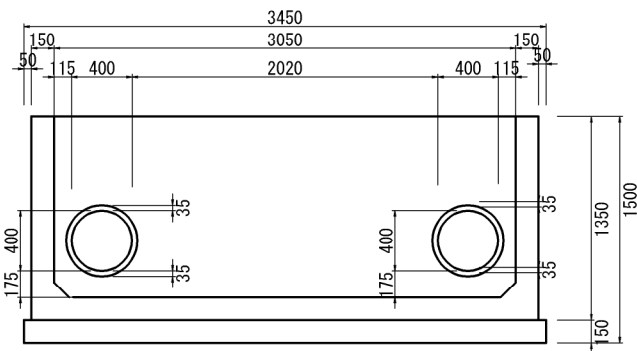
S=1:50



側面図

S=1:50

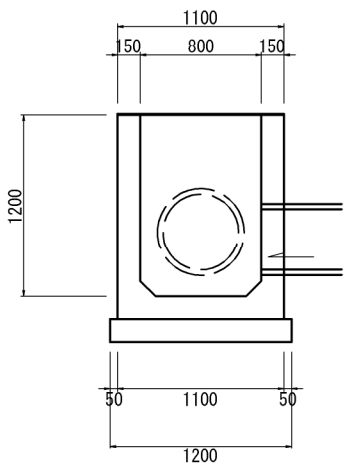
A - A



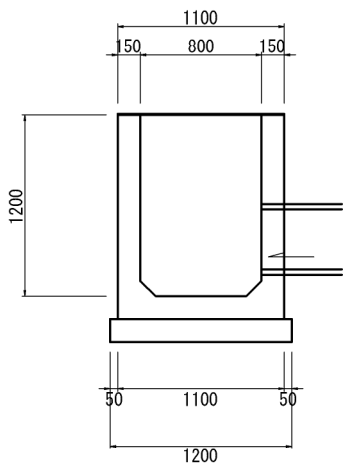
断面図

S=1:50

B - B



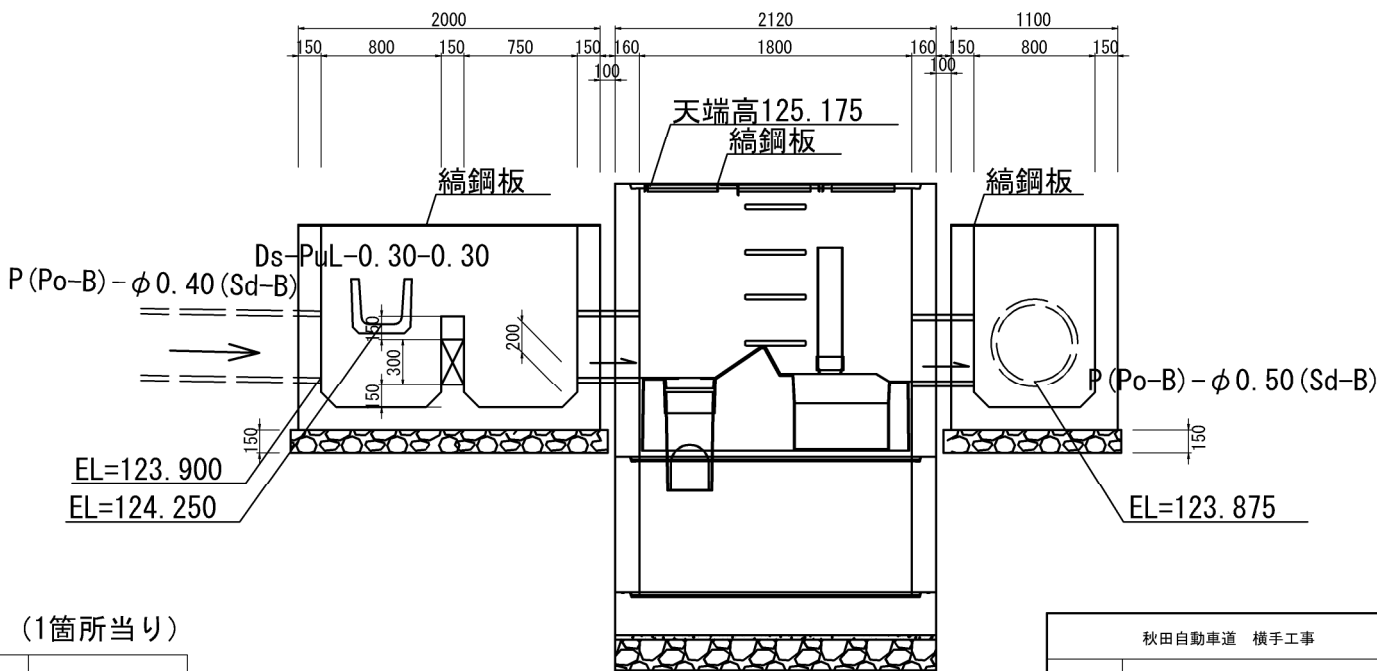
C - C



整水柵

油水分離柵

放流柵



数量表

種 別	項 目		構造物掘削	埋戻し	基礎材	コンクリート	型 わ く	鋼 材		鉄 筋	摘 要
			普通部		RC-40	C1-1	D	綫鋼板	等辺山形鋼	D10	
Dc [^] (Sp)-0.80-3.05-1.20(F) 放流柵			m ³	m ³	m ³	m ³	m ²	kg	kg	kg	
			油水分離柵で計上		0.62	1.98	21.00	98.7	28.5	76.0	

(1箇所当り)

DL=121.000

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵整水柵・放流柵詳細図（2）		
縮 尺	S=1:50	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

油水分離柵整水柵・放流柵配筋図（１）

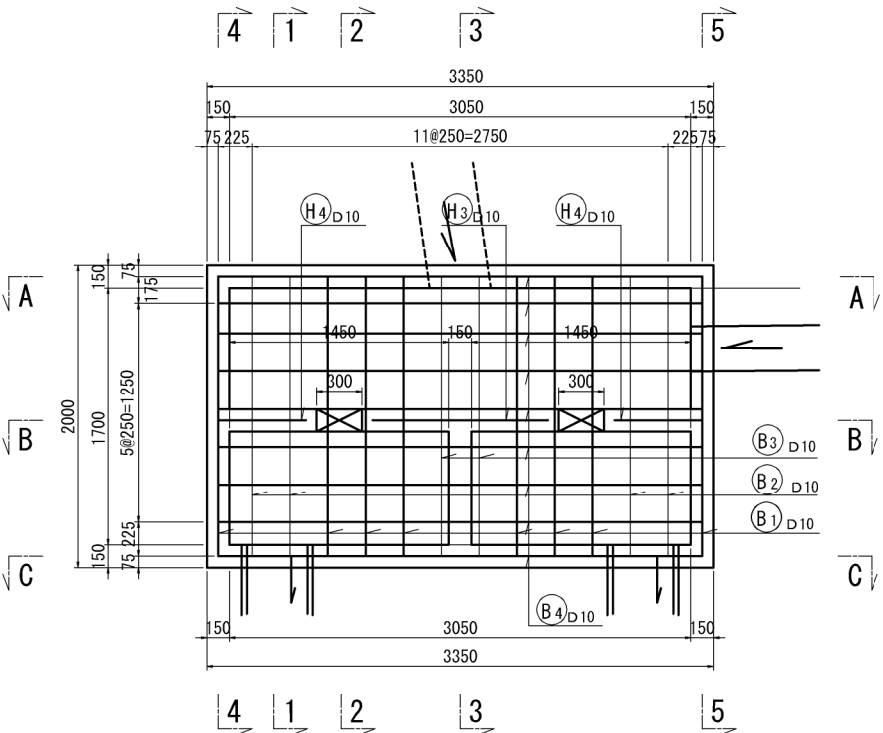
Dc[^] (Sp) -1.55-3.05-1.20 (F) 整水柵

STA. 183+74.300

S=1:50

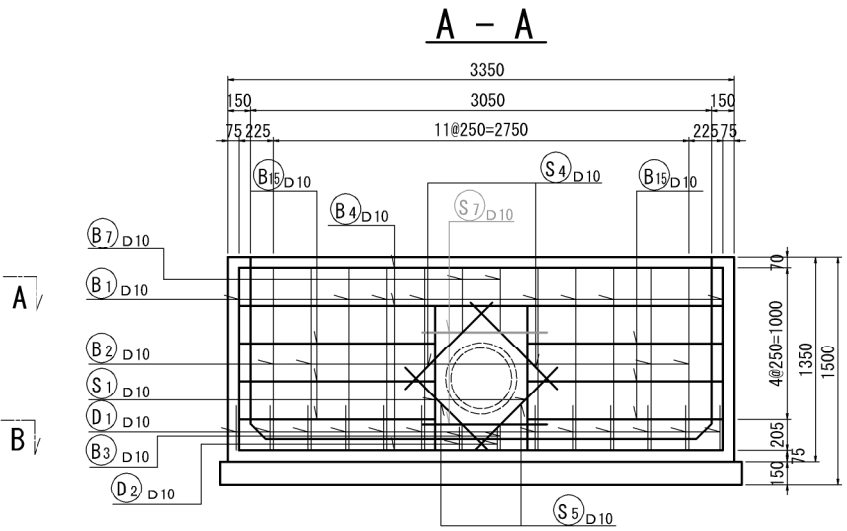
平面図

S=1:50



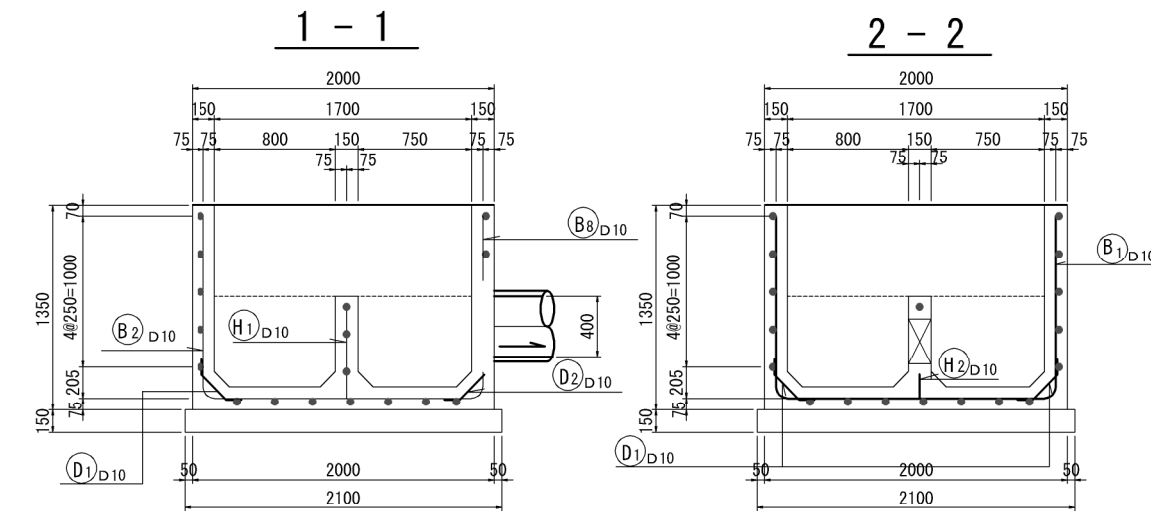
側面図

S=1:50

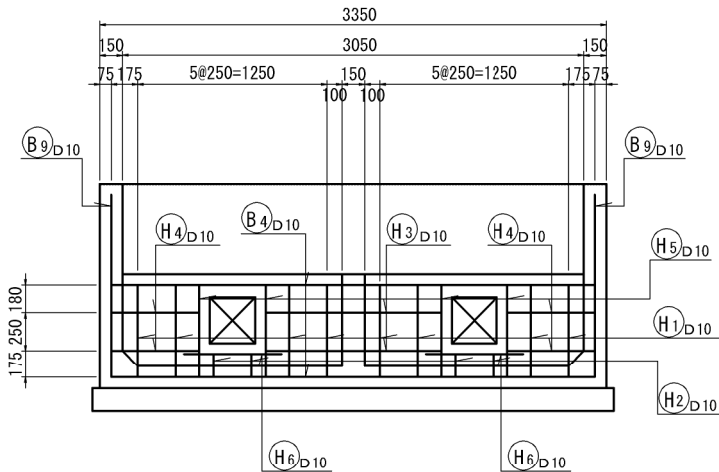


断面図

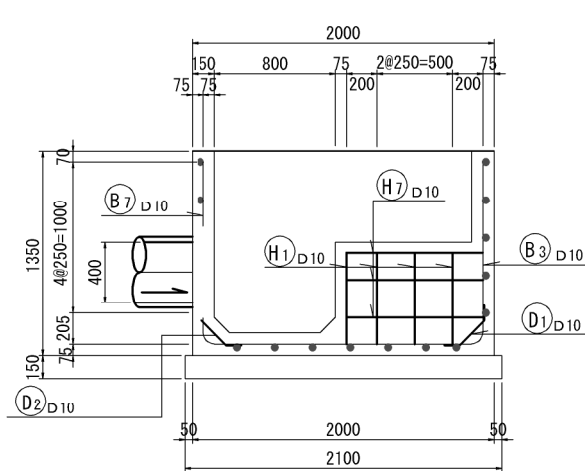
S=1:50



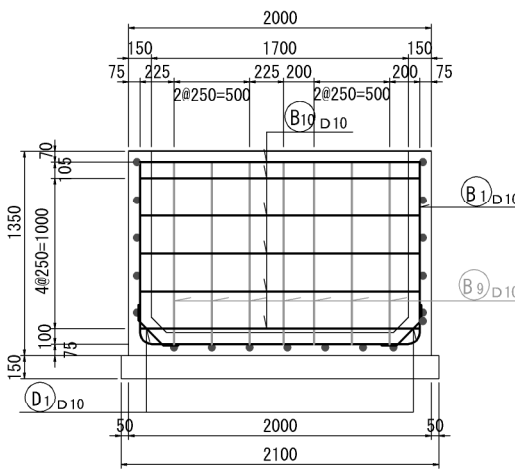
B - B



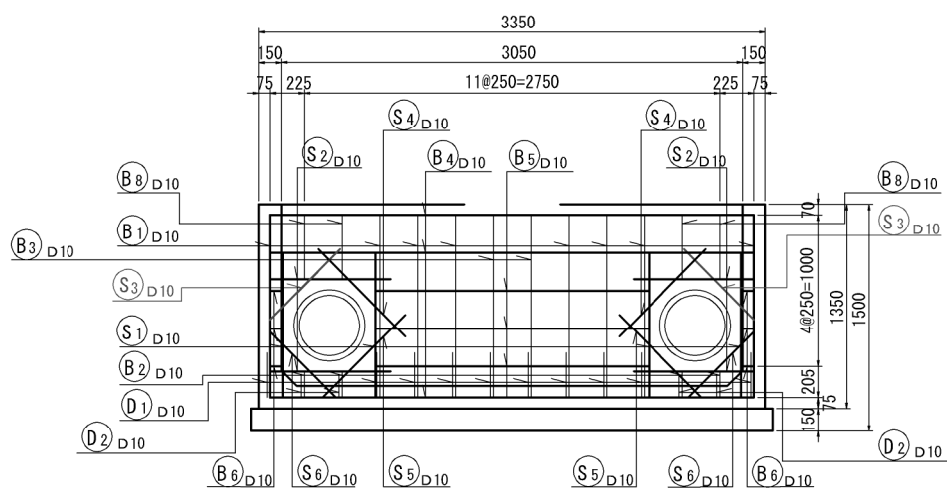
3 - 3



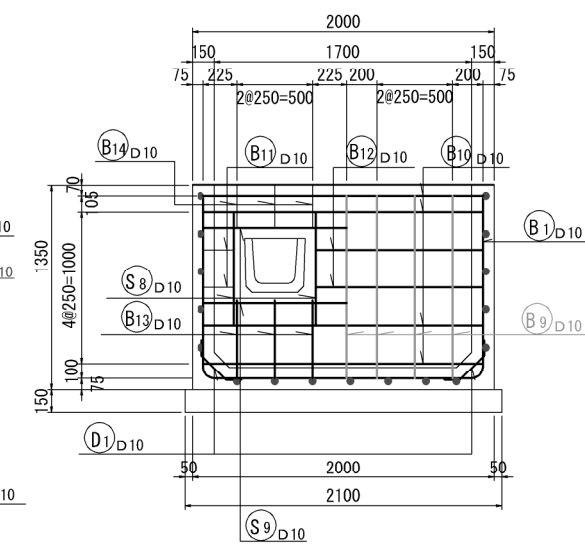
4 - 4



C - C



5 - 5

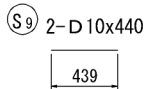
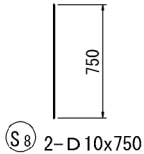
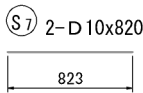
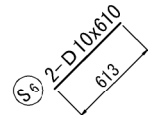
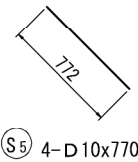
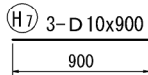
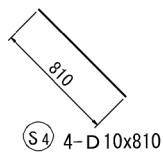
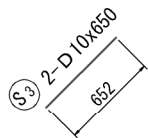
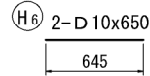
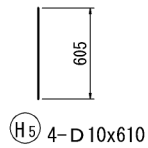
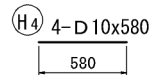
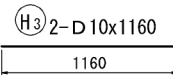
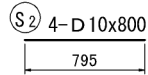
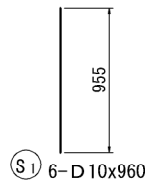
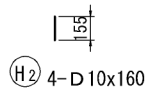
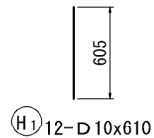
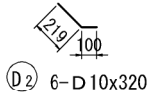
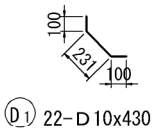
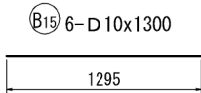
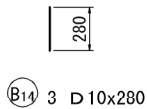
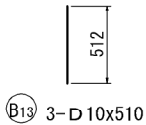
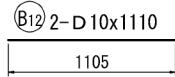
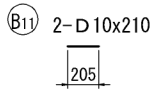
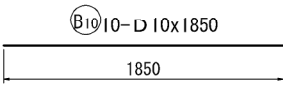
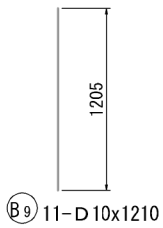
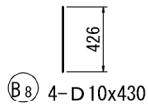
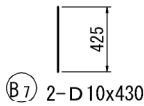
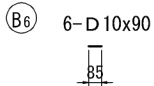
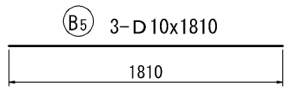
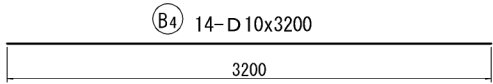
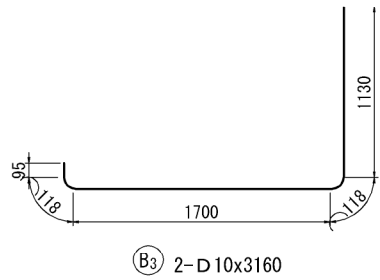
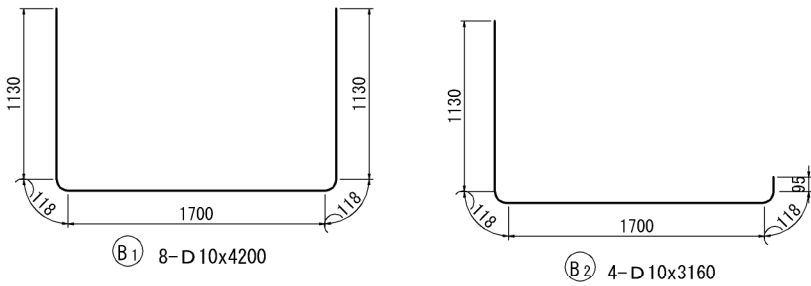


秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵整水柵・放流柵配筋図（１）		
縮 尺	S=1:50	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工事事務所		

油水分離柵整水柵・放流柵配筋図（2）

Dc^ (Sp) -1. 55-3. 05-1. 20 (F) 整水柵
STA. 183+74. 300

S=1:50



秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離柵整水柵・放流柵配筋図（２）		
縮 尺	S=1:50	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

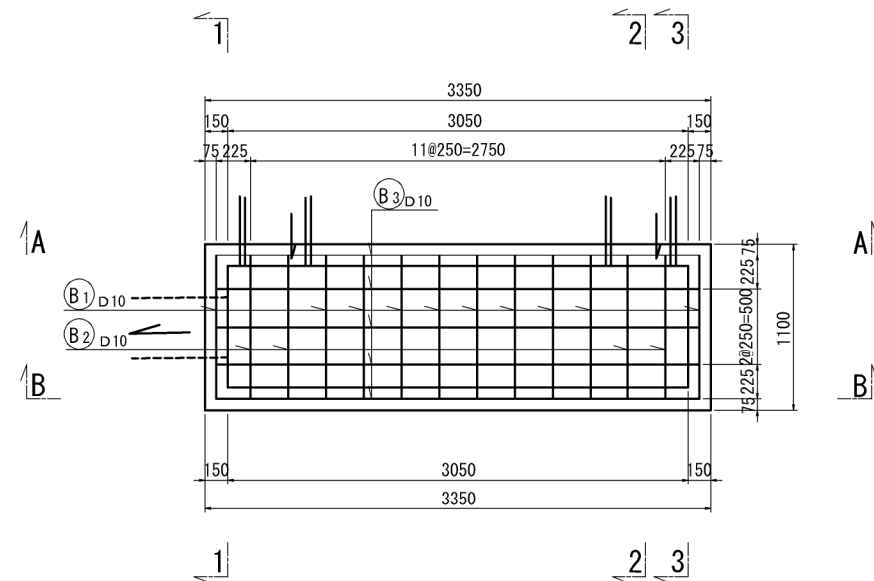
油水分離柵整水柵・放流柵配筋図（3）

Dc⁺ (Sp) -0.80-3.05-1.20 (F) 放流桧
STA. 183+74.300

— S=1:50

平面図

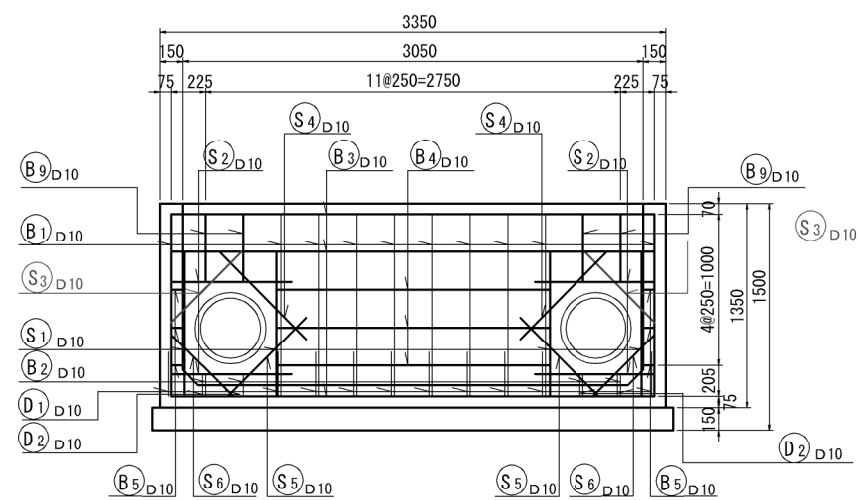
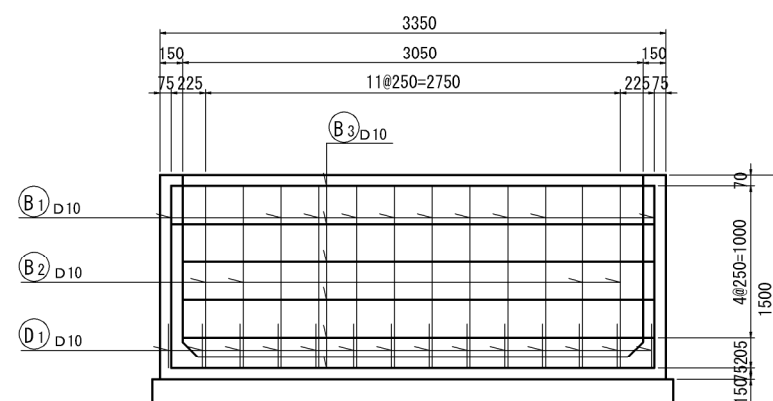
S=1:50



側面図

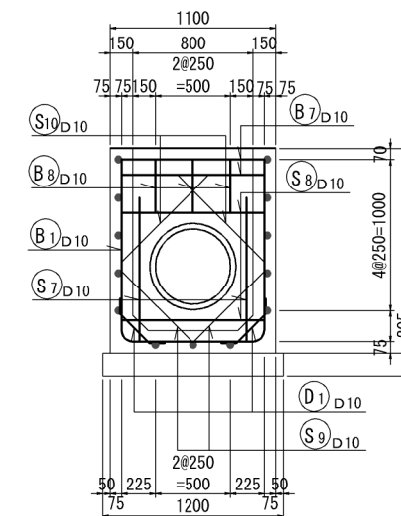
S=1 : 50

A - A

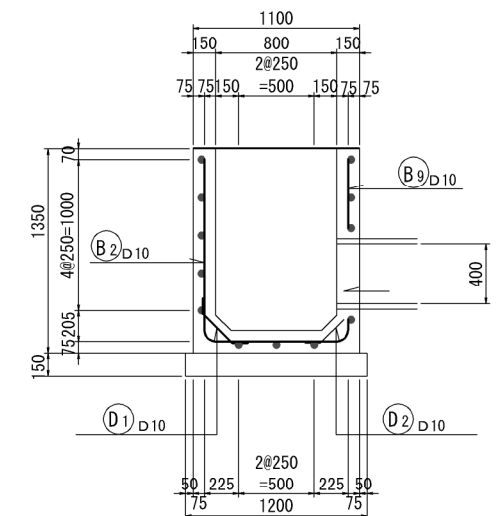
B - B

断面図

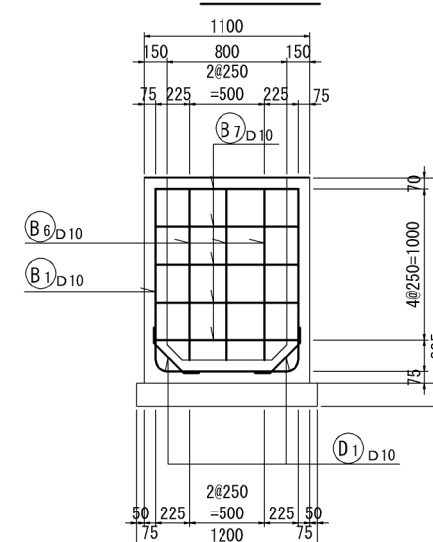
S=1 : 50

$$\underline{1 - 1}$$


2 - 2



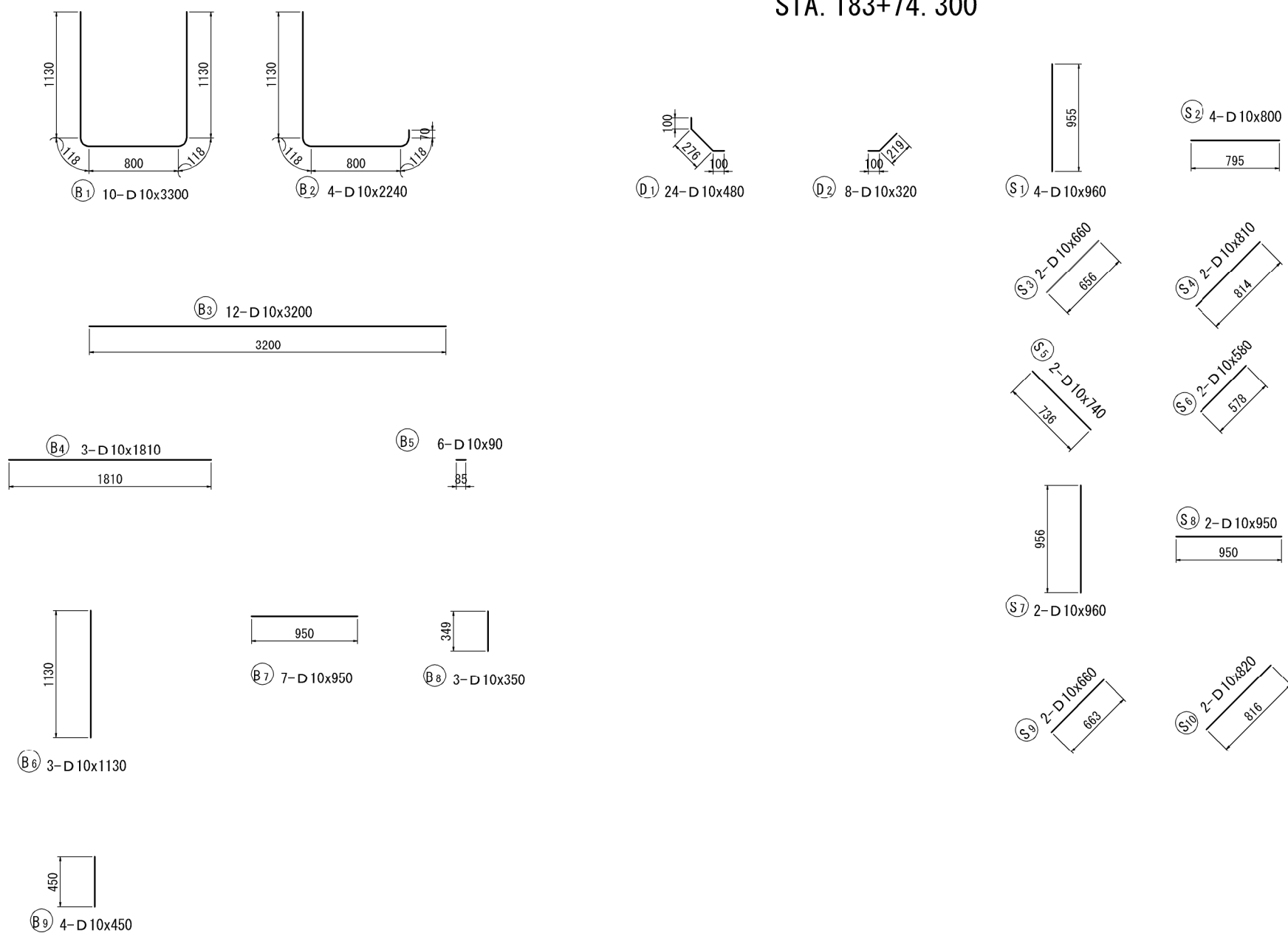
3 - 3



秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離槽排水槽・放流槽配筋図 (3)		
縮 尺	S=1:50	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

Dc⁺ (Sp) -0.80-3.05-1.20 (F) 放流桧
STA. 183+74.300

- S=1:50



鉄筋数量表

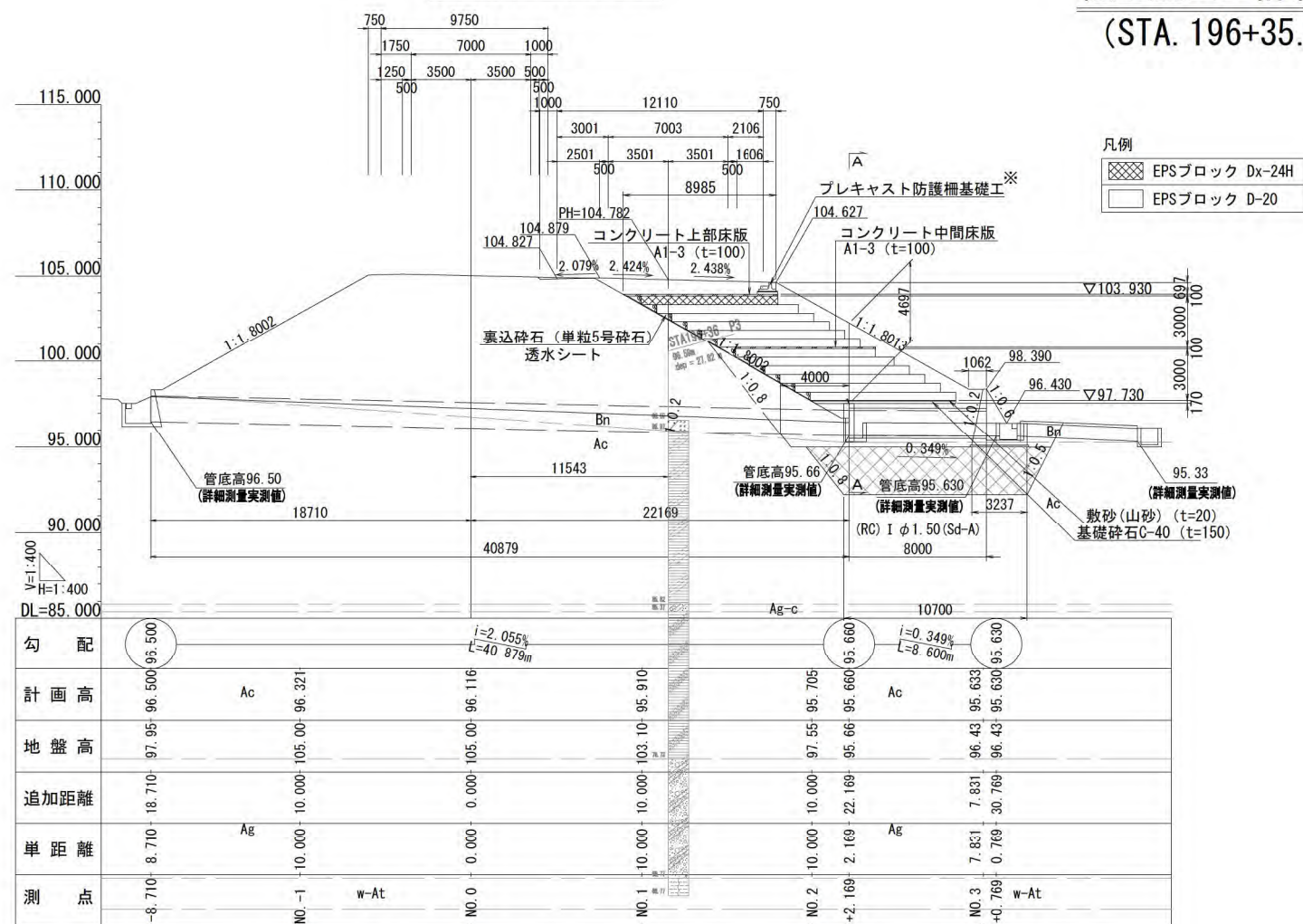
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量	一本当質量	質量 (kg)	摘要
B 1	D10	3,300	10	0.560	1.848	18	
2	D10	2,240	4	0.560	1.254	5	
3	D10	3,200	12	0.560	1.792	22	
4	D10	1,810	3	0.560	1.014	3	
5	D10	90	6	0.560	0.050	1	(0.300)
6	D10	1,130	3	0.560	0.633	2	
7	D10	950	7	0.560	0.532	4	
8	D10	350	3	0.560	0.196	1	(0.588)
9	D10	450	4	0.560	0.252	1	
						57	
D 1	D10	480	24	0.560	0.269	6	
2	D10	320	8	0.560	0.179	1	
						7	
S 1	D10	960	4	0.560	0.538	2	
2	D10	800	4	0.560	0.448	2	
3	D10	660	2	0.560	0.370	1	(0.740)
4	D10	810	2	0.560	0.454	1	(0.908)
5	D10	740	2	0.560	0.414	1	(0.828)
6	D10	580	2	0.560	0.325	1	(0.650)
7	D10	960	2	0.560	0.538	1	
8	D10	950	2	0.560	0.532	1	
9	D10	660	2	0.560	0.370	1	(0.740)
10	D10	820	2	0.560	0.459	1	(0.918)
						12	
D10				76 kg			
合 計				76 kg			

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	油水分離槽整水橋・放流槽配筋図（４）		
縮 尺	S=1:50	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

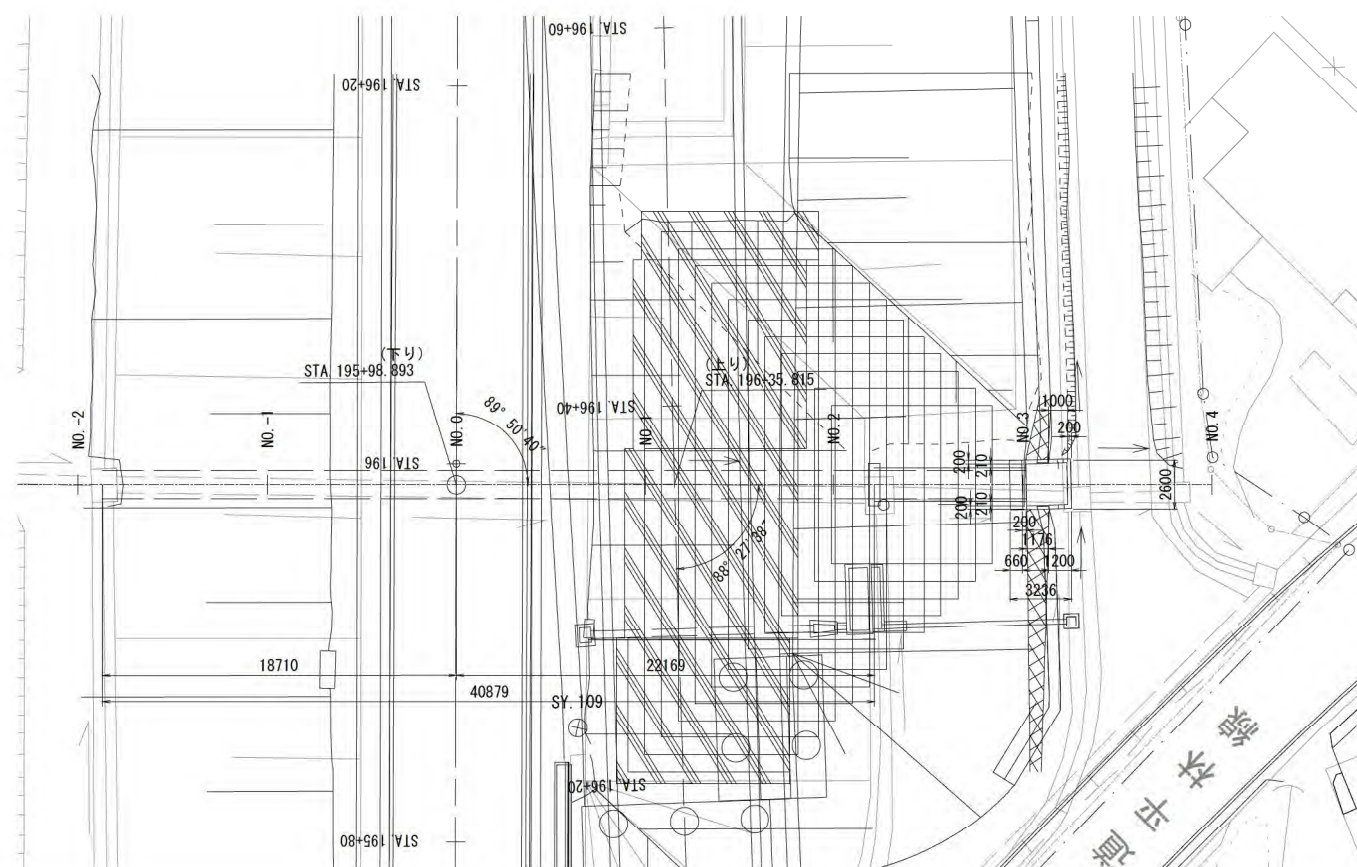
縦断図 S=1:400

軽量盛土工詳細図 (1)

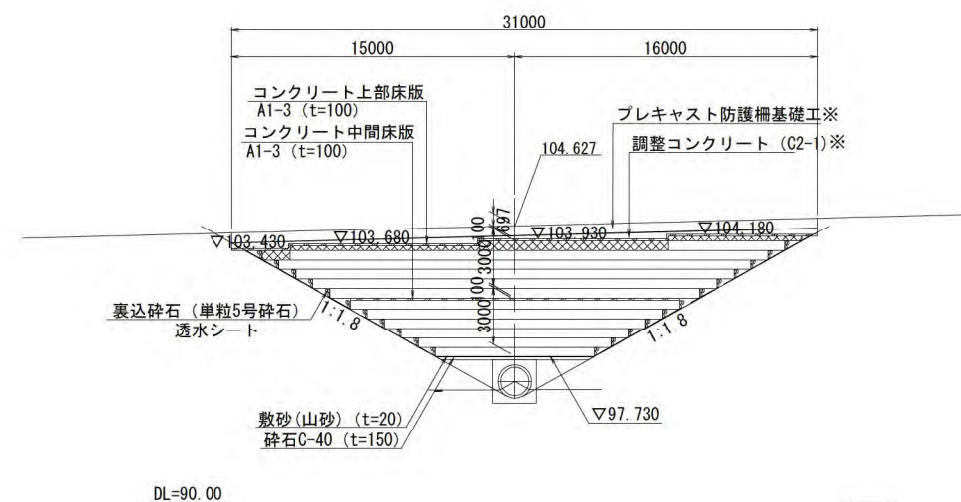
(STA. 196+35.8附近)



平面图 S=1:200



A — A S=1:200



轻量盛土工 STA.196+35.8附近

発砲スチロール盛土 数量表

名 称	規格寸法	単位	数量	備 考
発泡スチロールブロック	D-20 Dx-24H	m ³	830.0	
		m ³	83.7	
緊結金具	片爪型	箇所	974	レベル2地震動
緊結金具	両爪型	箇所	3229	レベル2地震動
基礎砕石	クワッション C-40 t=150mm	m ²	71.52	
敷砂	山砂 t=20mm	m ²	71.52	
透水シート	t=10mm	m ²	470.41	不織布系
表込砕石	単粒 5号砕石	m ³	95.15	

コンクリート床版 数量表

43.7m

名 称	規格寸法	単位	数量	備 考
エンクリト上部床版	A1-3	m ³	29.3	
エンクリト中間床版	A1-3	m ³	14.4	
	計	m ³	43.70	
型わく(上部)	D	m ²	17.83	
型わく(中間)	D	m ²	5.95	
	計	m ²	23.78	
溶接金網(上部)	φ6-150×150	m ²	295.63	
溶接金網(中間)	φ6-150×150	m ²	144.94	
	計	m ²	440.57	
目地材(上部)	t=10mm、3箇所	m ²	2.76	樹脂発泡体目地11倍
目地材(中間)	t=10mm、1箇所	m ²	0.82	"
	計	m ²	3.58	

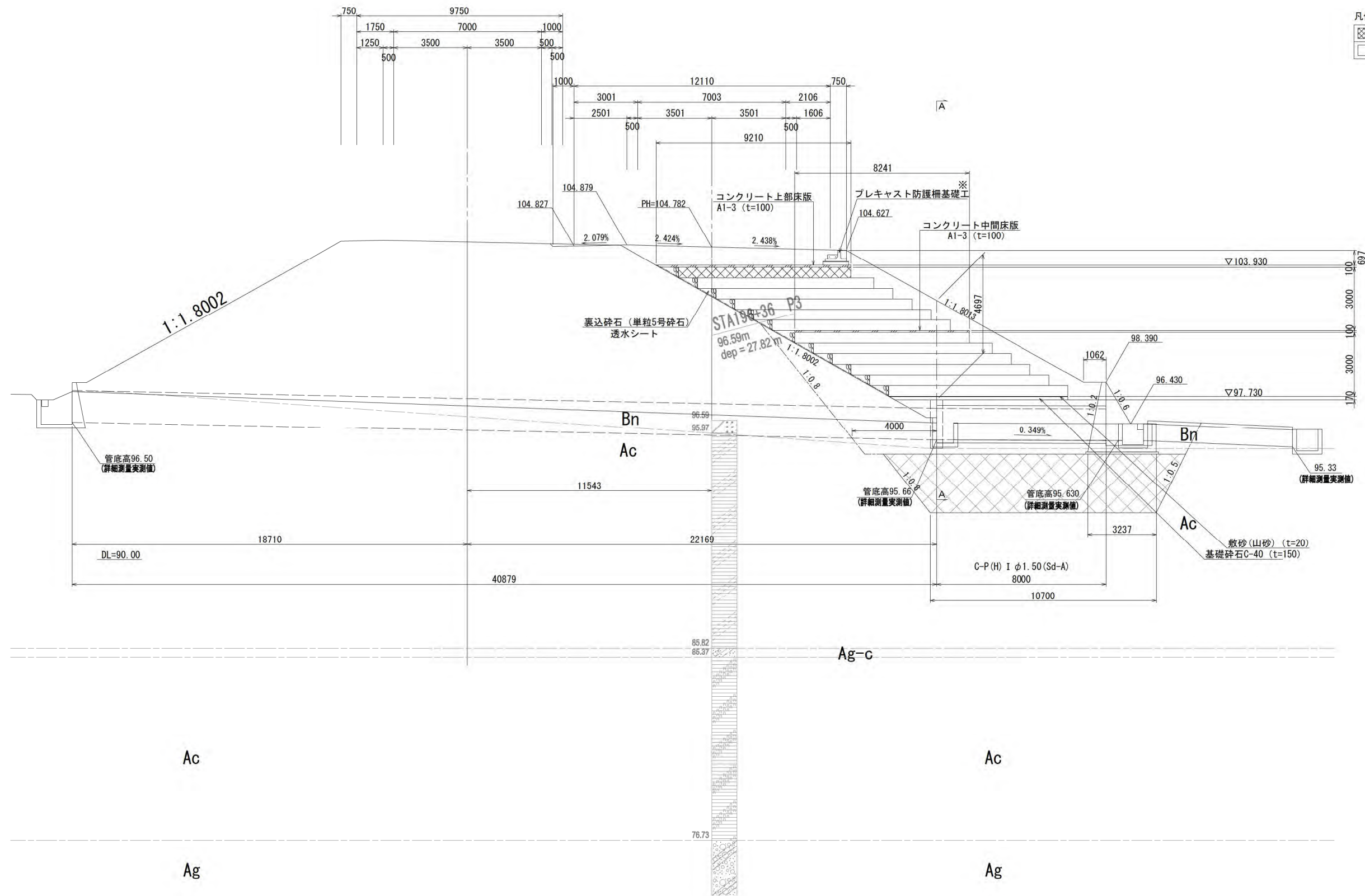
(上部):コンクリート上部床版を示す

(中間): コンクリート中間床版を示す

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図 (1) (STA. 196+35.8付近)		
縮 尺	図示	図面番号	／
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

※関連工事にて施工するもので、本工事施工対象外を示す

軽量盛土工詳細図（2） S=1:100
(STA. 196+35.8付近)



凡例

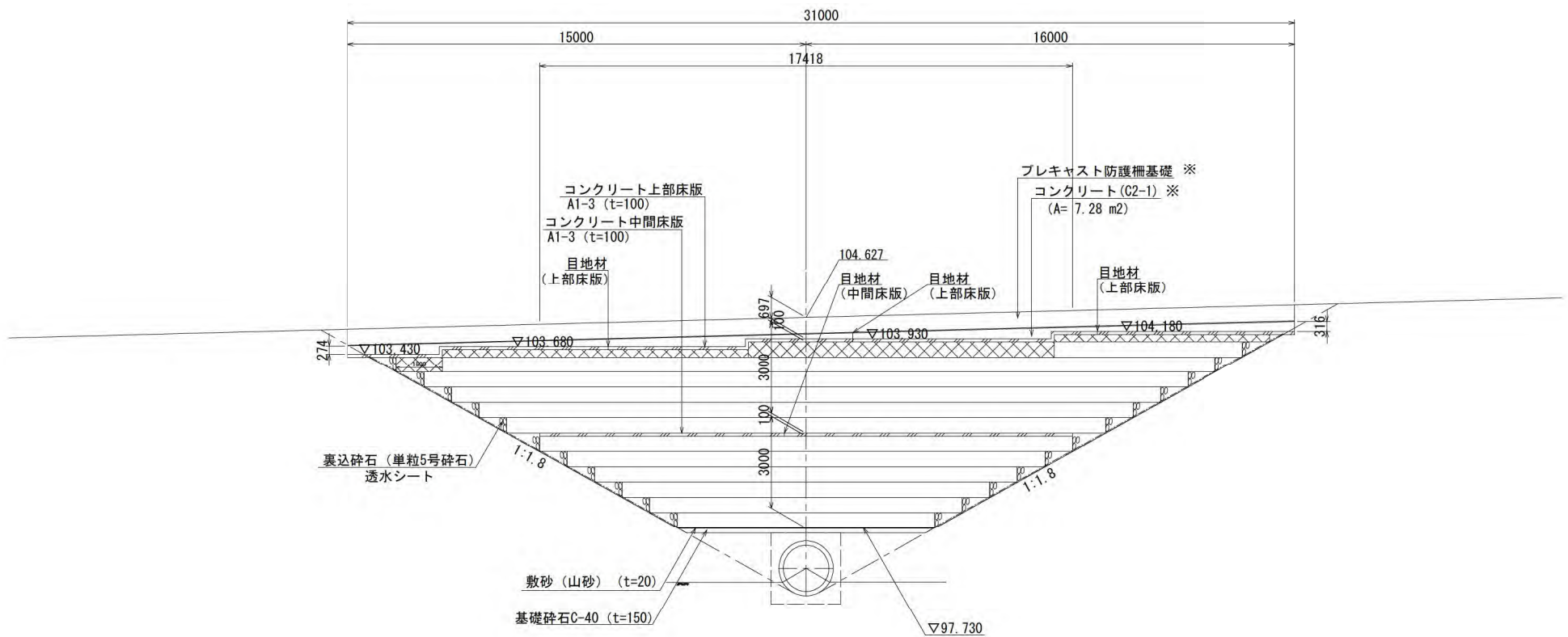
	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図（2） (STA. 196+35.8付近)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

※関連工事にて施工するもので、本工事施工対象外を示す

軽量盛土工詳細図 (3) S:1:100
(STA. 196+35.8付近)

A-A



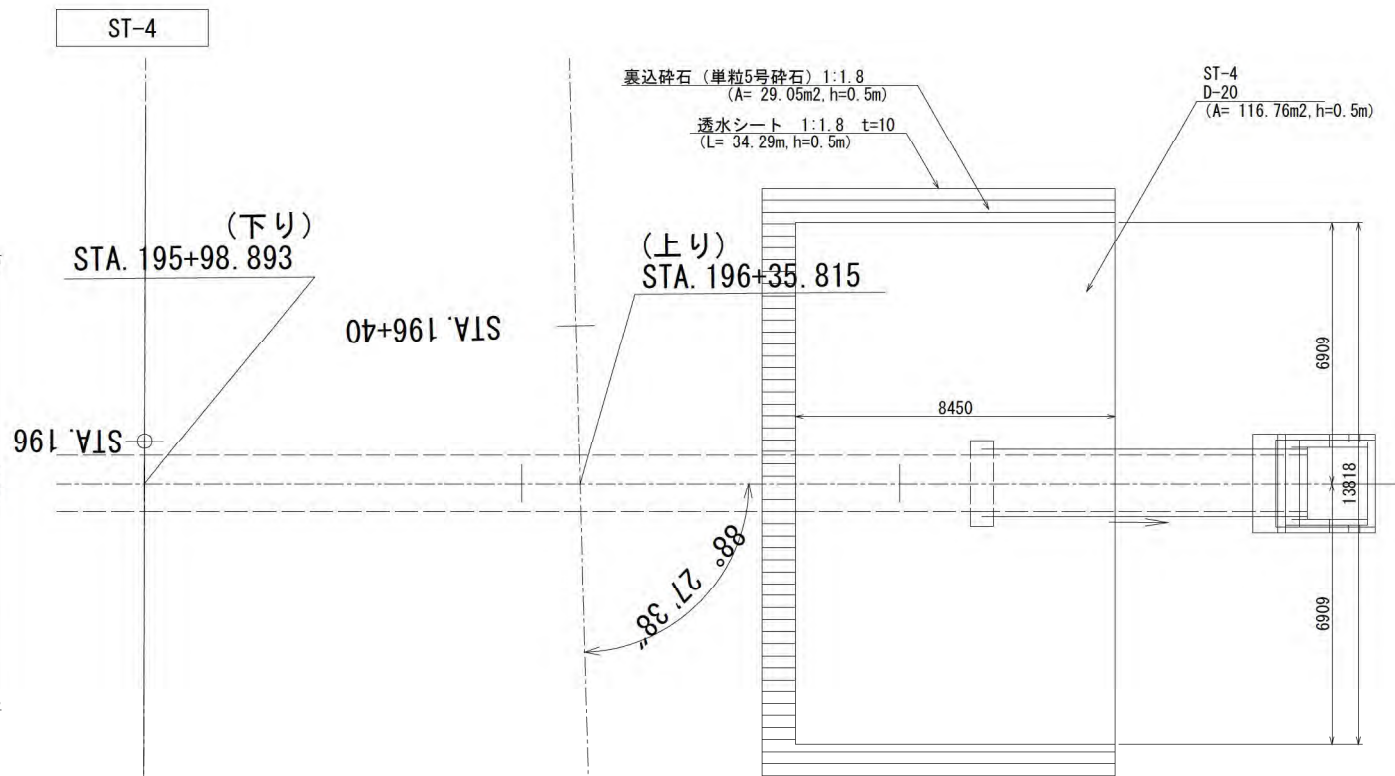
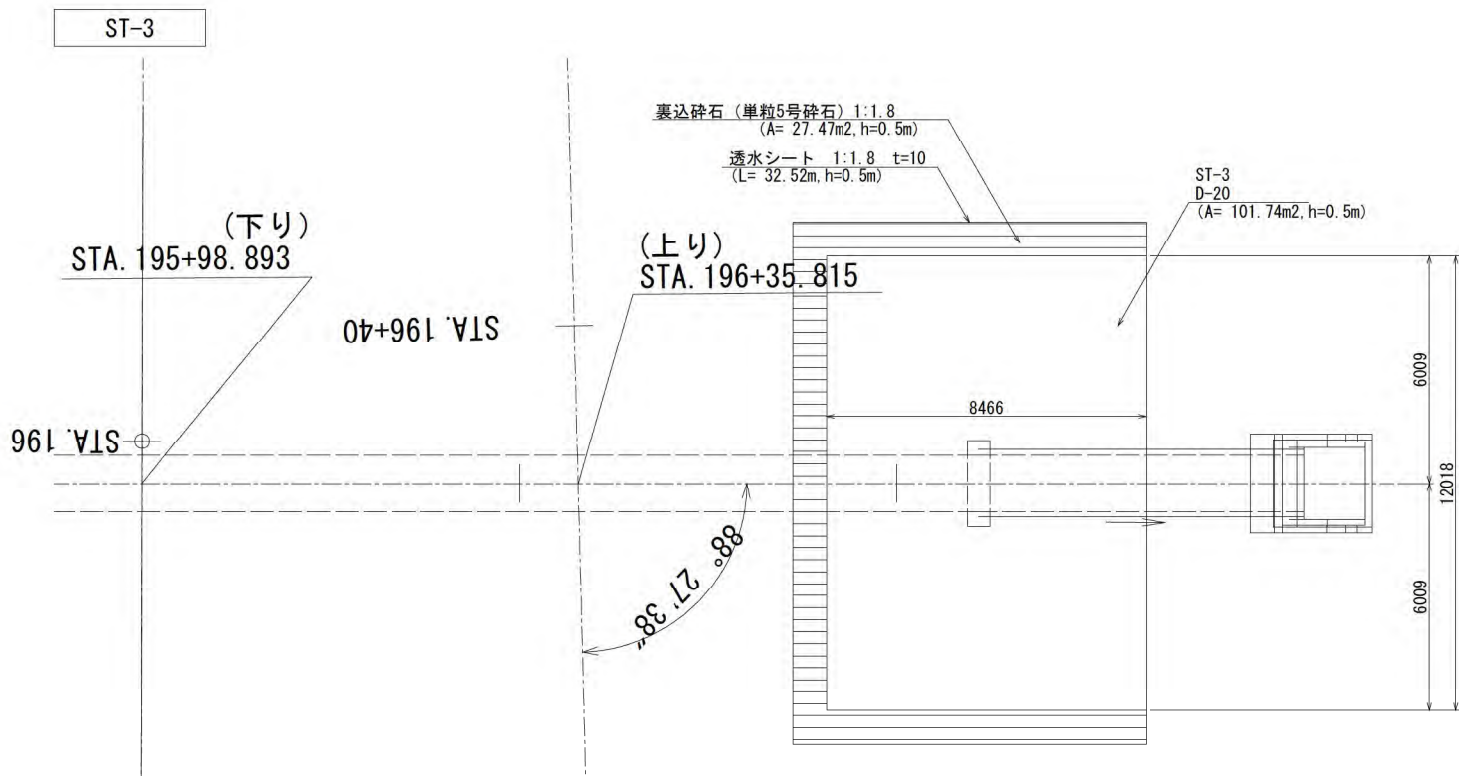
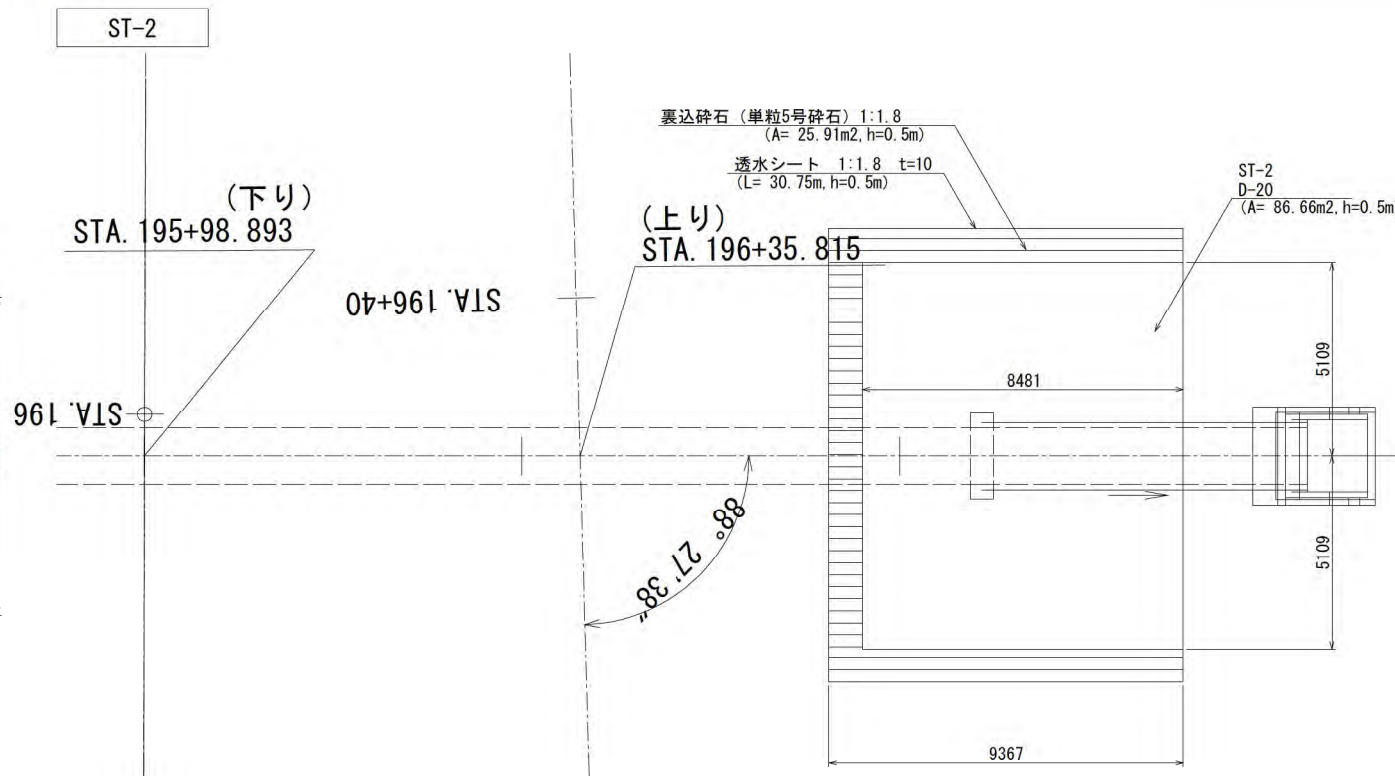
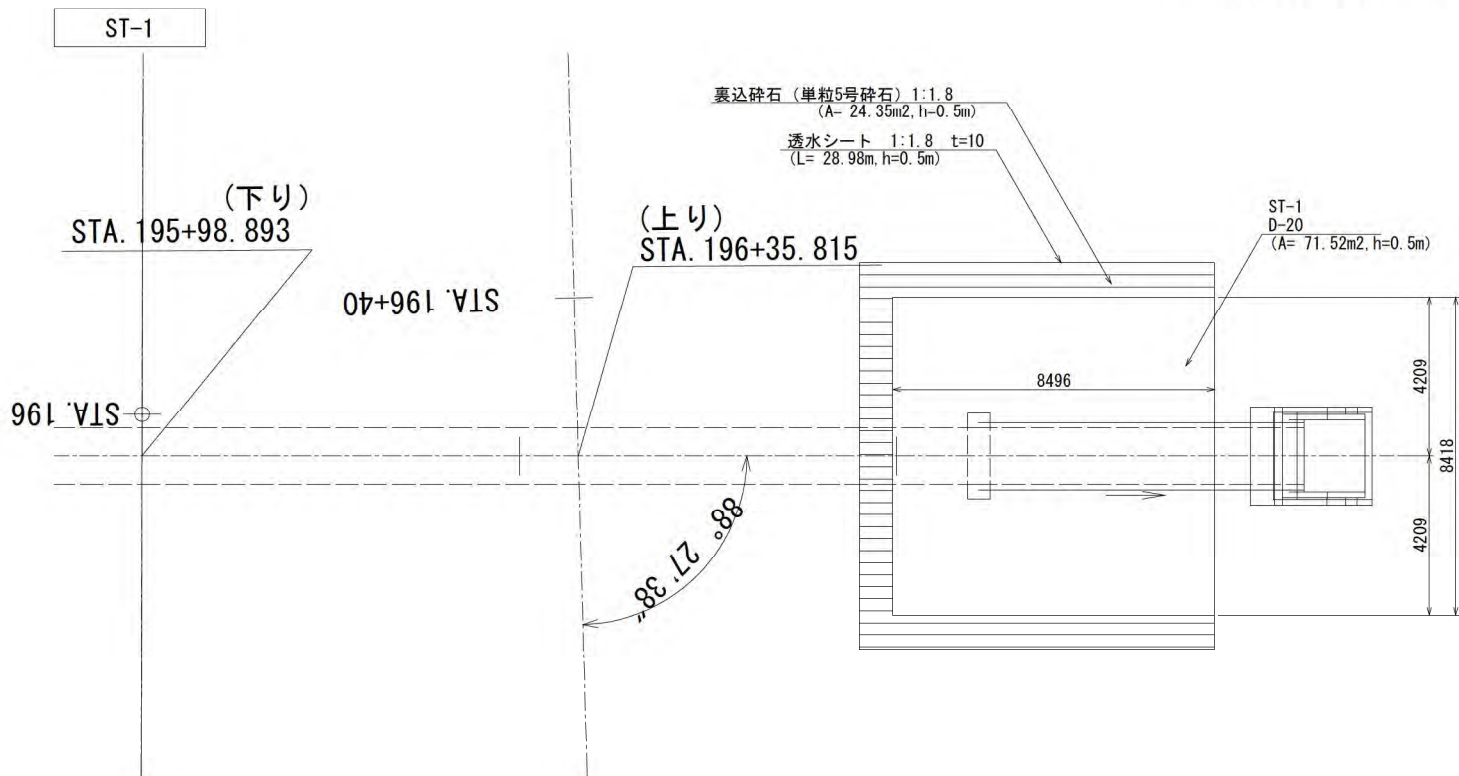
DL=90.00

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図 (3) (STA. 196+35.8付近)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

※関連工事にて施工するもので、本工事施工対象外を示す

軽量盛土工配置平面図（１） S=1:100
(STA. 196+35.8付近)

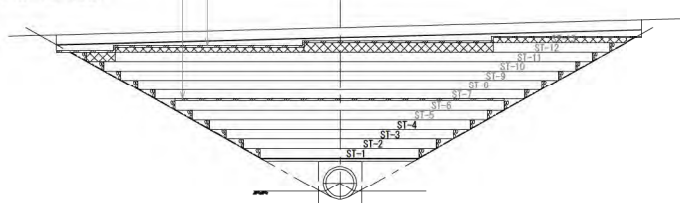
87 / 120



配置図 S=1:400

コンクリート上部床版
A1-3 (t=100)

コンクリート中間床版
A1-3 (t=100)



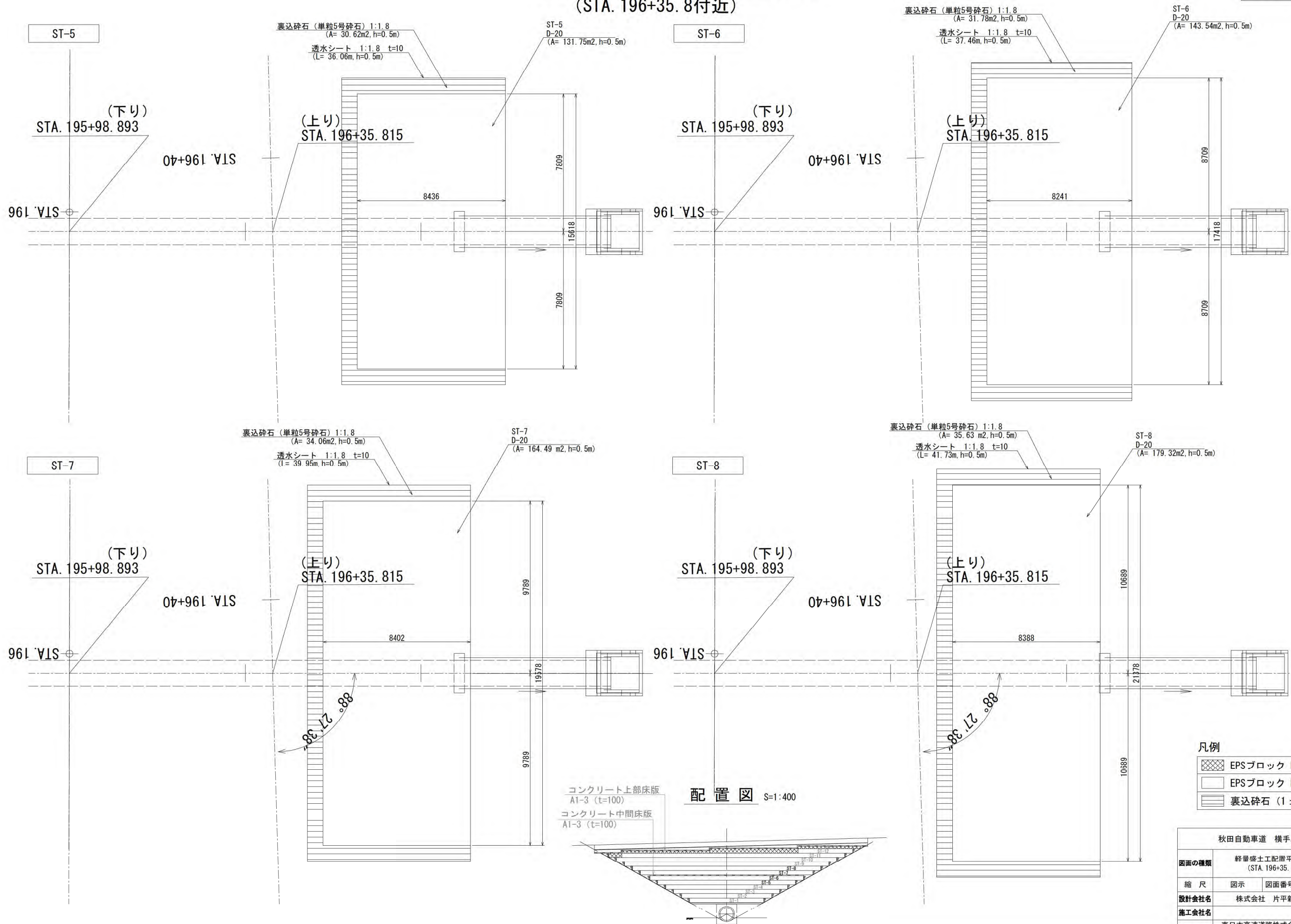
凡例

	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込碎石 (1:1.8)

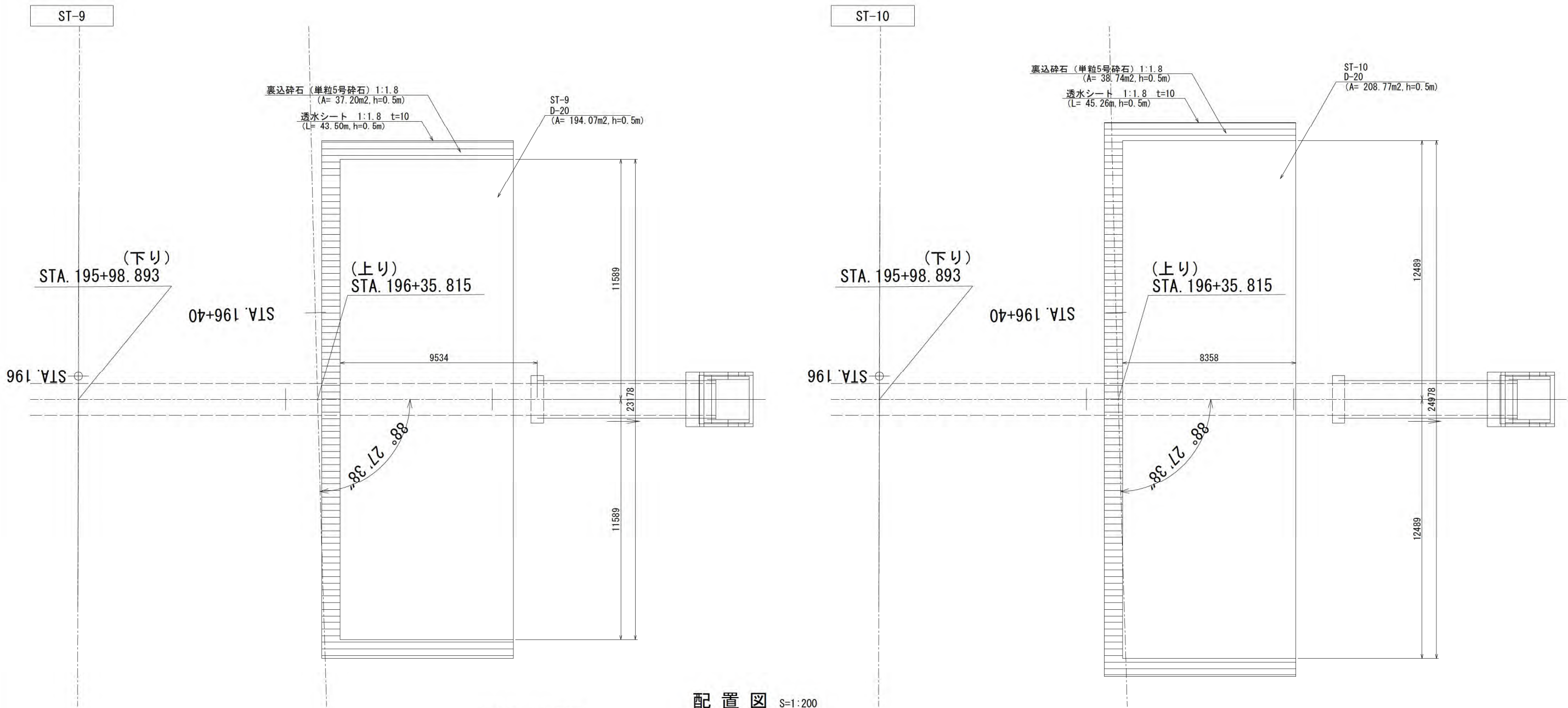
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（１） (STA. 196+35.8付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工配置平面図（2） S=1:100
(STA. 196+35.8付近)

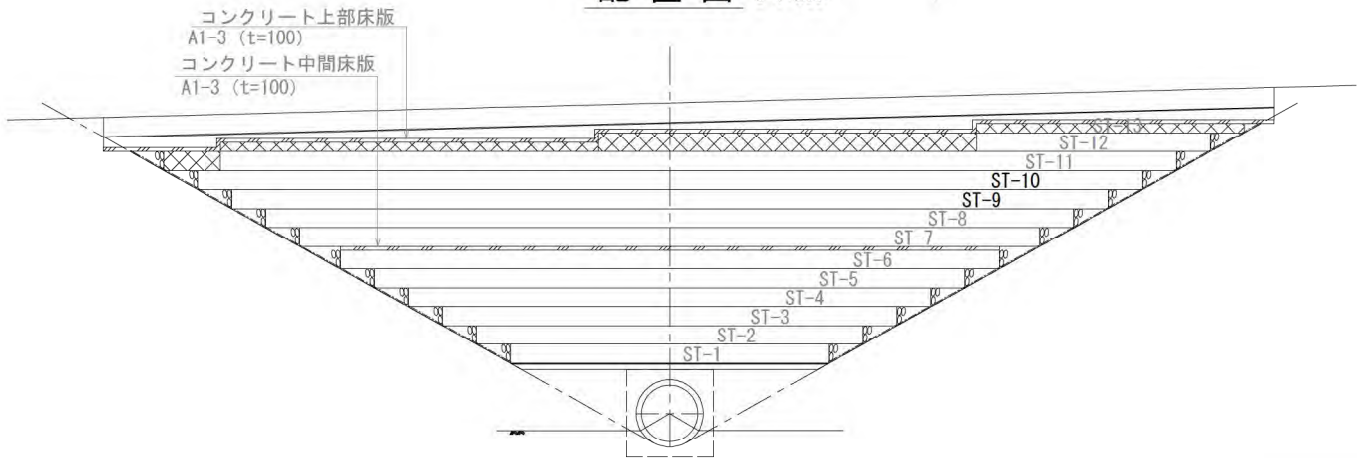
88 / 120



軽量盛土工配置平面図（3） S=1:100
(STA. 196+35.8付近)



配置図 S=1:200



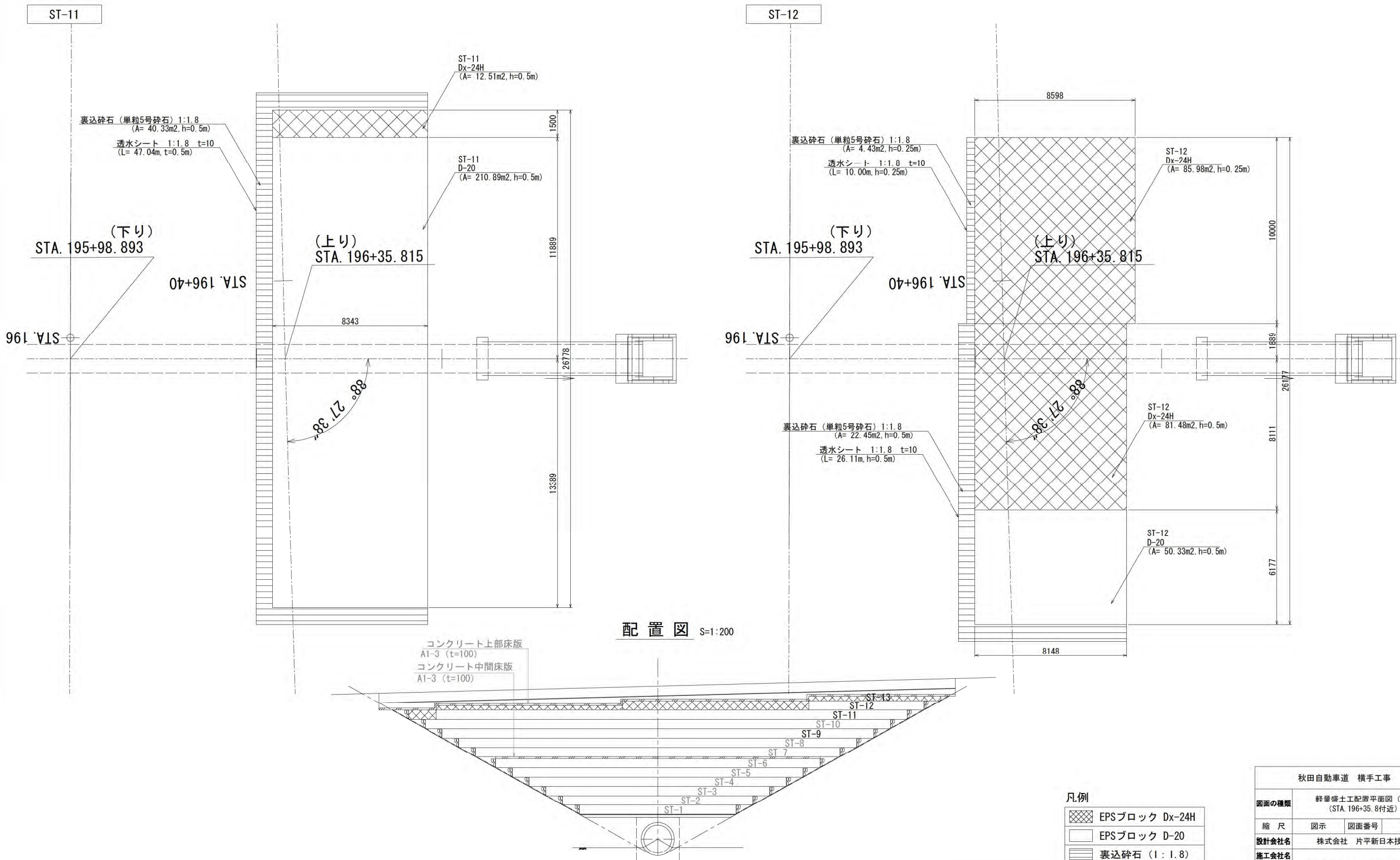
凡例

	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込碎石 (1:1.8)

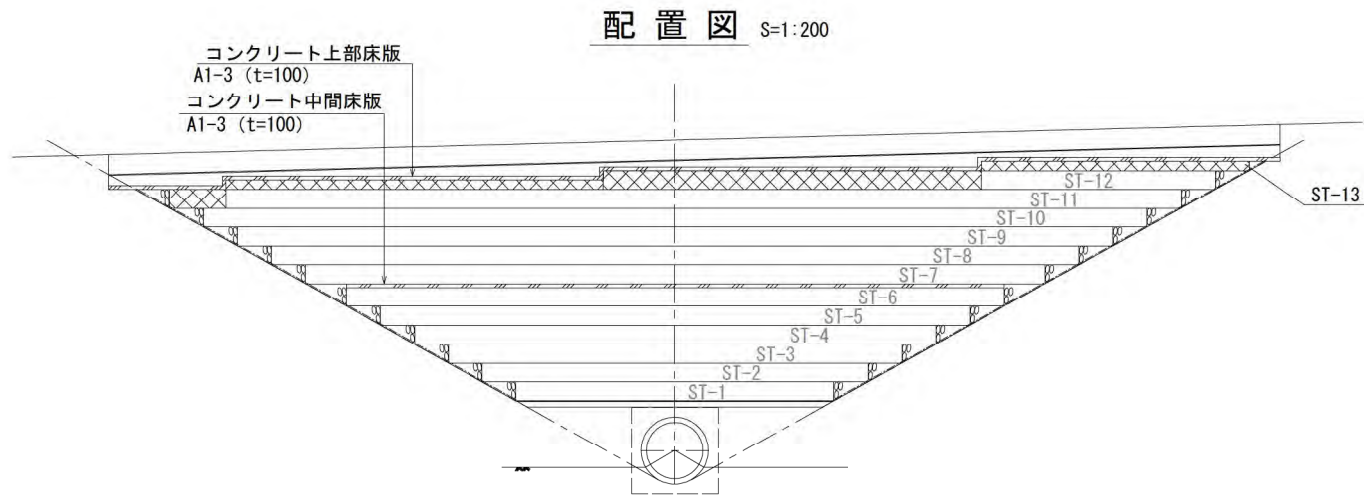
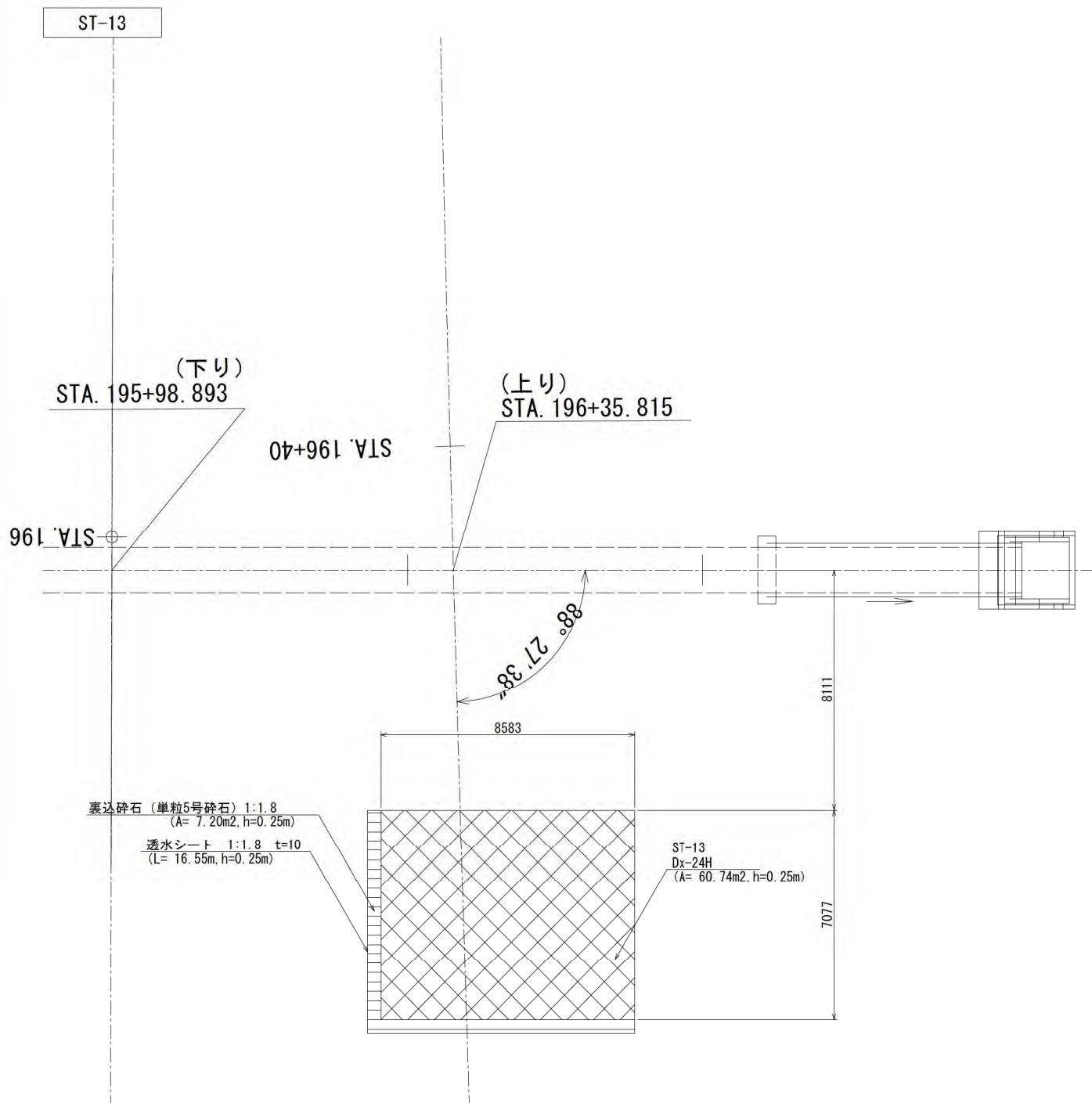
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図 (3) (STA. 196+35.8付近)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工務事務所		

軽量盛土工配置平面図（４） S=1:100
(STA. 196+35.8付近)

90 / 120



秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（４） (STA. 196+35.8付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



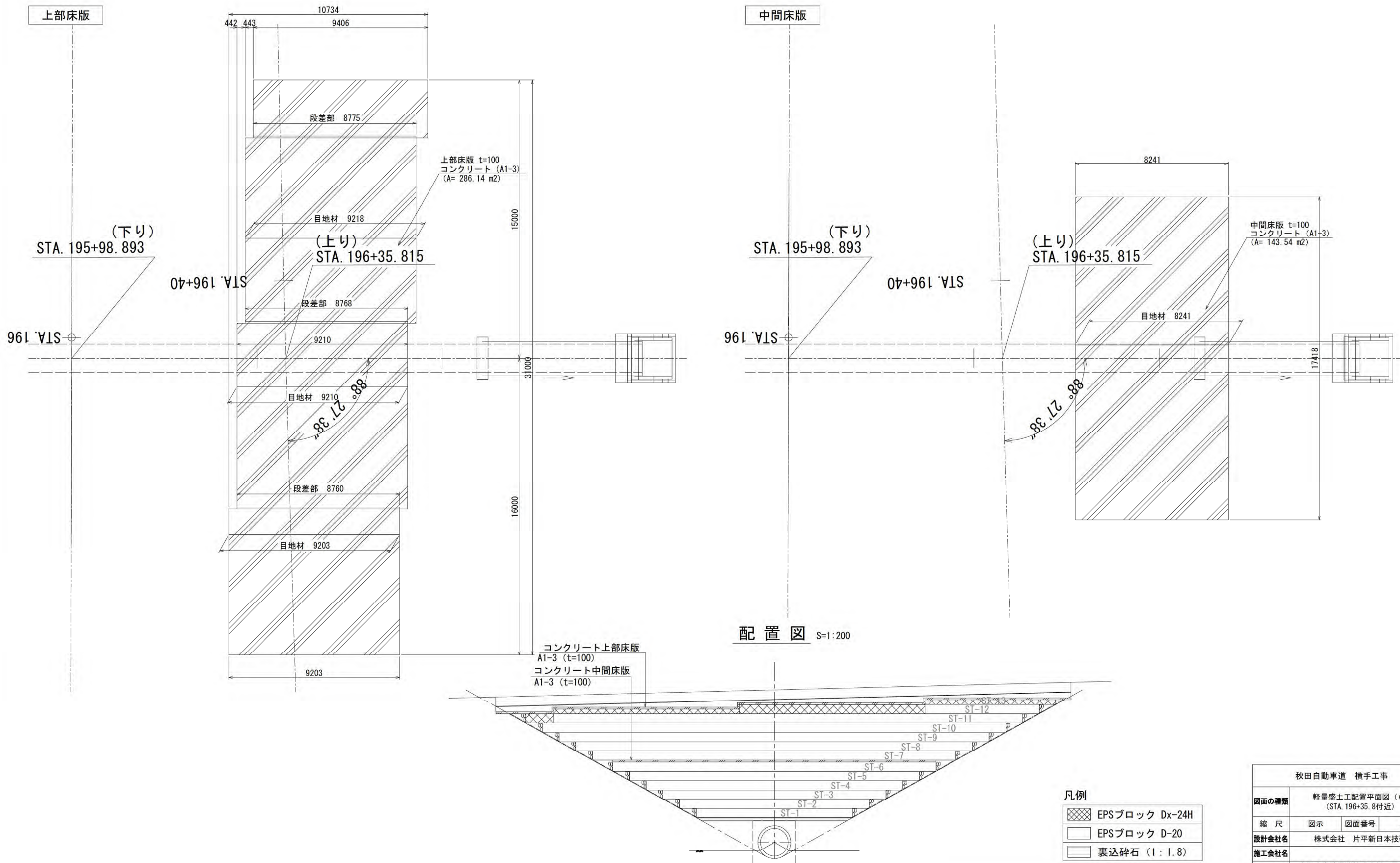
凡例

	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込碎石 (1:1.8)

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（5） （STA. 196+35. 8付近）		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工事事務所		

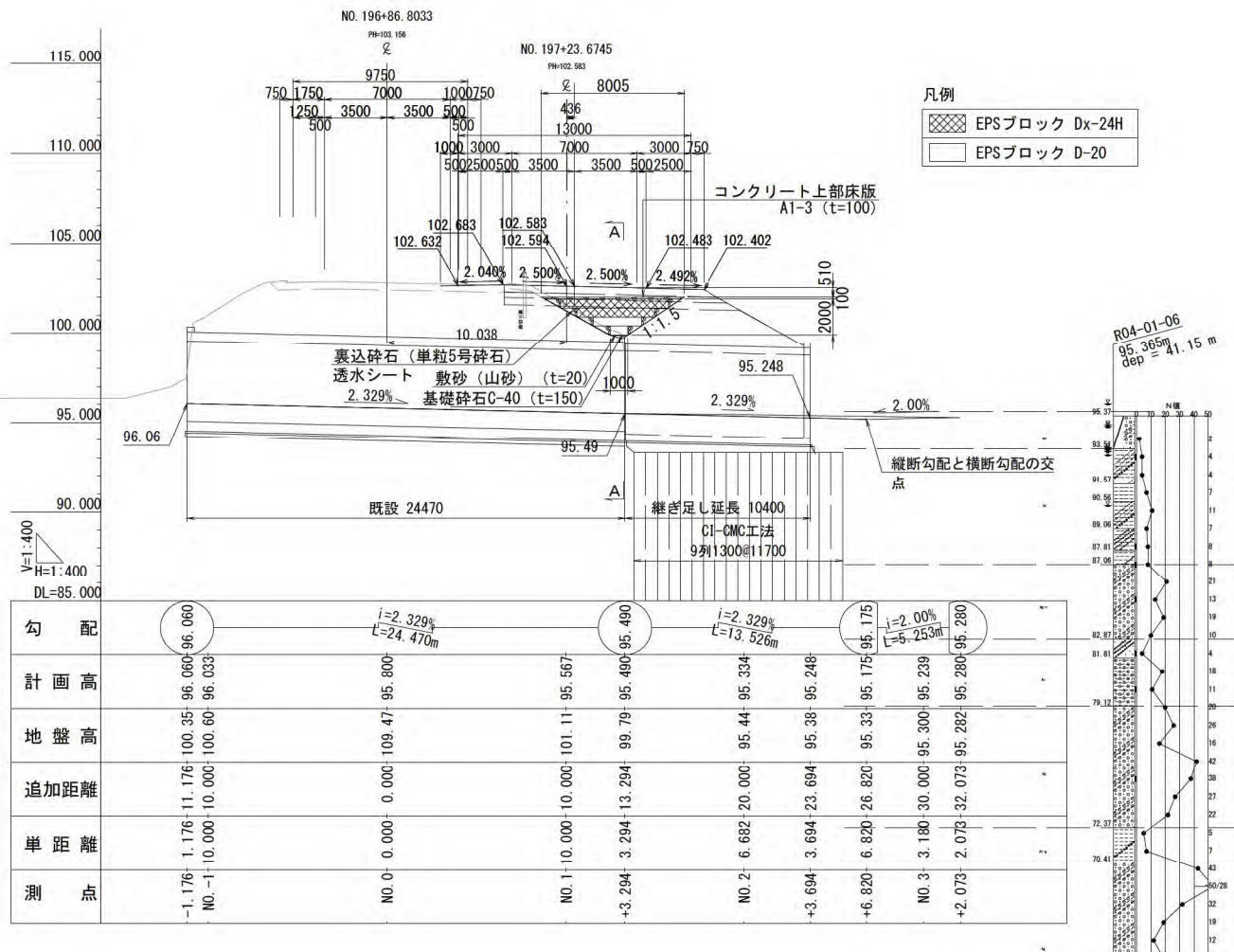
軽量盛土工配置平面図（6） S=1:100
(STA. 196+35.8付近)

92 / 120

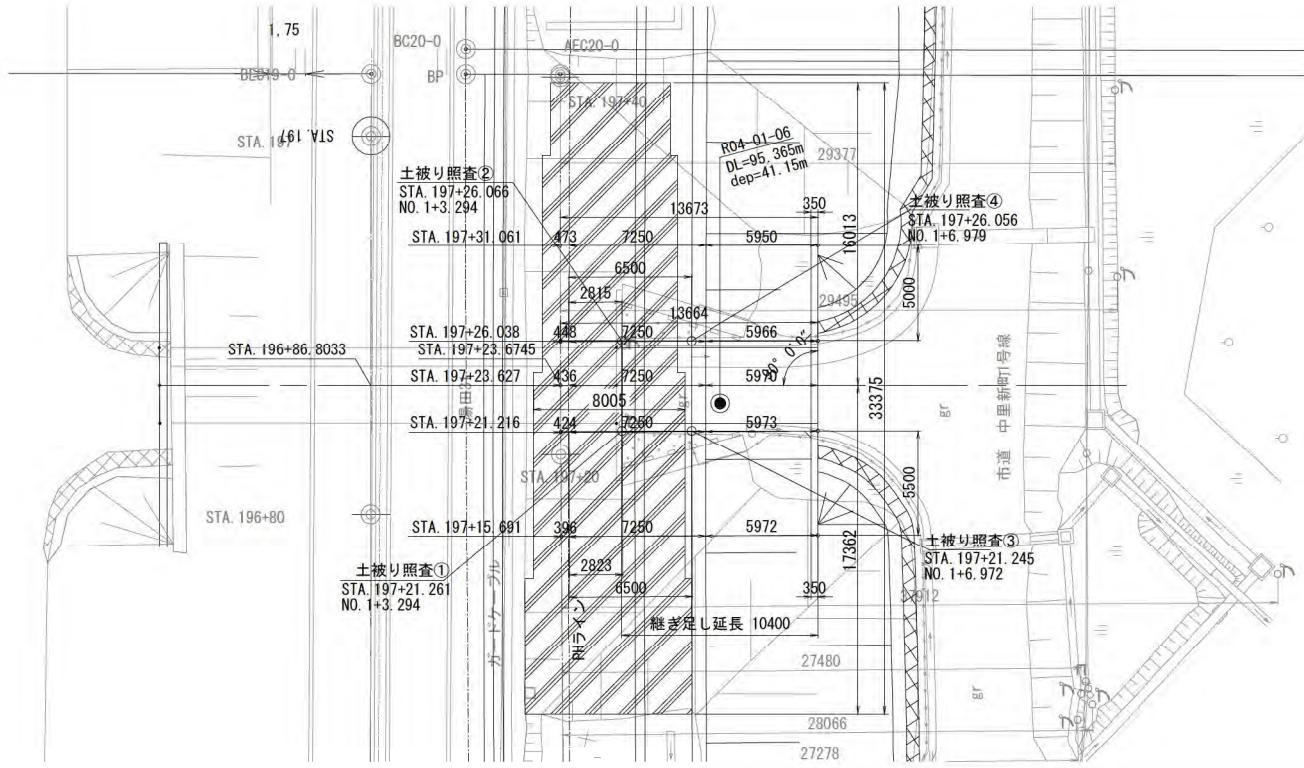


軽量盛土工詳細図 (1)
(STA. 197+24付近)

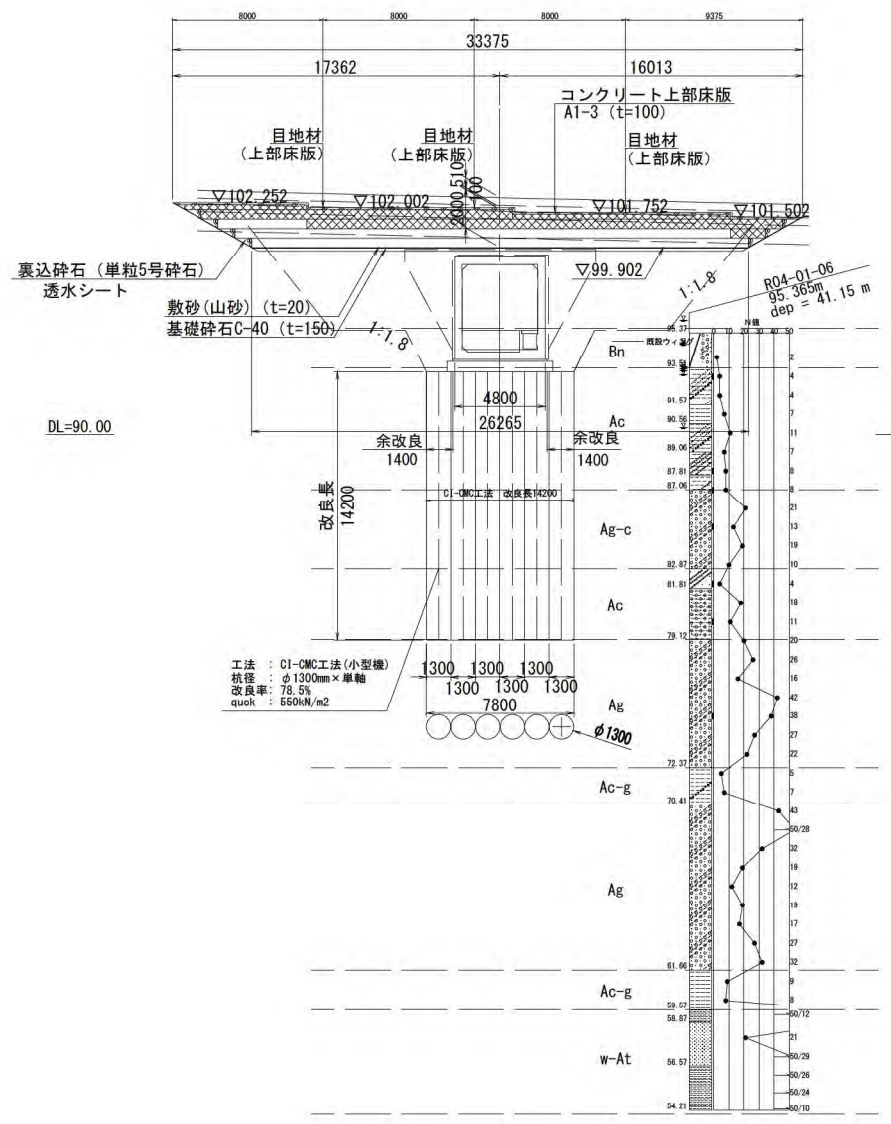
縦断図 S=1:200



平面図 S=1:200



A-A S=1:200



軽量盛土工 STA.197+24付近 数量表

名称	規格寸法	単位	数量	備考
発泡スチロールブロック	D-20	m ³	58.9	
	Dx-24H	m ³	136.9	
緊結金具	片爪型	箇所	343	レベル2地震動
緊結金具	両爪型	箇所	558	レベル2地震動
基礎砕石	クラッシャーラン C-40 (t=150mm)	m ²	26.27	
敷砂	山砂 t=20mm	m ²	26.27	
透水シート	t=10mm	m ²	263.66	不織布系
裏込砕石	単粒 5号砕石	m ³	51.98	

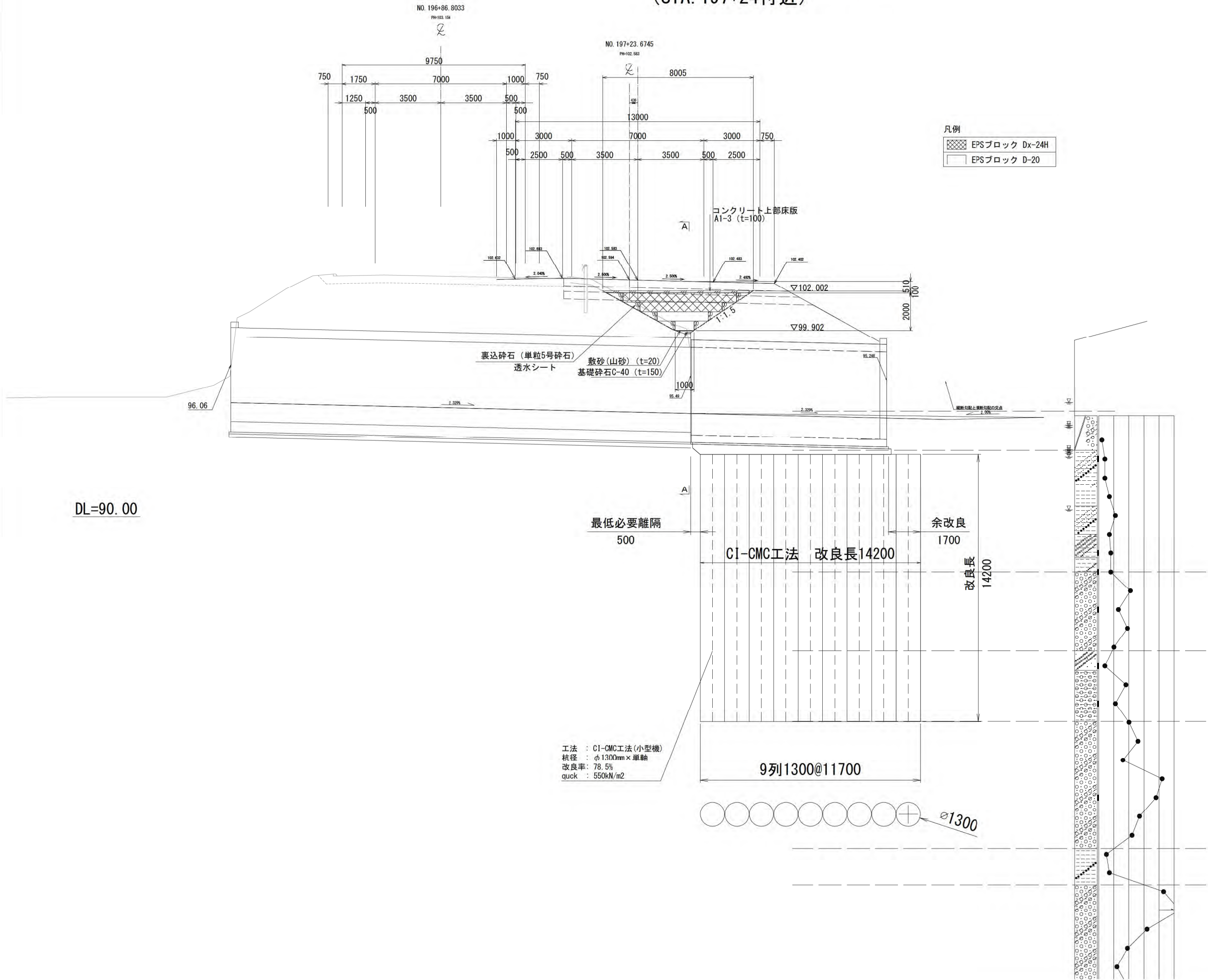
コンクリート床版工 数量表

名称	規格寸法	単位	数量	備考
コンクリート上部床版	A1-3	m ³	26.3	
	計	m ³	26.30	
型わく(上部)	D	m ²	16.30	
	計	m ²	16.30	
溶接金網(上部)	φ6-150×150	m ²	265.13	
	計	m ²	265.13	
目地材(上部)	t=10mm、3箇所	m ²	2.32	樹脂発泡体目地11倍
	計	m ²	2.32	

(上部):コンクリート上部床版を示す
(中間):コンクリート中間床版を示す

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図 (1) (STA. 197+24付近)		
縮尺	S=1:200	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工事事務所		

軽量盛土工詳細図 (2) S=1:100
(STA. 197+24付近)

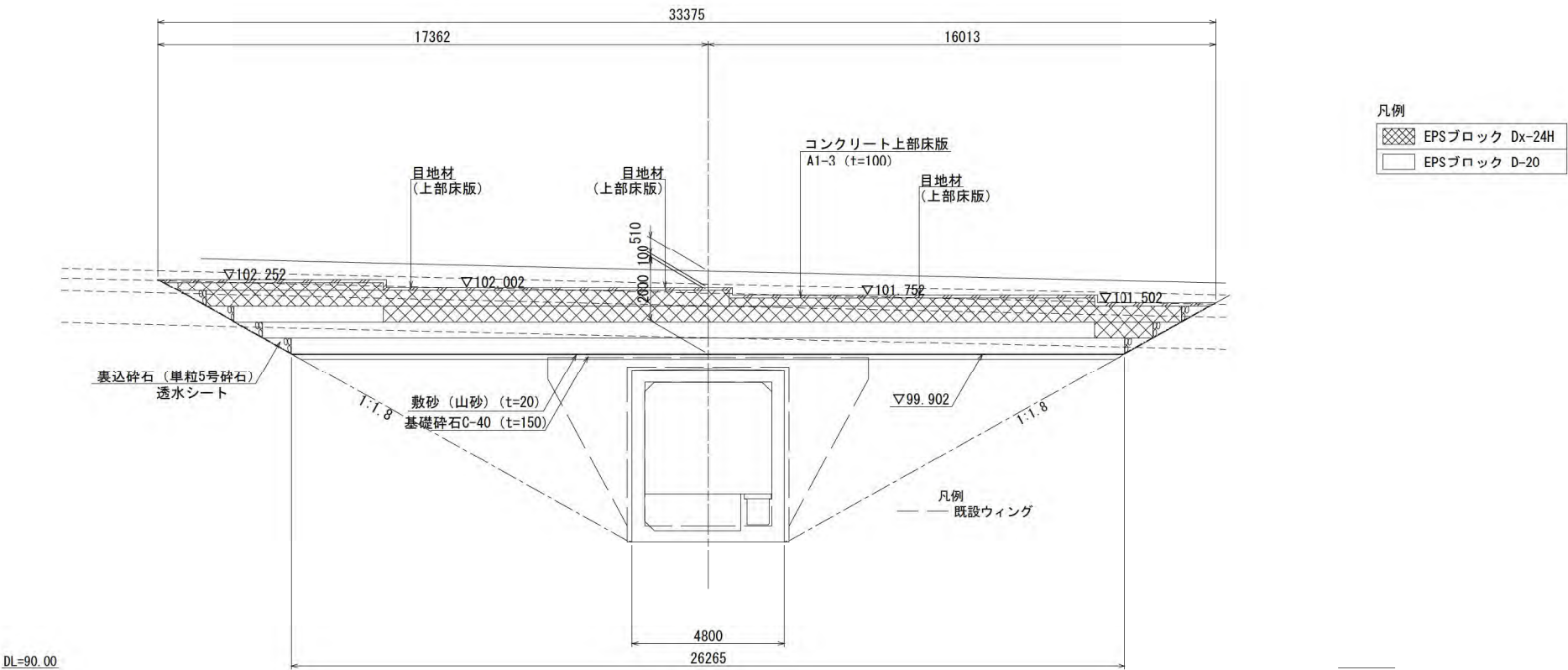


秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図 (2) (STA. 197+24付近)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工詳細図（3） S:1:100
（STA. 197+24付近）

95 / 120

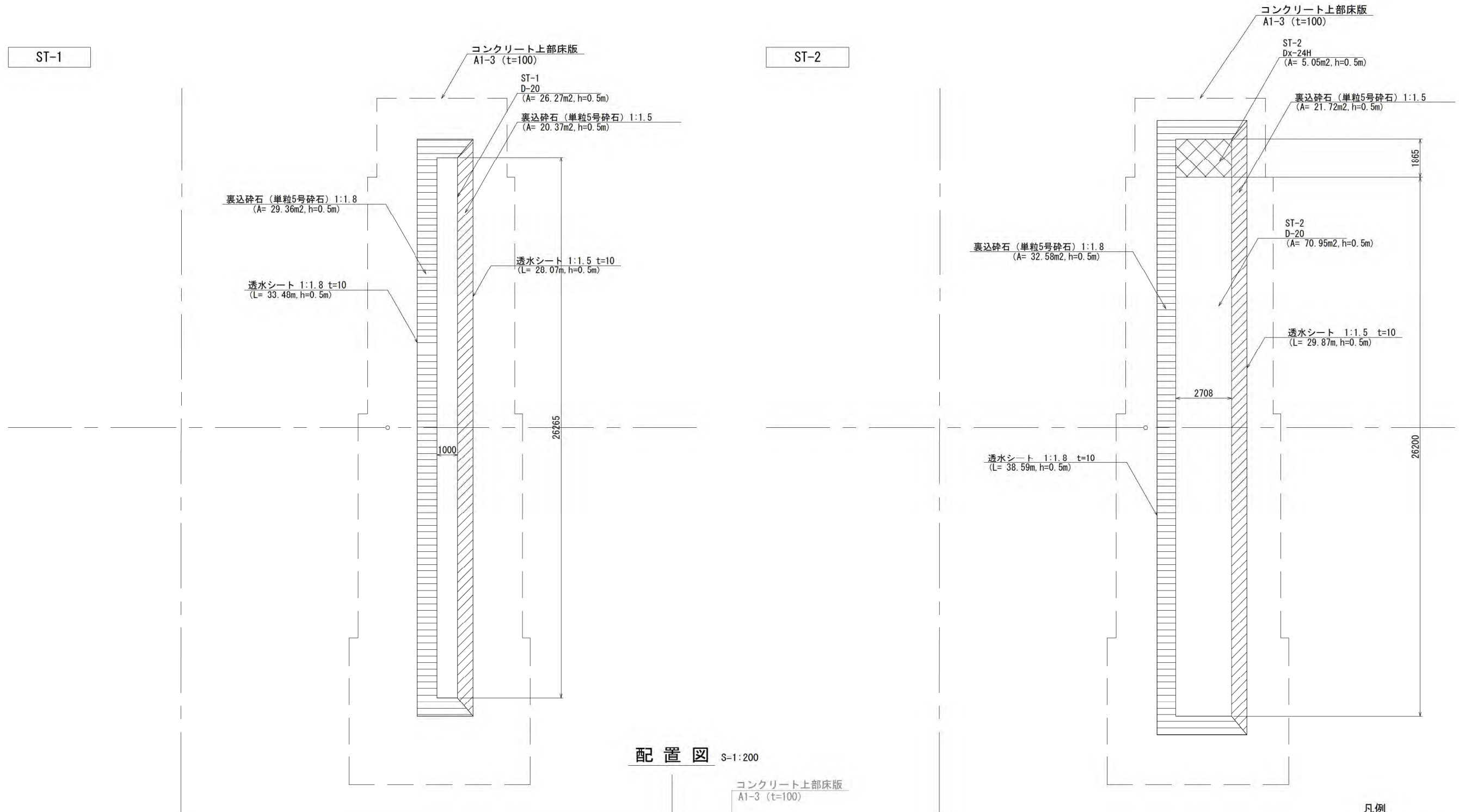
A-A



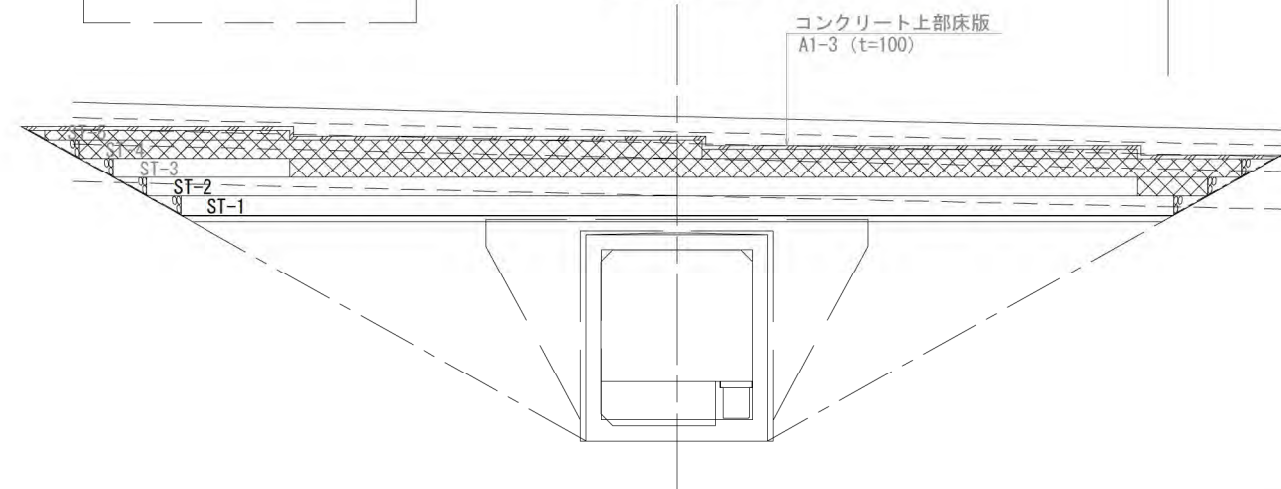
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図（3） （STA. 197+24付近）		
	縮 尺	S=1:100	図面番号 /
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工配置平面図（１） S=1:100
(STA. 197+24付近)

96 / 120



配置図 S=1:200



凡例			
	EPSブロック Dx-24H		
	EPSブロック D-20		
	裏込砕石 (1:1.5)		
	裏込砕石 (1:1.8)		

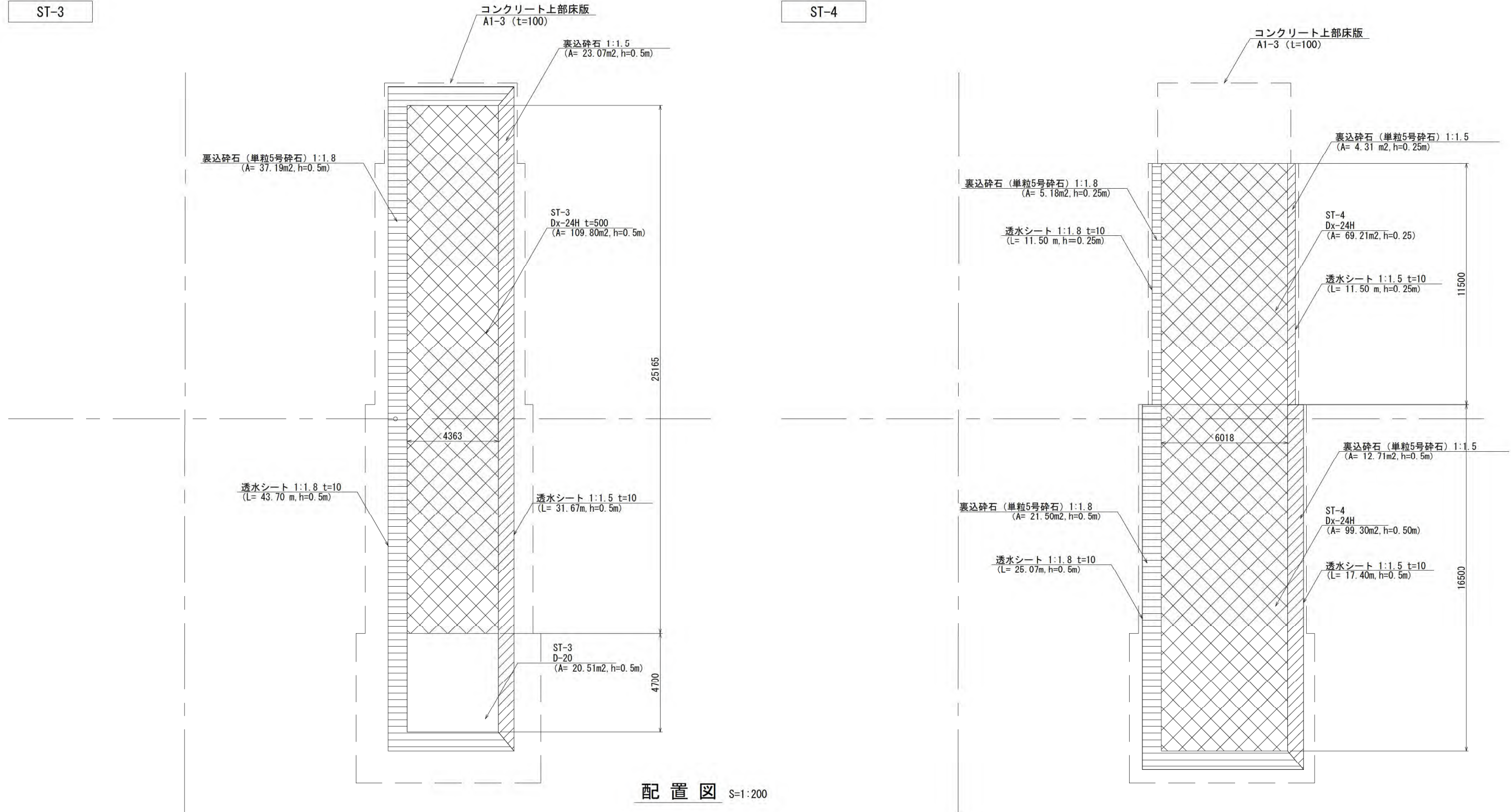
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（１） (STA. 197+24付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工配置平面図（2） S=1:100
（STA. 197+24付近）

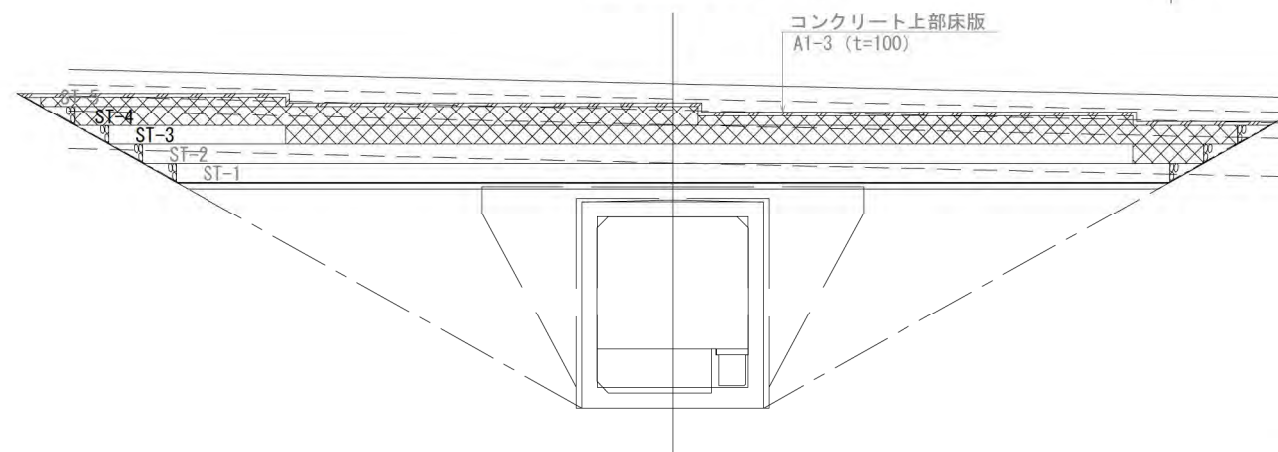
97 / 120

ST-3

ST-4



配置図 S=1:200



凡例

	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（2） （STA. 197+24付近）		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工配置平面図（3） S=1:100
(STA. 197+24付近)

98 / 120

ST-5

上部床版

コンクリート上部床版
A1-3 (t=100)

6343
コンクリート上部床版
A1-3 (t=100)

段差部 6343

コンクリート上部床版 t=100
A1-3 (A= 257.08 m²)

目地材 7173

段差部 7173

8005

目地材 8005

段差部 8005

目地材 8005

33375

8828

裏込砕石 (単粒5号砕石) 1:1.8
(A= 6.66 m², h=0.25m)

透水シート 1:1.8 t=10
(L= 15.45 m, h=0.25m)

ST-5
Dx-24H
(A= 49.88 m², h=0.25m)

透水シート 1:1.5 t=10
(L= 6.95 m, h=0.25m)

裏込砕石 (単粒5号砕石) 1:1.5
(A= 2.52m², h=0.25)

7673

配置図 S=1:200

コンクリート上部床版
A1-3 (t=100)

凡例

	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20

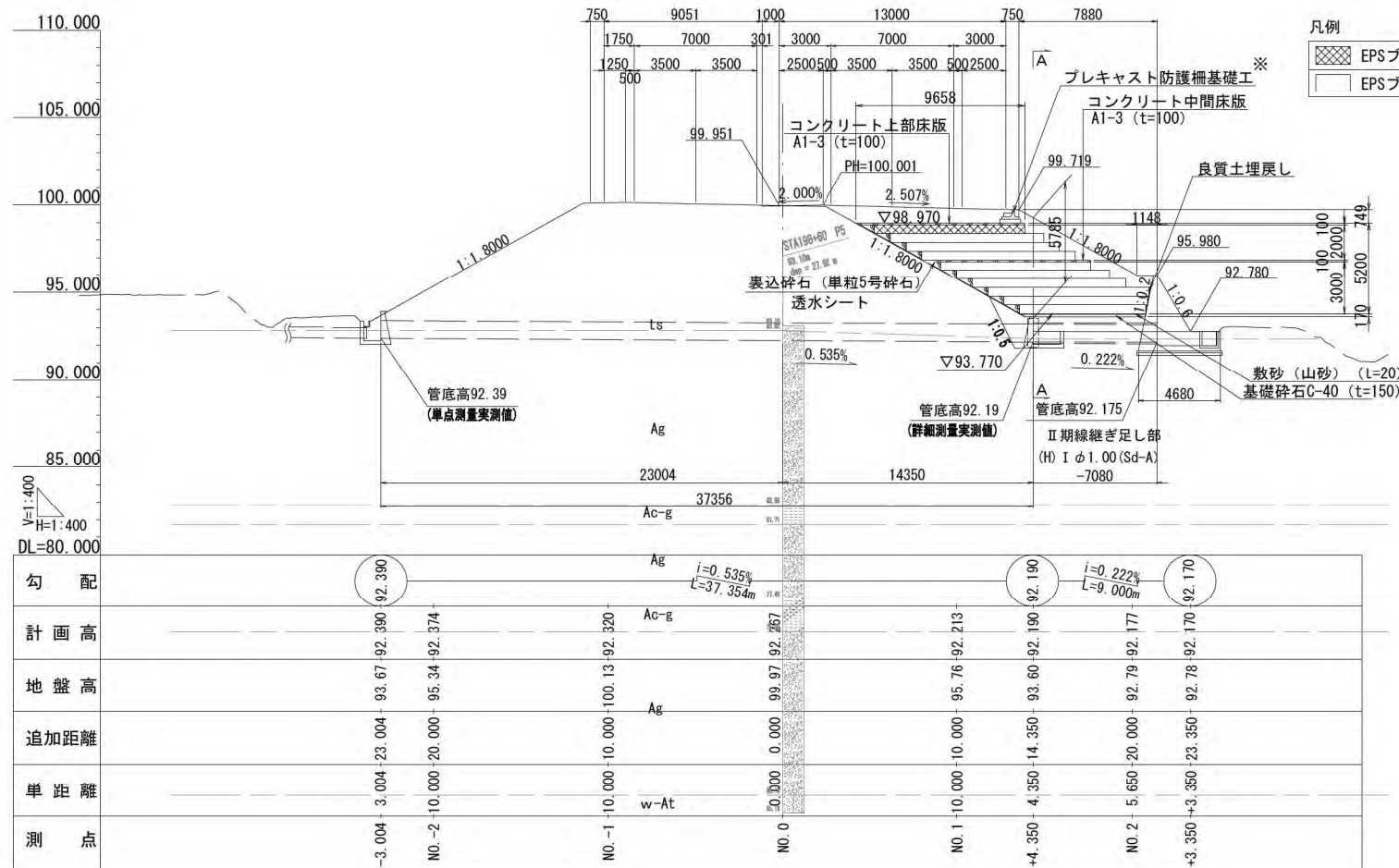
秋田自動車道 横手工事

図面の種類	軽量盛土工配置平面図（3） (STA. 197+24付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

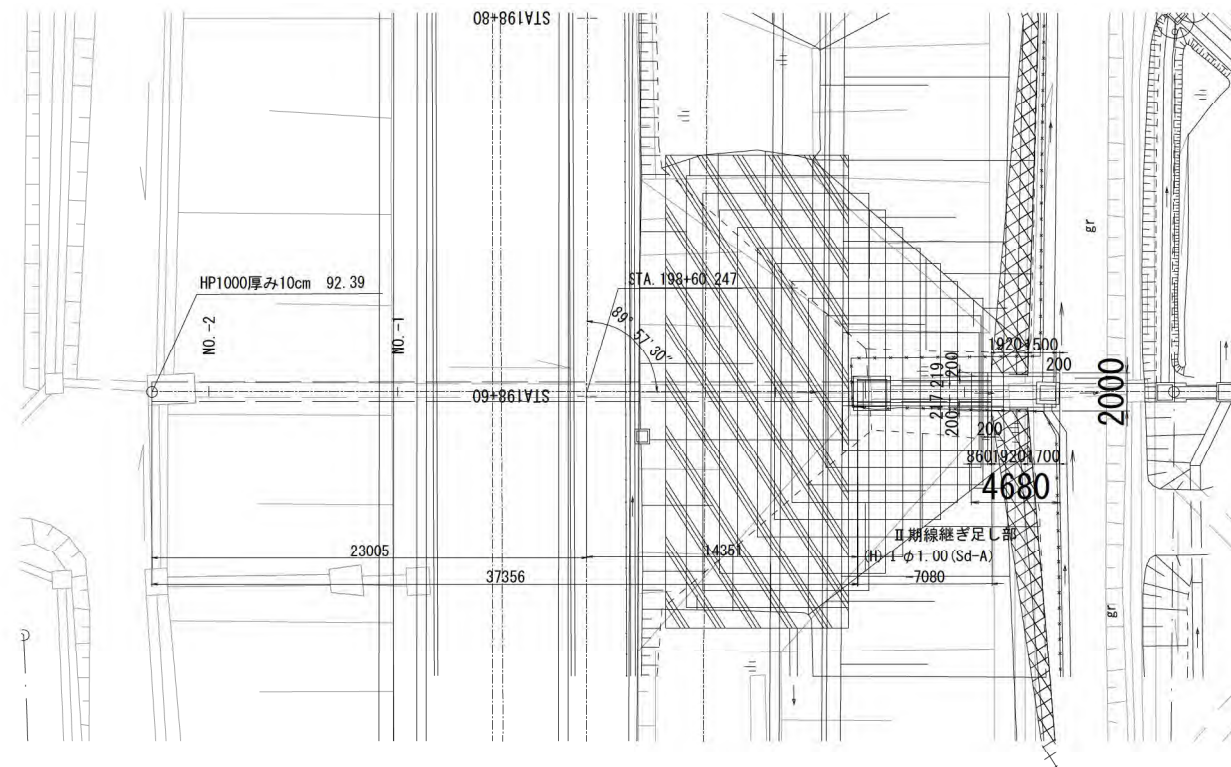
軽量盛土工詳細図 (1)
(STA. 198+60.2付近)

99 / 120

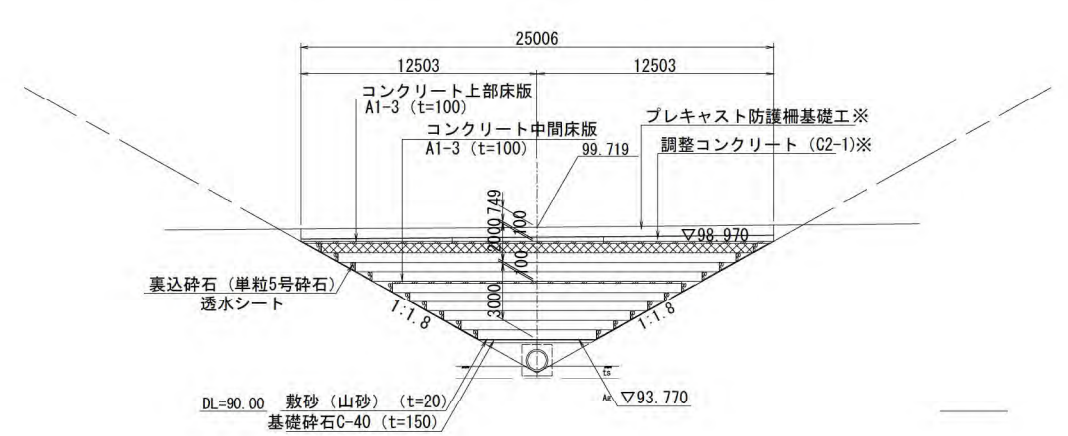
縦断図 S=1:200



平面図 S=1:200



A-A S=1:200



軽量盛土工 STA.198+60.2付近 数量表

発砲スチロール盛土 数量表				
628.1m3当り				
名 称	規格寸法	単位	数量	備 考
発砲スチロールブロック	D-20	m ³	530.1	
	Dx-24H	m ³	98.0	
緊結金具	片爪型	箇所	754	レベル2地震動
緊結金具	両爪型		2137	レベル2地震動
基礎碎石	クワシヤラン C-40 t=150mm	m ²	45.36	
敷砂	山砂 t=20mm	m ²	45.36	
透水シート	t=10mm	m ²	363.57	不織布系
表込碎石	単粒 5号碎石	m ³	76.77	

コンクリート床版工 数量表				
37.3m3当り				
名 称	規格寸法	単位	数量	備 考
コンクリート上部床版	A1-3	m ³	24.2	
コンクリート中間床版	A1-3	m ³	13.1	
	計	m ³	37.30	
型わく(上部)	D	m ²	8.87	
型わく(中間)	D	m ²	5.64	
	計	m ²	14.51	
溶接金網(上部)	φ6-150×150	m ²	243.92	
溶接金網(中間)	φ6-150×150	m ²	132.41	
	計	m ²	376.33	
目地材(上部)	t=10mm、2箇所	m ²	1.94	樹脂発泡体目地11倍
目地材(中間)	t=10mm、1箇所	m ²	0.86	"
	計	m ²	2.80	

(上部):コンクリート上部床版を示す
(中間):コンクリート中間床版を示す

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図 (1) (STA. 198+60.2付近)		
縮 尺	S=1:200	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

※関連工事にて施工するもので、本工事施工対象外を示す

S=1:100

120



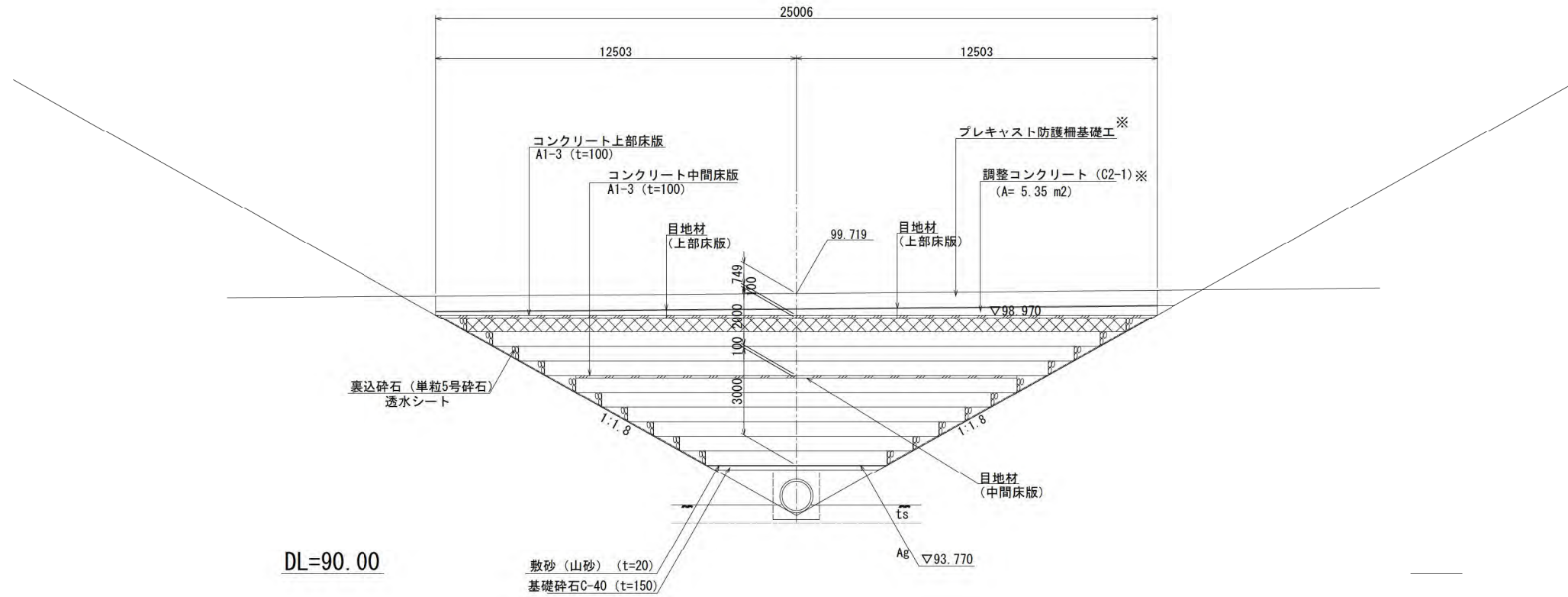
秋田自動車道 横手工事		
図面の種類	軽骨盛土工詳細図（２） （STA. 198+60.2 付近）	
縮 尺	S=1:100	図面番号 /
設計会社名	株式会社 片平新日本技研	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所	

※関連工事にて施工するもので、本工事施工対象外を示す

軽量盛土工詳細図（3） S=1:100
（STA. 198+60.2付近）

101 / 120

A - A

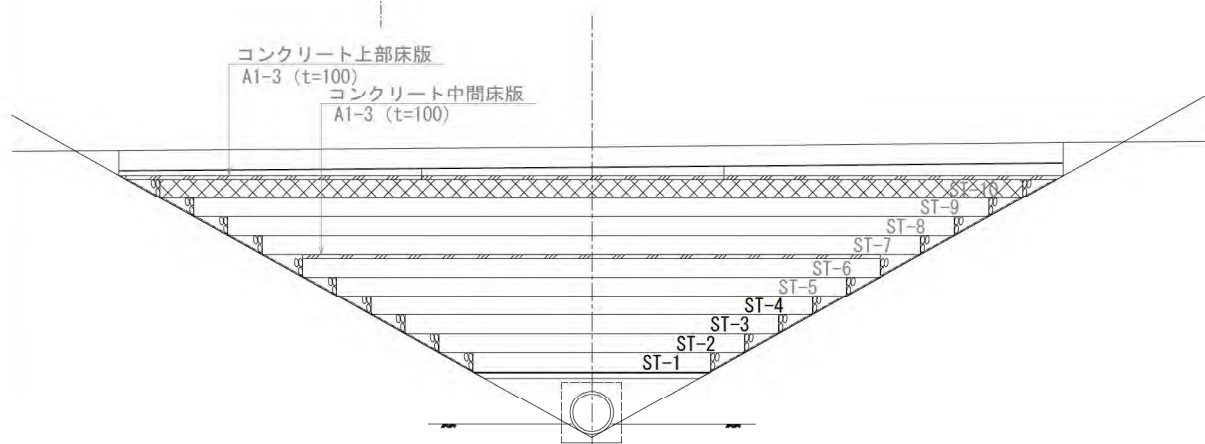
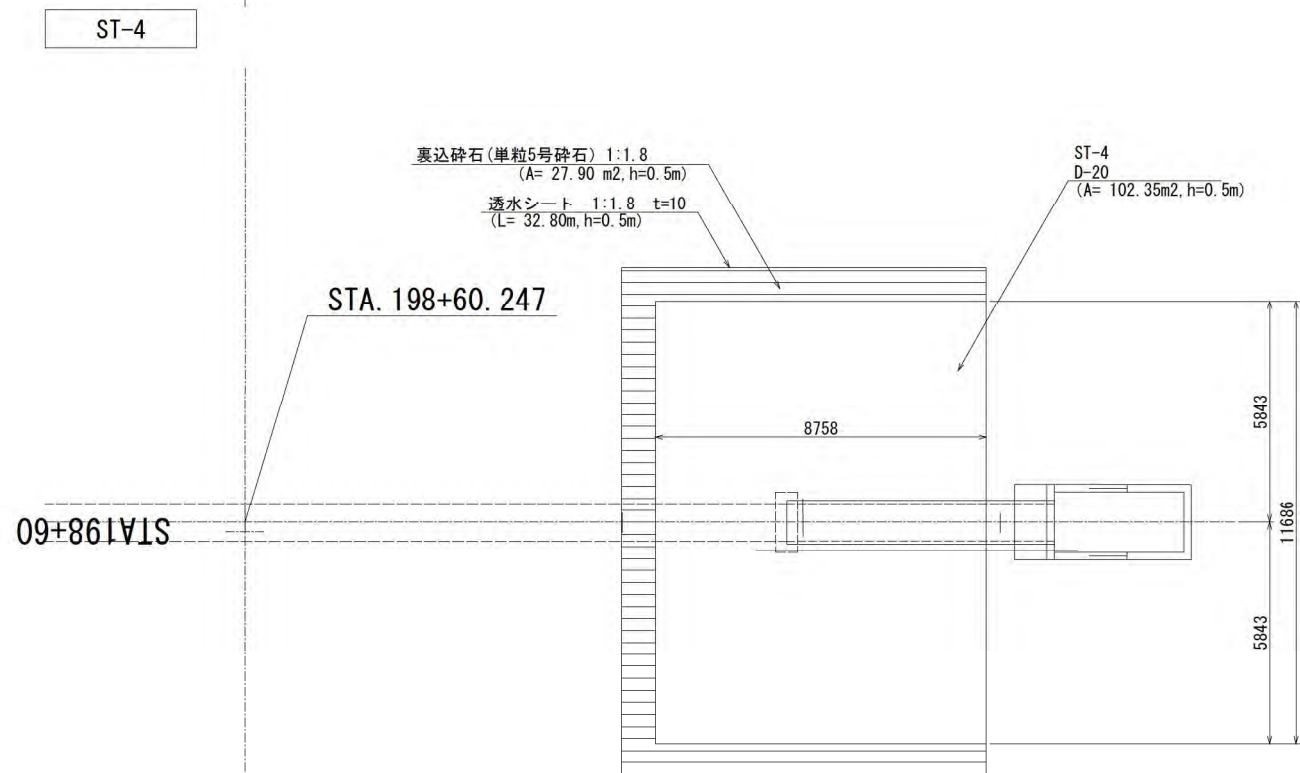
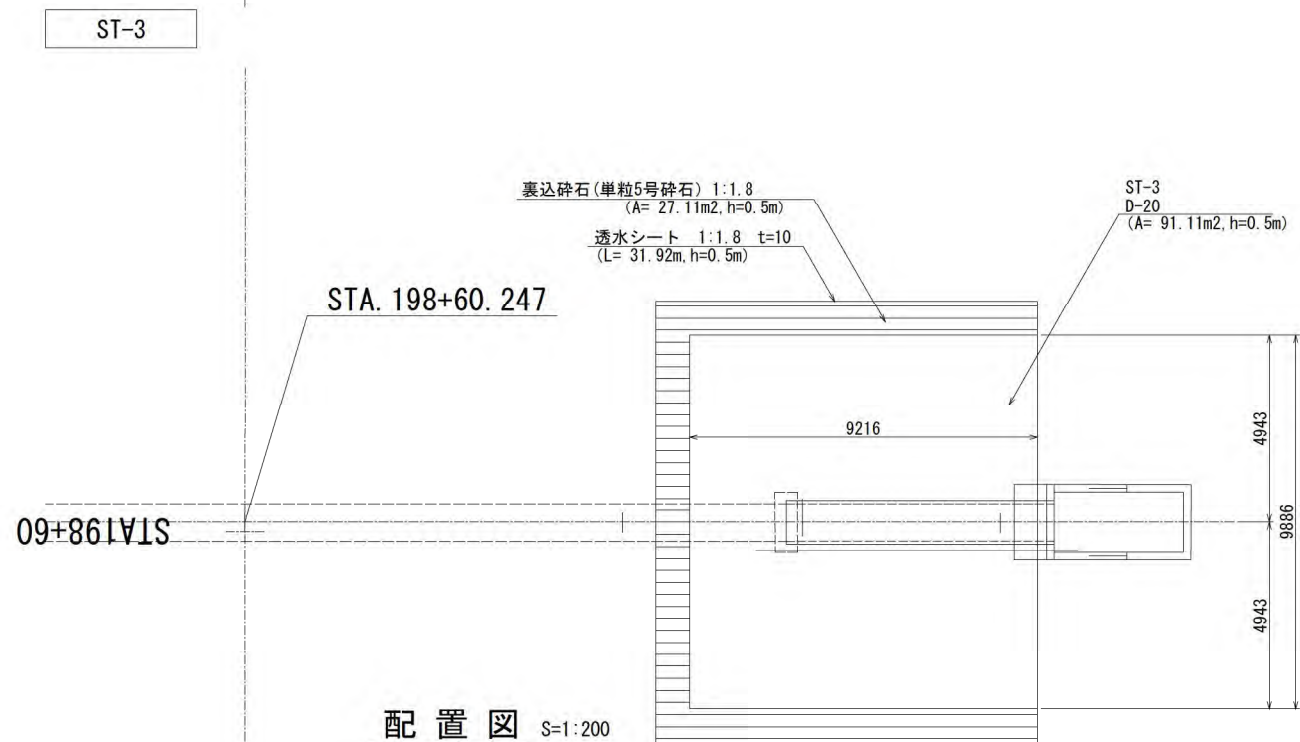
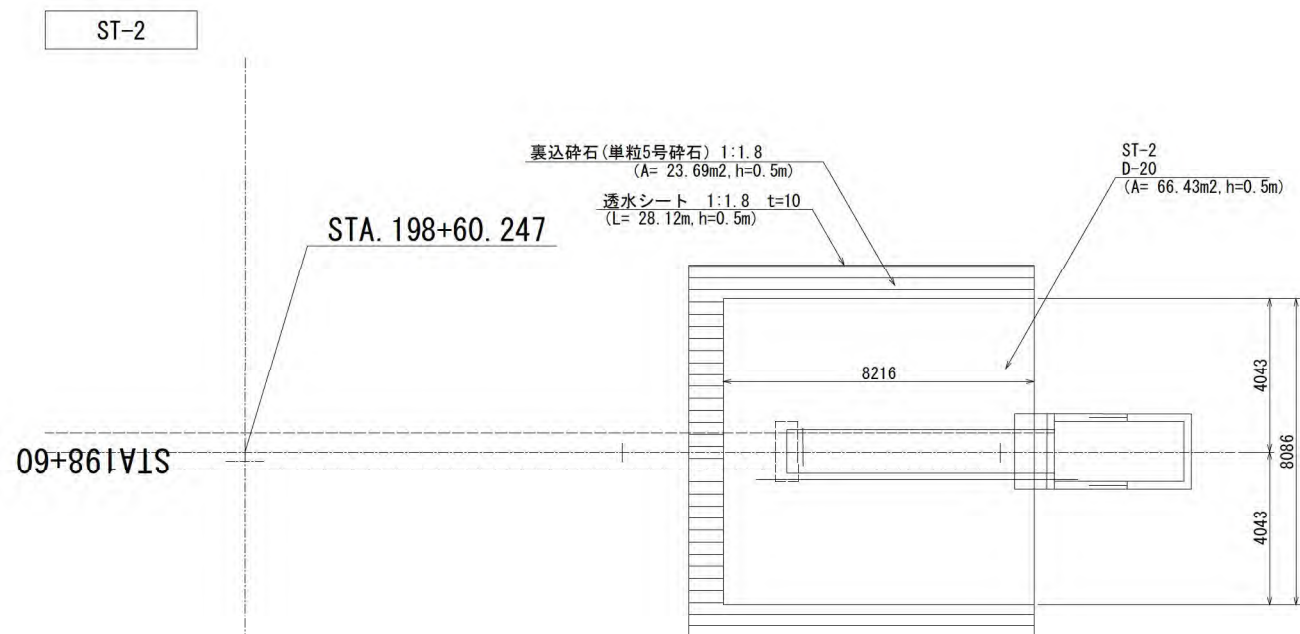
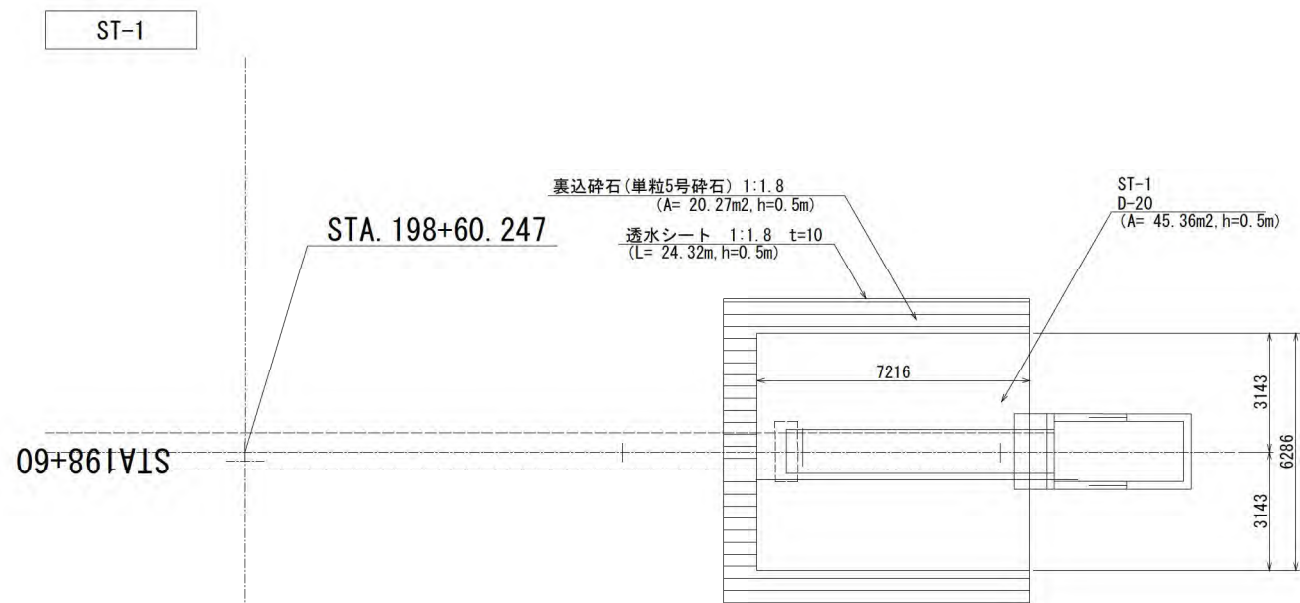


※関連工事にて施工するもので、本工事施工対象外を示す

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図（3） （STA. 198+60.2付近）		
縮 尺	S=1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工配置平面図（１） S=1:100
(STA. 198+60.2付近)

102 / 120



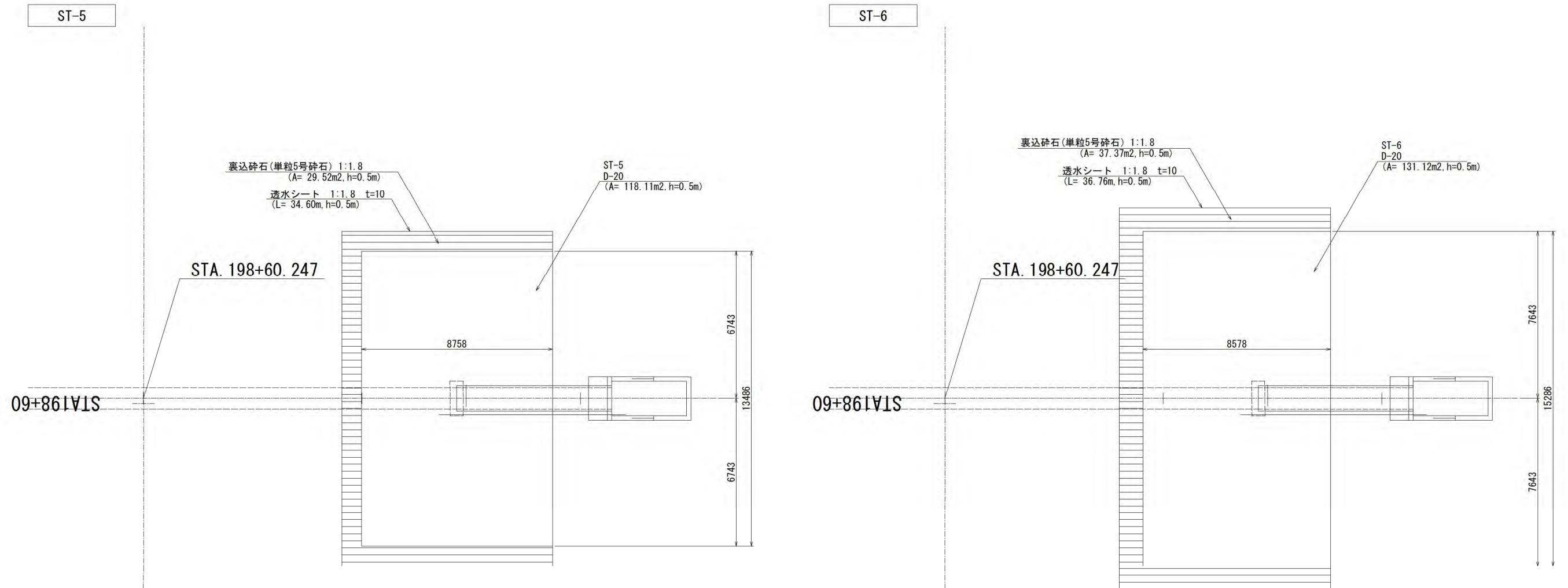
凡例

	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込砕石 (1:1.8)

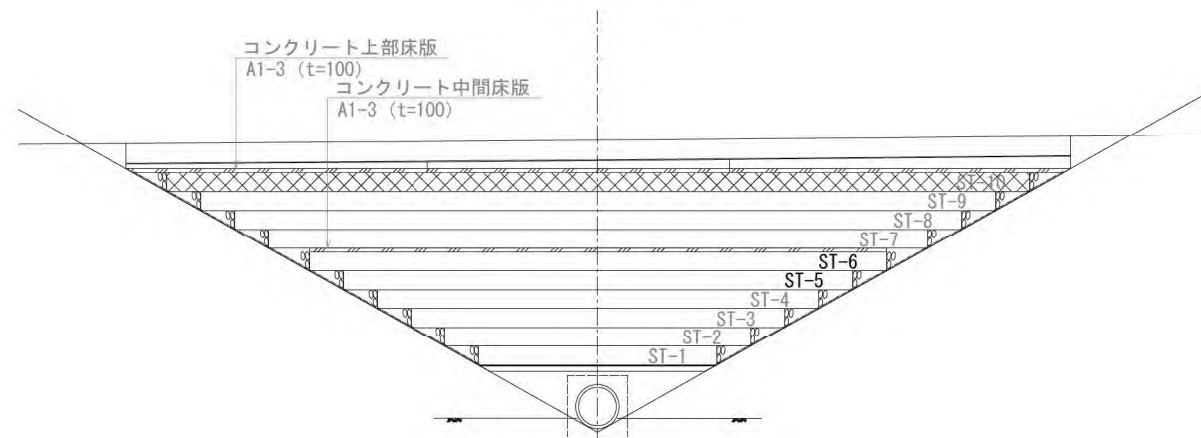
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（１） (STA. 198+60.2付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工配置平面図（2） S=1:100
(STA. 198+60.2付近)

103 / 120



配置図 S=1:200

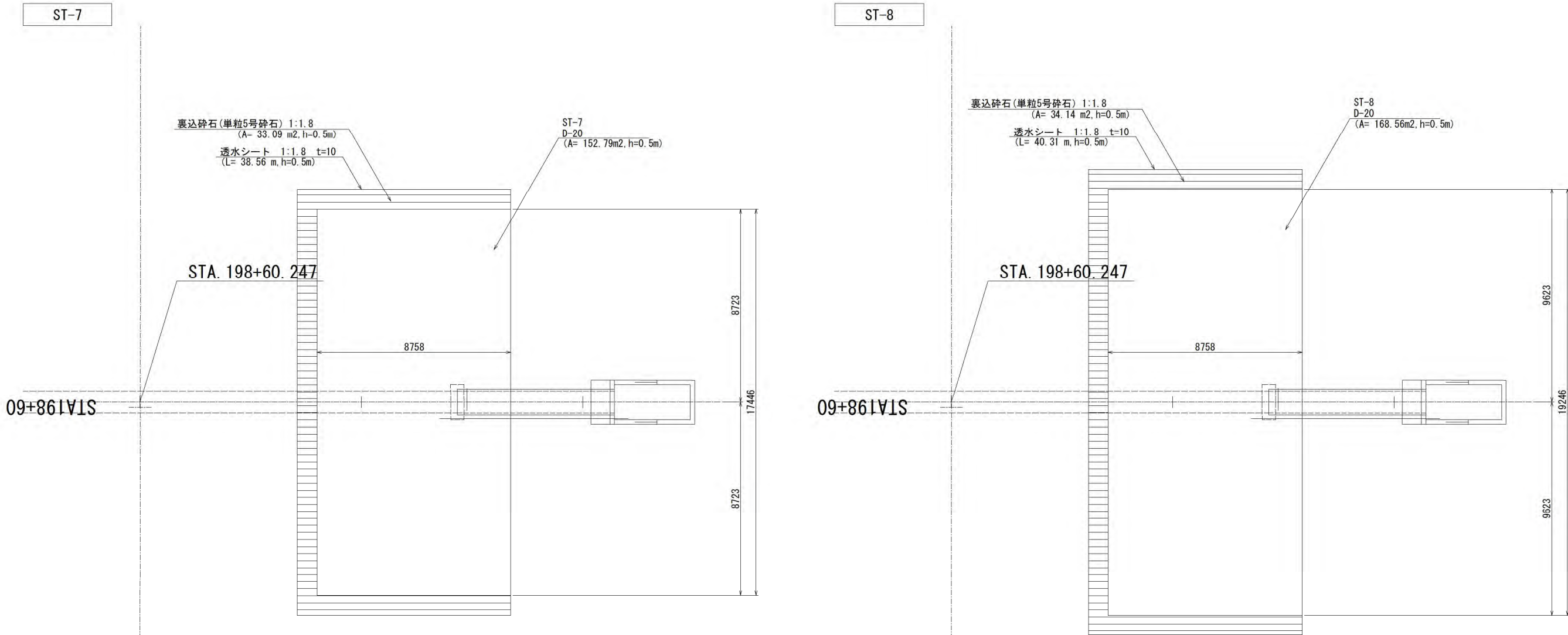


凡例

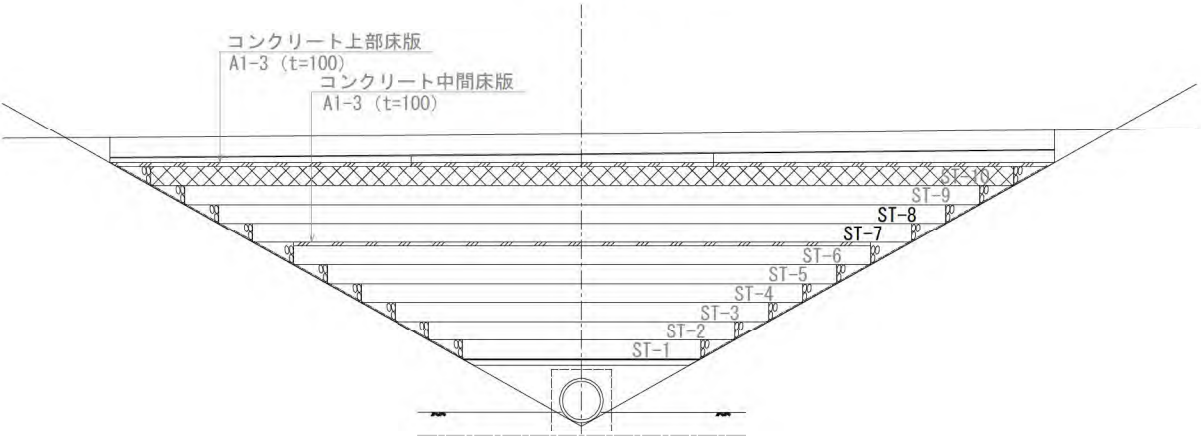
EPSブロック Dx-24H
EPSブロック D-20
裏込碎石 (1:1.8)

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（2） (STA. 198+60.2付近)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工配置平面図（3） S=1:100
(STA. 198+60.2付近)



配置図 S=1:200



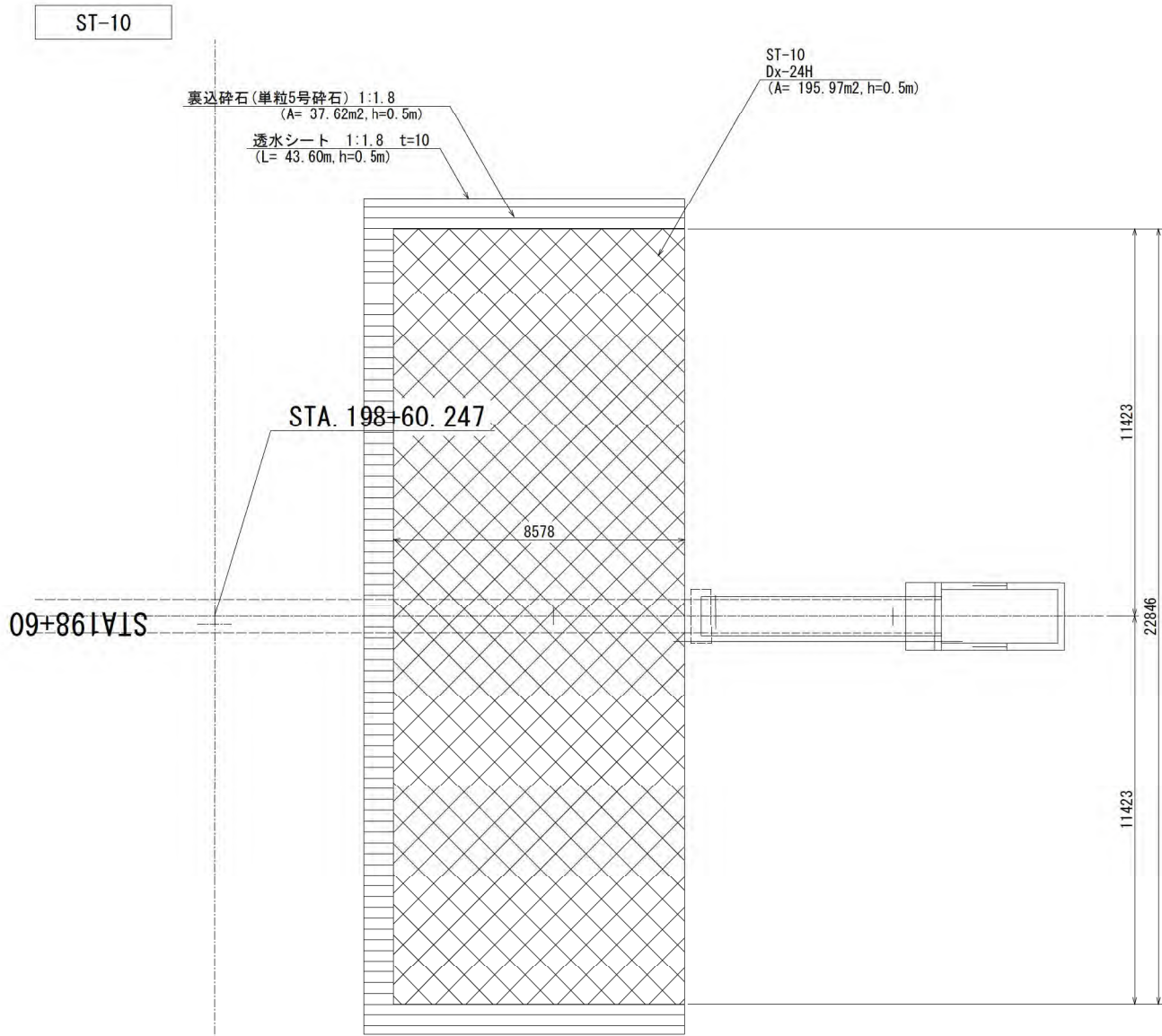
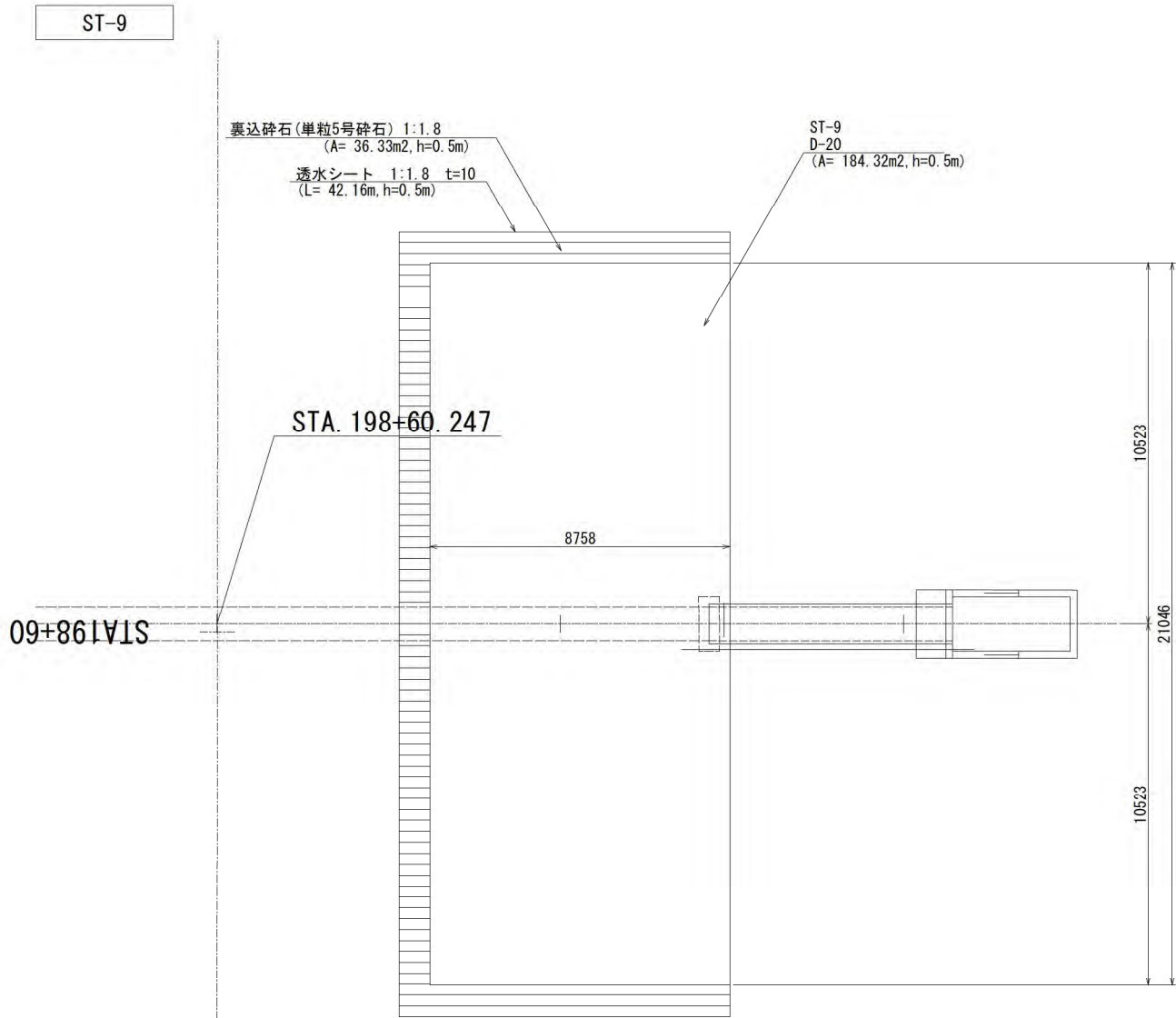
凡例

	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込碎石 (1:1.8)

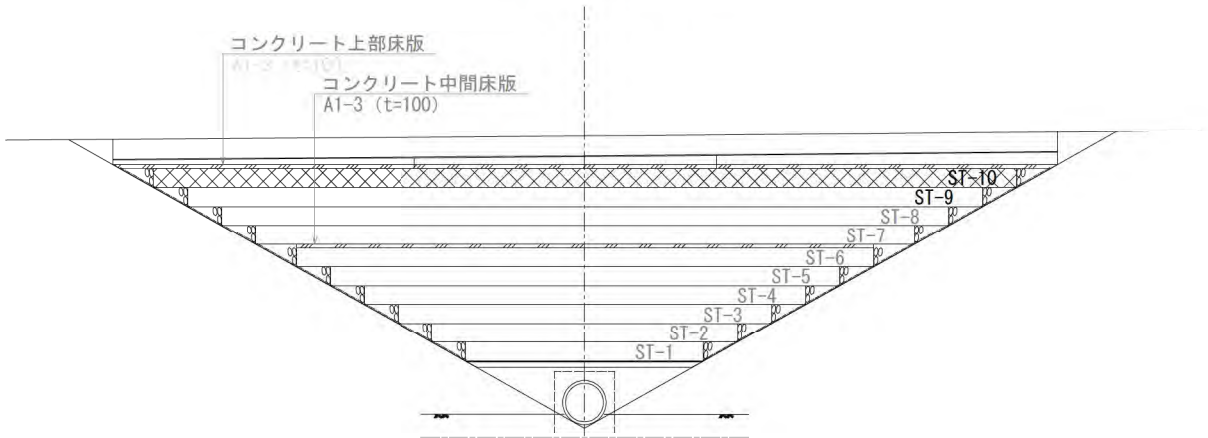
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（3） (STA. 198+60.2付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工配置平面図（４） S=1:100
(STA. 198+60.2付近)

105 / 120



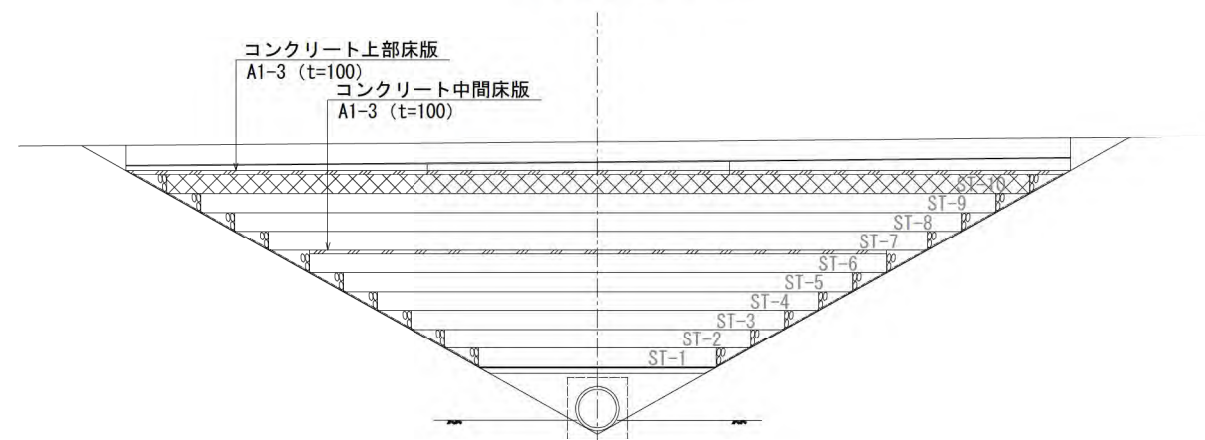
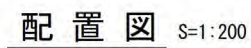
配置図 S=1:200



凡例

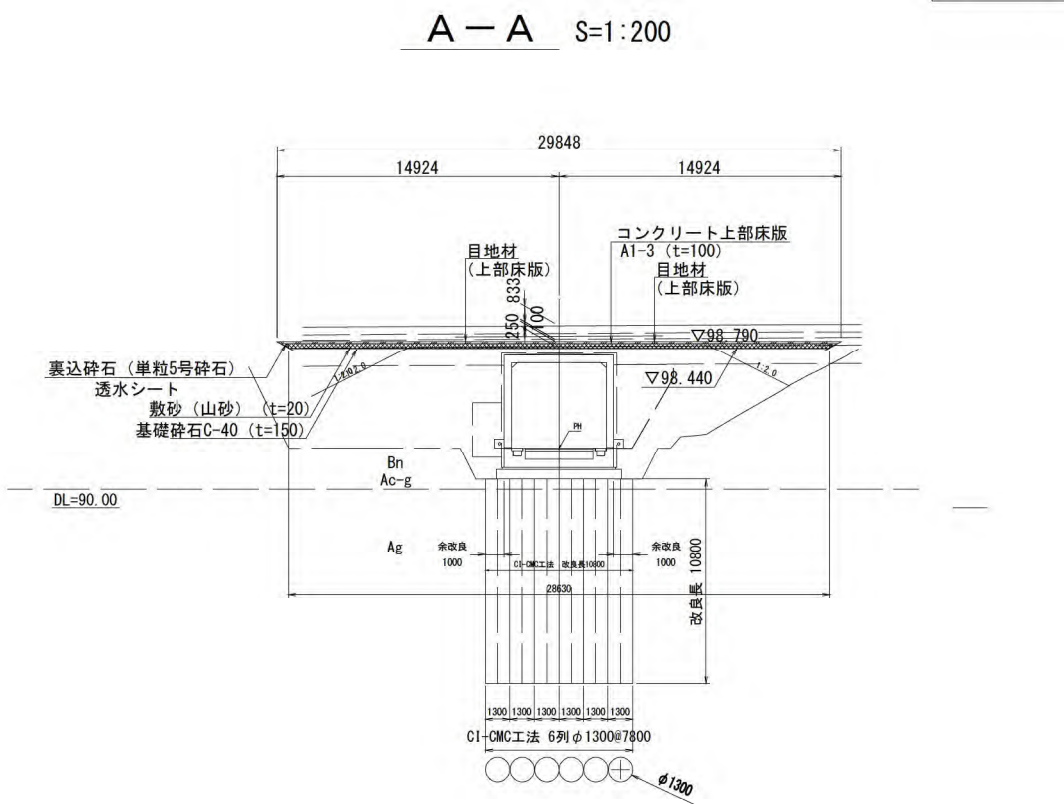
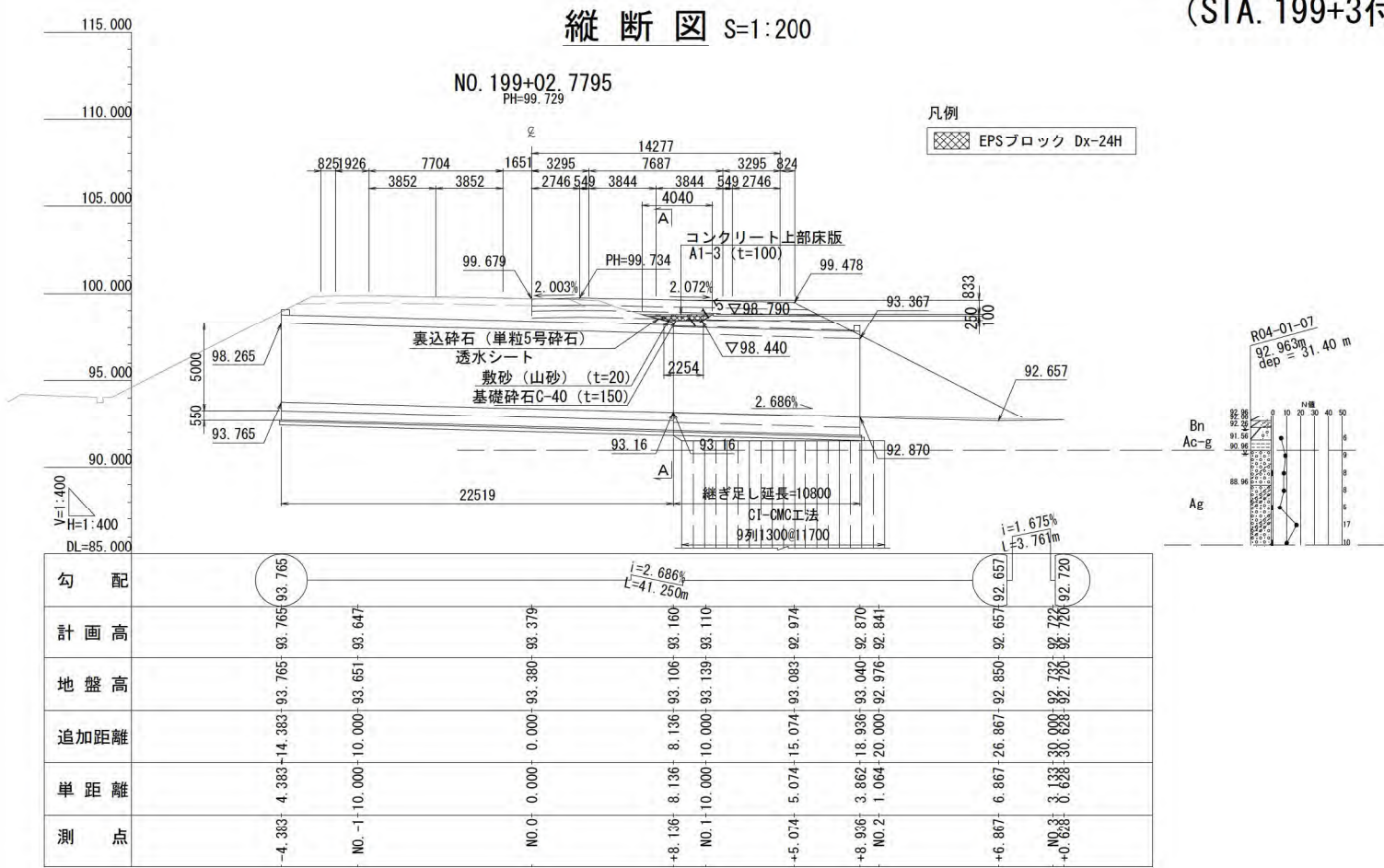
	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込碎石 (1:1.8)

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（４） (STA. 198+60.2付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

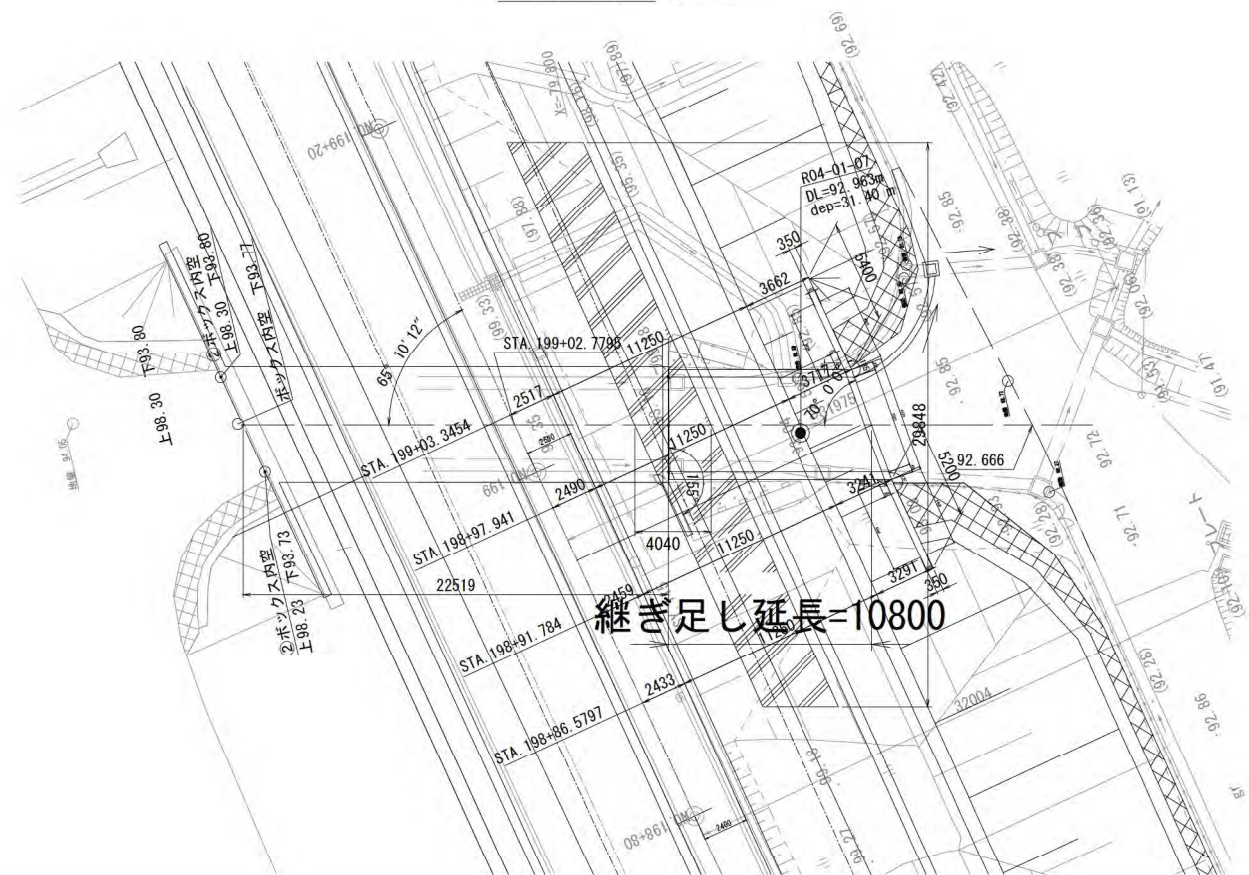


秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（５） （STA. 198+60. 2付近）		
縮 尺	図示	図面番号	／
設計社名	株式会社 片平新日本技研		
施工社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工詳細図（１）
（STA. 199+3付近）



平面図 S=1:200



軽量盛土工 STA.199+3付近 数量表

名 称	規格寸法	単位	数量	備 考
発砲スチロール盛土	D-20 Dx-24H	m ³	0.0	16.1m ³ 当り
緊結金具	片爪型	箇所	75	レベル2地震動
基礎碎石	クワシタラン C-40 t=150mm	m ²	64.44	
敷砂	山砂 t=20mm	m ²	64.44	
透水シート	t=10mm	m ²	36.34	不織布系
裏込碎石	単粒 5号碎石	m ³	4.95	

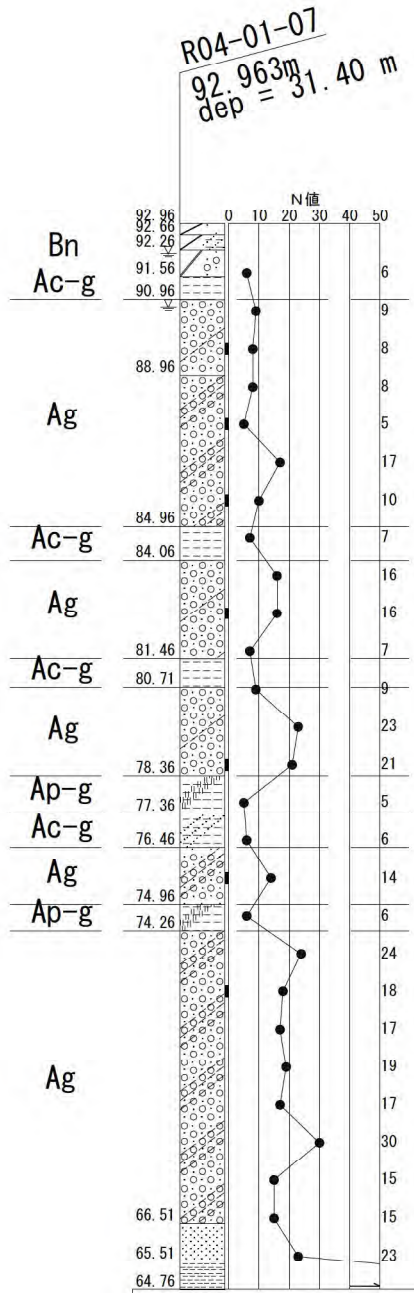
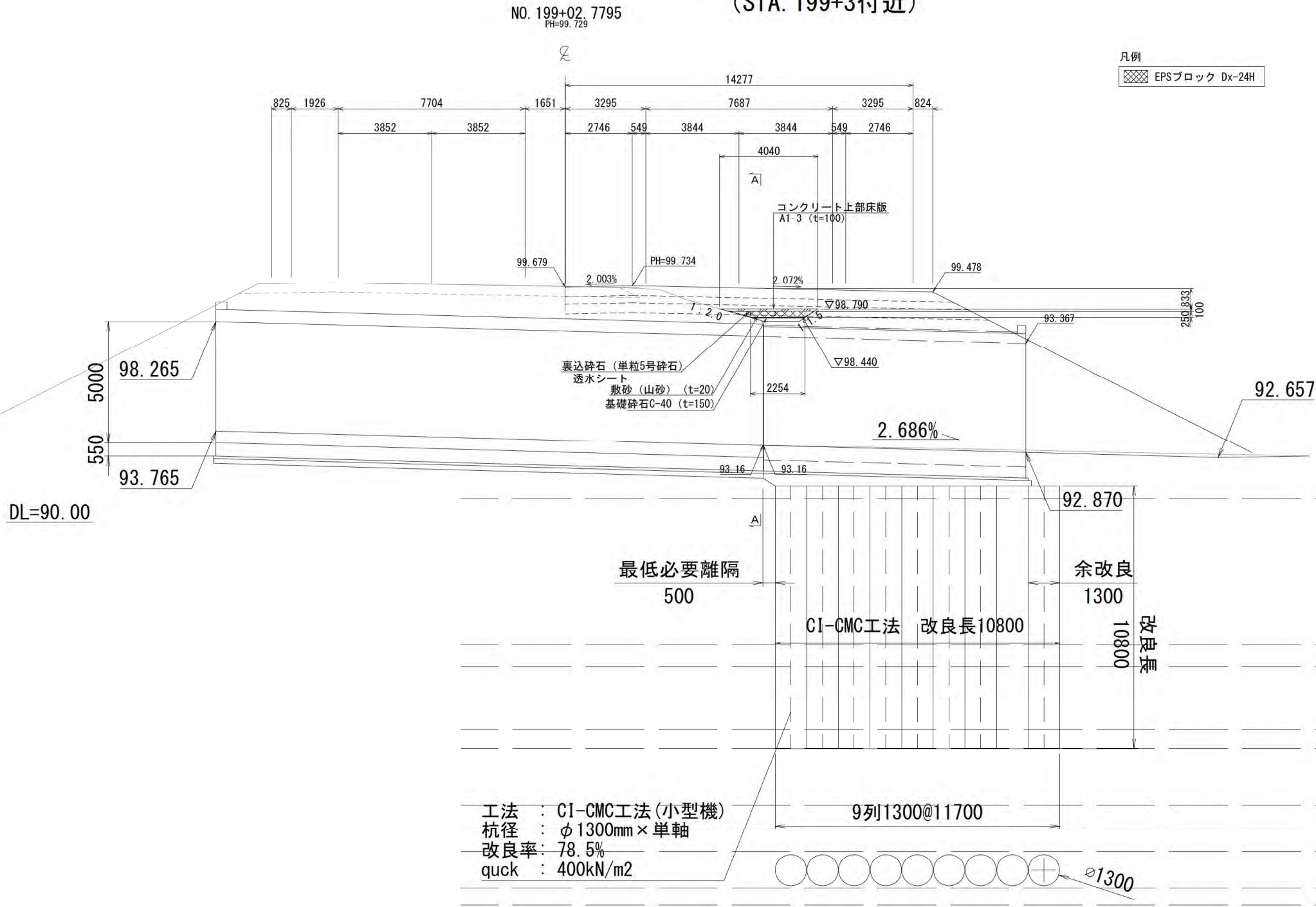
コンクリート床版工 数量表

名 称	規格寸法	単位	数量	備 考
コンクリート上部床版	A1-3	m ³	12.1	12.1m ³ 当り
型わく(上部)	D	m ²	7.59	
溶接金網(上部)	φ6-150×150	m ²	121.81	
目地材(上部)	t=10mm、2箇所	m ²	0.81	樹脂発泡体目地11倍

(上部): コンクリート上部床版を示す
(中間): コンクリート中間床版を示す

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図（１） （STA. 199+3付近）		
縮 尺	S=1:200	図面番号	／
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社		
事務所名	横手工事事務所		

軽量盛土工詳細図 (2) S=1:100
(STA. 199+3付近)

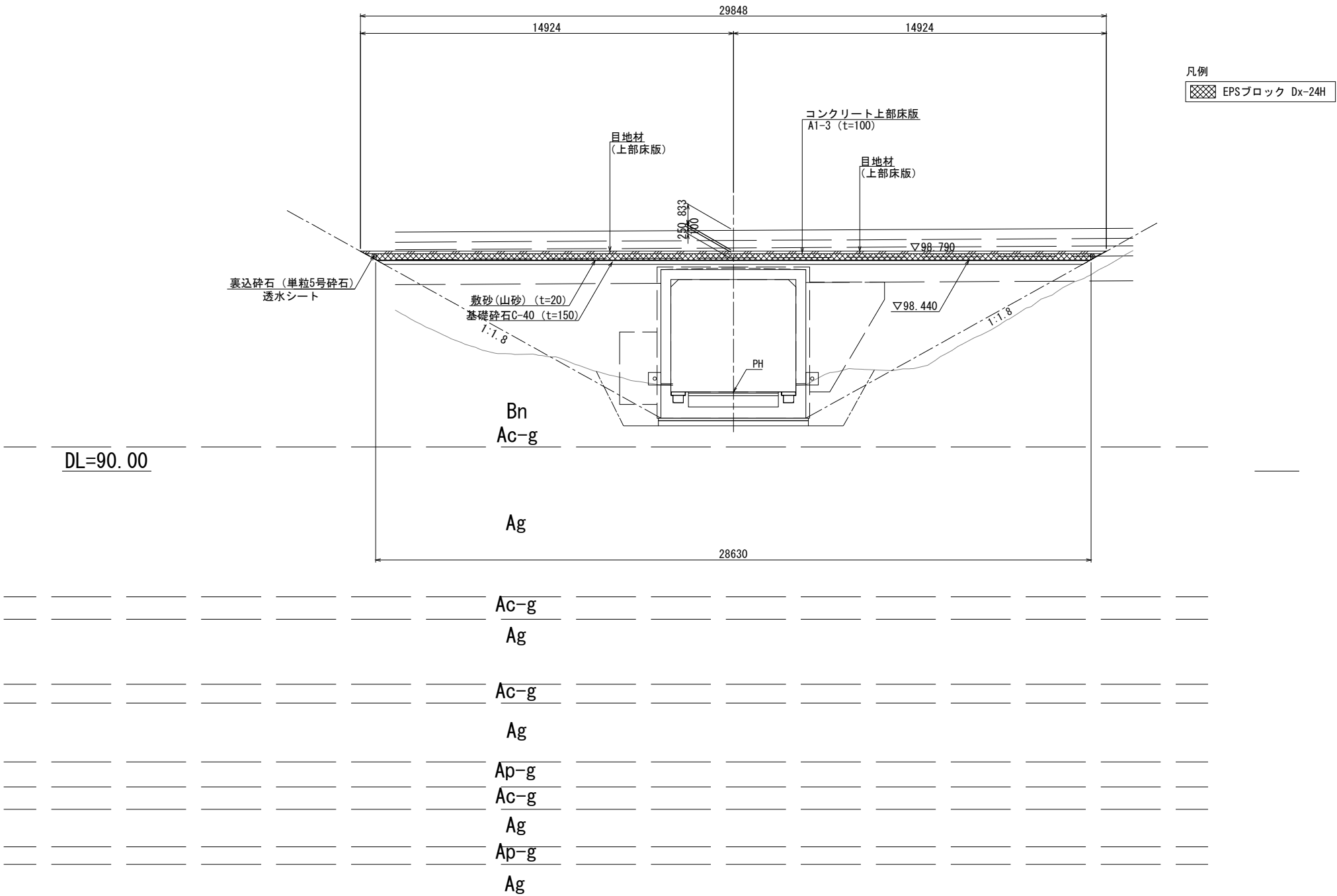


秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図 (2) (STA. 199+3付近)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工詳細図（3）
 (STA. 199+3付近)

S=1:100

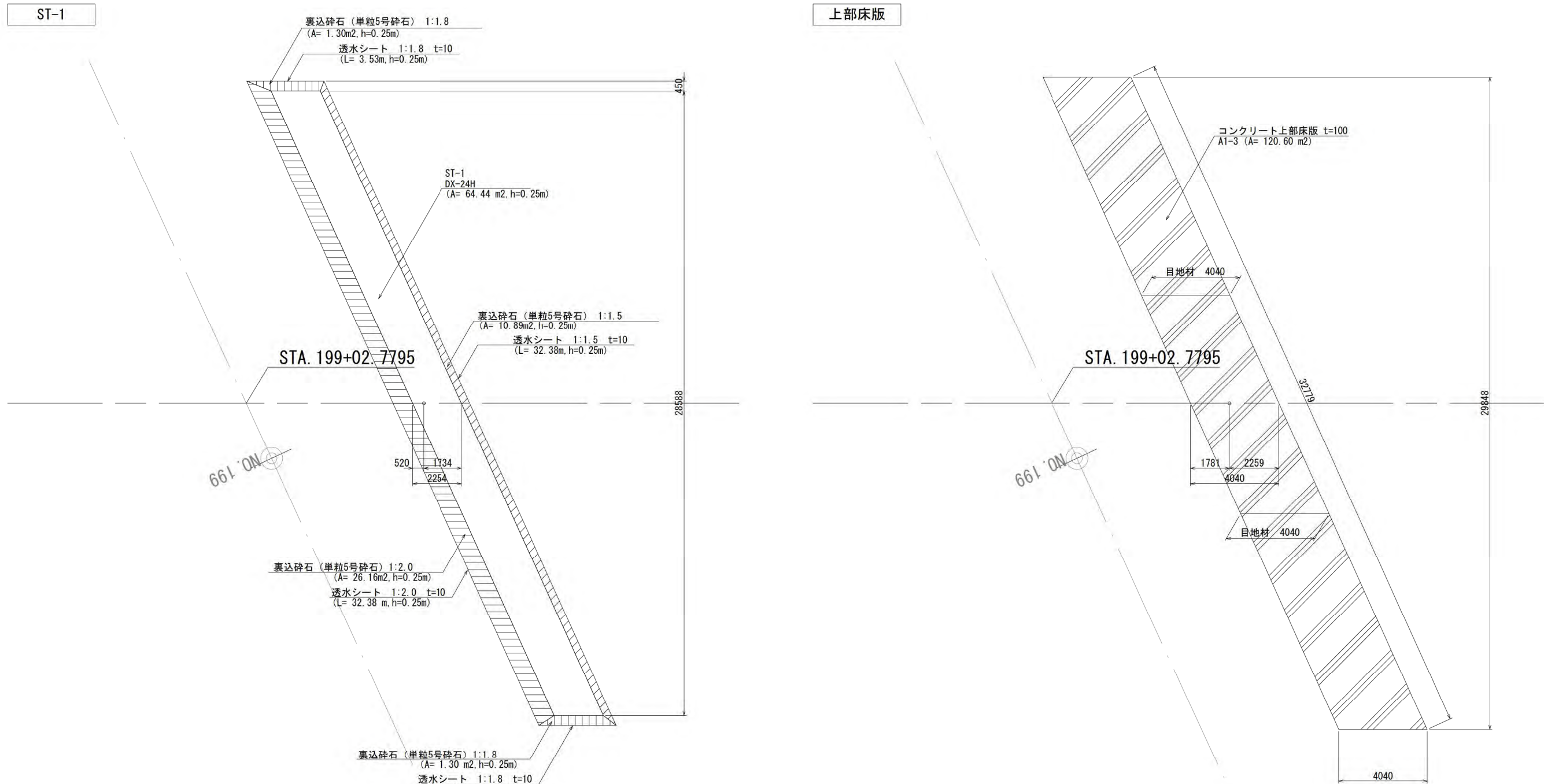
A-A



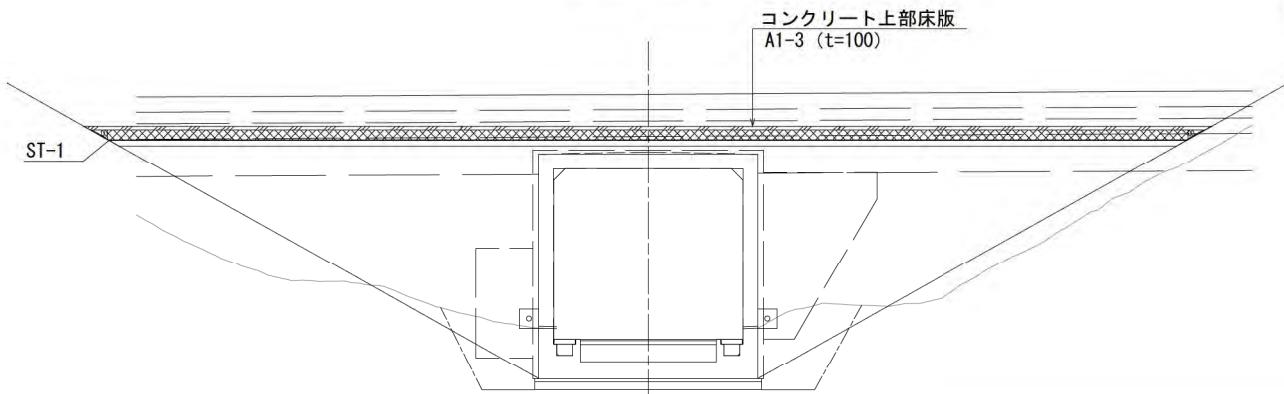
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図（3） (STA. 199+3付近)		
縮 尺	S=1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工配置平面図 S=1:100
(STA. 199+3付近)

110 / 120



配置図 S=1:200

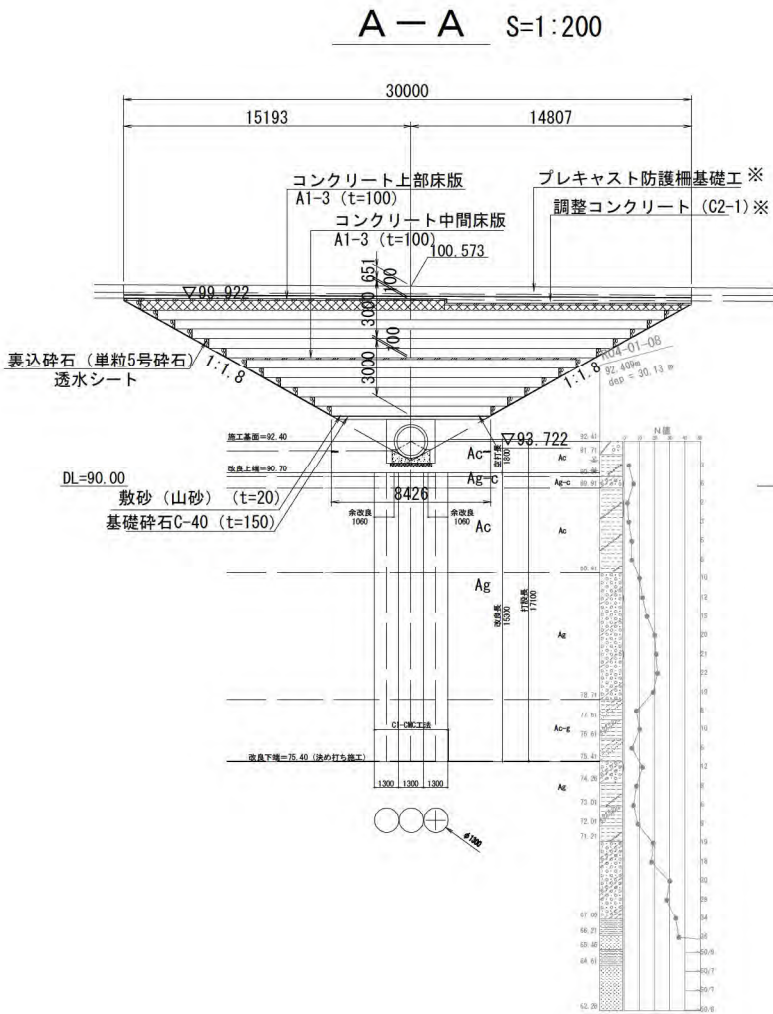
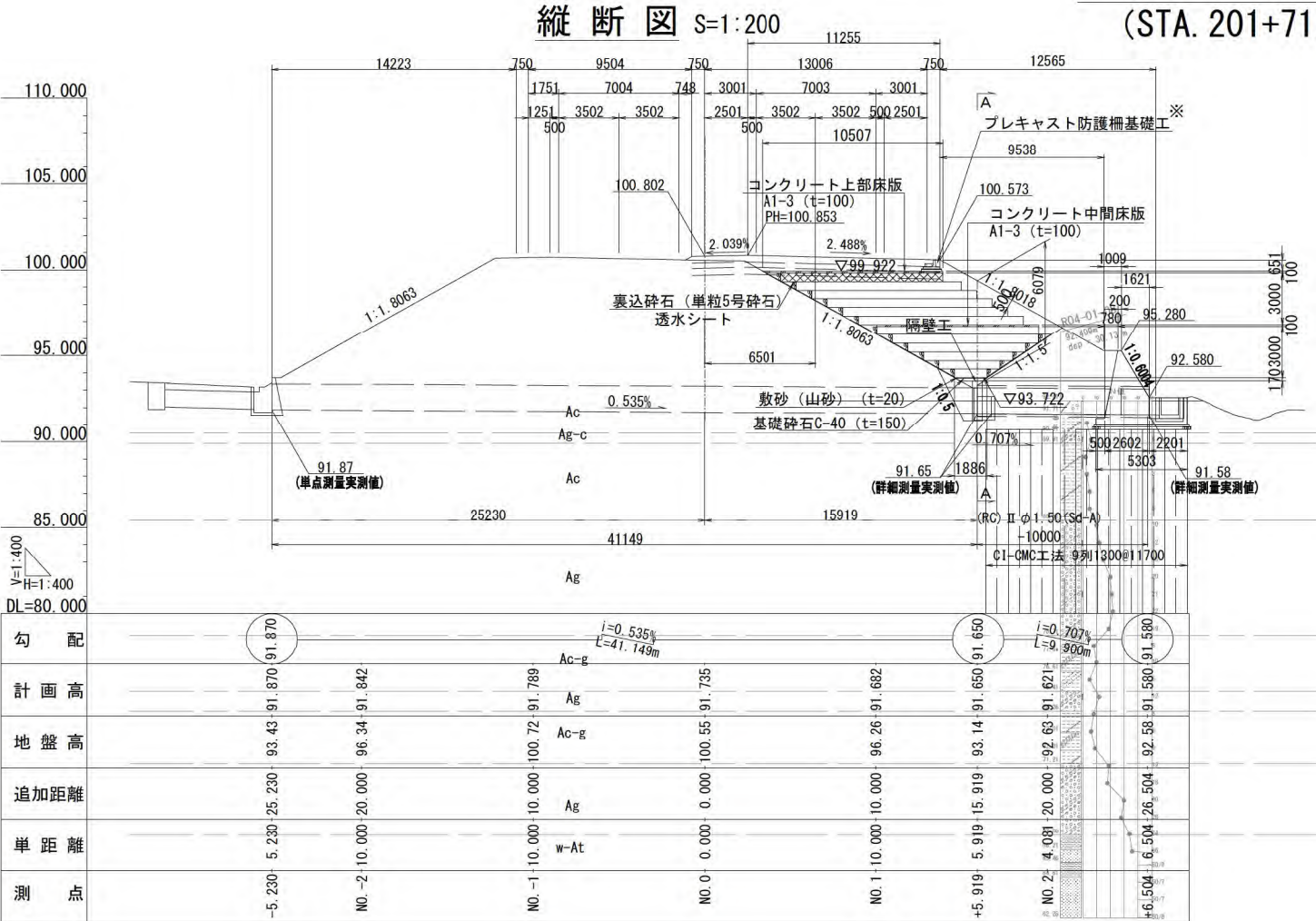


凡例

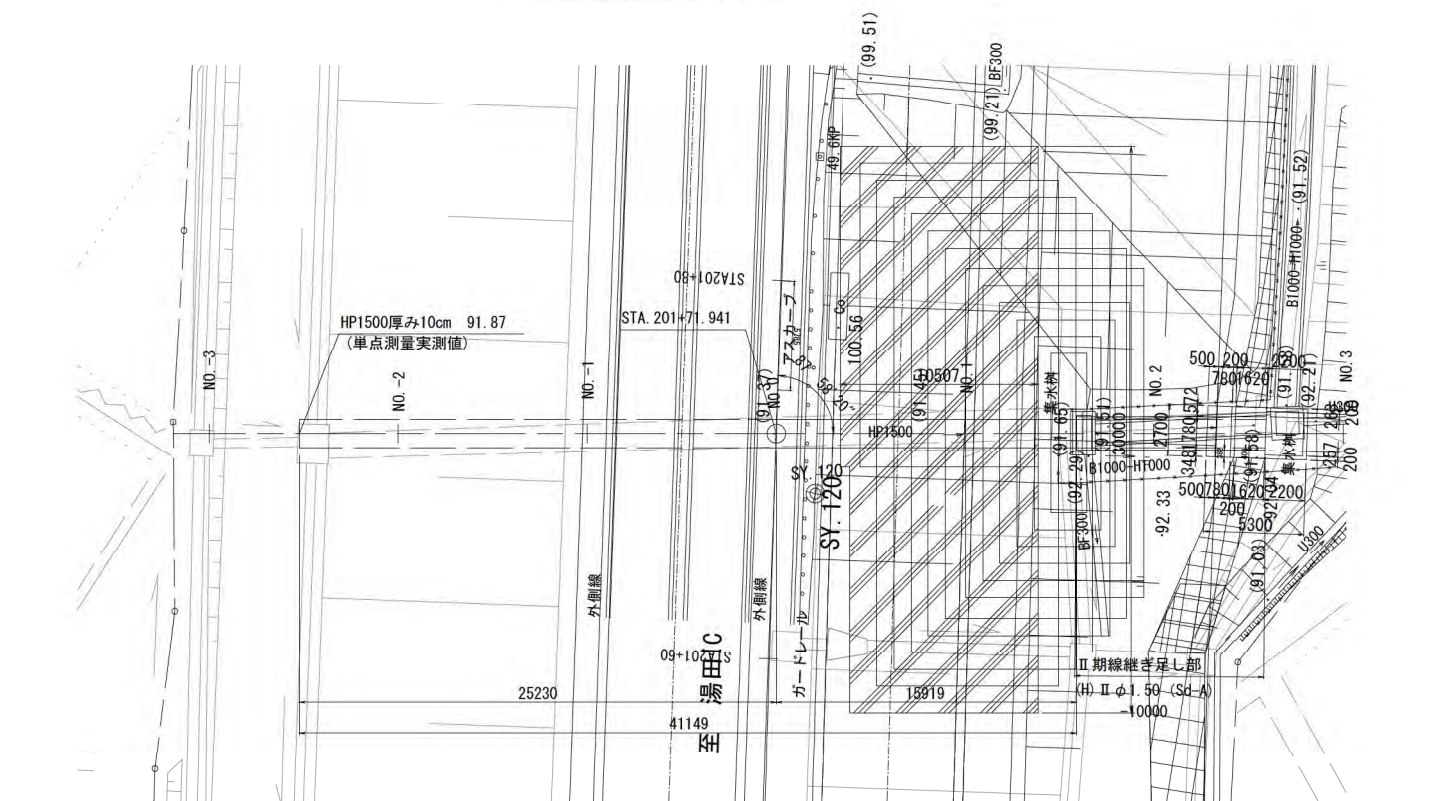
	EPSブロック Dx-24H
	裏込砕石 (1:1.5)
	裏込砕石 (1:1.8)
	裏込砕石 (1:2.0)

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図 (STA. 199+3付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工詳細図 (1)
(STA. 201+71.4付近)



平面図 S=1:200



軽量盛土工 STA.201+71.4付近 数量表

発砲スチロール盛土 数量表 914.5m3当り

名 称	規格寸法	単位	数量	備 考
発泡スチロールブロック	D-20	m ³	809.3	
	Dx-24H	m ³	105.2	
緊結金具	片爪型	箇所	997	レベル2地震動
緊結金具	西瓜型	箇所	3210	レベル2地震動
基礎碎石	クラッシャーラン C-40 t=150mm	m ²	15.89	
敷砂	山砂 t=20mm	m ²	15.89	
透水シート	t=10mm	m ²	510.81	不織布系
裏込碎石	単粒 5号碎石	m ³	105.07	

コンクリート床版工 数量表 47.5m3当り

名 称	規格寸法	単位	数量	備 考
コンクリート上部床版	A1-3	m ³	31.1	
コンクリート中間床版	A1-3	m ³	16.4	
	計	m ³	47.5	
型わく(上部)	D	m ²	12.7	
型わく(中間)	D	m ²	6.3	
	計	m ²	19.0	
溶接金網(上部)	φ6-150×150	m ²	313.8	
溶接金網(中間)	φ6-150×150	m ²	165.6	
	計	m ²	479.4	
目地材(上部)	t=10mm、2箇所	m ²	2.05	樹脂発泡体目地11倍
目地材(中間)	t=10mm、1箇所	m ²	0.94	"
	計	m ²	2.99	

(上部):コンクリート上部床版を示す
(中間):コンクリート中間床版を示す

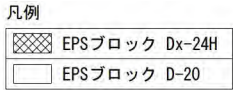
※関連工事にて施工するもので、
本工事施工対象外を示す

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工詳細図 (1) (STA. 201+71.4付近)		
縮 尺	S=1:200	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

※関連工事にて施工するもので、本工事施工対象外を示す

S=1 : 100

112 / 120



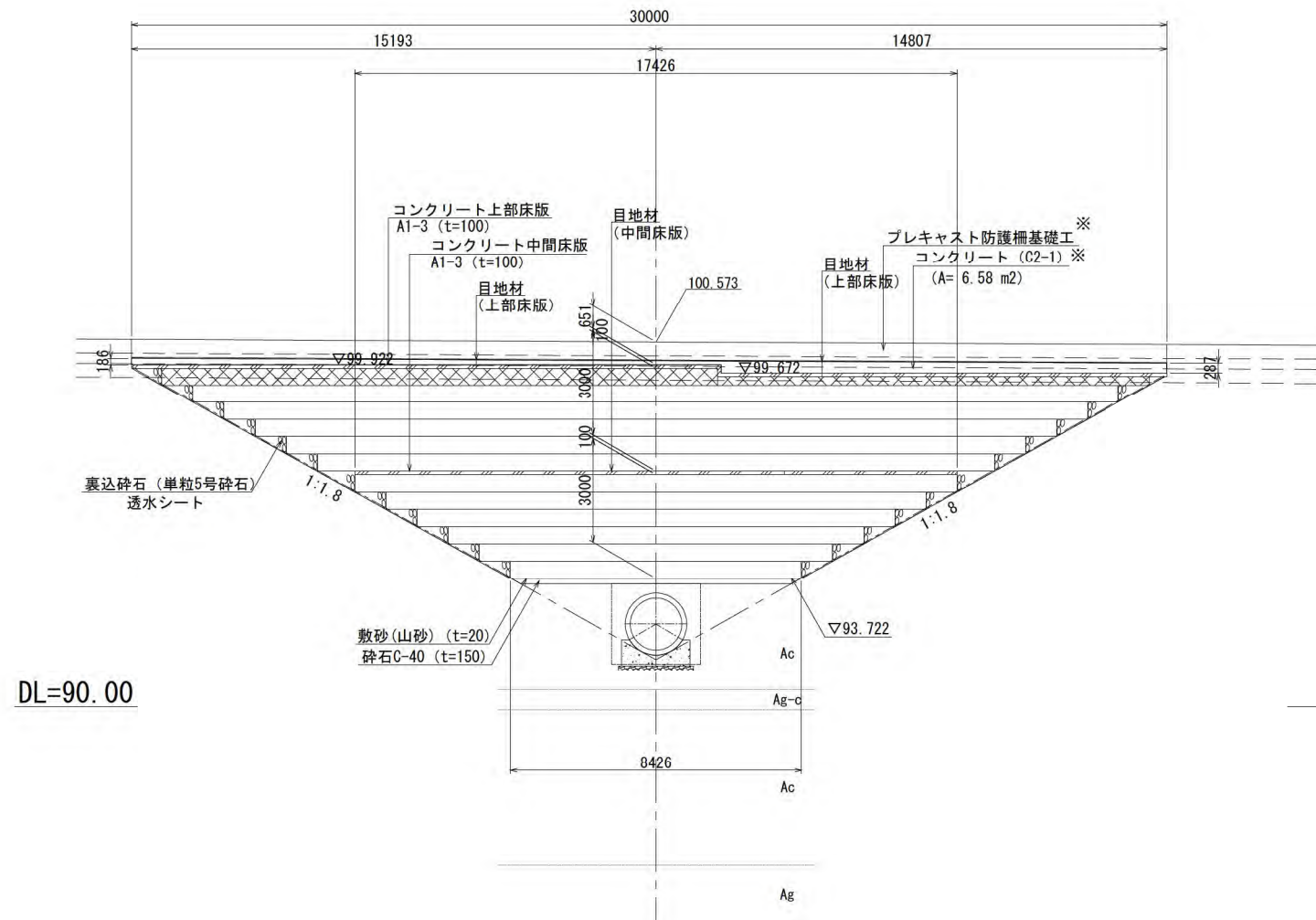
※関連工事にて施工するもので、
本工事施工対象外を示す

秋田自動車道 橋手工事		
図面の種類	軽曹盛土工詳細図（２） （STA. 201+71.4付近）	
縮 尺	S=1:100	図面番号 /
設計会社名	株式会社 片平新日本技研	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 橋手工事事務所	

113 / 120

凡例

	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20

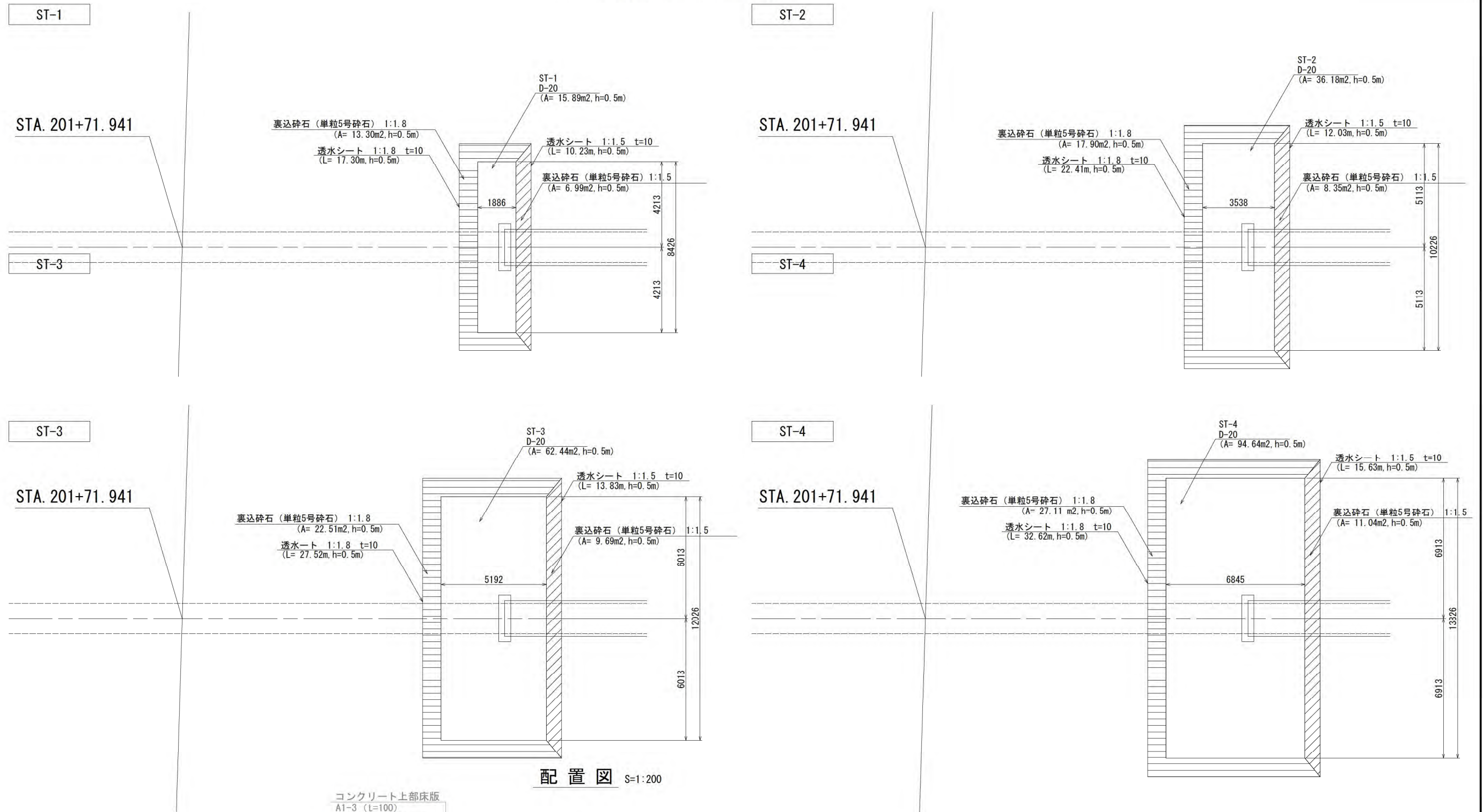
DL=90.00

	秋田自動車道 横手工事	
図面の種類	軽吾盛土工詳細図（3） （STA. 201+71.4 付近）	
縮 尺	S=1:100	図面番号 /
設計会社名	株式会社 片平新日本技研	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所	

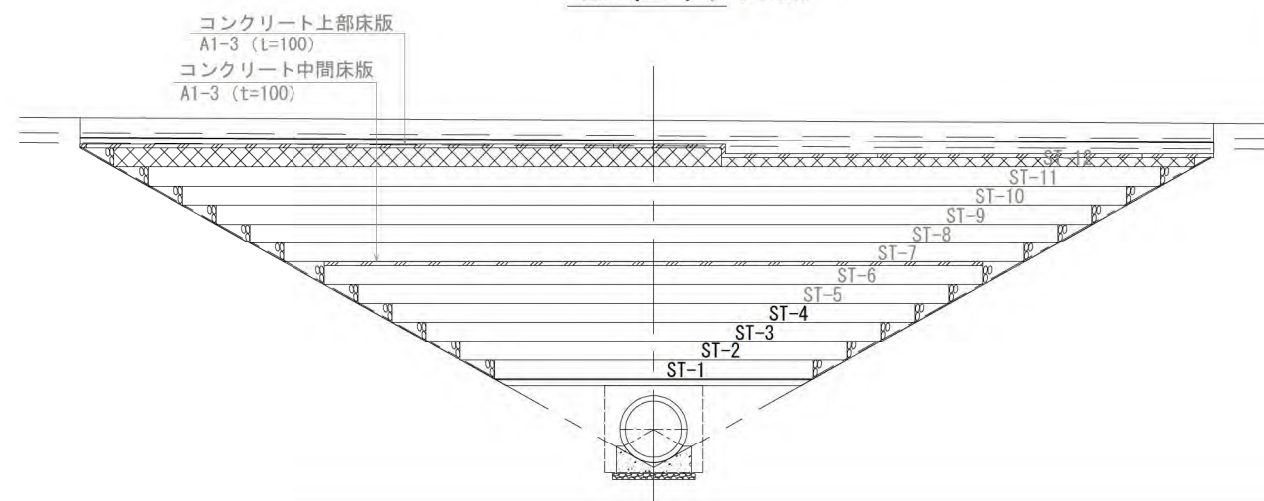
※関連工事にて施工するもので、本工事施工対象外を示す

軽量盛土工配置平面図（１） S=1:100
(STA. 201+71.4付近)

114 / 120



配置図 S=1:200

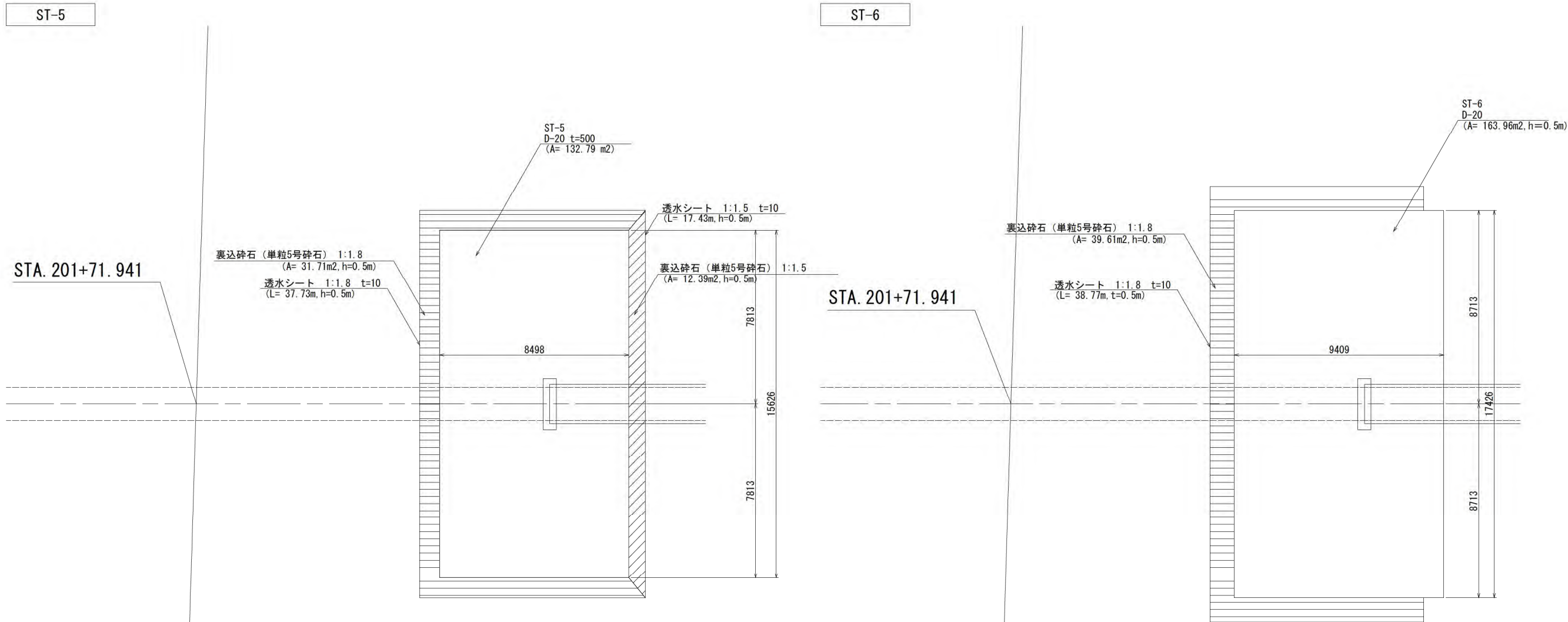


凡例

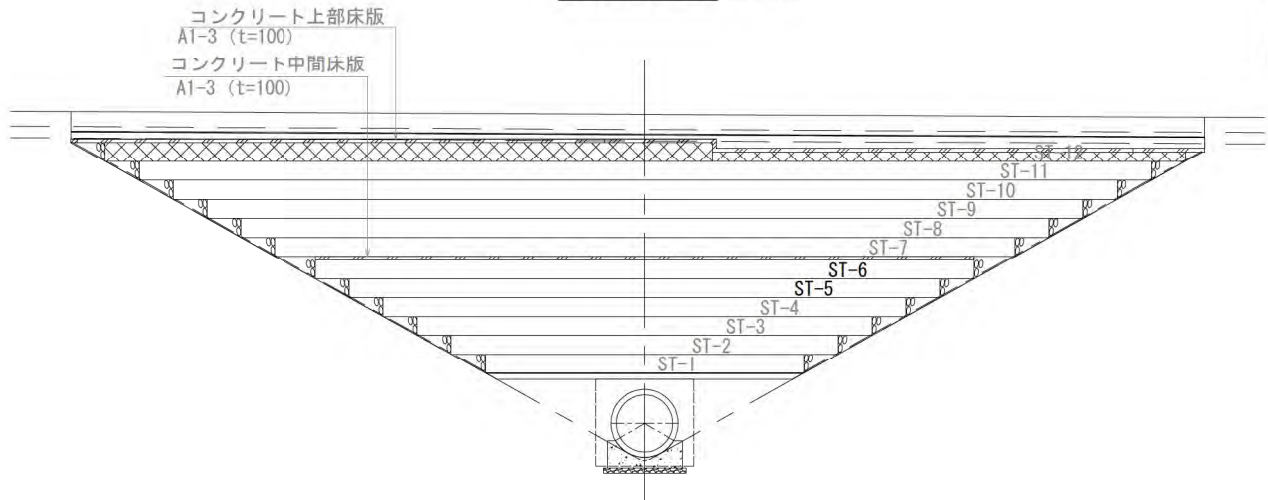
	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込碎石（1 : 1.5）
	裏込碎石（1 : 1.8）

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（１） (STA. 201+71.4付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

軽量盛土工配置平面図（2） S=1:100
(STA. 201+71.4付近)



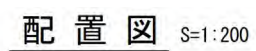
配置図 S=1:200



凡例

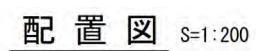
	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込碎石 (1 : 1.5)
	裏込碎石 (1 : 1.8)

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（2） (STA. 201+71.4付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込砕石 (1 : 1.5)
	裏込砕石 (1 : 1.8)

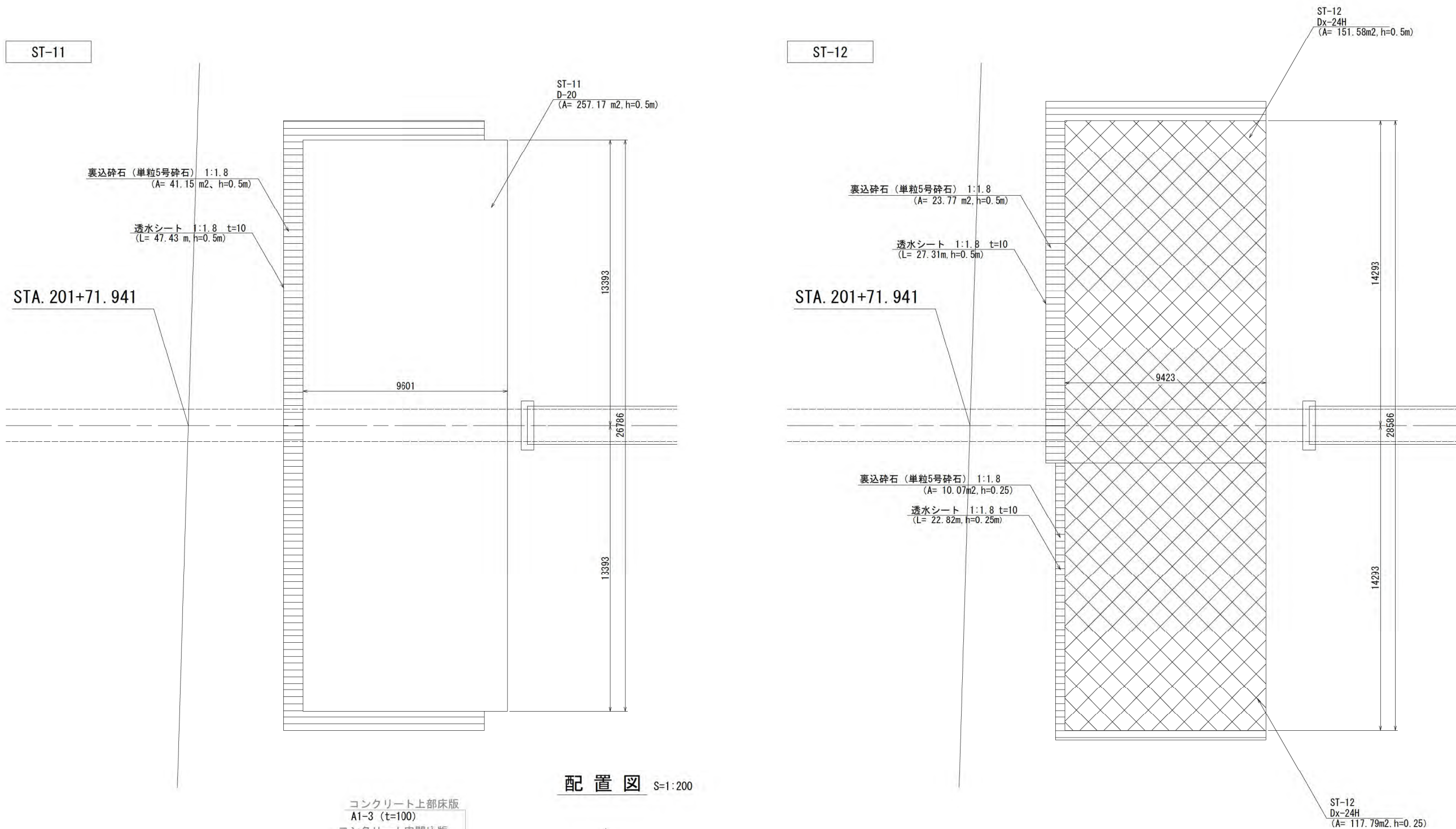
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽曹盛土工配置平面図（3） （STA. 201+71.4付近）		
縮 尺	図示	図面番号	／
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		



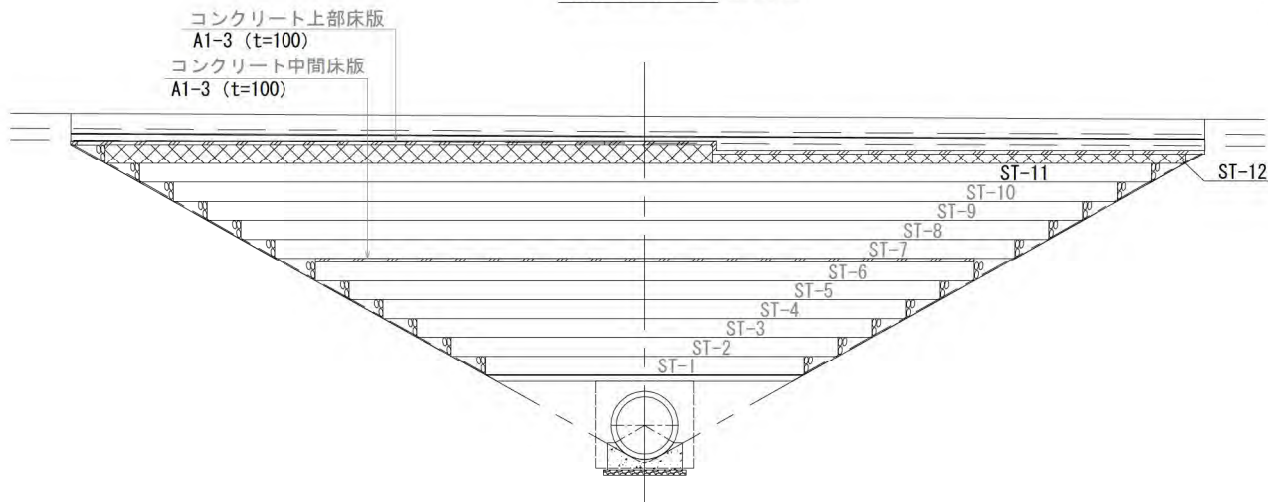
	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込砕石 (1 : 1.5)
	裏込砕石 (1 : 1.8)

秋田自動車道 横手工事		
図面の種類	軽量盛土工配層平面図（４） （STA.201+71.4付近）	
縮 尺	図示	図面番号 /
設計会社名	株式会社 片平新日本技研	
施工会社名		
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所	

軽量盛土工配置平面図（5） S=1:100
(STA. 201+71.4付近)



配置図 S=1:200



凡例

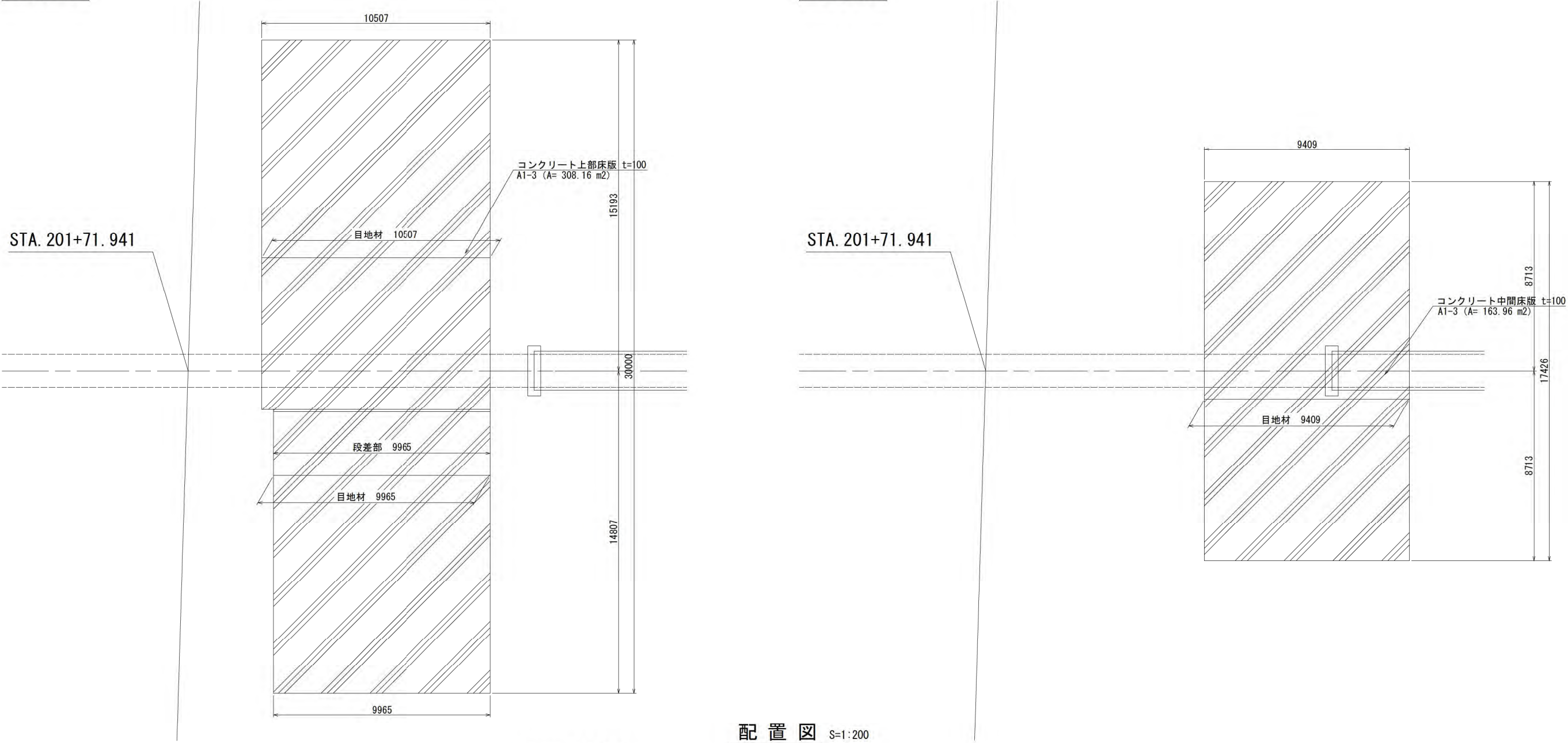
	EPSブロック Dx-24H
	EPSブロック D-20
	裏込碎石 (1 : 1.5)
	裏込碎石 (1 : 1.8)

秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（5） (STA. 201+71.4付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

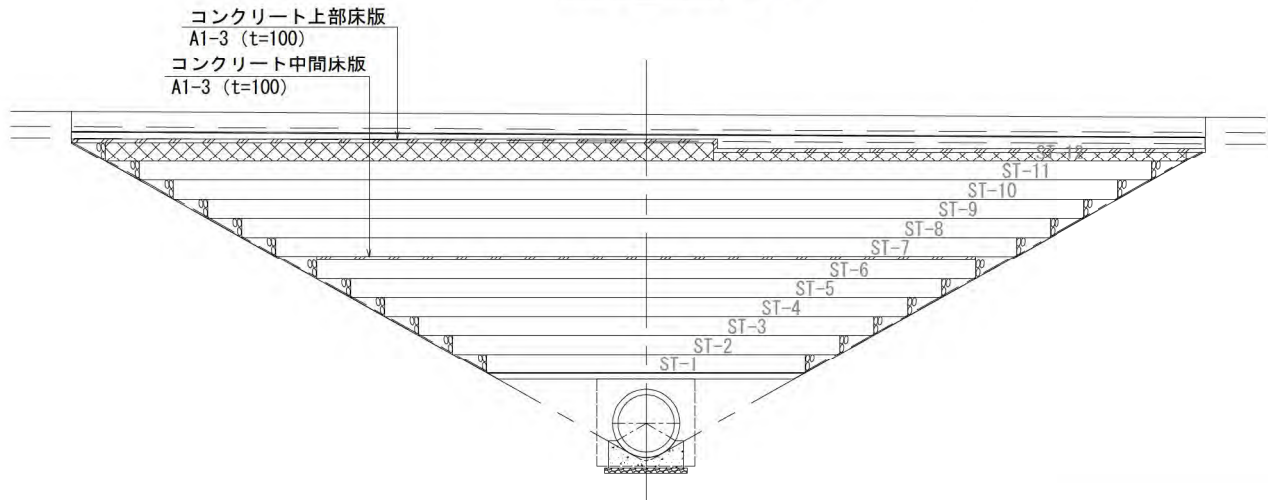
軽量盛土工配置平面図（6） S=1:100
(STA. 201+71.4付近)

上部床版

中間床版



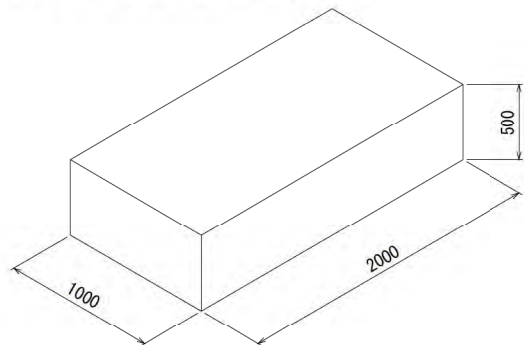
配置図 S=1:200



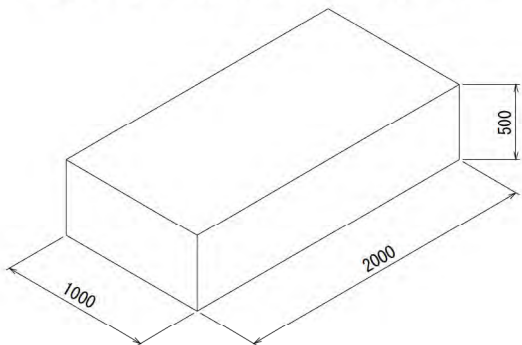
秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工配置平面図（6） (STA. 201+71.4付近)		
縮 尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		

発泡スチロールブロックの基本形状・物性規格 S=1:25

発泡スチロールブロック（型内発泡法）

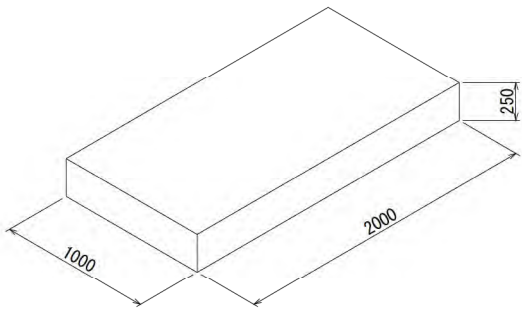


発泡スチロールブロック（押出発泡法）



発泡スチロールブロック物性表

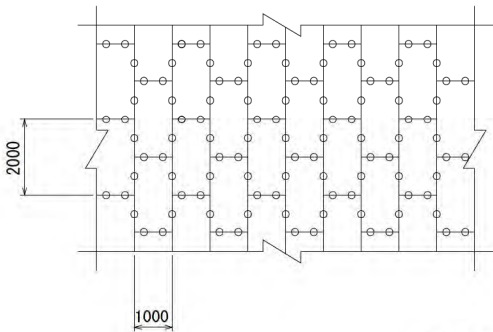
種類	単位	発泡スチロールブロック種別		試験方法
		型内発泡法	押出発泡法	
		D-20	DX-24H	
単位体積重量	KN/m3	0.20	0.24	JIS K 7222
圧縮強度	KN/m2	100以上	200以上	降伏ひずみ時もしくは10%ひずみ時
許容圧縮応力度	KN/m2	50	100	圧縮弾性領域
弾性係数	KN/m2	5000	10000	
燃焼性	燃焼試験	同左	同左	JIS A 9511
	酸素指数	同左	同左	JIS K 7201



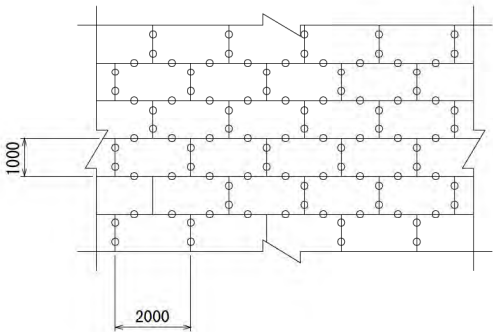
発泡スチロールブロック標準設置図 S=1:100

平面図

ST-1, ST-3, ...



ST-2, ST-4, ...

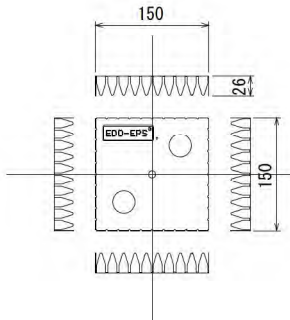


○ 緊結金具

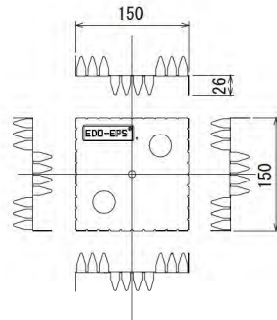
※ EPS開発機構の発泡スチロールブロックを使用すること。
※ ST-1とST-2を1段毎に交互に積み重ねることにより
ブロック交互の目地をずらす。

緊結金具詳細図 S=1:5

片爪型



両爪型



品質と形状

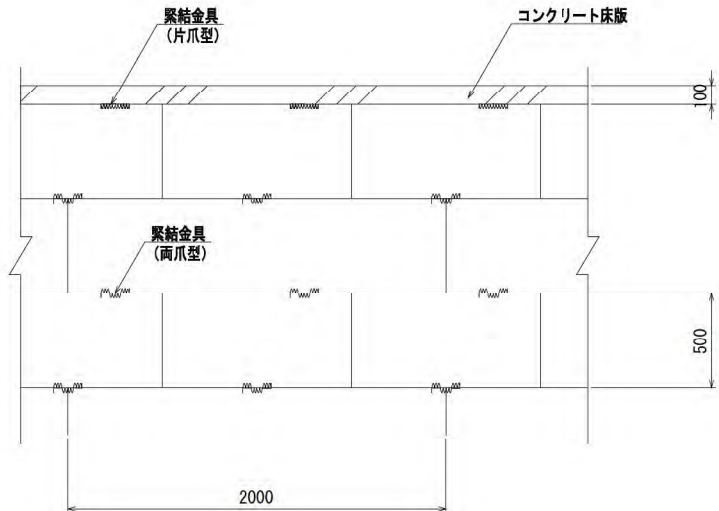
種類	記号	垂鉛の最小付着量	降伏点 N/mm ²	引張強さ N/mm ²
構造用	SGLC	AZ150 (3点平均付着量150g/m ²)	295 以上	400 以上

設置数

条件	個数	ブロックサイズ
発泡スチロールブロック 1㎡当り	4ヶ	2m×1m×0.5m

緊結金具の設置例 S=1:20

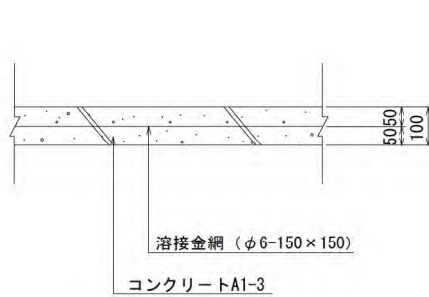
側面図



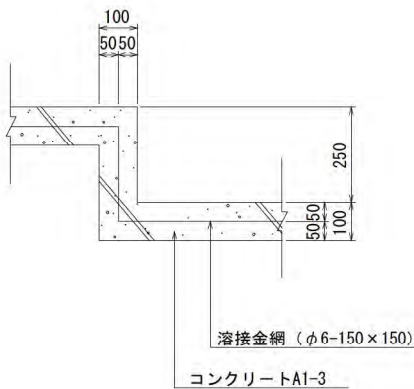
コンクリート床版工 S=1:10

※伸縮目地は10mに1箇所を標準とする
※施工状況に応じて現場で鉄筋を組んでも良い

一般部



段差部



秋田自動車道 横手工事			
図面の種類	軽量盛土工構造図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 片平新日本技研		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 東北支社 横手工事事務所		